

東京大学大学院新領域創成科学研究科
社会文化環境学専攻

2017 年度
修 士 論 文

保育者アンケートに基づく
保育所環境評価ツールの開発に関する研究

A study of evaluation tool development for nursery school
environment based on nursery teacher questionnaire

2018 年 1 月 22 日提出

指導教員 佐久間 哲哉 准教授

駒井 彩乃

KOMAI Ayano

目次

第 1 章 序章	1
1.1 研究背景	1
1.1.1 保育所施設の環境確保	1
1.1.2 保育所・幼稚園で現状取り組まれている評価事例	2
1.1.3 研究の動機づけ	5
1.1.4 施設評価手法 POE	5
1.2 研究目的	5
1.3 研究の構成	6
第 2 章 保育所環境評価ツールの作成	7
2.1 事業者へのヒアリング	7
2.1.1 「福祉サービスの第三者評価」についてヒアリング	8
2.1.2 保育事業者・建築設計者へのヒアリング	9
2.2 保育所における POE のメリット	10
2.2.1 一般的な POE の目的と実施プロセス	10
2.2.2 保育所における POE のメリット	11
2.3 評価ツールの実施・活用モデル	12
2.3.1 POE の実施手法	12
2.3.2 評価ツールの実施・活用モデル	12
2.4 評価内容の選定	13
2.4.1 保育所に求められる環境	13
2.4.2 保育者の職場環境	13
2.4.3 保育所に求められる性能	14
2.4.4 アンケートの設計方針と構成	15
2.4.5 アンケート項目と評価方法	16
2.5 結果の分析方法と提示例	21
2.5.1 対象園の主観的な傾向の提示	21
2.5.2 対象園の相対的な位置づけの提示	22
第 3 章 アンケート調査の実施	23
3.1 実施概要	23
3.1.1 実施手法	23
3.1.2 対象園の概要	30

第4章 アンケート結果と分析	31
4.1 概要	31
4.2 5段階評価	31
4.2.1 5段階評価のばらつき	31
4.2.2 5段階評価の各項目不満率	33
4.2.3 総合評価	37
4.3 複数選択肢による評価	40
4.3.1 不満理由指摘率	40
4.3.2 不満理由の自由記述	47
4.3.3 その他不満場所	51
4.4 職場について	55
4.4.1 リラックス・気分転換・職員間コミュニケーションができる場	55
4.5 自由記述	58
4.5.1 自由記述	58
4.6 まとめ	59
第5章 保育所評価ツール有効性の検証と改善	61
5.1 概要	61
5.2 アンケート実施園の視察	61
5.2.1 視察対象園の概要	61
5.2.2 視察結果	63
■A園	63
■H園	72
■I園	82
■K園	90
5.3 事業者へのヒアリング	102
5.4 まとめ	103
第6章 総括	105
6.1 本研究のまとめ	105
6.2 今後の課題	106
参考文献	107
謝辞	109
発表論文一覧	110
付録	117

第1章

序章

1.1 研究背景

近年、待機児童問題に伴い保育所の増設が進んでいる¹⁾。平成27年4月に施行した子ども・子育て支援新制度において新たに位置づけられた、こども園等の保育機能を持つ施設数も増えている。また国が定める基準を満たした認可保育所以外に、地方自治体が独自に設け、規制緩和された保育所も重要な役割を果たしており、保育所は多様化している。藤浪らは鉄道近接の保育園について実態調査²⁾を行い、電車音や振動が子どもや保育者に与える影響について確認している。また、川井らによる保育室内の吸音不足による喧騒性の指摘³⁾もあり、体調影響への懸念がある。さらに保育所の新設反対運動も社会的な問題となっており、保育所からの音や周辺道路の交通量の増加などが理由として挙げられている。保育施設を取り巻く環境への関心は高まっており、量的拡大が図られる一方で保育所の施設環境の質の低下が懸念される。

1.1.1 保育所施設の環境確保

保育所施設の環境はⅠ.施設計画・設計とⅡ.施設運営の2つの段階で形成される。

前者では認可保育所で「児童福祉施設最低基準」⁴⁾、認可外では「認可外保育施設指導監督基準」⁵⁾が厚生労働省により定められている。しかし必要諸室と子ども一人当たりの面積の規定のみであり、例えば学校施設に関する文部科学省の「学校施設整備指針」の様な保育施設の設計・整備指針等は定められていない。さらに保育所の認可は地方自治体が行うため、最低基準の位置づけである法律では、自治体ごとに基準の差異があるのが現状である⁶⁾。

また後者の運営段階では厚生労働省の「保育所保育指針」⁷⁾に平成20年より新たに位置づけられた「保育所自己評価」や「福祉サービス第三者評価」が存在するが努力義務であり、その内容は保育指針や理念、保育内容が主な評価になっている。

1.1.2 保育所・幼稚園で現状取り組まれている評価事例

現状で取り組まれている保育所評価の事例として前項で示した厚生労働省による「保育所における自己評価」と「福祉サービスの第三者評価」がある。その他にアメリカで開発され、日本語に翻訳された保育の質を総合的に評価する「保育環境評価スケール」が出版されている。また保育所と似た機能を持つ幼稚園においては文部科学省の「学校評価」があり、以下にそれぞれの概要を示す。

① 保育所における自己評価⁸⁾

保育所保育指針（平成20年3月厚生労働省）において、保育士等及び保育所の自己評価並びにその公表が努力義務とされ、保護者が入園を選択するという保育所の特性や、地域社会での公的な施設として、利用者や地域住民への説明を果たすものとしている。各保育所が自らの保育を振り返ることを評価の基本とし保育の計画、実践、評価、改善という一連の流れを構造的にとらえ、組織的に取り組んでいく必要性が書かれているが、評価項目が具体的に明文化されているわけではない。各々の保育理念への達成度などを評価し、項目自体も各保育所が設定することとなっている。

② 厚生労働省「福祉サービスの第三者評価」⁹⁾

保育所保育は福祉サービスの一環に位置づけされており、社会福祉法第78条の下、サービスの向上を援助するために福祉サービス第三者評価事業が行われている。各都道府県に第三者評価推進組織が設置されており、認証をうけた評価機関が評価申込のあった保育所のサービス内容を評価する。結果はWebで公開されている。社会福祉法人・全国社会福祉協議会が平成28年に「第三者評価内容評価基準ガイドライン（保育所版）」¹⁰⁾を出している。評価項目は全部で20あり、保育内容に関する評価が主である。環境に関する項目も「乳児保育（0歳時）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している」といった具体的な施設や設備環境の評価ではなく、どのような環境が適切といえるかの議論はない。また飽くまでもガイドラインであるため、実態は各都道府県で評価基準や内容が様々であり、全国の保育所の画一的な評価は行われていない。なお平成24～27年度における受審状況は全体で15.8%となっている¹¹⁾。

③ 保育所評価スケール

アメリカで開発された保育の質の測定手法。子どもの年齢ごとに3つのスケールが用意されている。

A：保育環境評価スケール①幼児版¹²⁾

B：保育環境評価スケール②乳児版¹³⁾

C：新・保育環境評価スケール①〈3歳以上〉¹⁴⁾

それぞれ Early Childhood Environment Rating Scale -Revised Edition (=略称 ECERS-R) (1998 年)、 Infant and Toddler Environment Rating Scale -Revised Edition (=略称 ITERS-R) (2003 年)、また ECERS の第3版 (2015 年) の日本語訳。日本向けの解説も付け加えられている。A は2歳半～5歳、B は生後30ヶ月未満、C は3～5歳が対象である。認定こども園、幼稚園、保育所での自己評価に活用が期待される。

評価者は実際に保育現場に赴き、少なくとも連続で3時間の観察をしながら、評価スケールに記載された内容をスコアシート評価していく。評価項目は6～7つのサブスケールとそれを構成する中項目、さらに詳細な小項目からなり、小項目を「はい」「いいえ」で回答していくことで中項目に1～7の点数が付けられるシステムとなっている。小項目は悪い条件から徐々に良い条件へと変わるように段階的な表現がなされており「はい」の数が多い程、満点の7点に近づく。

全てを評価するのに観察で4時間、保育者への質問に45分かかると想定されており、また評価者は予め評価スケールをよく読み込んで、保育の邪魔にならないよう配慮をしながら行うことが推奨されているため、実施へのハードルはやや高い。

評価内容は7つのサブスケールの内6つが保育活動に関するソフト的な内容であるが、1つだけハードに関する「空間と家具」の項目があり、「室内空間」「養護・遊び・学びのための家具」「安心して落ち着ける空間」「遊びと学びのための室内構成」「子どもに関する展示」また ECERS のみ「ひとりまたはふたりのための空間」「粗大運動遊びの空間」「粗大運動遊びの設備・施設」の中項目がある。

さらに ECERS-R と ITERS-R には「保護者と保育者」のサブスケールがあり「保護者との連携」「保育者の個人的ニーズへの対応」「保育者の仕事環境」「保育者のスーパービジョンと評価」「保育者研修の機会」の中項目が盛り込まれている。

④ 幼稚園における「学校評価」

幼稚園は文部科学省の下、学校施設の枠組みにある。学校教育法に基づき平成 14 年より幼稚園も学校評価を実施しなければならず、その目的は保護者が入園を選択する際の基本的な情報の提供と学校（幼稚園）運営の改善を図るためとしている。評価形態は 3 つからなる。

【自己評価】	各学校の教職員全員が行う評価。義務化
【学校関係者評価】	保護者の代表、地域住民等の学校関係者などにより構成された評価委員会等による評価
【第三者評価】	学校とその設置者が実施者となり、学校運営に関する外部の専門家を中心とした評価

評価項目は目標に応じて各々定められることとなっているが、「幼稚園における学校評価ガイドライン」（文部科学省）¹⁵⁾には参考例が記載されている。その例では教育過程・指導、安全管理、組織運営といったソフト面の評価が主であり、ハード側は教育環境整備として「施設・設備の安全・維持管理のための点検の取組の状況」「施設・設備の安全・維持管理のための整備（耐震化、アスベスト対策を含む）の状況」「遊具・用具・図書等の整備の状況」があげられている。

しかしここで考慮すべきは、幼稚園には「学校施設整備指針」による施設設計が行われているのであり、保育所とは違い幼稚園の環境整備が予めなされていると考えられる。従ってこの評価をそのまま保育所にあてはめることは出来ない。

以上より現状、保育所で行われる評価は施設環境について具体的に考慮されているとは言えず、どのような環境が保育所に必要であるかの議論も十分に行われていない。従って保育環境の質の維持・向上に機能しているとは言えない。

1.1.3 研究の動機づけ

以上より、保育所では施設設計について法律の最低基準しかなく、また認可主体である地方自治体ごとに保育所環境の差異があること、認可外についても地方独自の基準で保育所が設置されていることを述べた。また運営の段階で行われている保育所評価は保育の施設環境・ハード側に関する評価はあまり行われておらず、またその妥当性の議論もなされていない。従って保育施設の環境の質を維持・向上していくために機能しているとは言えないことを確かめた。

人格形成や身体的成長の著しい乳幼児が健やかで安全に過ごす施設として、保育環境は常に考えていくべきであるが、そもそも保育者や事業者が保育に必要な環境とは何か、きちんと回答することは難しいのではないか。特に、現場で実際に保育活動を行っていない事業者や経営者は、保育環境の問題について正しく理解できる状態にあるのか疑問がある。そこで保育にたずさわる人達が、自分たちで現状の問題を把握する手段が必要ではないだろうか、ということが本研究の動機である。保育施設の環境を評価していくことで、諸問題を発見し、改善の手立てを考える。

1.1.4 施設評価手法 POE

建築分野では POE (Post Occupancy Evaluation) 、日本語では「居住後評価」「利用者満足度調査」等に訳される施設評価がある。建物やある室内の過ごしやすさ、使い勝手等をその空間の調査・評価するもので、1960 年代に欧米から始まり、建物用途や目的によって評価ツールが開発されている。現在の日本でもオフィスの知的生産性向上を目的とした SAP¹⁶⁾や住宅の室内環境を総合的に評価し、快適性や健康性への影響を把握する POEM-H¹⁷⁾などがある。

しかし、現状で保育所に特化した POE は存在していない。保育所のための POE を整備することで、保育所環境を把握していけるのではないだろうか。

1.2 研究目的

以上より本研究では POE 手法を用いて、保育に携わる人たちが自身の保育所の問題を把握できる、保育所施設の環境評価ツール開発を目的とする。ツールにより得られた諸問題を改善することで、施設環境の質の維持・向上の一助となることを願い、昨今の保育所が抱える社会的課題を改善し信頼を得ることを期待する。

1.3 研究の構成

第1章では、保育所の社会問題と保育所の施設環境確保に関する法や制度について述べ、これらを研究背景とし、本研究の目的をまとめた。

第2章では保育所評価ツールの作成を行い、評価手法の選定、ツールの実施モデルや活用方法についての検討、評価項目の選定、また結果表示の在り方を検討する。

第3章では、2章で設定した評価項目の妥当性や改善点を把握するため、実際の保育所でアンケート調査を行う。

第4章では調査結果についてまとめ、アンケート項目の回答分布や、保育所ごとの評価傾向について分析する。

第5章では、3章で実施したアンケート結果と実現場の対応を確認するため、アンケート対象園の視察を行う。またアンケート結果を事業者にフィードバックし、ツールの改善点や有効性の確認をする。

第6章では本研究を総括し、今後の課題について述べる。

第2章

保育所環境評価ツールの作成

2.1 事業者へのヒアリング

保育所環境評価ツールの開発にあたり、事業者にヒアリングを行った。まずは現状取り組まれている保育所評価として「福祉サービスの第三者評価」について話を聞き、保育所を評価することについて、どのように捉えているかを尋ねた。また保育所が抱える問題や事業者の目線から、現場についてどういった事を知る事ができるとメリットを感じるかについて聞いた。

2.1.1 「福祉サービスの第三者評価」についてヒアリング

「福祉サービスの第三者評価」は義務化されておらず、受審率も低い。実際にこの評価を受けている保育所ではどのような目的から受審し、またその後、評価をどのように捉えているのかを調査するため、実際に事業者にはアヒアリングを行つた。

対象は Web 上で公開されている結果から「福祉サービスの第三者評価」を受審していると確認出来た東京都内の保育所を選定し、その事業者の代表に話しを伺った。事業者は保育所・学童保育施設の運営、託児サービスや開園希望者へのコンサルティング等を行っており、東京都・神奈川県・千葉県・大阪府で 100 を超える施設を運営している。期間は 2017 年 5 月中で取締役の方にメールにて話しを伺った。

質問事項は ①受審の目的 ②受審園の選定基準と受審スパン ③実際に第三者評価を受けての感想 の 3 点である。

各質問への回答は以下の通りである。

① 受審の目的

第三者評価そのものの義務づけはないが、補助金をもらう上で第三者評価に取り組んでいることが様々なプラスになることがある。また、内部の目だけではなく、外部の目に触れることで学びを得ることができる。職員・利用者アンケートを取ることで現場だけでなく我々経営陣にとっても客観的な評価を得られる機会として重要だと思っている。

② 受審園の選定基準と受審スパン

基本的に園では決めていない(経営側が園に受審の指示を出す)。事前の準備なんかも多くあり現場からはあまり好まれない。開園してから 3 年目くらいを目安にその後 2 ～ 3 年に 1 回のペースで受審をしている。

③ 実際に第三者評価を受けての感想

自分たちの取り組みを外部に説明することが必要で、それが自園を客観的にとらえる良い機会になっている。定期的に受審することで過去との比較もできる。外部から取り組みについて評価されることで自信にも繋がり、園長・職員それぞれのモチベーションに繋がると思っている。

以上より第三者評価について、その有用性や意義を認めており、また受審することでメリットがあると感じている一方で、現場の職員からは準備や手間があるために好まれていないことが窺える。定期的な受審によって対象園に改善が見られるかといった視点からも第三者評価を利用しており、また経営陣だけでなく、現場職員にも評価結果をフィードバックすることで保育者のモチベーションになることが示唆される。

2.1.2 保育事業者・建築設計者へのヒアリング

評価ツールの作成にあたり、ツール使用者がどのような問題を知ることができるとメリットを感じるかを把握する必要がある。そこで保育所の運営者や建築設計者に直接お会いし、話を伺った。メンバーは2.1.1にてヒアリングを行った事業者1名とその事業者の保育所設計を担当している建築士1名、質問者である筆者の3名である。現在保育所が抱える問題についても聞く事ができた。以下にヒアリングの結果をまとめる。

■ ツールで把握したいこと

保育所運営者

- ❖ 園を作る側と運営する側は別だから互いのことが分かっていない
- ❖ 環境を正しく理解したい
- ❖ 壊れてから報告がくるよりも、壊れる予兆を把握したい
また、判断するのに便利でかつコストが予測できると良い
- ❖ 修繕の予算は決まっていないから、今年度はこの部分をまとめて改修工事しようといった感じで確保したい
- ❖ 園側は何が騒音か、という問いに答えられない
- ❖ 現場が文句を言われた時に改善すべきなのか。そういうものなのか

建築設計者

- ❖ 園にどんなスペースが必要なのかは設計者も一番知りたい
- ❖ 園の運営会社によって各階に配置する保育室の年齢が違う
緊急時の避難を考えて0・1歳児を下の階に配置することもあれば園庭アクセスをとって年長組を下に置く考え方もある
- ❖ 保育園でお金をうまないスペースの必要性
行政はスペースがあるとすぐ保育室にしたがる

■ 保育所が抱える問題等

保育所運営者

- ❖ 保育者同士がオフコミュニケーションする場がない（職員室のような）
最低限のコミュニケーションのみ。もっと豊かになってほしい
- ❖ 男性保育者の居場所が無い。男性更衣室、逆セクハラ、保護者から男性職員へのクレーム
- ❖ レストスペース、シャワー室の必要がある
- ❖ 保育者のプライベートの充実
- ❖ 現場（保育者）が頑張ってしまうから本社に伝わらない事案がある

以上のヒアリングでは、運営者・建築設計者・保育者の三者がそれぞれ分離してしまい、互いのことがよく分かっていない状況のあることが示唆される。現場で問題が起こっていても、その場で保育者が対処をしてしまうため、運営者や設計者にその情報が入ってこないなどの問題点が明らかになった。

2.2 保育所における POE のメリット

ここでは保育所における POE を実施した際のメリットについて、ヒアリングの回答を踏まえながらまとめる。まずは一般的な POE の目的とプロセスについて示す。

2.2.1 一般的な POE の目的と実施プロセス

POE の主な実施目的は 3 点ある。①建物を効率的に管理していくための方針や戦略を得るため。②建物環境の現状を正確に把握しデータを入手することで、管理・運用、点検・保守、拡張・改修といった流れに一貫性を持たせるため。③新築を計画・設計する際の参考データとするためである。

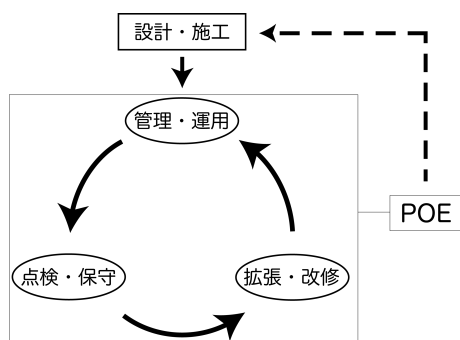


図 2.1 POE の目的

2.2.2 保育所における POE のメリット

以上を踏まえた上で、POE を保育所で実施した際に得られる効果について示す。ヒアリング結果をもとに、保育事業者・経営者、保育者、保育所の建物の設計者の三者の視点から考える。

保育事業者・経営者

1. 改修前にその方向性や設計指針を得る、コストの検討
2. 保育所間の環境性能の良し悪しの比較・把握による一元管理を促し、また運営方法へのフィードバックする
3. 建物や設備の劣化、運用変化による不具合発生などを明らかにする
4. データを蓄積し、新たに保育所を計画する際の参考とする

保育者

1. 保育者の働きやすさの向上
2. 保育園児にとって必要な環境に関心を持ち、また子どもの声を代弁する

建築設計者

1. 設計意図通りの使用や、性能が実現しているかの把握
2. 新たな保育所設計の指針を得る

上記をふまえると保育所における POE は、保育事業者・保育者・建築設計者の相互理解を深めるコミュニケーションツールとなることが期待できる。ヒアリングでは、保育所で問題が起こった際、現場の保育者が頑張って解決に取り組んでしまうため、事業者や経営陣にまでそれらの問題が上がってこない、といった意見があったが、POE を用いて現場からの声を拾い上げることで、情報の共有が行われる。

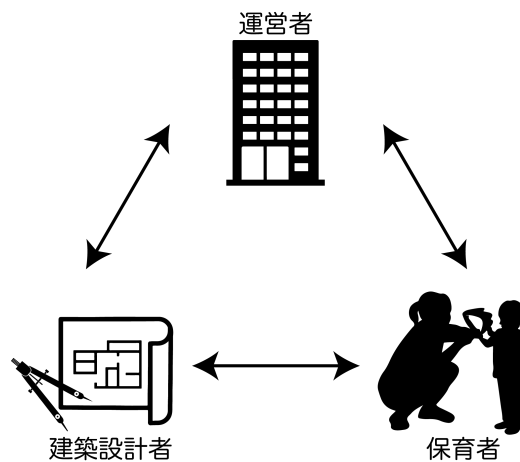


図 2.2 POE 実施によるコミュニケーション

2.3 評価ツールの実施・活用モデル

2.3.1 POEの実施手法

POEでは物理測定と心理測定の2つがある。前者は測定機器の準備や測定者に専門的な知識を必要とし実施のハードルが高い。一方後者では施設利用者にアンケートやヒアリングを行うもので、保育所では保育者が回答者となる。本ツールでは保育者へのアンケートを用いて多くの保育所で手軽に利用できるものとした。

2.3.2 評価ツールの実施・活用モデル

具体的な評価ツールの実施・活用モデルを示す(図2.3～図2.5)。アンケート実施の主体者は保育事業者や運営者であり、回答者は施設を利用する保育者である。運営者は保育者の声を聞き、実際の現場での不満や問題を把握し今後の運営方法を考える手立てとする。また保育者は回答することで保育に必要な環境とは何かを改めて考える契機となる。事業者が複数の保育所を持つ場合、各施設間を比較し質のばらつきの把握に役立てる事ができ、継続的にアンケートを実施することで建物や設備の劣化や、運用変化による不具合の把握に活用される。



図 2.3 実施モデル

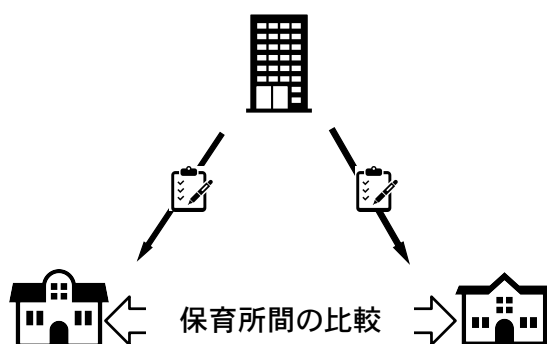


図 2.4 活用モデル①



図 2.5 活用モデル②

2.4 評価内容の選定

2.4.1 保育所に求められる環境

続いてアンケートの評価項目の選定に移る。まず保育所に求められる環境を考えていく。保育所保育指針では、保育所の役割に「養護及び教育を一体的に行うことを特性として」と掲げている。こども施設である幼稚園は教育機関としての位置づけであるため、養護は保育所が持つ大きな特徴であるといえる。保育所は0歳児から5歳児までを対象としており、乳幼児の幅広い年齢に対応しなければならない。衣食住を基本とした家庭的な要素の「養護」と学習的役割の「教育」が両立される居住空間が保育所の目指すべき姿であると考えられる。

2.4.2 保育者の職場環境

保育所は乳幼児の「養護」及び「教育」のための施設であることを確認したが、一方で保育所を利用しているのは子どもだけでない。保育者にとって保育所は職場としての側面を持つ。

近年保育所需要の高まりに伴い、保育士不足が問題となっており離職率を抑えたり、引退した保育士の復帰を働きかける動きがある。平成27年の保育士の離職率は10.3%となっており¹⁸⁾、2016年の勤続年数は7.7年である¹⁹⁾。また退職意向理由のTOP3が「給料が安い」65.1%、「仕事量が多い」52.2%、「労働時間が長い」37.3%となっており²⁰⁾、近年保育者の過酷な労働環境がニュースにもなっている。厚生労働省は「保育士確保プラン」²¹⁾を公表しており、その中で職場環境の改善を柱のひとつに掲げている。

また民間企業からは株式会社リクルートマーケティングパートナーズが提供するサービス「キッズリー保育者ケア」²²⁾が2017年4月より開始となった。保育所や幼稚園で働く保育者を対象とし、日々の仕事にやりがいを感じながら仕事を続けるためのコンディション診断サービスと謳っており、個人のPCやスマートフォンで自己診断を行うものである。

このように保育者を取り巻く労働環境の改善に注目が集まっており、給与や労働時間といった労務の改善はもちろん、保育者が働きやすい空間を目指していく必要がある。ヒアリングでは保育者がオフコミュニケーションをする場がなく、保育者のためのスペースよりも保育空間を確保することで直接的な収益をあげる傾向があるとの意見があった。また男性保育者の居場所が無く、更衣室やトイレが男女別になっていないことやそれによる逆セクハラの問題も起きている。

2.4.3 保育所に求められる性能

保育所に要求される性能についてブレインストーミングを行い、KJ 法的分類により整理を行った。まとめたダイアグラムを付録に記載する。結果、健康性・安全性・衛生性・快適性・機能性の5つに分類された。またそれぞれに対し施設利用者である子どもと保育者の視点が認められた（図 2.6）。また各性能に関わる物理的な環境に光・音・熱・空気・空間の要素が含まれる。

以上の性能をふまえた上で具体的な評価項目の選定とアンケート構成を行った。

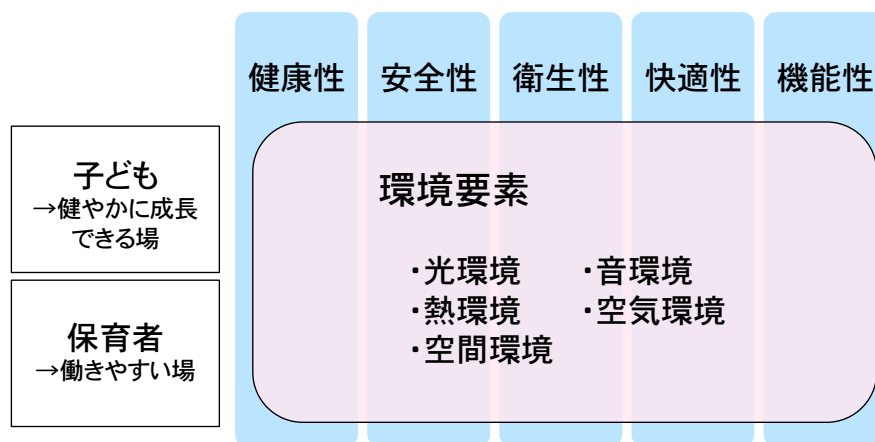


図 2.6 保育所要求性能

2.4.4 アンケートの設計方針と構成

アンケート設計方針は保育所の環境を総合的に評価し、保育者が感じている問題を網羅的に把握することを目指す。一方ヒアリングの、調査は現場から好まれないとの意見を踏まえ、多忙な保育業務をこなす保育者にとって負担が少ないツールを目指す。

保育所全体は大きく分けて「保育活動に直接関わる空間」と「保育活動に直接関わらない空間」(図 2.7) の二つからなる。前者は子どもと保育者の両者が使用し、保育する、もしくはされるための空間である。後者は保育者や職員が使用する、保育の準備や片付け、事務作業を行うサポート空間となる。

アンケートの構成もこの2軸で行い、既往研究や既存の POE ツール¹⁶⁾¹⁷⁾²³⁾⁻²⁷⁾を参考に部屋・場所ごとに項目を設けることにした。

	活動	必要環境	空間・場	具体的な アクティビティ
子ども	保育される	保育される 子どものための 環境	保育空間 (保育室・園庭etc.)	遊び・歌 午睡 食事 排泄etc.
	保育する	保育者にとって 保育しやすい 環境		
保育者	準備 片付け 事務作業	保育者が 働きやすい環境	サポート空間 (事務室・更衣室etc.)	洗濯 更衣 事務etc.

保育活動に直接関わる空間

保育活動に直接関わらない空間

図 2.7 保育空間の分類

2.4.5 アンケート項目と評価方法

アンケート項目の構成と設問概要を表 2.1 に示す。基本的に各項目の満足度を聞く形式とした。項目ごとに聞き方を変えると回答者の負担になる可能性を考慮している。「満足」「やや満足」「どちらでもない」「やや不満」「不満」の5段階で評価してもらい（活動のしやすさを聞く項目では「しやすい」「ややしやすい」「どちらでもない」「ややしにくい」「しにくい」の5段階評価である）、不満点について選択肢の中から複数回答してもらう形とした。選択肢の最後には自由記述欄を設けており、選択肢でカバーしきれない不満点も拾い上げる狙いがある。なお、これらの不満理由の複数選択の回答は、満足度で「不満」側の回答者に限定することなく、回答者全体に対して聞く形をとっている。例え「満足」と評価した場合でも日頃気になっている点があれば回答してもらう。

表 2.1 アンケート項目概要

項目			5段階回答両極	不満理由 選択肢数	備考
保育活動に 直接関わる部分	保育室 (ほふく室・乳児室を含む) について	午睡のしやすさ	しやすい /しにくい	-	
		食事のしやすさ			
		自由遊びのしやすさ			
		歌やお遊戯のしやすさ			
		読み聞かせのしやすさ			
		各活動のしにくさ不満理由	-	15	
		保育室の家具や部屋の使い勝手	満足/不満	21	
	保育所の外部 空間について	園庭の使い勝手	満足/不満	13	
		周辺環境の満足度	満足/不満	8	
	その他の場所 ・保育所全体について	安全性	満足/不満	10	
		衛生性	満足/不満	6	
		保育室と園庭以外で 子どもが使用する空間の不満場所	-	自由記述	不満場所 選択肢9
	総合	総合的に子どもにとって 適切な環境満足度	満足/不満	-	
		総合的な保育者にとって 保育しやすい環境満足度	満足/不満	-	
関保育ら 活 な 動 に 部 直 接	職員のみ使用する 部屋について	事務室の使い勝手	満足/不満	10	
		更衣室の使い勝手	満足/不満	10	
		事務室、更衣室以外で 職員が使用する不満場所	-	自由記述	不満場所 選択肢8
	職場について	リラックスできる・気分転換できる ・コミュニケーションする場の それぞれの有無とその場所	-	-	有/無の選択と 場所自由記述
	総合	総合的な職場環境の満足度	満足/不満	-	
	個人属性	性別・年齢・担当クラス(職種) ・勤務歴・保育者歴	-	-	

以下、具体的なアンケート項目について示す。

①保育活動に直接関わる空間

子どもと保育者が使用する場で、諸室としては保育室や遊戯室等が分類される（図 2.9）。

特に保育室は保育活動の多くが行われ、自由遊び・歌やお遊戯・読み聞かせ・食事・午睡と多用な機能を持つ。特に午睡は乳児が多く時間を寝て過ごし、保育活動の中でも最も落ち着いた環境が必要であることから、保育室の環境を重点的に評価する必要がある。

従って保育室の環境は各保育活動のしやすさ 5 段階と不満理由を各環境要素の観点から評価し、表の中に○印を記入する形にした（図 2.8）。なお上記にあげた 5 つの保育活動以外に、園によっては独自のプログラム（例えば英語の時間等）がある可能性を考え、その他の活動について具体的な活動名を記入してもらい、その活動中の不満があれば同様に○印を記入してもらうようにした。また保育室の機能性として使い勝手も満足度と不満理由の複数選択式で聞いた。

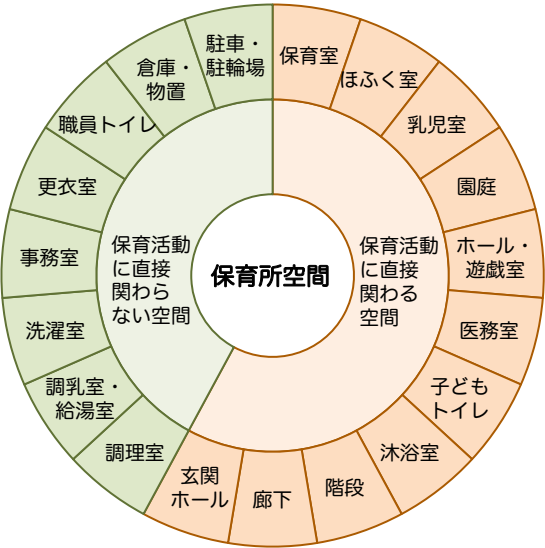


図 2.9 諸室の分類

- (1) 午睡のしやすさ 1.しやすい 2.ややしやすい 3.どちらでもない 4.ややしにくい 5.しにくい
- (2) 食事のしやすさ 1.しやすい 2.ややしやすい 3.どちらでもない 4.ややしにくい 5.しにくい
- (3) 自由遊びのしやすさ 1.しやすい 2.ややしやすい 3.どちらでもない 4.ややしにくい 5.しにくい
- (4) 歌やお遊戯のしやすさ 1.しやすい 2.ややしやすい 3.どちらでもない 4.ややしにくい 5.しにくい
- (5) 読み聞かせのしやすさ 1.しやすい 2.ややしやすい 3.どちらでもない 4.ややしにくい 5.しにくい
- (6) 以下の活動中の不満点について当てはまるものに○を付けてください。
(特に午睡中に目を覚ます、歌で喉や耳が痛くなる等、各活動で子どもやご自身への体調影響についてお考えください)

	光			音				熱			空気					他
	照明が明るすぎる	照明が暗すぎる	窓からの光が明るすぎる	活動中、賑やかすぎる	他の部屋からの音が気になる	屋外からの音が気になる	冷暖房など機器からの音が気になる	夏に暑い	冬に寒い	直射日光が暑くて困ることがある	室内が息苦しい感じがする	臭いが気になる	夏に湿度が高い	冬に乾燥が気になる	すきま風が気になる	(
午睡中の不満)
食事時の不満																
自由遊び中の不満																
歌やお遊戯中の不満																
読み聞かせ中の不満																
その他 ()
活動中の不満																

←その他に気になることがありましたら、お書きください

図 2.8 保育活動のしやすさと不満理由項目

その他、上記であげなかった保育活動に直接関わる空間については、不満場所を選択肢から選び、理由を自由記述式にした。アンケートの狙いとして、各諸室や空間について個別に満足度や不満理由を聞くべきであるが、アンケートのボリュームが大きくなり、回答に時間もかかるためにこのような形にした。

②保育活動に直接関わらない空間

保育者・職員のみが使用する場で、事務室や更衣室、調乳室等が該当する。これらは保育の準備や後片付け、事務作業といった活動が行われ、保育者にとって働きやすい場が求められる。

保育者の拠点となる事務室、更衣室の使い勝手の各5段階満足度と不満理由の複数選択式で評価をし、その他の場所については不満場所を選択した上で理由を自由記述式とした。こちらアンケートの負担を考え、保育者が保育時間外で最も滞在時間の長い事務室とヒアリングより不満な声があがった更衣室のみ詳細に評価をする。

また勤務や休憩について3項目設けた。勤務の合間にリラックスできる場・勤務の合間に気分転換できる場・職員間のコミュニケーションができる場の有無と、ある場合はその場所を記述してもらう欄を設けた。

最後に総合的な職場環境の満足度を5段階で設定した（図 2.11）。

(18) 日々仕事をする中で、以下の場所がありますか？			
・勤務の合間にリラックスできる場所	a.はい（場所：_____）	b.いいえ	
・勤務の合間に気分転換ができる場所	a.はい（場所：_____）	b.いいえ	
・職員間でコミュニケーションをする場所	a.はい（場所：_____）	b.いいえ	
(19) 総合的に見て、ご自身の職場環境はいかがですか？			
1.満足	2.やや満足	3.どちらでもない	4.やや不満 5.不満

図 2.11 勤務の合間の休憩場所の有無と総合評価

アンケートの最後はフェイス項目となっており、性別の選択・年齢の記入・担当クラスや職種（調理師/栄養士・看護師）の選択、現在の園の勤続年数の記入、これまでの保育者歴を聞いた（図 2.12）。

なお、これらの分量で10分から15分程度の回答時間を想定している。

(20) 性別	1. 男	2. 女
(21) 年齢	() 歳	
(22) 担当しているクラス・園児の年齢など（複数回答可）		
a. 0 歳児	b. 1 歳児	c. 2 歳児
d. 3 歳児	e. 4 歳児	f. 5 歳児
g. 園長	h. 調理師/栄養士	i. 看護師
j. 担当なし		
k. その他()		
(23) 現在の保育所の勤務年数	() 年	
(24) 今までの保育者歴	() 年	

図 2.12 個人属性項目

2.5 結果の分析方法と提示例

アンケートの結果はどの点に問題があるか把握でき、保育事業者や保育者にとって分かりやすい形で提示されなければならない。結果の提示には2つの方針が考えられる。

- ① 対象園の主観的な傾向を示し、その園の問題点を把握すること
- ② 対象園が他の園と比べ、相対的にどのような環境にあるか把握すること

以下でそれぞれの結果の提示例について述べる。

2.5.1 対象園の主観的な傾向の提示

個々の保育所が抱える問題を把握するのが狙いであり、例えばその園で働く保育者や園長が自身の園について知りたい時などの活用が考えられる。①では5段階評価の平均値をレーダーチャートで示すだけでなく（図 2.13）、回答の分布も確認できる積み上げ棒グラフで表す（図 2.14）。不満理由等の複数回答は棒グラフで回答率を示し（図 2.15）、自由記述についてはそのまま提示をする。

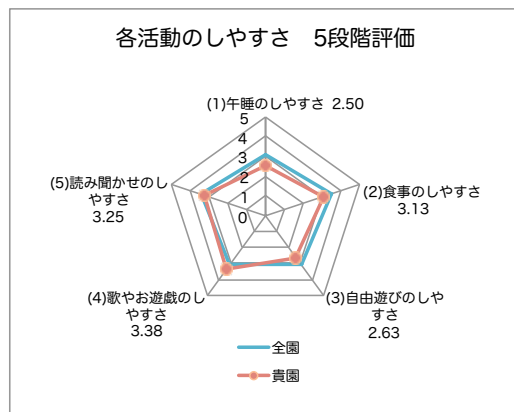


図 2.13 レーダーチャート例

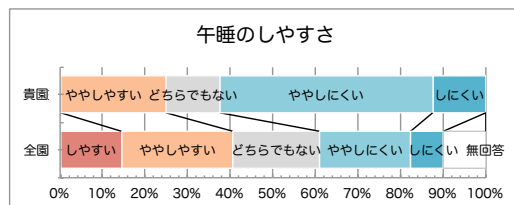


図 2.14 5段階評価・棒グラフ例

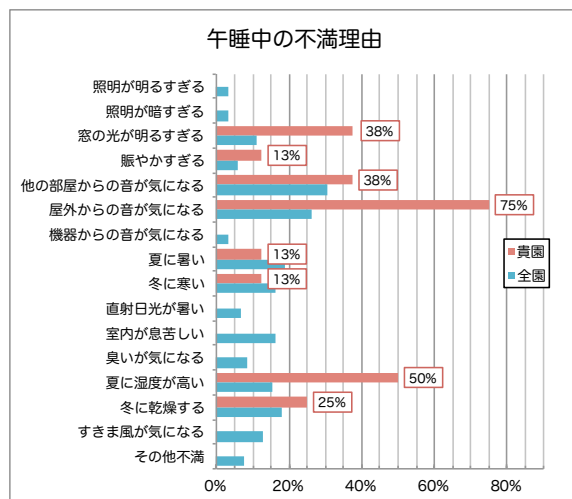


図 2.15 複数回答・棒グラフ例

2.5.2 対象園の相対的な位置づけの提示

複数の保育所を運営している事業者が優先して改善すべき園を把握したり、対象園の結果が他の園と比べてどのような位置づけとなるかの把握を目的とする。本ツールで評価を行った全保育所の結果分布と中央値を表示した上で評価対象園の位置づけを表すグラフを提示したり（図 2.16）、自身の園と全国の園の結果を並べて表示する。また不満率を算出し事業者ごとに一覧として表にまとめる（表 2.2）。

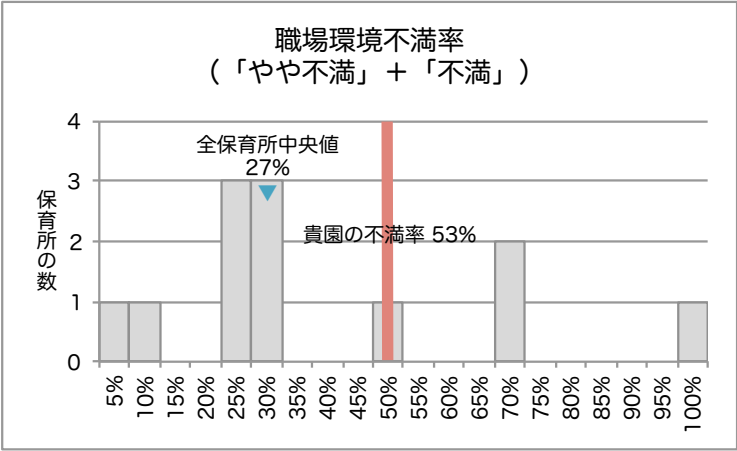


図 2.16 ヒストグラム例

表 2.2 不満率一覧表の例

園	子どもにとって適切な空間環境の不満率	保育者にとって保育しやすい環境の不満率	職場環境不満率
A	38%	13%	25%
B	75%	50%	100%
C	25%	63%	50%
D	8%	15%	23%

第3章

アンケート調査の実施

3.1 実施概要

前章で作成したアンケートの妥当性や改善点を検討するため、保育事業者の協力のもと実際に調査を行った。

3.1.1 実施手法

各保育所に郵送による2017年の10月下旬に2週間の回答期間を設け、紙票によるアンケート調査を行った。配布・回収ともに郵送で行い、事前に各保育所にアンケート協力の了承を得た上で実施した。その際アンケート項目の不足を検証するために、最後に「あった方がよい質問項目」や「働く中でここに不満があるが、設問がない」といった指摘を貰うための自由記述欄を設置した。また回答のしにくさ等の感想もあれば、記入して欲しい旨を記載し、冒頭の挨拶や回答手順、個人情報等を含めてA4用紙に6頁に収めた。実際に送付したアンケート票を掲載する（図3.1～図3.6）。

「保育所の環境に関するアンケート」へのご協力をお願い

東京大学 大学院新領域創成科学研究科 佐久間研究室

私どもの研究室では子どもたちにとって快適であり、また保育者の働きやすい保育所の実現を目指すべく、保育所の環境評価ツールの開発を行っています。本アンケートは、その一環として 様のご協力のもとで実施し、保育者の皆様のお考えを把握することを目的としております。

お忙しいところ恐縮ですが、本研究の趣旨にご理解いただき、ご協力下さいますようお願いいたします。

■ご回答の手順

- ・大きく分けて「子どもが過ごす環境」と「職場としての環境」の2つをお聞きます。
- ・ご自身の思った印象を、あまり深く悩まず、お気軽にお答えください。
- ・できる限り、全ての質問にお答えください。(回答時間は15分程度です。)
- ・ただし、ご自身が関係されていない質問は、お答えいただくなくて構いません。
- ・ご記入後、10月30日(月)までに、園長様にご提出下さい。
- ・以下に、アンケートの回答例をお示します。

記入例：特に指定がなければ、選択肢の中から一つを選んで番号に○を付けてください。

「全て」とある場合は、該当する全ての文字に○を付けてください。

(11) 保育の衛生性 1.満足 2.やや満足 3.どちらでもない 4.やや不満 5.不満

→当てはまるものを全てお選びください

- ☒ a. トイレの衛生が気になる b. 調理室・調乳室の衛生が気になる ☒ c. 沐浴の衛生が気になる
 d. 洗濯室の衛生が気になる e. 洗濯物等を干す場所が無い・乾かない f. 当てはまるものはない
 g. その他、衛生性について不安があればお書きください

■データの取り扱いと個人情報保護について

本アンケートで得たデータは研究目的に使用する他、 様の施設運営にもご活用頂きます。

なお、データは統計的に処理され、個人が特定されることは一切ございません。

■アンケートに関する問い合わせ先

東京大学 大学院新領域創成科学研究科 佐久間研究室

研究代表者：佐久間哲哉 准教授

担当：駒井彩乃

電話：

E-mail：

URL：http://www.env-acoust.k.u-tokyo.ac.jp/

図 3.1 アンケート票 (1)



子どもが過ごす環境についてお聞きします

まずはご自身が主に使っている保育室についてお聞きします。複数の保育室をお使いの場合は総合的にご判断ください。ここでの保育室とは乳児室やほふく室を含みます。

なお(1)～(5)は、子どもやご自身の保育活動のしやすさ（させやすさ）についてお考えください。

- (1) 午睡のしやすさ 1.しやすい 2.ややしやすい 3.どちらでもない 4.ややしにくい 5.しにくい
- (2) 食事のしやすさ 1.しやすい 2.ややしやすい 3.どちらでもない 4.ややしにくい 5.しにくい
- (3) 自由遊びのしやすさ 1.しやすい 2.ややしやすい 3.どちらでもない 4.ややしにくい 5.しにくい
- (4) 歌やお遊戯のしやすさ 1.しやすい 2.ややしやすい 3.どちらでもない 4.ややしにくい 5.しにくい
- (5) 読み聞かせのしやすさ 1.しやすい 2.ややしやすい 3.どちらでもない 4.ややしにくい 5.しにくい
- (6) 以下の活動中の不満点について当てはまるものに○を付けてください。

(特に午睡中に目を覚ます、歌で喉や耳が痛くなる等、各活動で子どもやご自身への体調影響についてお考えください)

	光			音				熱		空気					他
	照明が明るすぎる	照明が暗すぎる	窓からの光が明るすぎる	活動中、賑やかすぎる	他の部屋からの音が気になる	屋外からの音が気になる	冷暖房など機器からの音が気になる	夏に暑い	冬に寒い	直射日光が暑くて困ることがある	室内が息苦しい感じがする	臭いが気になる	夏に湿度が高い	冬に乾燥が気になる	すぎま風が気になる
午睡中の不満															
食事中の不満															
自由遊び中の不満															
歌やお遊戯中の不満															
読み聞かせ中の不満															
その他 () 活動中の不満															

←その他に気になることがありましたら、お書きください

- (7) 家具や部屋の使い勝手 1.満足 2.やや満足 3.どちらでもない 4.やや不満 5.不満

→当てはまるものを全てお選びください

- a.室内が広すぎる b.室内が狭すぎる c.天井が高すぎる d.天井が低すぎる
- e.子どもの様子が見渡せない f.家具が使いにくい g.家具のデザインが悪い h.収納が少ない
- i.収納の位置が悪い j.掃除しにくい k.室内のデザインが悪い l.他の部屋に移動しにくい
- m.園庭に出にくい n.展示スペースが足りない o.おもちゃが足りない p.コンセントが足りない
- q.コンセントの位置が悪い r.カビが発生する s.照明のスイッチの位置が悪い
- t.カーテンやブラインドに不満がある u.当てはまるものはない
- v.その他、家具や部屋の使い勝手について不満があればお書きください

図 3.2 アンケート票 (2)

次に保育所の建物周辺についてお聞きます。

(8) 園庭の使い勝手 1.満足 2.やや満足 3.どちらでもない 4.やや不満 5.不満

→当てはまるものを全てお選びください

- a.園庭が狭すぎる b.園庭が広すぎる c.園庭が暗い d.子どもの様子が見渡せない
 e.遊具が足りない f.遊具が危ない g.地面の種類(土、砂、芝など)に不満がある
 h.水はけが悪い i.掃除にくい j.植木や緑に不満がある k.空気が悪い
 l.遊ばせる時に近隣に気をを使う m.当てはまるものはない
 n. その他、園庭について不満があればお書きください

(9) お散歩をする際の保育所の周辺環境 1.満足 2.やや満足 3.どちらでもない 4.やや不満 5.不満

→当てはまるものを全てお選びください

- a.近くに遊べる場所が無い b.交通量が多くて危ない c.空気が悪い d.狭い道があって危ない
 e.段差や坂道が多くて子どもが歩きにくい、またはベビーカー(バギー)が押しにくい
 f.見通しが悪い g.騒音が大きい h.当てはまるものはない
 i.その他、保育所の周辺環境について不満があればお書きください

⇒次のページにお進み下さい



続いて保育所全体についてお聞きます。

(10) 保育の安全性 1.満足 2.やや満足 3.どちらでもない 4.やや不満 5.不満

→当てはまるものを全てお選びください

- a.災害時の備えに不安がある b.防犯に不安がある c.避難に不安がある d.防虫に不安がある
e.床や階段が滑りやすい f.おもちゃの安全性が気になる g.コンセントの位置が危ない
h.ドアや窓の安全性が気になる i.バリアフリーへの配慮が気になる j.当てはまるものはない
k.その他、安全性について不安があればお書きください

(11) 保育の衛生性 1.満足 2.やや満足 3.どちらでもない 4.やや不満 5.不満

→当てはまるものを全てお選びください

- a.トイレの衛生が気になる b.調理室・調乳室の衛生が気になる c.沐浴の衛生が気になる
d.洗濯室の衛生が気になる e.洗濯物等を干す場所が無い・乾かない f.当てはまるものはない
g.その他、衛生性について不安があればお書きください

(12) 以下の保育室・園庭を除く、子どもたちが使用する部屋・場所で不満のあるところを全てお選びください。

- a.ホール・遊戯室 b.医務室 c.沐浴室 d.子どもトイレ e.階段 f.廊下 g.玄関ホール
h.建物全体 i.当てはまるものはない j.その他()

→不満理由についてお答えください

例：廊下が冷たい、建物の見た目が良くない

(13) 総合的に見て、ご自身の保育所が子どもたちにとって適切な空間環境を満足していると思いますか？

1.満足 2.やや満足 3.どちらでもない 4.やや不満 5.不満

(14) 総合的に見て、ご自身にとって保育しやすい環境を満足していると思いますか？

1.満足 2.やや満足 3.どちらでもない 4.やや不満 5.不満

⇒次のページにお進み下さい





職場としての環境についてお聞きます

保育者・職員のみが使用する部屋・場所についてお聞きます。ご自身が全く使用されていないかったり、該当の部屋・場所が無い場合、お答えいただく必要はありません。

(15) 事務室の使い勝手 1.満足 2.やや満足 3.どちらでもない 4.やや不満 5.不満

→当てはまるものを全てお選びください

- a.照明が明るすぎる b.照明が暗すぎる c.周りの音がうるさい
 d.暑すぎることもある e.寒すぎることもある f.狭くて複数人で使えない
 g.作業がしづらい h.収納が足りない i.家具が使いづらい j.当てはまるものはない
 k.その他、事務室の使い勝手について不満があればお書きください

(16) 更衣室の使い勝手 1.満足 2.やや満足 3.どちらでもない 4.やや不満 5.不満

→当てはまるものを全てお選びください

- a.照明が明るすぎる b.照明が暗すぎる c.周りの音がうるさい d.暑すぎることもある
 e.寒すぎることもある f.狭くて複数人で使えない g.個人の荷物を管理するスペースが足りない
 h.家具が使いづらい i.男女別になっておらず不満 j.当てはまるものはない
 k.その他、更衣室の使い勝手について不満があればお書きください

(17) 以下の事務室、更衣室を除く、保育者や職員が使用する部屋・場所で不満のあるところを全てお選びください。

- a.調理室 b.調乳室・給湯室 c.洗濯室 d.職員トイレ e.倉庫・物置 f.駐車場・駐輪場
 g.ベランダ h.当てはまるものはない i.その他()

→不満理由についてお答えください

例：ベランダで洗濯物を干す場所が無い

⇒次のページにお進み下さい



引き続き、職場環境についてお聞きます。

(18) 日々仕事をする中で、以下の場所がありますか？

- ・勤務の合間にリラックスできる場所 a.はい（場所：_____） b.いいえ
- ・勤務の合間に気分転換ができる場所 a.はい（場所：_____） b.いいえ
- ・職員間でコミュニケーションをする場所 a.はい（場所：_____） b.いいえ

(19) 総合的に見て、ご自身の職場環境はいかがですか？

- 1.満足 2.やや満足 3.どちらでもない 4.やや不満 5.不満

最後にあなたご自身についてお教えてください。

(20) 性別 1. 男 2. 女

(21) 年齢 () 歳

(22) 担当しているクラス・園児の年齢など（複数回答可）

- a. 0 歳児 b. 1 歳児 c. 2 歳児 d. 3 歳児 e. 4 歳児 f. 5 歳児
g. 園長 h. 調理師／栄養士 i. 看護師 j. 担当なし
k. その他()

(23) 現在の保育所の勤務年数 () 年

(24) 今までの保育者歴 () 年

(25) 今回のアンケートを回答してみて「こんな質問項目があった方が良い」や「働いていて、ここに不満があるのに設問がない」等ありましたら、ぜひお教えてください。また「回答がしにくかった」等の感想も頂けると大変嬉しいです。

アンケートは以上です。

最後に、記入漏れがないかもう一度ご確認をお願いします。

お忙しい中ご協力、誠にありがとうございました！



3.1.2 対象園の概要

今回は3つの事業者に協力を依頼し、計12園でアンケートを実施した。各園の概要を表 3.1 に示す。いずれも東京都23区内もしくは神奈川県横浜市にあり、開園して2年以内の保育所である。回答者数は全園の合計で118名、最も少ない園で4名、多い園で14名であった。今回の調査では園庭を持つ保育所4園のみとなった。

表 3.1 アンケート調査対象園の概要

	園	事業者	所在地	運営形態	開園日	園庭 有無	全回答 者数	調理師 ・栄養士 回答者数	看護師 回答者数	建物タイプ	対象 年齢
1	A	I	東京都江東区	東京都認可保育所	2017年4月	×	14	3	1	複合ビル1-3階	0-5
2	B		東京都江東区	東京都認可保育所	2017年4月	○	14	3	0	単独園舎2階建て	0-5
3	C	II	東京都江東区	東京都認証保育所	2017年4月	×	11	1	0	SRC造マンション1階	0,1,2
4	D		神奈川県横浜市神奈川区	企業主導型保育事業	2017年4月	×	7	1	0	RC造マンション1階	0,1,2
5	E		神奈川県横浜市中区	横浜市小規模保育事業	2017年4月	○	8	0	0	S造マンション1階	0,1,2
6	F	III	東京都中央区	小規模認可保育所	2016年4月	×	6	0	0	RC造ビル1階部分	0,1,2
7	G		東京都大田区	小規模認可保育所	2016年4月	×	4	0	0	RC造マンション1階	1,2
8	H		東京都大田区	東京都認可保育所	2017年4月	○	13	1	1	SRC造ビル1階	0-5
9	I		東京都大田区	東京都認可保育所	2017年7月	○	11	0	0	RC造マンション1階	0-5
10	J		神奈川県横浜市神奈川区	横浜認可保育所	2017年4月	×	10	2	0	新築3階建て	0-5
11	K		神奈川県横浜市西区	企業主導型保育所	2017年4月	×	12	2	1	RC造ビル1階	0,1,2
			神奈川県横浜市西区	企業主導型保育所	2017年4月	×				SRC造ビル1階	
12	L		神奈川県横浜市港北区	企業主導型保育所	2017年4月	×	8	0	0	S造マンション1階	0,1,2

第4章

アンケート結果と分析

4.1 概要

環境評価ツールとして設定したアンケート項目の回答が得られているか、また園ごとに評価の違いが表れているかの検討を主な目的とし、以下の構成で結果を示すこととする。

- ・ 5段階評価項目の結果
- ・ 複数選択肢の評価と自由記述
- ・ 勤務や休憩場所の有無
- ・ アンケートに対する保育者から意見（自由記述）

保育所ごとにまとめた結果は付録に記載する。

4.2 5段階評価

4.2.1 5段階評価のばらつき

まず、各5段階評価項目について評価の分布について検討する（図4.1）。これらの図を概観すると各項目で「満足」～「不満」まで全ての回答があり、ばらつきが見られる。

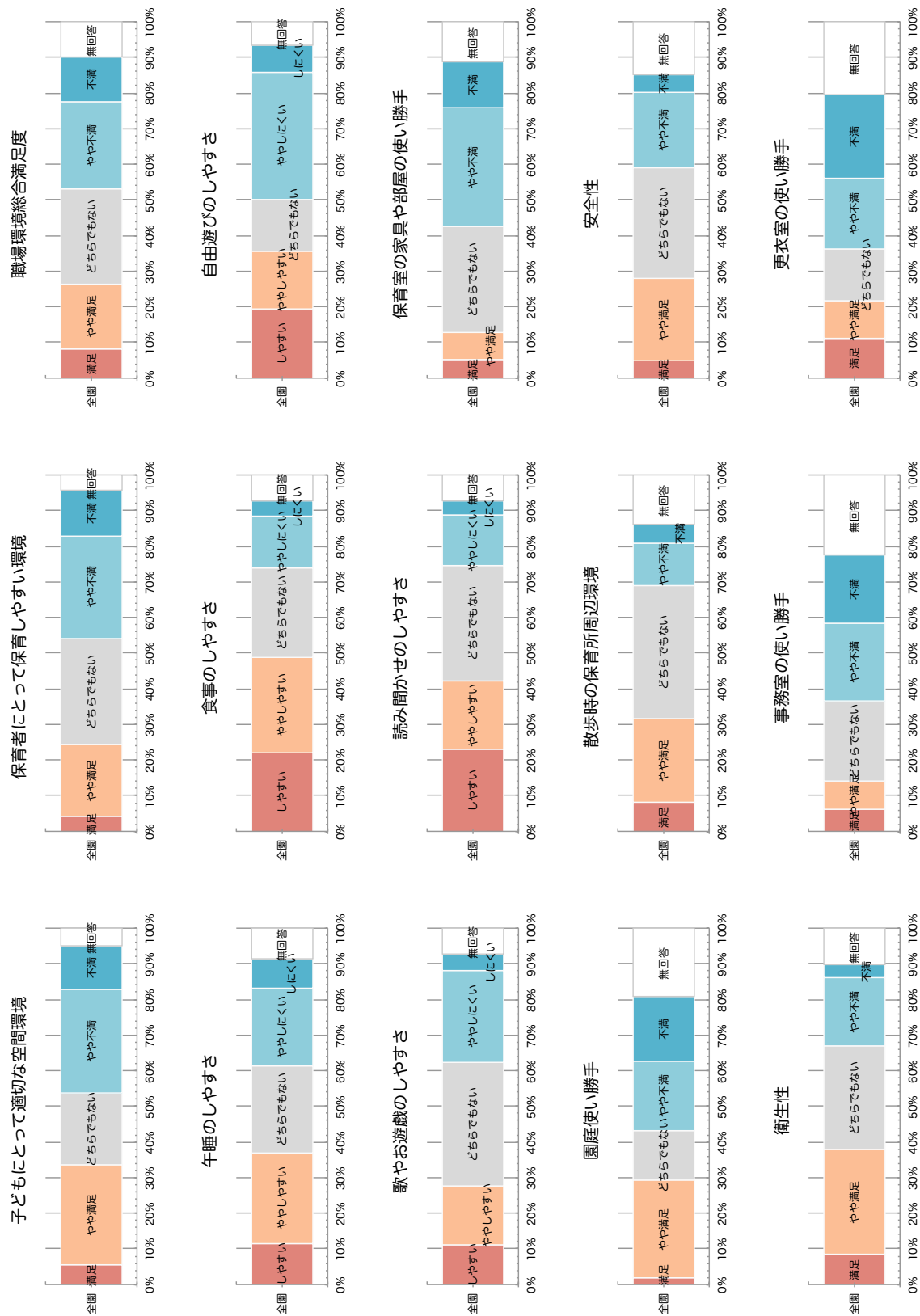


図 4.1 保育所全般の各 5 段階評価分布

4.2.2 5段階評価の各項目不満率

5段階評価における「やや不満」と「不満」の回答者数の割合を園ごとに算出し、全園平均の不満率を求めた。なお活動のしやすさの項目については「ややしにくい」「しにくい」の回答を用いているが、便宜上こちらも不満率と呼ぶこととする。

不満率を表4.1に示す。100%に近いほど濃い赤で網掛けがしてある。概観すると、園により不満項目の違いがあり、数値のばらつきも確認出来る。全園平均では全項目で不満率が50%未満となったが、項目ごとに数値の違いが見られる。保育室の家具や部屋の使い勝手の不満が46%で最も高く、散歩時の周辺環境が最も小さい17%であった。総合評価の「子どもにとって適切な環境」「保育者にとって保育しやすい環境」「職場環境」は37%から42%の不満率と同程度の値となっている。

表 4.1 不満率

園	子どもに適切な環境	保育しやすい環境	職場環境	午睡のしやすさ	食事のしやすさ	自由遊びのしやすさ	歌やお遊戯のしやすさ	読み聞かせのしやすさ	家具や部屋の使い勝手	園庭の使い勝手	散歩時の施設周辺環境	安全性	衛生性	事務室の使い勝手	更衣室の使い勝手
A	0%	0%	0%	14%	0%	0%	0%	0%	14%	—	0%	0%	0%	0%	7%
B	0%	21%	21%	14%	7%	21%	29%	0%	43%	50%	7%	0%	7%	29%	21%
C	18%	18%	27%	36%	0%	18%	0%	9%	27%	—	9%	18%	18%	0%	45%
D	43%	57%	29%	57%	29%	71%	43%	43%	43%	—	29%	71%	57%	86%	86%
E	25%	63%	50%	63%	25%	63%	13%	13%	63%	13%	0%	0%	0%	63%	100%
F	83%	83%	67%	33%	33%	83%	33%	17%	67%	—	50%	67%	67%	33%	33%
G	75%	50%	100%	0%	0%	75%	50%	25%	75%	—	25%	0%	0%	25%	25%
H	8%	15%	23%	31%	31%	15%	69%	62%	31%	15%	15%	15%	15%	54%	38%
I	82%	82%	27%	45%	45%	45%	45%	9%	45%	73%	9%	27%	27%	36%	64%
J	50%	30%	10%	10%	10%	60%	40%	10%	40%	—	10%	20%	10%	70%	50%
K	75%	67%	67%	17%	33%	42%	17%	17%	58%	—	42%	58%	33%	33%	50%
L	38%	13%	25%	38%	13%	25%	25%	13%	50%	—	13%	38%	38%	63%	0%
全園	41%	42%	37%	30%	19%	43%	30%	18%	46%	38%	17%	26%	23%	41%	43%

より詳細に結果を見る。項目ごとに不満率の分布を確認するため、ヒストグラムを示す(図 4.2、図 4.3)。総合評価である「子どもにとって適切な空間環境」「保育者にとって保育しやすい環境」「職場環境」の不満率は広く分布している。その他の項目についても概ね不満率がばらついていることが分かる。

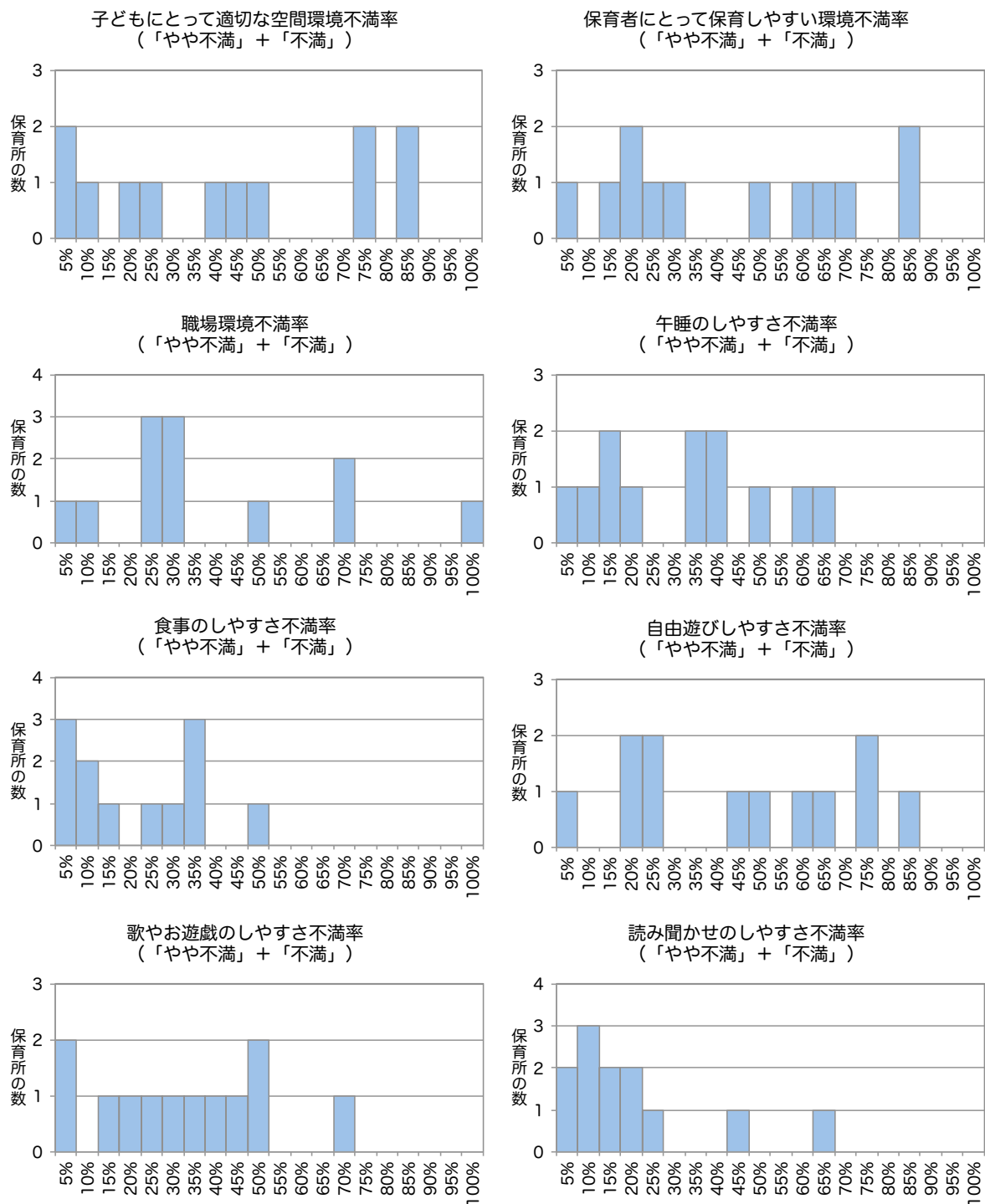


図 4.2 不満率分布 (1)

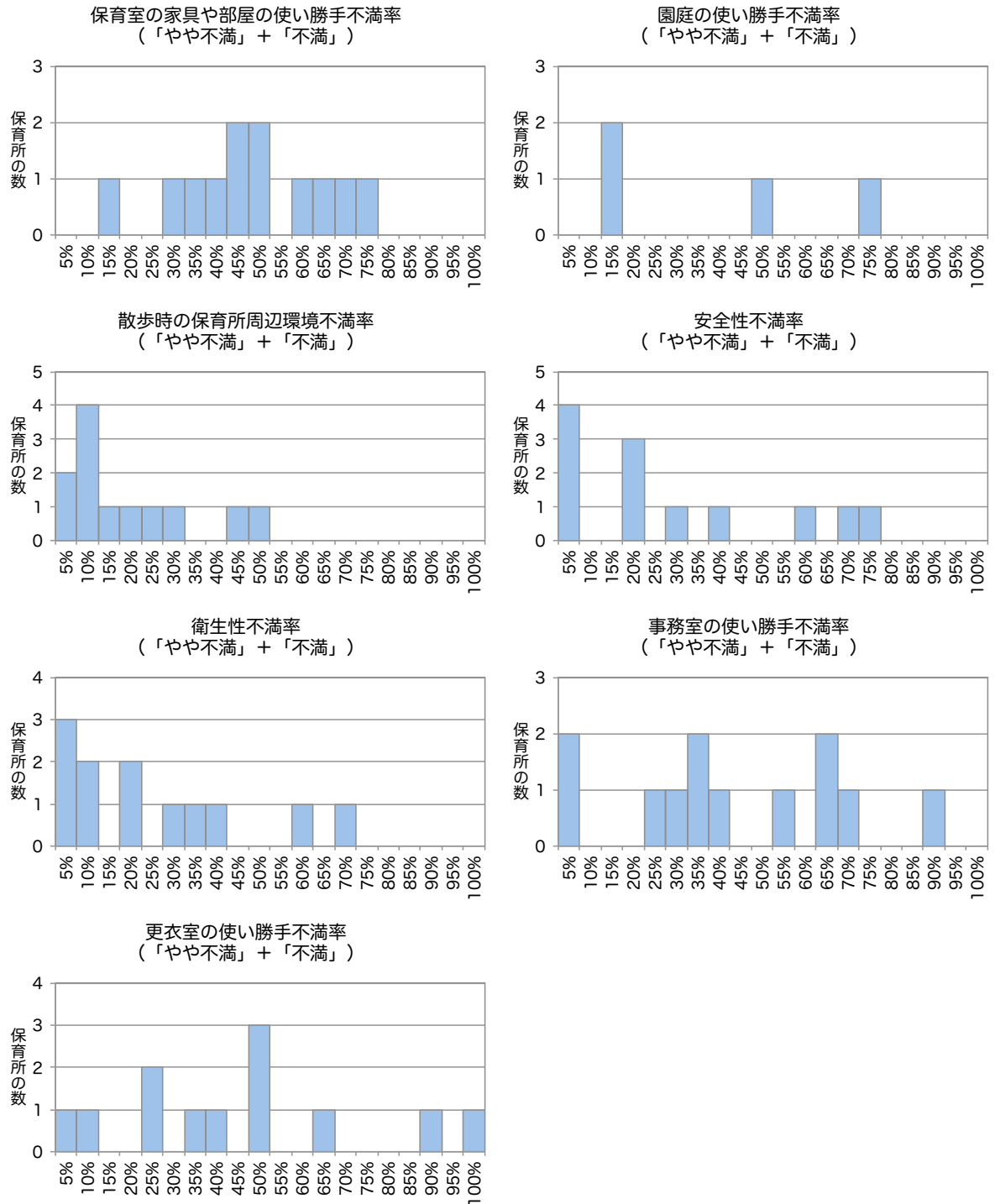


図 4.3 不満率分布 (2)

さらに保育所ごとの不満項目を確認する。表 4.2 は不満率の高い上位 3 項目を園ごとに整理している。「事務室の使い勝手」や「更衣室の使い勝手」が多く、どちらか、もしくは両方の指摘がある園は 12 園のうち 8 園となった。職員のためのスペースに対する不満が高い傾向が分かる。全園平均で最も不満率の高い「保育室の家具や部屋の使い勝手」も同様に上位 3 位までに 8 園が入るのが確認できた。その他、園によって様々な不満項目が指摘されている。

表 4.2 不満率の高い項目上位 3 位

	1位	2位	3位
A	・午睡のしやすさ ・保育室の家具や部屋の使い勝手		・更衣室の使い勝手
B	・園庭の使い勝手	・保育室の家具や部屋の使い勝手	・歌やお遊戯のしやすさ ・事務室の使い勝手
C	・更衣室の使い勝手	・午睡のしやすさ	・保育室の家具や部屋の使い勝手 ・職場環境
D	・更衣室の使い勝手	・事務室の使い勝手	・自由遊びのしやすさ ・安全性
E	・更衣室の使い勝手	・事務室の使い勝手 ・自由遊びのしやすさ ・午睡のしやすさ	・保育者にとって保育しやすい環境 ・保育室の家具や使い勝手
F	・自由遊びのしやすさ ・保育者にとって保育しやすい環境 ・子どもにとって適切な空間環境		
G	・職場環境	・自由遊びのしやすさ ・子どもにとって適切な空間環境 ・保育室の家具や部屋の使い勝手	
H	・歌やお遊戯のしやすさ	・読み聞かせのしやすさ	・事務室の使い勝手
I	・保育者にとって保育しやすい環境 ・子どもにとって適切な空間環境		・園庭の使い勝手
J	・事務室の使い勝手	・自由遊びのしやすさ	・子どもにとって適切な空間環境 ・更衣室の使い勝手
K	・子どもにとって適切な空間環境	・保育者にとって保育しやすい環境 ・職場環境	
L	・事務室の使い勝手	・保育室の家具や部屋の使い勝手	・子どもにとって適切な空間環境

4.2.3 総合評価

続いて総合評価について検討する。総合評価に対する他の項目の影響を調べるため、保育所ごとの平均値を算出した上で各項目間の相関係数を算出した(表 4.3)。負の相関を示したものはなく、いずれも正の相関となった。総合評価である「子どもにとって適切な空間環境」「保育者にとって保育しやすい環境」「職場環境総合満足度」が特定の項目のみと高い相関を示すことはなく、全体的にどの項目とも相関が高い結果となった。

表 4.3 各項目間の相関係数

	子どもにとって適切な空間環境	保育者にとって保育しやすい環境	職場環境総合満足度	午睡のしやすさ	食事のしやすさ	自由遊びのしやすさ	歌やお遊戯のしやすさ	読み聞かせのしやすさ	家具や部屋の使い勝手	園庭使い勝手	散歩時の保育所周辺環境	安全性	衛生性	事務室の使い勝手	更衣室の使い勝手
子どもにとって適切な空間環境															
保育者にとって保育しやすい環境	0.93														
職場環境総合満足度	0.76	0.82													
午睡のしやすさ	0.49	0.59	0.59												
食事のしやすさ	0.67	0.79	0.59	0.75											
自由遊びのしやすさ	0.78	0.87	0.79	0.66	0.73										
歌やお遊戯のしやすさ	0.61	0.53	0.65	0.52	0.62	0.59									
読み聞かせのしやすさ	0.42	0.46	0.59	0.77	0.74	0.58	0.81								
家具や部屋の使い勝手	0.85	0.82	0.81	0.48	0.55	0.78	0.56	0.31							
園庭使い勝手満足度	0.76	0.61	0.49	0.09	0.32	0.59	0.52	0.27	0.54						
散歩時の保育所周辺環境	0.79	0.81	0.90	0.38	0.59	0.69	0.49	0.42	0.79	0.51					
安全性	0.84	0.80	0.71	0.61	0.79	0.71	0.61	0.61	0.69	0.68	0.76				
衛生性	0.74	0.72	0.66	0.67	0.75	0.61	0.57	0.57	0.66	0.54	0.64	0.94			
事務室の使い勝手	0.61	0.51	0.63	0.51	0.46	0.71	0.84	0.61	0.74	0.55	0.47	0.55	0.50		
更衣室の使い勝手	0.47	0.65	0.66	0.63	0.61	0.75	0.50	0.59	0.46	0.10	0.50	0.29	0.19	0.44	

相関係数 $r = 0.0 \sim 0.5$ $0.5 \sim 0.7$ $0.7 \sim 0.9$ $0.9 \sim 1.0$

さらに総合評価である「子どもにとって適切な空間環境」、「保育者にとって保育しやすい環境」、「職場環境」のそれぞれの不満率についてバブルチャートを用いた散布図を示す（図4.4）。図中の円の大きさ並びに円の中の数値は職場環境不満率を示している。概観してみると右肩上がりの傾向が見られ「子どもにとって適切な空間環境の不満率」と「保育者にとって保育しやすい環境の不満率」の相関が確認できる。また「職場環境の不満率」50%以上の園では、保育しやすい環境の不満率も50%を超えている。

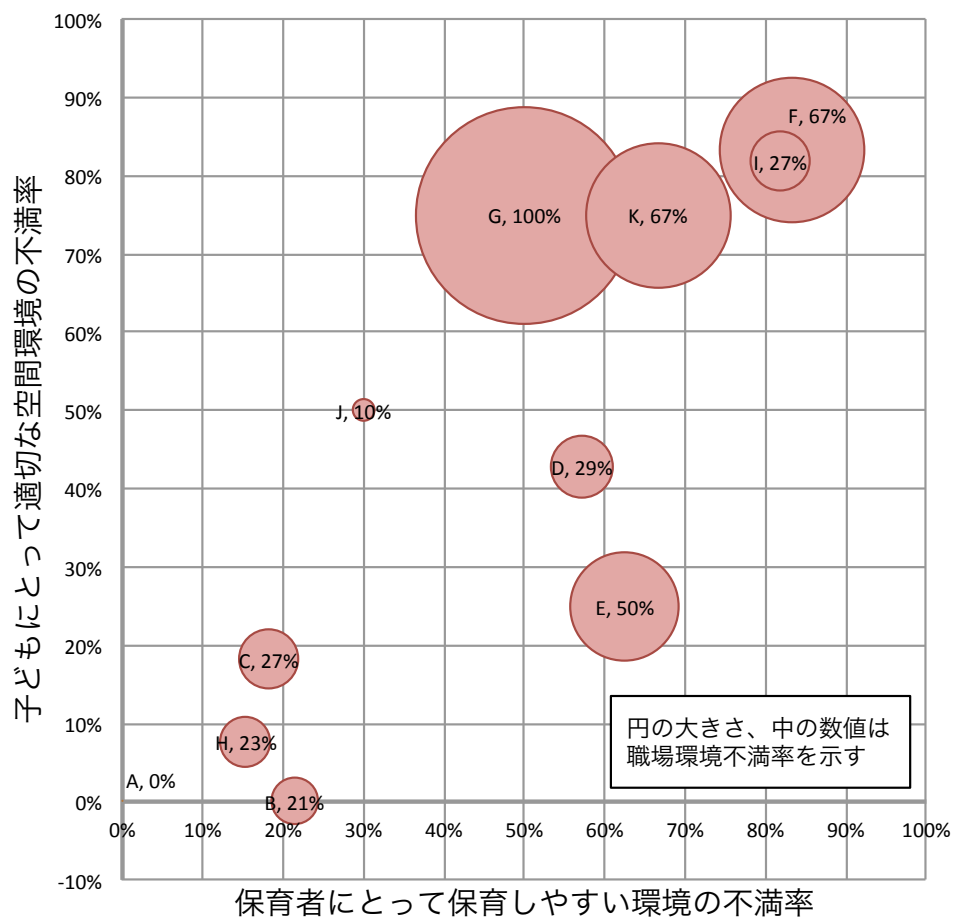


図 4.4 総合評価のバブルチャート

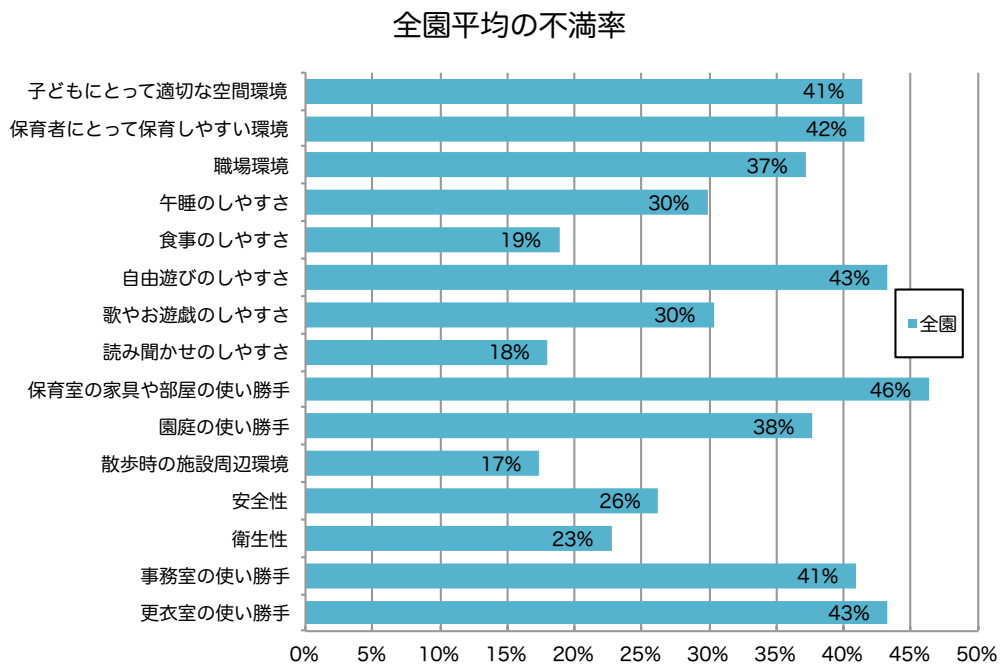


図 4.5 各項目の不満率

4.3 複数選択肢による評価

4.3.1 不満理由指摘率

複数選択肢による不満理由については指摘率を算出した。園ごとに各項目の不満理由の指摘率(指摘件数/各園の回答者数)を算出し、さらに保育所間で平均を求めた(図 4.6～図 4.9)。

項目ごとに見ると、「その他の活動の不満理由」がほぼ回答が得られていない。また各選択肢についても食事や自由遊びなど活動中の光環境に対する不満の指摘が少ない。事務室や更衣室の不満についても照明の不満が少なかった。これら二つを詳しく見ることにした。

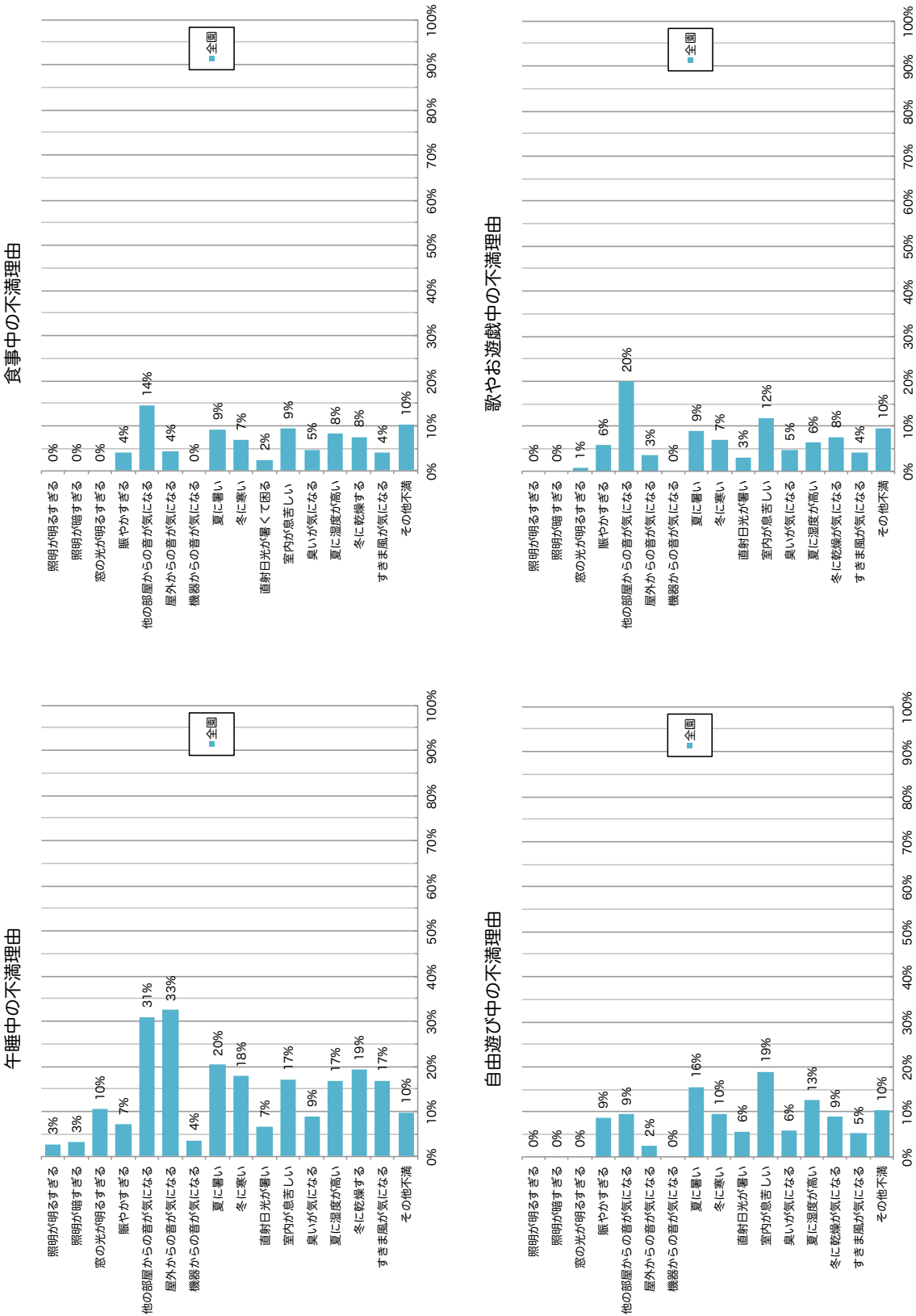


図 4.6 不満理由 (1)

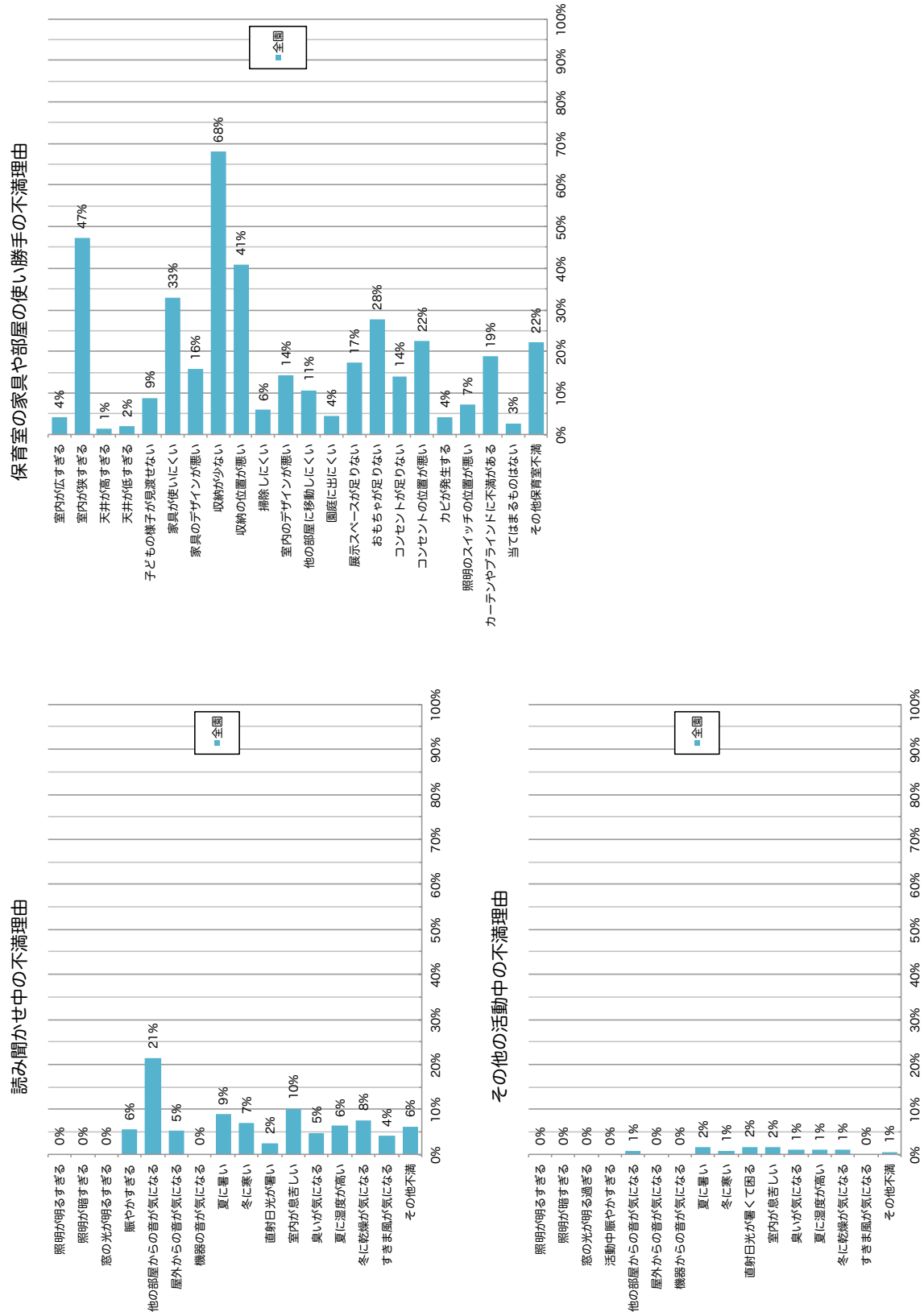


図 4.7 不満理由（2）

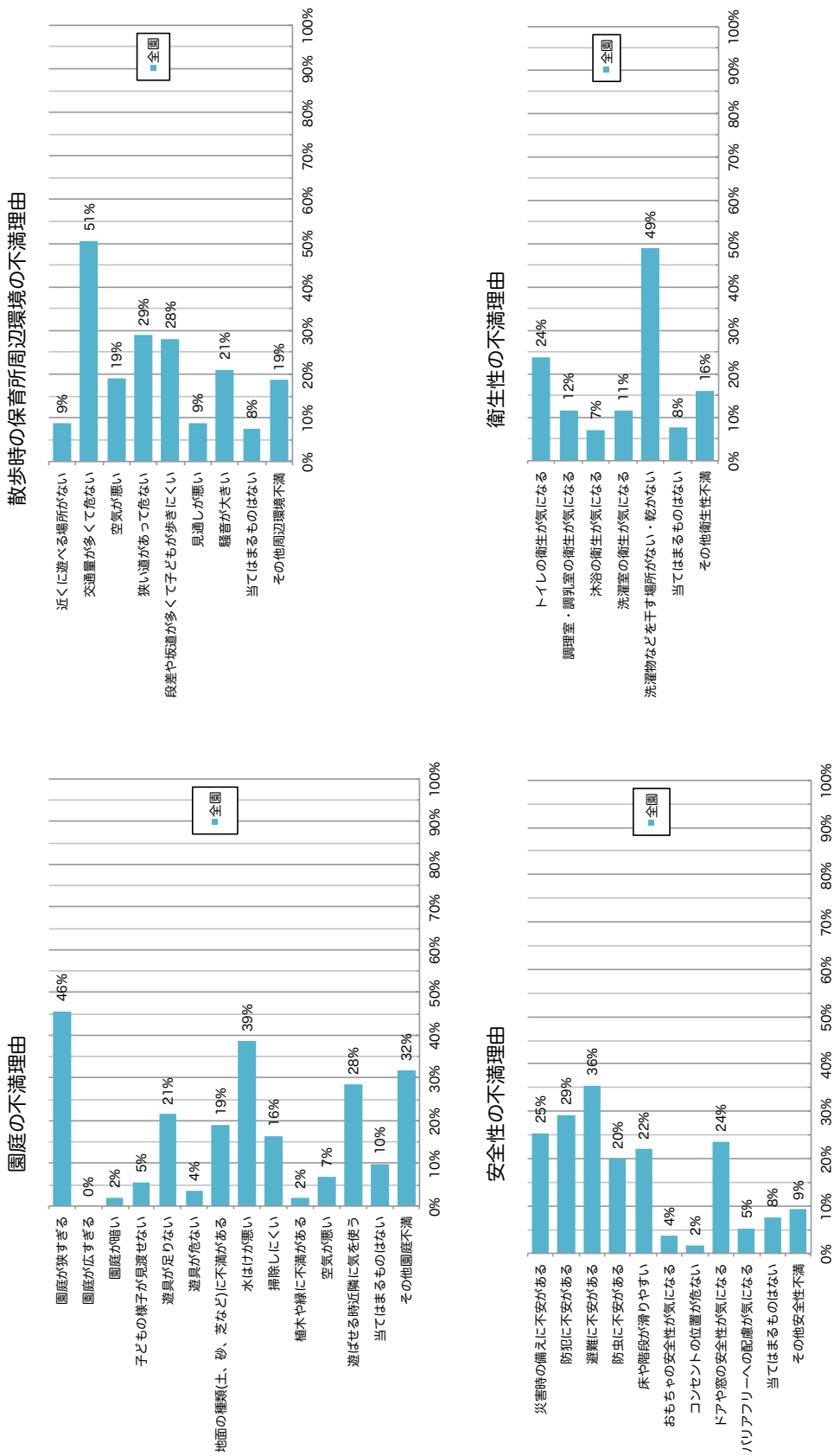


図 4.8 不満理由 (3)

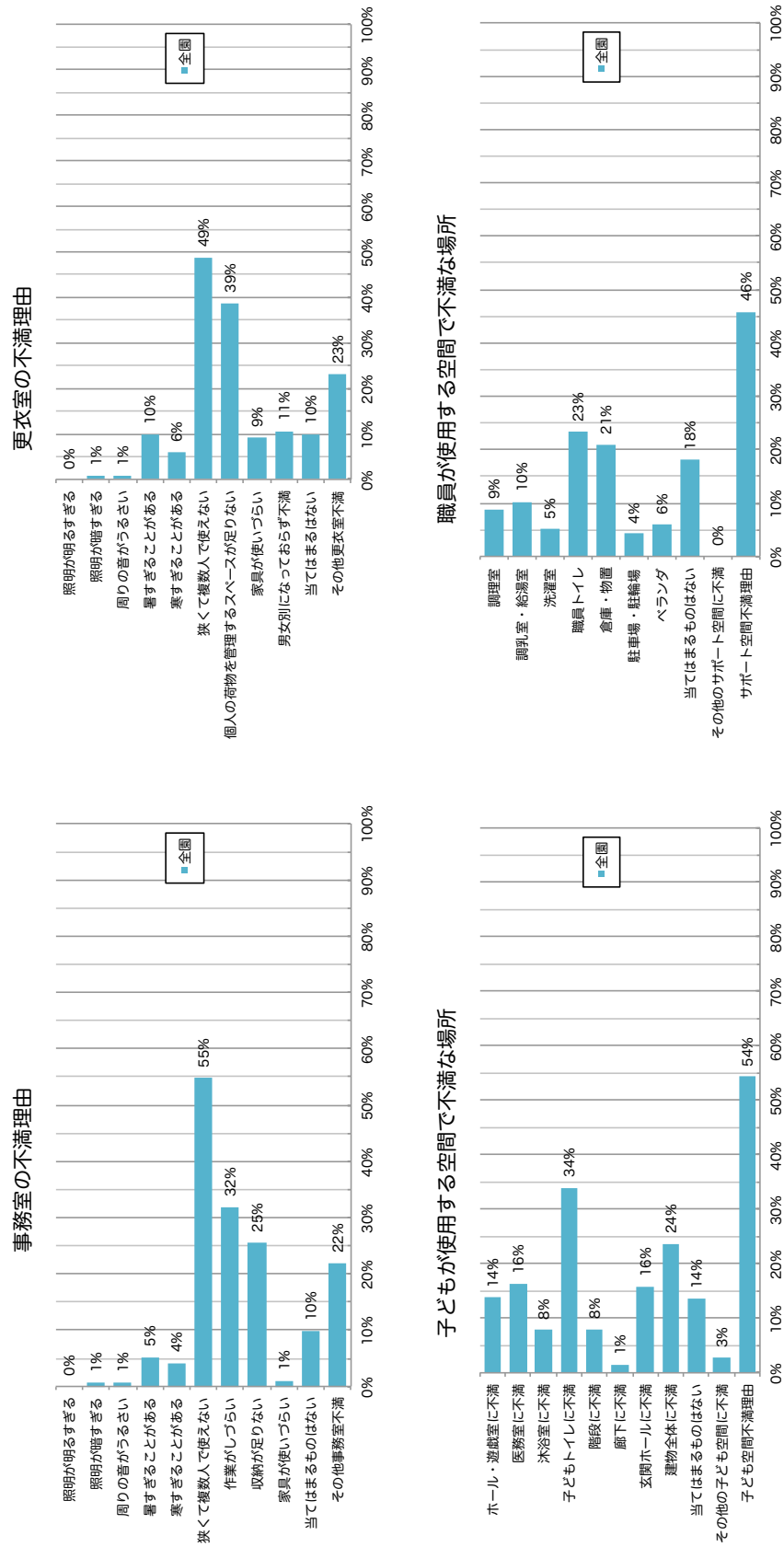


図 4.9 不満理由 (4)

項目間の指摘率

項目間で比較するため、各項目の選択肢の数で除した不満率を示す（図 4.10）。保育活動の5項目を比較すると午睡中の不満指摘率が他より多く、当初の想定通り午睡環境に最も配慮すべきことが分かる。その他の活動の不満については保育所独自のアクティビティ（英語の時間など）を想定して項目を設置していたが、今回の調査において回答は得られていない。

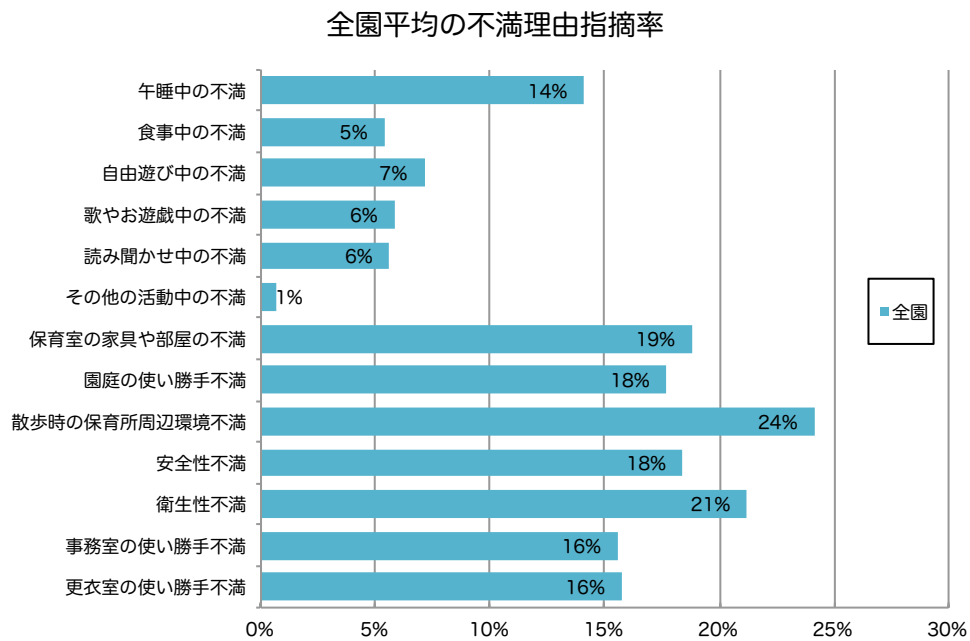


図 4.10 各項目の不満理由指摘率

環境要素ごとの保育活動中の不満理由

午睡・食事・自由遊び・歌やお遊戯・読み聞かせ・その他の活動の全6つについて、活動中の不満理由を環境要素ごとに比較する。こちらを選択肢数で割った値である。園によって不満を抱える環境要素の違いやその程度の差がある一方で、全園平均による項目間で比較してみると光環境の指摘率が他の3項目より、著しく低くなった。今回の調査対象園では照明や窓からの光について、大きな不満はないことが分かる。

表 4.4 保育活動中の不満理由指摘率

園	光環境	音環境	熱環境	空気環境
A	5%	2%	2%	1%
B	7%	16%	43%	23%
C	3%	45%	3%	7%
D	0%	50%	0%	57%
E	13%	78%	13%	28%
F	0%	17%	100%	100%
G	0%	106%	25%	45%
H	0%	92%	15%	42%
I	18%	23%	18%	22%
J	0%	28%	50%	16%
K	14%	46%	200%	155%
L	8%	41%	71%	75%
全園	6%	45%	45%	48%

4.3.2 不満理由の自由記述

複数選択肢の最後に設けた自由記述の回答をまとめ、原文のまま掲載する。

まず、午睡等の保育活動中の不満理由について自由記述（表 4.5）を見ると、全体的に部屋の狭さの指摘が目立つ。アンケートでは、保育室の「家具や部屋の使い勝手」の項目に選択肢の一つとして「室内が狭すぎる」を設けた。しかし構成上、次の質問項目となっており、このような結果となった。

続いて、保育活動以外の項目の不満理由について示す（表 4.6～表 4.8）。選択肢だけで拾いきれない不満点が具体的に指摘されていることが窺え、現状で壊れている設備機器や施設状態に対する不満や要望が書かれている。また選択肢から不満理由を選択した上で、その理由を詳細に記述するといった使われ方をしている場面も見られた。散歩時の周辺環境に対する不満では「公園が遠い」「近くに公園が少ない」といった回答が多かった。

表 4.5 保育活動中の不満理由（自由記述）

園	午睡中その他不満	食事中その他不満	自由遊び中その他不満	歌やお遊戯中その他不満	読み聞かせ中その他不満	他の活動その他不満
A						
B	・せまい	・落ち着いて出来ない	・近隣の家への音漏れが気になる ・せまい	・近隣の家への音漏れが気になる ・せまい		・せまい
C						
D	・活動に対しての保育室の狭さ	・活動に対しての保育室の狭さ				
E		・他クラスと部屋が一緒なので	・他クラスと合同で行っているため、兼ね合いが必要なので1クラスだけのことを考えるのではなく、他クラスも考えなければならない。	・部屋に仕切りがない	・部屋に仕切りがない	
F						
G	・部屋が狭い ・部屋が狭い	・部屋が狭い ・部屋が狭い	・部屋が狭い ・部屋が狭い	・部屋が狭い	・部屋が狭い	
H	・出入口が近く出入りが多い。				・出入口が近く出入りが多い。	
I	・換気がしにくい ・スペースが狭い ・せまい	・換気がしにくい ・スペースが狭い	・換気がしにくい ・スペースが狭い ・部屋に段差がある	・換気がしにくい ・スペースが狭い ・部屋に段差がある		
J	・冷房が(調節が)ききにくい	・冷房が(調節が)ききにくい ・食器が年齢に合っていない	・冷房が(調節が)ききにくい	・冷房が(調節が)ききにくい	・冷房が(調節が)ききにくい	
K						
L	・狭い	・狭い	・狭い	・狭い	・狭い	

表 4.6 保育活動以中外の不满理由 (A～D 園)

園	保育室のその他不満	園庭のその他不満	周辺環境のその他不満	安全性のその他不満	衛生性のその他不満	事務室のその他不満	更衣室のその他不満
A	<ul style="list-style-type: none"> ・ブランドがよくからまる ・調理室が密室で子どもの様子が部屋(調理室)を出ないと分からない。 ・環境設定するのに固定の家具や本棚を動かさないところがある。 ・そなえ付けの棚が使いにくい。見た目のデザインよりも使い勝手を考えた収納スペースがほしかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1年通して蚊が多い。 ・すべり台なのにすべりにくく、石の素材なのでぶつけると痛い 	<ul style="list-style-type: none"> ・大通りは人通りや自転車が多く歩きづらさを感じる ・児童会館のプラネタリウム(2F)が使えると良い(今は封鎖になっている) 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害用グッズは揃ってはいるが、全体の訓練は新園なのでまだまだこれから行っていきたい。 ・保育士不足 	<ul style="list-style-type: none"> ・乾燥機がほしい。 ・棚の清掃が忙しくて行きとどいていないように感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・会キができるくらい広い。 ・事務室＝図書室のような感じで、コピーが主な使用目的。職員の作業スペース(部屋)がない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・狭いのでごはん(昼)食べるときに少し困る。男女別の更衣室があると助かる。(ここはまだ1人なので良いですが…)
B	<ul style="list-style-type: none"> ・ロッカーが2人で1つでフックが少なく、収納もあまりないので、上着や午睡用のタオルなどの荷物があるとすぐいっぱいになってしまい、荷物を置くスペースが少ない ・もともと設置しており、移動(レイアウト)がしにくい。 			<ul style="list-style-type: none"> ・水害(川が近いため) 	<ul style="list-style-type: none"> ・衛生面の努力はしているが、施設が古く十分ではない 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬用のコートなどをかける所がほしい 	
C	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスによって室内が狭すぎる。死角になる所がある。家具が高すぎたり低すぎたり ・開放できる窓が少ない 				<ul style="list-style-type: none"> ・トイレが園児と一緒になので感染が広がるのではない。 ・空間の狭さ、したいようにできないことも多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・狭くて事務作業は保育室で行うか、家に持ち帰って行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・窓がないので息苦しい(更衣室兼休けい室になっているので)
D	<ul style="list-style-type: none"> ・国の決まりで子ども1人に対する面積は決まっていますが、その広さしかないとなると、昼食後すぐ子どもが寝られるように布団を敷いておきたいのに敷けない。起きた子どもが室内遊びをしたいのに狭くて寝ている子が物音で起きてしまう等、子どもにとって良い環境ではない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣に手頃な公園が少なく、遠い。 					

表 4.7 保育活動中以外の不満理由 (E～H 園)

園	保育室のその他不満	園庭のその他不満	周辺環境のその他不満	安全性のその他不満	衛生性のその他不満	事務室のその他不満	更衣室のその他不満
E	<ul style="list-style-type: none"> ・安全性にも備わっている本棚などで区切って保育が出来るなどお良い ・部屋作りが悪くて、コーナーあそびがしにくい。 ・段差がある。扉のカギが子どもが触れる位置にある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プールの際、外側へ水が流れ出やすい。人工芝の掃除がしにくい。 ・JRの音がうるさい ・水あそび時に困る ・真上に電車が通るためうるさい ・電車の音がうるさい 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園が少し遠く、数が少なめ ・公園までの距離が少し遠い ・近くに遊べる場所が少ない ・近くに遊べる場所がやや遠い 		<ul style="list-style-type: none"> ・エアコンの温度設定がむずかしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・とにかくせまき、職員と同じ空間で事務作業ができない 	<ul style="list-style-type: none"> ・更衣室として使っているが狭すぎてくつろげない。もっと広いスペースが欲しい
F	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯上カーテンを開けられず、一日中閉鎖的。 		<ul style="list-style-type: none"> ・体を動かせる広さと安全性(柵があるなど)の両立ができる公園が少ない。 ・公園や散歩コースにふさわしい場所が少ない。子ども達の遊びのマンネリ化を感じる。 			<ul style="list-style-type: none"> ・事務室がありません…。 ・事務室なし。 ・事務室がありません。 ・事務室がありません。 ・事務室なし 	<ul style="list-style-type: none"> ・更衣室がありません…。 ・更衣室なし。 ・大人用トイレで着替えるのが嫌です。
G	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレが一つしかないにも関わらず、トイレの場所が悪く不便である 				<ul style="list-style-type: none"> ・収納がないためジャワールームに荷物を置いていて衛生面が気になる 	<ul style="list-style-type: none"> ・事務室はない。子どもたちの生活スペースの横で行っているため作業しづらい。 ・事務室がない ・事務室はないです。 ・事務室はないです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・更衣室なし ・更衣室がない ・更衣室はないです。
H	<ul style="list-style-type: none"> ・換気しにくい。 ・室内が狭すぎる。特に以上児クラス 	<ul style="list-style-type: none"> ・静電気がおきやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ハットのフンが多く公園が汚染されている。 ・公園はあるが、鳩が多く不衛生。砂場のにおいが気になる公園がある(ねこのフン) ・近隣に公園はあるがいつもどこでも混んでいて十分に遊べない事が多い(別の場所を探し歩く事になる) 		<ul style="list-style-type: none"> ・トイレ自体は清潔にしているが換気がよくされていないのが気になる 	<ul style="list-style-type: none"> ・出勤をする位で事務室は使わないです。 ・狭いので書類を確認しづらい ・場所がない ・コピー機やパソコンが自由に使えるようにしてほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・更衣室がない(なくなる) ・服をかけるところを靴を置くところがない。雨の日ぬれてしまう。床が濡れたい。きしむ。窓からの様子が見えてしまう。屋外。 ・倉庫兼更衣室な為衛生的ではない

表 4.8 保育活動中以外の不満理由 (I～L 園)

園	保育室のその他不満	園庭のその他不満	周辺環境のその他不満	安全性のその他不満	衛生性のその他不満	事務室のその他不満	更衣室のその他不満
I	<ul style="list-style-type: none"> ・窓のカギが1歳児でも届く位置にあるので何人かイタズラをするので、もう少し手の届かない高さでつけてほしい。 ・各クラス部屋を仕切っているものがロールカーテンの為、他クラスの声が聞こえる場合によっては困る事がある(遊びや午睡の時など)。 	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣が園庭の使用を許可しない為、園庭に出て遊べない。窓も開けさせてもらえない。 ・近隣の反対で園庭に出られない。 ・近隣に反対され、園庭が使えない ・近隣の理解が得られず使用できない ・近隣住民の理解が得られず、開園以来一度も園庭を使った事がなく困っている。 ・近隣の反対により、遊ばせる事が一切出来ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道が狭い為、白線での歩道の道路を選んで散歩している。 ・自転車が多く、子どもが歩(時)やバギーで通る時に危険が伴う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育室内に段差があり、上の段が給食ワゴンの通路になっており、常に注意が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・窓がなく換気がしづらい 		<ul style="list-style-type: none"> ・できたら大きな(今よりも)ロッカーが欲しいです、これからの季節、ジャンパー等を着てくるのにかけたり置くスペースなし ・ロッカーが狭く、コートをかけられそうな場所がない。
J	<ul style="list-style-type: none"> ・デザイナーズマンションのようで収納が2才児は全くない。 ・作業スペースがない ・ロッカー、テーブル、イスが子どもが使いにくいものばかり ・調乳室の扉がじゃばらで使いにくい。←調乳室の位置が真ん中にあるので部屋を仕切りにくい。床がすべりやすい(0歳児が歩き始めの時に転倒しやすい)。照明のスイッチと明かり調節の位置が反対のまま 		<ul style="list-style-type: none"> ・ハギー(0歳児用)の座敷が足りない。6名にたいして4席が1台しかない。一部外者が一緒に入ってきてしまう可能性がある。大きな窓が低い位置にあるので見晴らしは良いが安全面で不安。 	<ul style="list-style-type: none"> ・窓が開閉出来るのが少ない ・セキリテリ一面で不安がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・窓が少なすぎる又、開閉出来ない。備がない ・雨の日の洗濯物等を干す場所が更衣室でせまい気がする 	<ul style="list-style-type: none"> ・コピー機が印刷量に追いついてない。 ・コピー機が印刷量に追いついてない。 ・休憩時間を過ごす場所がせまい気がする 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員全員の上着を収納するロッカー等が必要だと思います。 ・休憩時間を過ごす場所がせまい気がする
K	<ul style="list-style-type: none"> ・水もれ等トラブル多数あります ・収納が使いづらい ・予算の問題 		<ul style="list-style-type: none"> ・外に出るまでの園内の環境が非常に悪い。危険がともない、保育者も手厚くして降りなければならぬ。(階段、エレベーター等) ・歩道がきちんと整備されていないのでバギーが押しにくい。散歩に行くのに階段を降りないと外に出られない ・小さい子が遊ぶ道具が少ない ・信号が変わるのが早い所があり、大変。 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難もとても危険である。 ・設計の問題 	<ul style="list-style-type: none"> ・第1・第2園と離れているため食事を一度出して運ぶ ・調乳室がない 		<ul style="list-style-type: none"> ・コートをかけるスペースもない ・ロッカーも小さく物が入らない。狭い為いつも更衣室から出て外で着がえている。 ・ロッカーの大きさ、位置が悪いと思う
L	<ul style="list-style-type: none"> ・ムダなロッカーの大ききで大切な部屋のスペースをなくしている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・乳児が行ける公園の数が少なく、いつも同じ場所になってしまふ 	<ul style="list-style-type: none"> ・窓が開かない(故障) ・バギーの用意が足りない。開園する際にはそろえていなければいけない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・換気が出来ない。 ・トイレの窓が開かない、急病の子どもが寝るような場所がない ・窓が開かない為換気が出来ない。 ・窓があかないというのはトイレでは大きな問題。 	<ul style="list-style-type: none"> ・部屋が狭い為何人も人が入れない ・印さつもプリンターですぐにインクがなくなり不便。1人のスペースのみにしかない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1人のスペースのロッカーがせまい

4.3.3 その他不満場所

保育に直接関わる空間のうち、保育室と園庭、保育所周辺環境を除いたその他の場所について不満場所の選択とその理由の自由記述の結果についてまとめる（表 4.9～表 4.11）。表中の【】の中は、選択した不満場所を示している。選択肢以外不満場所で指摘があったのは4件と少なかったため、選択肢はある程度網羅していると考えられる。具体的な不満点については、園ごとに様々な指摘がなされていることが分かる。中には、選択した空間が保育所でない、という理由で不満理由をあげている回答者もいる。

表 4.9 不満な場所とその理由（A～D 園）

園	その他の 子ども空間場所	子ども空間不満理由	その他の職員 空間不満場所	職員用の空間不満理由
A	・屋上	・屋上があるがプールや遊びで使うことができない【屋上】 ・仕方がない事ではあるがホールが狭く思いきり走ることができない【ホール・遊戯室】 ・階段の段差のヘリが角張っている。		・調理室が密室で作業中に子どもの様子を見ることができない。男女一緒にトイレは少し嫌です【職員トイレ】 ・職員トイレ男女別が理想です【職員トイレ】
B	・倉庫	・乳児室は特に床暖房がほしい【当てはまるものはない】 ・ホールだけ子ども達が十分に走る回るスペースはないので雨の日など幼児は体力が発散出来ない。医務室の十分なスペースがないので落ち着いて休める環境ではなさそう【ホール・遊戯室、医務室】 ・全体的にせまい【医務室、沐浴室、子どもトイレ】 ・鏡の場所が悪く、子どもが排泄に集中出来ない【子どもトイレ】 ・散らかっていて物が多い【倉庫】		・もう少し倉庫の広さがあるといい。洗たく室はカビ？汚れと洗剤とのにおい？うまく換気できていない気がする【洗濯室、倉庫・物置】 ・収納スペースがあるようで少ない。洗たく物が干せない時、生乾き臭がする【洗濯室、倉庫・物置】 ・雨の日に洗濯物を干す場所が狭く、乾きにくい【洗濯室】 ・ベランダ…近隣から“うるさい”との声をいただく。洗たく室…粗洗いする場所がない【洗濯室、ベランダ】 ・雨の日が続いたり、夏プール等でタオルや足拭きマット等洗濯物が増えると洗濯物を干す場所が無い ・洗濯物を干すスペースが少ない【洗濯室】 ・洗濯物を干すスペースがあまりなく、乾きにくい。倉庫が狭くて汚い【洗濯室、倉庫・物置、ベランダ】 ・せまい【調理室】
C	・調乳台	・保育室が個別の方がよい【医務室、建物全体】 ・狭い、使いづらい【調乳台】 ・場所が狭い【沐浴室】 ・医務室が独立していない。施設が古いので沐浴など使いにくい【医務室、沐浴室】		・せまくて全く物が置けない【倉庫・物置】 ・全体的に狭い、トイレが暗い【調理室、調乳室・給湯室、職員トイレ】
D		・狭いので動線が悪い【建物全体】 ・着脱する場所がなく保育室で着替えている。沐浴台の場所に着脱スペースがあるとよい【沐浴室】 ・子ども用の水道に照明がついているが不必要。玄関が狭く、子どもが靴をはくときにトラブル（踏みつきなど）に繋がりがやすい。又、プールを行うところも狭くて大人2人小4人が限界（ちなみに現在1才児8人、0才児3人）【建物全体】 ・狭い【玄関ホール】 ・医務室となっているところには物が置いてあり、子どもが使用できる状態ではない【医務室】		・収納スペースも限られていて物が入らない。ベランダもなく洗濯物を干す場所がなく乾かない【倉庫・物置】 ・収納場所が少なすぎる。本社がトランクルームを借りたが、すぐに必要な物を出せる、持ってきて頂けるとは限らないので不便【倉庫・物置】 ・調理室、型がL字になっていてエアコンがききにくい。事務スペースや盛り付け前室などがあると良い。トイレは別に調理室専用があると感染が広がらない【調理室、職員トイレ】 ・洗たく物を干す場所がない【調乳室・給湯室、倉庫・物置】

表 4.10 不満な場所とその理由（E～H園）

園	その他の 子ども空間場所	子ども空間不満理由	その他の職員 空間不満場所	職員用の空間不満理由
E		<ul style="list-style-type: none"> ・冬は寒い、トイレのにおいが気になる【子どもトイレ】 ・作りが悪い、スペースのとり方に迷う【建物全体】 ・設置場所に無理がある。狭い【医務室】 ・冬は寒そう【子どもトイレ】 		<ul style="list-style-type: none"> ・洗濯物が干せて衛生的にかかわせる場所がない ・洗濯物を干すスペースがない【職員トイレ、ペランダ】 ・収納スペースが少ない。狭い。行事ごとに作り物の置き場に困る【倉庫・物置】 ・狭い、使い勝手が悪い【倉庫・物置】 ・狭い、収納が少ない【倉庫・物置】
F		<ul style="list-style-type: none"> ・匂いがこもりやすい。換気が不十分（結果として）。夏は暑く、冬は寒い【子どもトイレ】 ・全体的に狭く活動しにくい【子どもトイレ、玄関ホール、建物全体】 ・床がかたく、つめたく、転んだ際怪我をする可能性が高い。子どもトイレが一つしかない為、毎度混雑が起き、要領が悪い【子どもトイレ】 		<ul style="list-style-type: none"> ・調乳室が単体の部屋でなく、調理室の一角で使っていること。職員トイレが1つのみなのでタイミングが難しい。更衣室がないのでトイレでかえっている【調乳室・給湯室、職員トイレ】 ・物を置く、しまう場所が少ない【倉庫・物置】 ・事務室、更衣室が無い
G		<ul style="list-style-type: none"> ・玄関が狭く、散歩準備時・帰園時が大変。子どもの人数は少ないが建物が狭すぎて子どもたちの成長に伴い活動スペースが狭くなりかわいそうである【ホール・遊戯室、子どもトイレ、玄関ホール、建物全体】 ・ホール・遊戯室→せまいので遊びが展開しにくい。子どもトイレ→便座の数が少なくトイレの場所が悪いので排泄に時間がかかり子どものやる気を削いでしまう【ホール・遊戯室、子どもトイレ】 ・子どもトイレの場所が悪い【子どもトイレ、建物全体】 ・子ども用トイレが1個しかないので、トイレトレーニングが難しい【子どもトイレ】 		<ul style="list-style-type: none"> ・収納スペースがなく、更に保育室が狭くなってしまっている【倉庫・物置】
H		<ul style="list-style-type: none"> ・トイレの数が少ない【子どもトイレ】 ・トイレがやや狭い【医務室、子どもトイレ】 ・医務室、玄関ホールが狭い【医務室、玄関ホール】 ・床が冷たい。すべりやすい。死角がある。狭い【建物全体】 ・マドがない。玄関が狭い。他クラスの音が気になる【建物全体】 ・狭い【医務室、子どもトイレ】 ・便座の位置が使いにくい。1、2才児用のトイレの場所と幼児用のトイレの場所が部屋の配置と逆なので不便【子どもトイレ】 ・床がすべりやすい、トイレ、保育室の換気が十分にしにくい。玄関が狭い。乳児クラスからトイレ、手洗いの場所が遠い（しにくい）【ホール・遊戯室、子どもトイレ、玄関ホール】 ・ホール・遊戯室がない。医務室・玄関ホールが狭い【ホール・遊戯室、医務室、玄関ホール】 		<ul style="list-style-type: none"> ・職員トイレが狭い【職員トイレ】 ・調乳室として成り立っていない【調乳室・給湯室】 ・調乳室狭くて危ない ・1ヶ所だけなのでトイレが1ヶ所の為混んでいる事が多い【職員トイレ】 ・もう1つほしい。休憩するスペースが安全な所にほしい【職員トイレ】 ・職員数（20名程）に対しトイレの数が少ない（1つ）【職員トイレ、倉庫・物置】

表 4.11 不満な場所とその理由（I～L 園）

園	その他の子ども空間場所	子ども空間不満理由	その他の職員空間不満場所	職員用の空間不満理由
I		<ul style="list-style-type: none"> ・簡易ベッドを置く、又は病気の子どもを一時隔離するスペースがない【医務室】 ・室内に段差がある。玄関がせまい【玄関ホール、建物全体】 ・トイレの出入口、各部屋に段差がある所があり、部屋を使っている側としてはなぜ段差を（園を建てる時に）作ったのか、意味がわからないと感じる【ホール・遊戯室、子どもトイレ、玄関ホール、建物全体】 ・医務室が狭い。マンションの一階に園があり、上階にドアの開閉音が響いてしまう【医務室、建物全体】 		<ul style="list-style-type: none"> ・とにかく保育教材等をしまう所がない【倉庫・物置】 ・職員トイレが1つしかなく不便【職員トイレ】 ・スペースが狭い【倉庫・物置】 ・調理室がはなれていて、急な発熱時に水分補給しにくい。倉庫・物置がない【調理室、倉庫・物置】 ・駐輪スペースが狭い。ベランダ（園庭）が近隣住民の理解が得られず使えない【駐車場・駐輪場、ベランダ】 ・スペースが少ない【駐車場・駐輪場】
J		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもトイレ→扉の開閉時外にいる子に当たりやすい（せまい）。玄関ホール→散歩の出入り口が1ヶ所しかないのではクラスと重なるため出発時間が遅くなる【子どもトイレ、玄関ホール、建物全体】 ・子どもトイレ→死角が多い。階段→すべる、汚れが目立つ。玄関ホール→狭い【子どもトイレ、階段、玄関ホール】 ・床が冷たい（床暖房希望） ・医務室なし→具合が悪い子が保護者のお迎えまでゆっくり出来る場所がない。玄関のスペースがせまい【医務室、玄関ホール】 		<ul style="list-style-type: none"> ・トイレが1F1ヶ所しかない。倉庫が小さすぎる。コピー機がない。ベランダがない【職員トイレ】 ・3階建てで職員・保護者用トイレが1階に1つだけしかなく大変【職員トイレ】 ・調理室→狭く、収納スペースが足りない。駐輪場→狭く、子どもが歩き回る場所と駐輪場との隔たりがない【調理室、駐車場・駐輪場】 ・職員トイレが一つしかないと衛生的に問題がでる【職員トイレ】 ・トイレ→2つほしい。倉庫→せまい、少ない。駐車場→ほしい。駐輪場→せまい。玄関前に置いているので別スペースに置いてほしい【職員トイレ、倉庫・物置、駐車場・駐輪場】 ・職員トイレを2箇所以上にしてほしかった。1箇所では足りない【調理室、調乳室・給湯室、職員トイレ】 ・扉がじゃばらで使いづらい→開閉しづらくてせまい。トイレが1つで少ない→行きたい時に使用できないことがある。3階まであるのに1階に1つしかない【調乳室・給湯室、職員トイレ】
K	・玄関、第1園について	<ul style="list-style-type: none"> ・階段が急。となり同士のビルの一室での保育で行ききが大変【建物全体】 ・第2園の階段が急で少し怖い。第1園に冷蔵庫がなく、麦茶やヨーグルトの持ち運びに不安があります【玄関、第1園について】 ・子どもトイレの数が足りない。階段が急で子どもが降りれない。床が滑りやすい【子どもトイレ、階段】 ・保育室として使用できる建物ではない【階段、建物全体】 ・全体的に保育室に向いていない。ただの箱だけ【ホール・遊戯室、子どもトイレ、階段、廊下、玄関ホール、建物全体】【ホール】 ・階段が少し急である【階段】 ・子どものトイレ→子どもの人数に対してトイレの数が足りない。階段→急すぎる→一段の高さが高く危険。玄関ホール→子どもの靴をはくスペースが狭い（4人でぎゅうぎゅう）【子どもトイレ、階段、玄関ホール】 		<ul style="list-style-type: none"> ・マンションのキッチンでガスまわりが暑い。なべにふれることもできない位熱がこもりやけどをすることが多い。窓がない【調理室】 ・電気系統のトラブルが多いです【調理室】 ・調乳室がない。職員トイレが1つしかない。そして3階にわざわざ上がらなくてはならない【調乳室・給湯室、職員トイレ】 ・ベランダで洗濯物を干す場所が無い【ベランダ】 ・ベランダで洗濯物を干す場所が無い【調理室、調乳室・給湯室、沐浴室、ベランダ】 ・トイレに行くのに保育室から階段で上がらなければならない【調乳室・給湯室、洗濯室、職員トイレ、ベランダ】
L		<ul style="list-style-type: none"> ・換気が出来ない【子どもトイレ】 ・医務室がない。玄関が狭すぎる【医務室、玄関ホール】 ・ちゃんとした看板もつけてくれず、どこが保育園かわかりづらい。居抜きとはいえ、きれいに修正をして、リフォームをかけてから入った【建物全体】 ・窓が開かない【子どもトイレ】 ・子ども用トイレの換気が出来る環境でない【ホール・遊戯室、子どもトイレ】 ・施設内全てが保育室のため、床におくことはなにもできず、棚の上に置くことしかできない。施設名のプラカードもなく、とりあえず感があり、見た目が悪い。医務室のようなスペースもなかなかつくれず、感染症の際が不安【ホール・遊戯室、医務室、子どもトイレ】 ・まどがあかない【子どもトイレ】 		<ul style="list-style-type: none"> ・ブレイカーが落ちる為工事をお願いしているが許可してもらえない【調理室】 ・職員トイレ→流れが悪い、鍵が壊れている。倉庫・物置→少ない、せまい【職員トイレ、倉庫・物置】 ・トイレの流れが悪い【職員トイレ】

4.4 職場について

4.4.1 リラックス・気分転換・職員間コミュニケーションができる場

勤務や休憩に関する空間について尋ねた項目である、勤務の合間にリラックスできる場・気分転換できる場・職員間のコミュニケーションの場の有無について結果を表示する（図4.11～図4.13）。リラックスできる場と気分転換できる場を比較してみると、ほぼ同程度の値となっている園が多く、この2つの項目に対応が見られる。一方の職員間コミュニケーションについては、多くの園で場所があるとの回答になっている。朝の打合せや会議などを行う必要があるため、回答率が高いと考えられる。

各項目で場所がある場合、具体的にどの場所かを自由記述で回答してもらった。リラックス・気分転換では外や園外の回答が見られる。職員間のコミュニケーション場所では、開園前や園児が帰宅後の保育室を使用して会議をしている園もあり、保育室の回答が見られた。

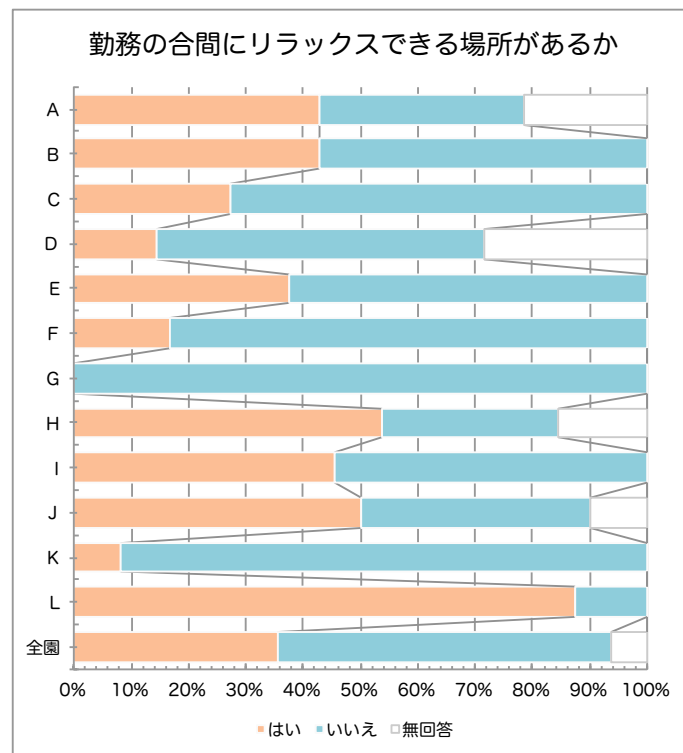


図 4.11 リラックスできる場の有無

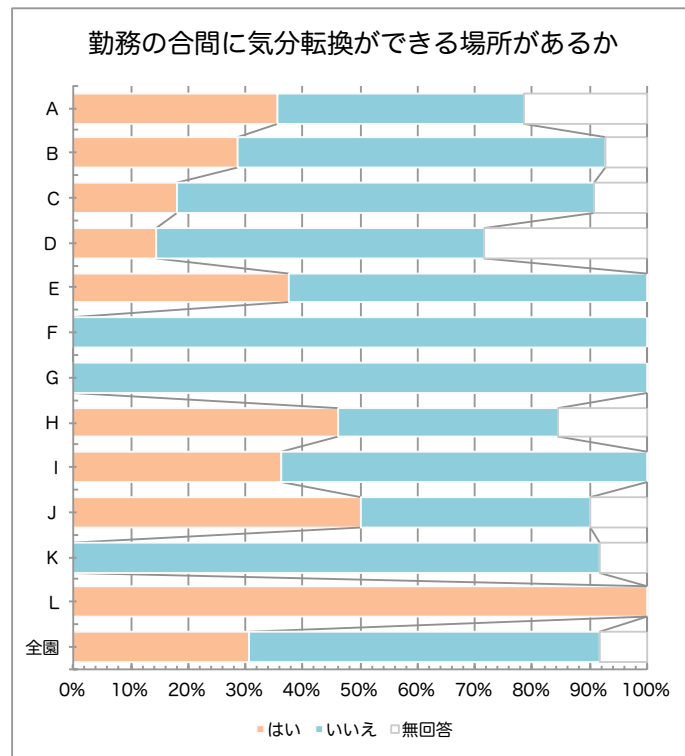


図 4.12 気分転換ができる場の有無

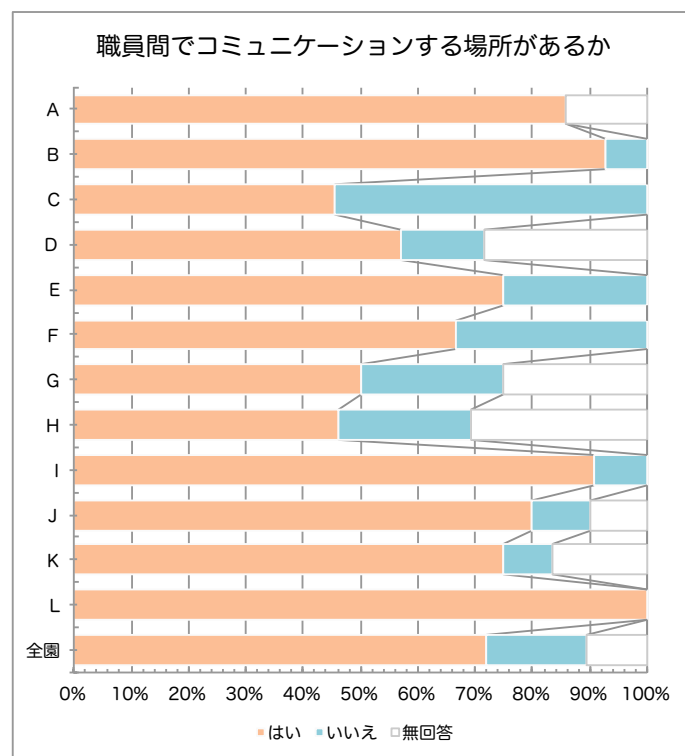


図 4.13 職員間でコミュニケーションをする場の有無

表 4.12 場所の自由記述（[] 内の数字は回答人数）

	勤務の合間にリラックス出来る場所	勤務の合間に気分転換できる場所	職員間でのコミュニケーションをする場所
A	休憩室[4] クラス 屋上	休憩室[2] 屋上	休憩室[10]
B	休憩室[2] 更衣室 自分が担当しているクラスの部屋 医務室	散歩に行った時(公園) 休憩室 職員トイレ	休憩室[7] 更衣室[5] クラス 保育室
C	休憩室 更衣室 調理室でデスク	休憩室 更衣室	休憩スペース すべての部屋 休憩室 保育室 更衣室
D	休憩室	休憩室	休憩室[3] 更衣室
E	休憩室[2] 更衣室	休憩室[2] 更衣室	休憩室[5] 更衣室
F	トイレ		保育室[3] 保育室(昼食時)
G			保育室[3]
H	休憩室[2] ロフト[2] 外 更衣室 更衣室(休憩室?)	休憩室[2] ロフト 外 更衣室 更衣室(休憩室?)	ロフト[2] ロフト等 ロフト? 保育室[2] 更衣室 更衣室(休憩室?)
I	休憩室[4]	休憩室[2] 園外	休憩室[7] 休憩室(?) 更衣室[2]
J	厨房[2] 自宅 休憩室 更衣室	厨房[2] 自宅 休憩室 更衣室	休憩室[2] 厨房[2] 更衣室 特に2階の1歳児の部屋1/2使用(午睡中)職員会は玄関前
K	すべて同室なので何とも言えません		事務室[8] 保育室 休憩室 更衣室
L	休憩室[6] 休憩室兼更衣室	休憩室[7] 休憩室兼更衣室	休憩室[7] 休憩室兼更衣室

4.5 自由記述

4.5.1 自由記述

最後に自由記述についてまとめる。あった方が良い質問項目や回答のしにくさ等の感想についてそれぞれ示す。【】内は同様の回答があった人数である。

増やすべき質問項目

- ・給与面【4名】
- ・人間関係【3名】
- ・勤務体制。シフト面【2名】
- ・行事について
- ・衛生を問うところは、感染症対策も設問に入れると良い
- ・不満だけでなく「～が良く保育しやすい」といった設問もあって良かったのではない
か

アンケートの回答のしにくさ等の感想

- ・保育にはあまり関わっていないので、調理の人には回答がしにくい【調理師・栄養士】
【3名】
- ・活動中の不満点について○をつける場所が答えづらかった。
- ・施設の規程など、もうどうにもならない部分でのアンケートなので回答しづらい。
- ・具体的な回答例があり、答えやすかった。

その他

- ・クラスによって部屋の大きさ、環境構成が違う。一概に良い（満足）悪い（不満）で判断しづらいこともあった。
- ・不満だらけで、書くことに申し訳ない気持ちになったが正直に書かせてもらった。改善していきますように。

以上より、増やすべき項目については給与や人間関係、勤務体制等、保育者の勤務にまつわる回答が多かった。職場環境の満足度を聞いたこともあり、このような回答が多かったのだと思われる。本ツールでは、建物や空間における環境の問題を把握することが目的であり、ソフトに起因する問題把握に関しては、他の評価システムに譲ることとしたい。その他に具体的に衛生性の感染症対策を盛り込むべきとの意見があり、アンケートに反映していく必要がある。回答のしづらさに関しては、調理師から指摘が複数あった。調理室も評価対象に入っていたため、保育所で働く職員全員に回答を頼んでいる。自身に関わらない項目は回答しなくて良い旨をアンケート教示文に記載している。その他には、保育室がクラスごとに分かれている場合、求められる環境がそれぞれ違うために一概には判断できないとの意見があった。保育室の評価については、自身がもっとも関わっている保育室について判断をもとめ、

複数の保育室を使っている場合は総合的に評価をするよう明記していたが、具体的にどのクラスについて評価しているか分かる形にするなど、アンケートのデザインを検討する必要がある。

4.6 まとめ

アンケート結果を外観してみると、多くの項目で回答が得られており、また保育所ごとに不満の内容に差異がみられた。また自由記述欄を設ける事で、より具体的な不満点にまで踏み込めている。保育活動のしやすさでは、午睡・食事・自由遊び・歌やお遊戯・読み聞かせの5つの項目を設置し、その他の活動については自由記述で対応をする形をとったが、今回のアンケート対象園では全く回答が得られなかった。この5つのみで十分である可能性が高い。

第5章

保育所評価ツール有効性の検証と改善

5.1 概要

前章ではアンケート結果に述べたが、これらの結果は保育者による主観評価であり、実際の現場との対応について検討をする必要がある。保育所評価ツールの有効性や課題の検討を行う目的で、アンケート結果をもとに実施園の現地視察を行う。またアンケート結果を事業者にフィードバックし、意見や感想のヒアリングを行う。

5.2 アンケート実施園の視察

5.2.1 視察対象園の概要

アンケートに協力いただいた園の12園のうち、2つの事業者の4園で現地視察の協力を得た。事業者ⅠのA園と事業者ⅢのH園、I園、K園である。4園の概要を改めて示す。

表 5.1 視察対象園の概要

園	事業者	所在地	運営形態	開園日	園庭有無	建物タイプ	対象年齢
A	I	東京都江東区	東京都認可保育所	2017年4月	×	複合ビル1-3階	0-5
H	Ⅲ	東京都大田区	東京都認可保育所	2017年4月	○	SRC造ビル1階	0-5
I		東京都大田区	東京都認可保育所	2017年7月	○	RC造マンション1階	0-5
K		神奈川県横浜市西区	企業主導型保育所	2017年4月	×	RC造ビル1階	0,1,2
		神奈川県横浜市西区	企業主導型保育所	2017年4月	×	SRC造ビル1階	

また4園の総合評価「子どもにとって適切な空間環境不満率」「職員にとって保育者しやすい環境不満率」「職場環境不満率」の分布を示す(図5.1)。A園は全ての総合評価で不満率が0%と最も評価の良い園である。次いでH園の評価が高く、それに対してI園とK園は不満率が高い傾向にある保育所である。

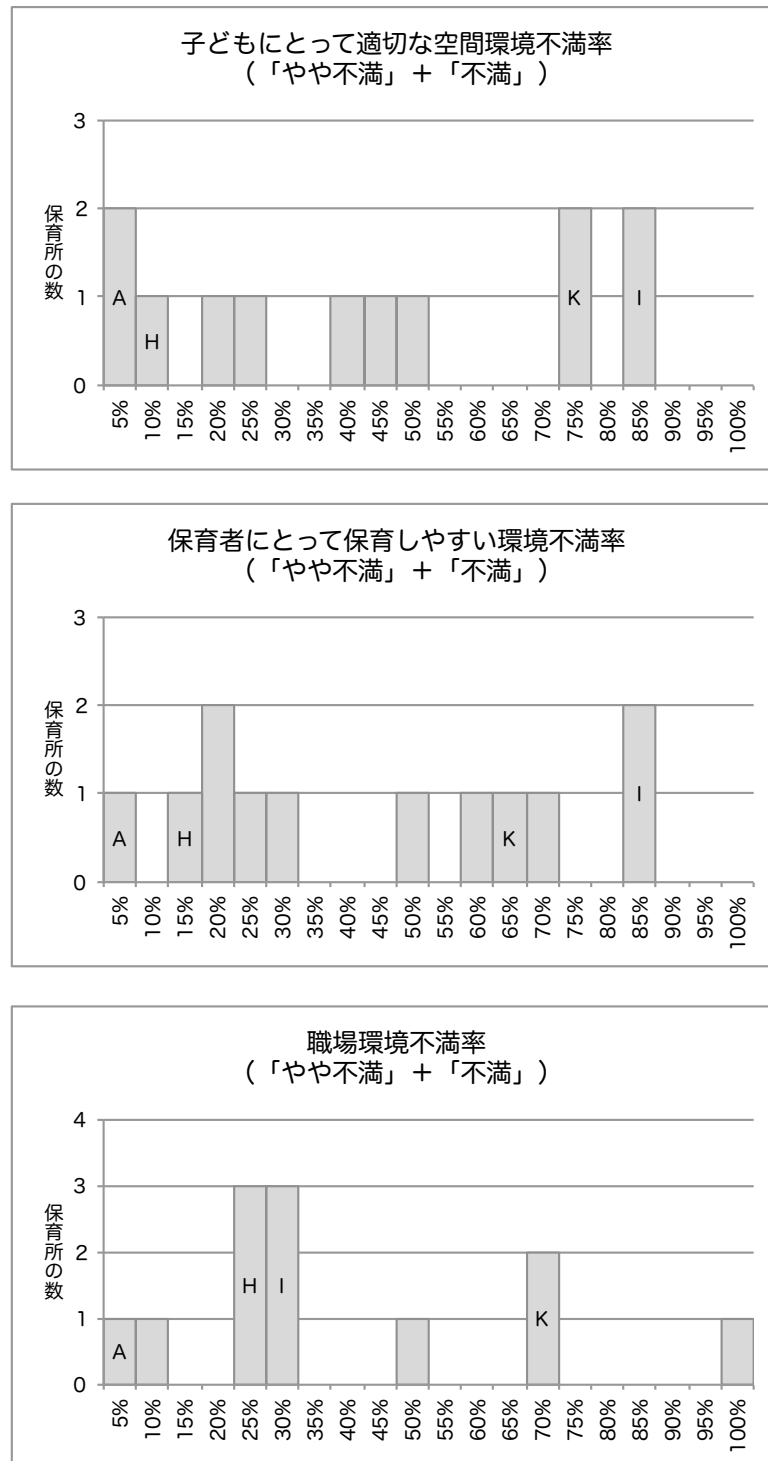


図 5.1 視察園の総合評価分布

5.2.2 視察結果

■A園



図 5.2 A園外観

A園は複合ビルの1～3階にある保育所である。幹線道路から一本奥の道沿いに立地しており、まわりはマンションが立ち並ぶ。同じビルにコンビニエンスストアが入居しているものの、周りの環境は静かな印象である。

A園のアンケート結果について、保育活動のしやすさ（図 5.3）と不満率グラフ（図 5.4）を示す。なお、ここでの活動のしやすさは平均値を表示しており「しやすい」を5点、「しにくい」を1点として計算している。全体的に評価が高く、活動のしやすさは全てで4点を上回る。また不満率では0%の項目も目立つ。指摘があった「家具や部屋の使い勝手」と「更衣室の使い勝手」の不満理由についてそれぞれ不満理由を見る。

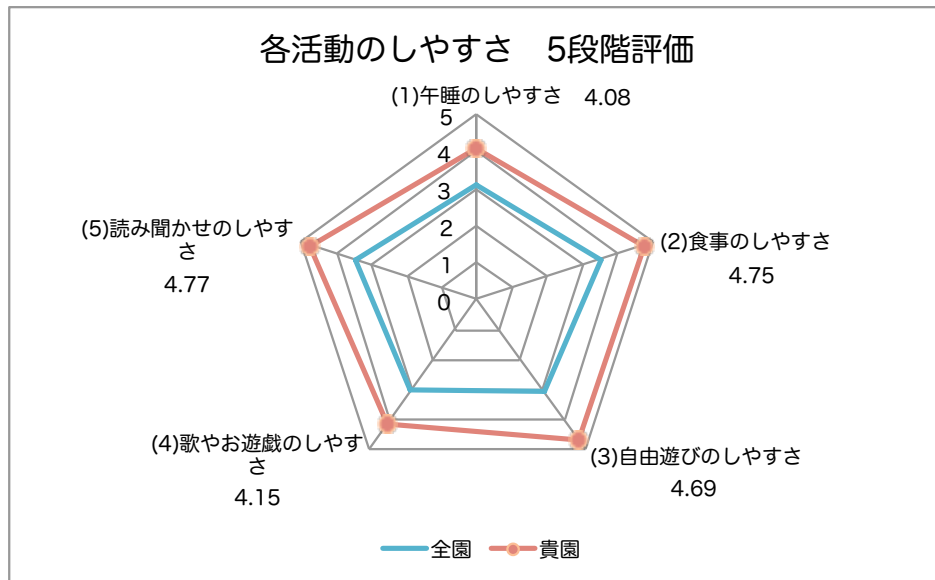


図 5.3 A 園の活動のしやすさ

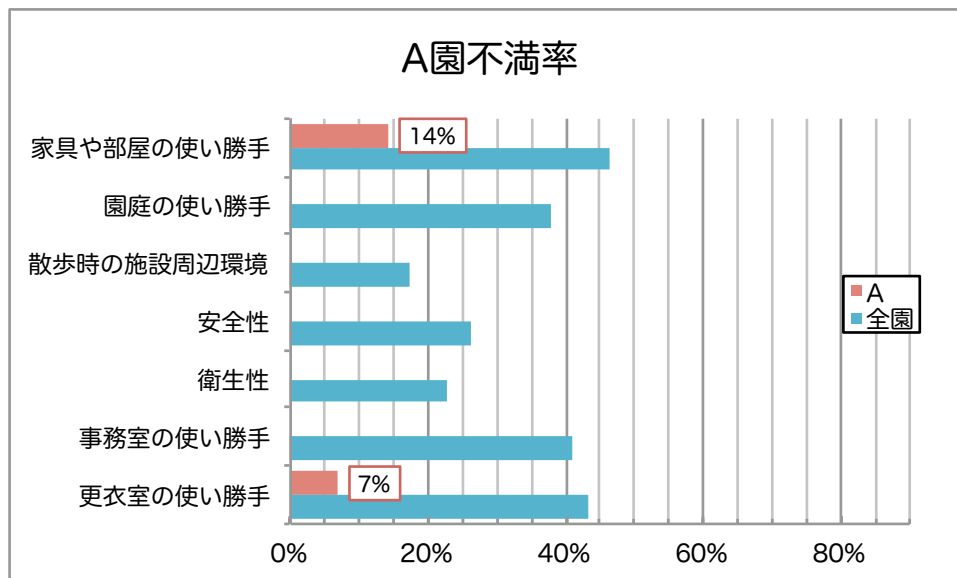


図 5.4 A 園の不満率

まず保育室の家具や部屋の使い勝手では、指摘のあった項目がどれも14%以下と低く、目立った不満があるわけではない。全園的に収納の少ない傾向があるが、A園でも指摘はあるもののその値は低い。実際に見学した際には、棚などの家具はもちろん、あらかじめ備え付けで収納のスペースが確保されており、階段下の倉庫や教材室が特徴的であった。また園長のアイデアで自ら廊下に園児の荷物を掛けるフックを取り付ける工夫も見られた。

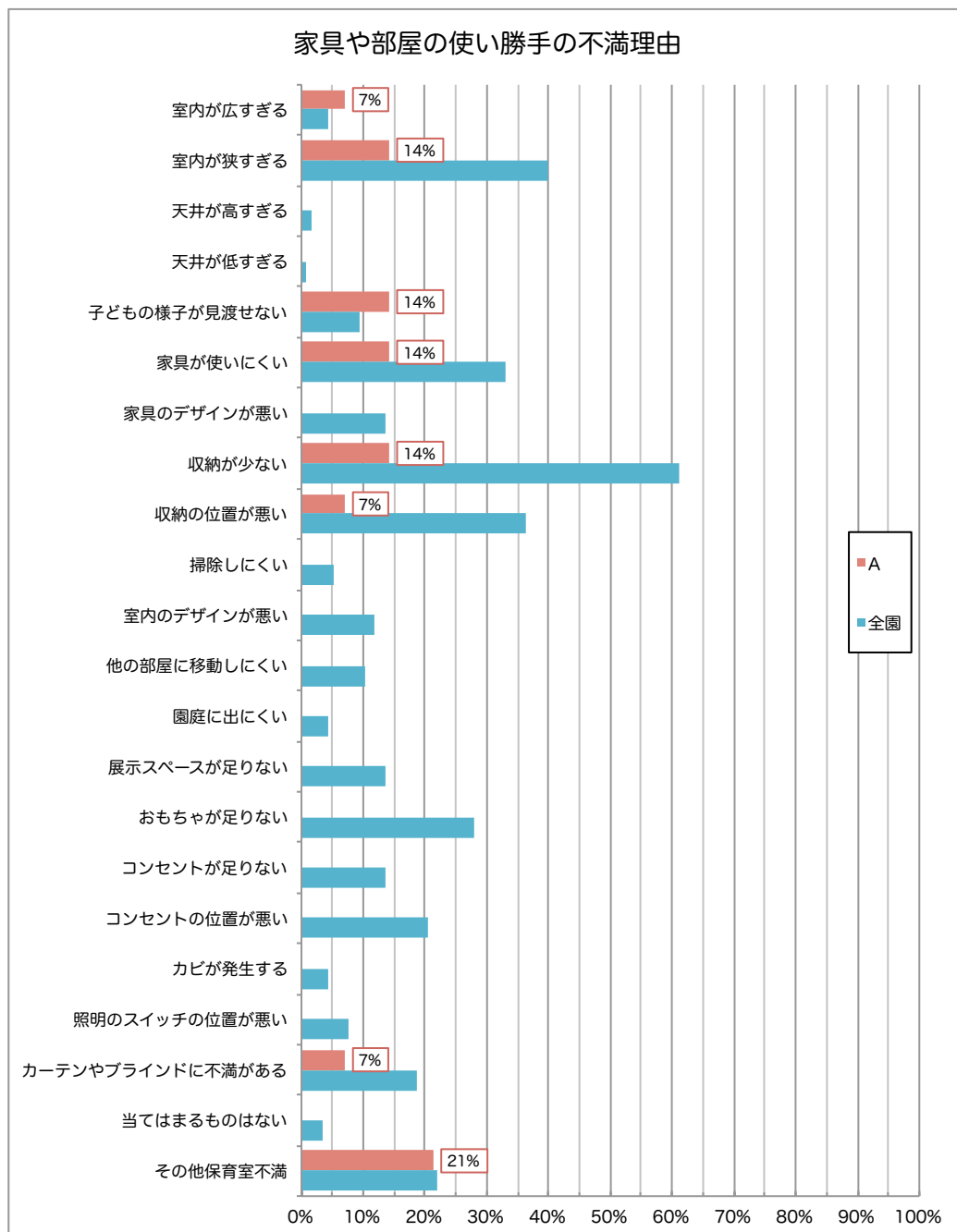


図 5.5 A園の家具や部屋の使い勝手不満理由指摘率



図 5.6 A 園階段下倉庫（左）と教材室（右）



図 5.7 A 園の廊下の荷物掛け

更衣室の使い勝手については全園的に狭さが問題となっており、A園でも少し指摘が見られる。自由記述では保育者の昼食を更衣室で取るため、狭くて困るといった意見があった。また男性保育士が1名いるため、男女別になっていないことへの不満もあり、実際の見学でもこのような事実が確認された。

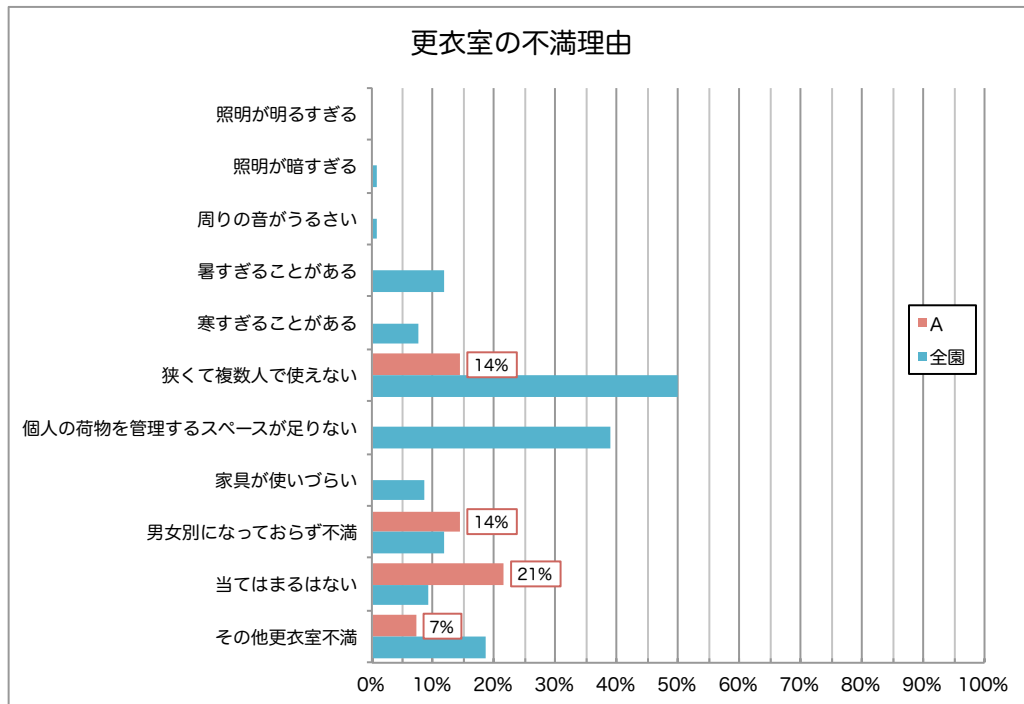


図 5.8 A園の更衣室不満理由指摘率



図 5.9 A園の更衣室

続いて、その他の不満な空間の指摘について確かめる。ホールについて、自由記述では狭くて思い切り走り回ることが出来ないとの意見があった。園長によると普段はお遊戯をしたり、大人数で午睡をするために使用するとのことだった。他の保育所では子どもトイレについての指摘が多いが、このA園では、子どもの人数に対して十分な数の便器が用意されており、清潔な環境にある。

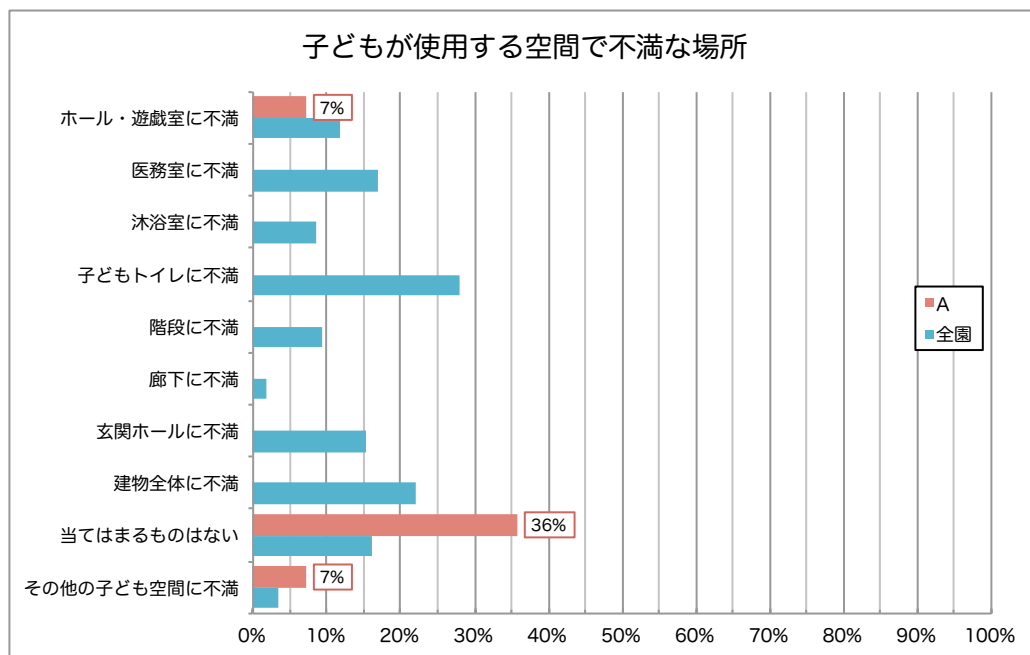


図 5.10 A園の子どもが使用する空間で不満な場所指摘率

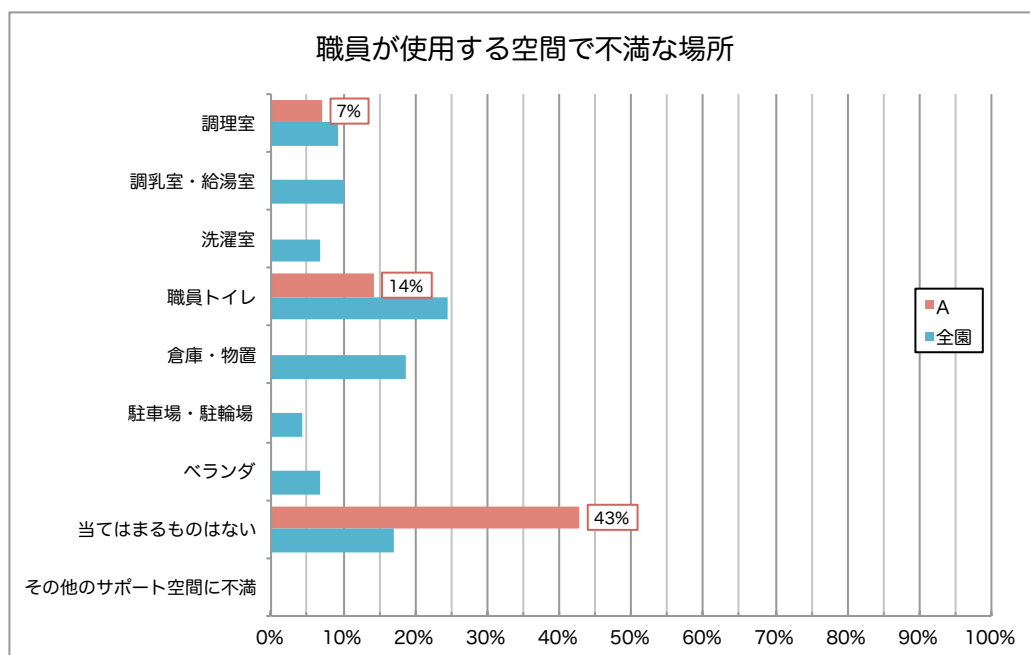


図 5.11 A園の職員が使用する空間で不満な場所指摘率



図 5.12 A 園のホール

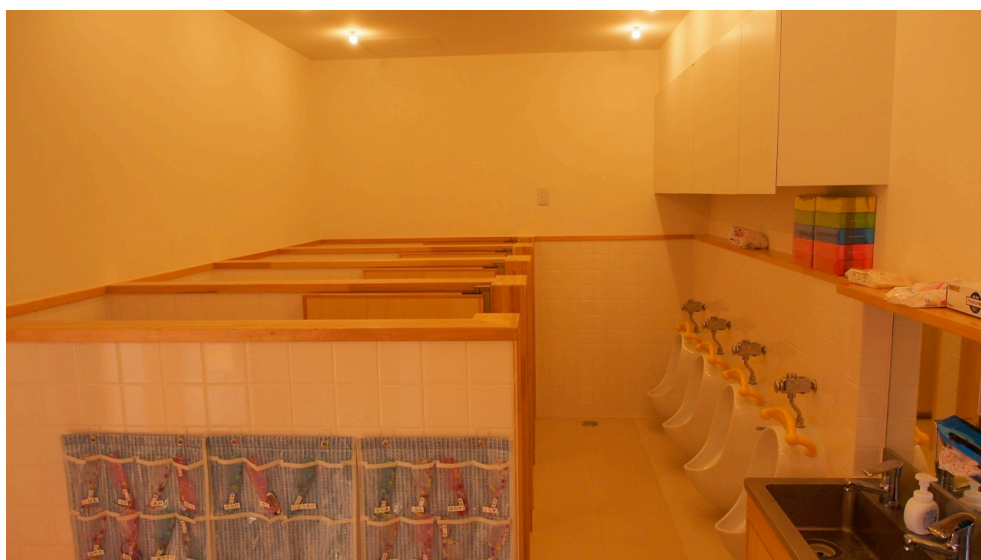


図 5.13 A 園の子どもトイレ

最後に職場としての環境の評価を見る。A 園では更衣室が休憩室と兼ねた部屋であったため、リラックス・気分転換の場の回答も休憩室との自由記述があった。また子どもが使用出来ない屋上をあげている保育者もいた。なお、屋上は洗濯物を干すために使用されており、これにより衛生性の不満項目のひとつである、洗濯物を干す場所がない・乾かない、の指摘が少ないのも A 園の特徴であった（図 5.17）。

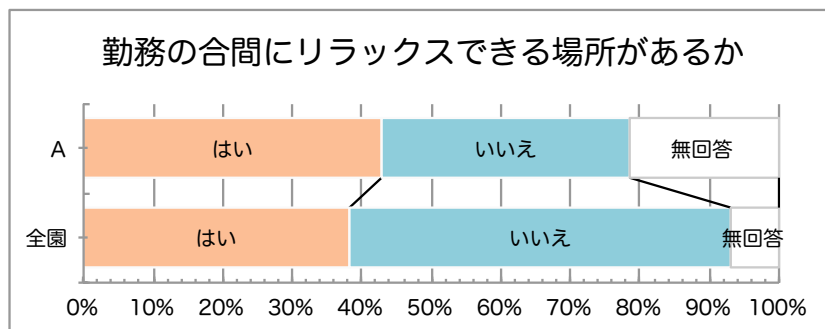


図 5.14 A 園のリラックスできる場の有無

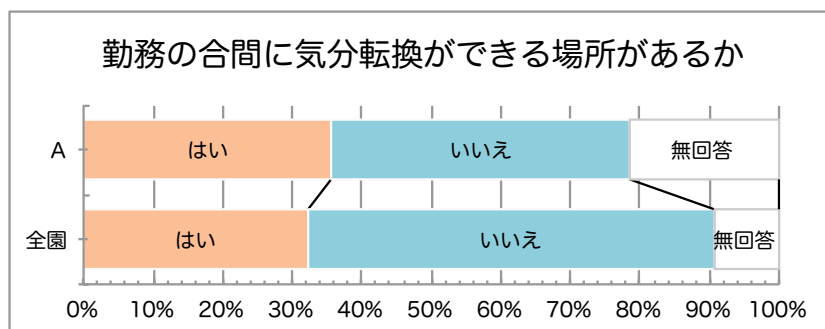


図 5.15 A 園の気分転換出来る場の有無

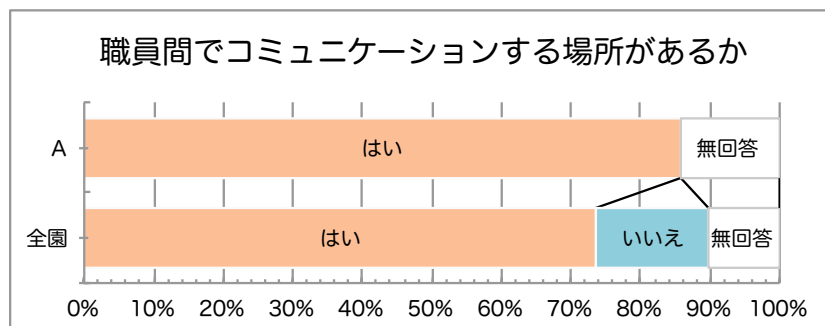


図 5.16 A 園の職員間コミュニケーションの場の有無



図 5.18 A 園の屋上

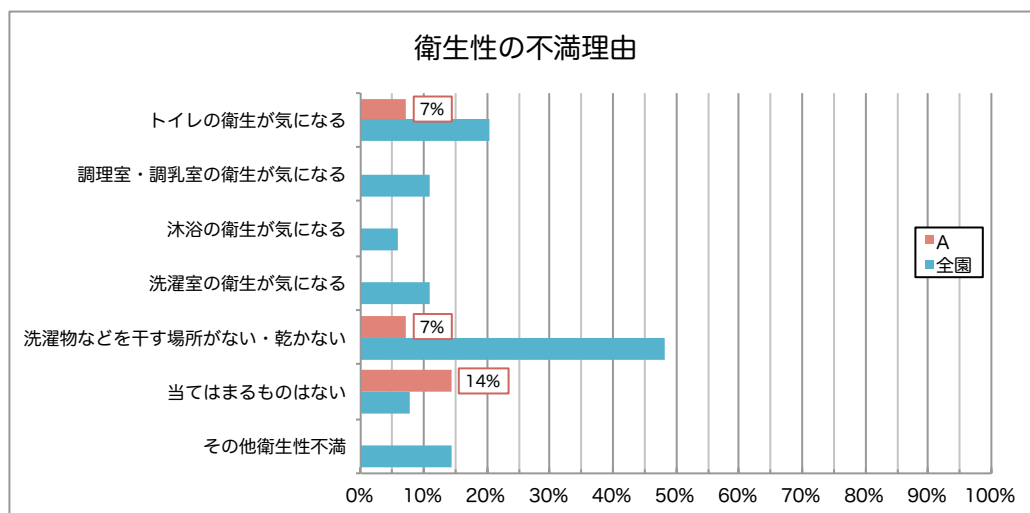


図 5.17 A 園の衛生性不満理由指摘率

■ H 園



図 5.19 H 園の外観

H 園はオフィスや公共施設がある地域のビル 1 階に設置されている。カフェの跡地に保育所を開設した形である。人通りが多い道路に面しているため、高いフェンスで囲まれた外観をしている。

H 園の活動のしやすさ評価では、歌やお遊戯、読み聞かせでやや評価が下がる（図 5.20）。それぞれの不満理由を見てみると、音に関する指摘が圧倒的に高く、他の部屋からの音について 80%前後の回答者が不満を感じている。また午睡中の指摘でも同選択肢は 69%であった（図 5.21, 図 5.23）。

内部を見学してみると保育室は大きなひとつの空間となっており、家具で仕切って使用していた（図 5.22）。上からカーテンロールを設置していたが、これでは隣のブースの音は遮音できず、このようなアンケート結果になったと考えられる。また、もとはカフェだった影響か一般的な保育所より天井高が高く、室容積が大きく感じられた。そのため音が響きやすい空間だと思われる。普段は隣の保育活動の邪魔にならないよう、お互いにプログラムを考えながら保育をし、対処をしているとのことだった。

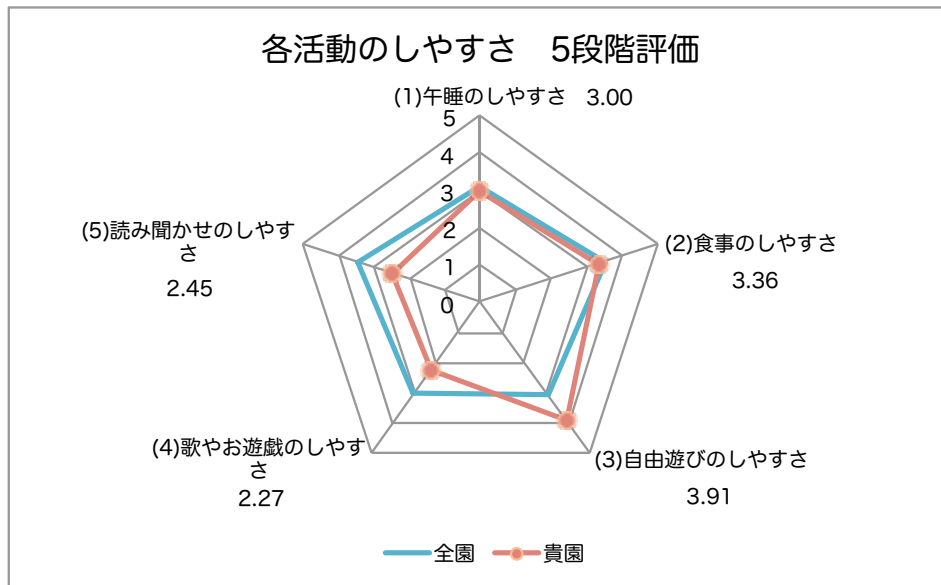


図 5.20 H 園の活動のしやすさ

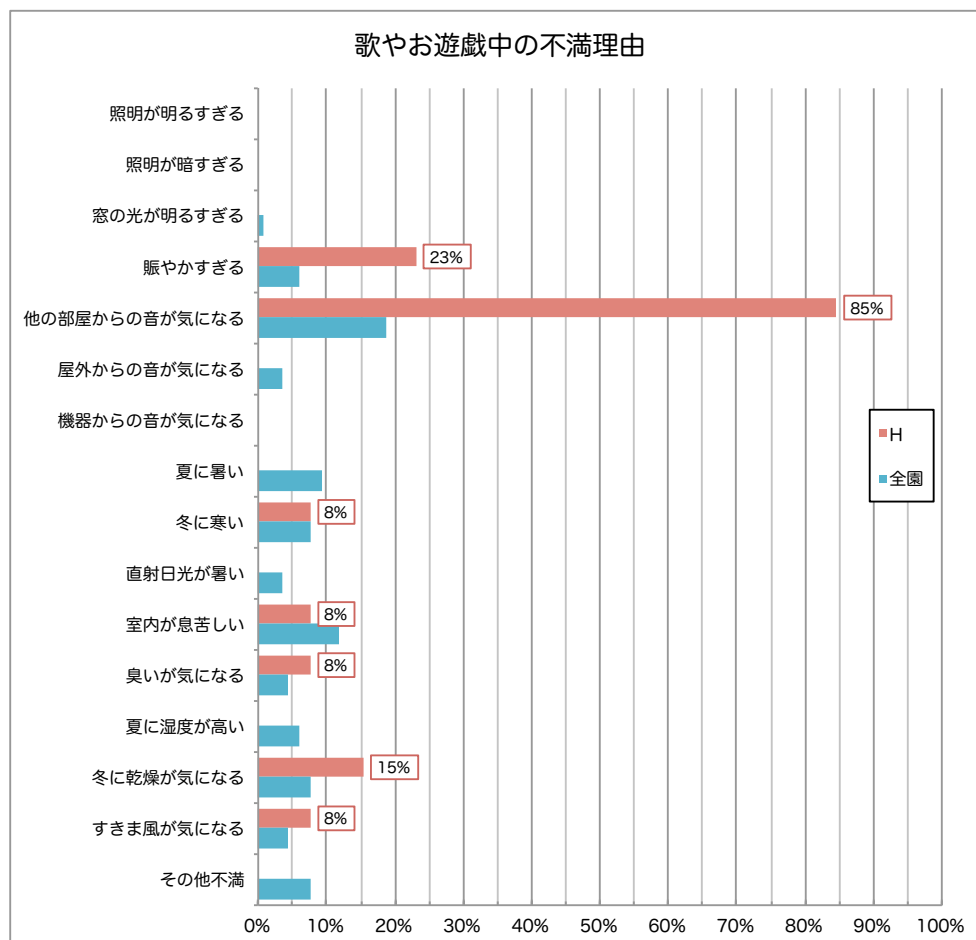


図 5.21 H 園のお遊戯中の不満理由

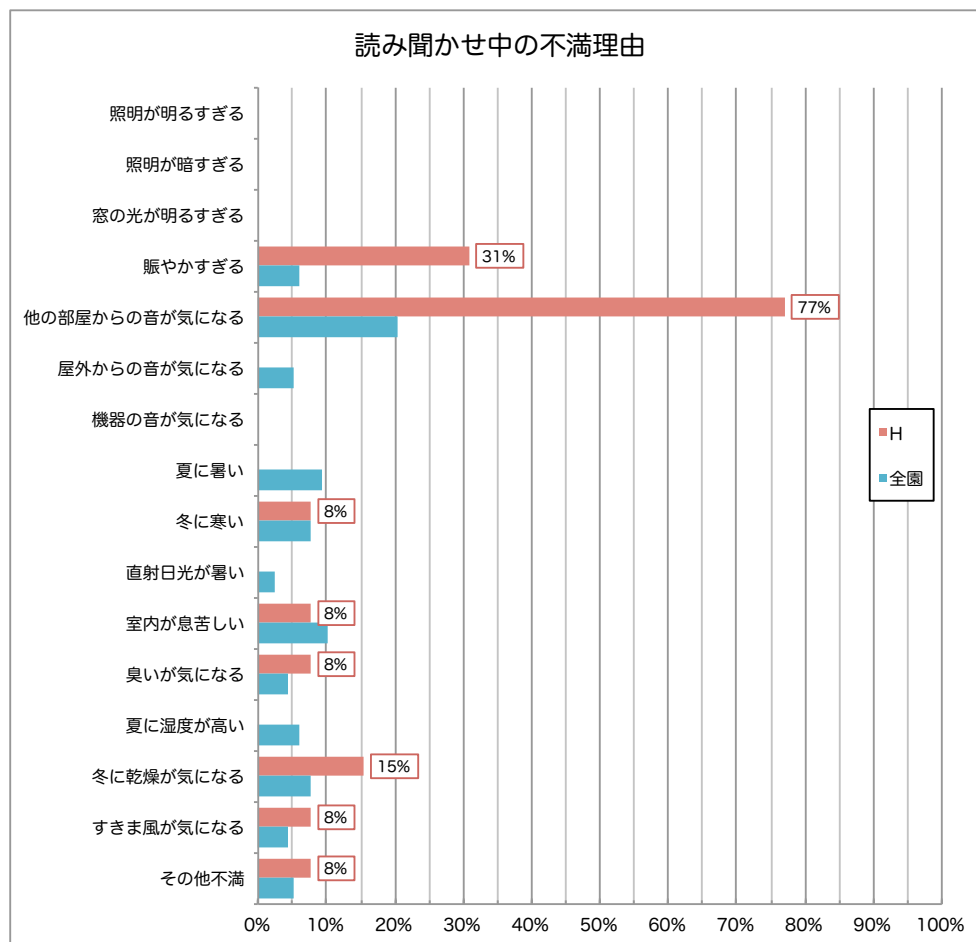


図 5.23 H 園の読み聞かせ中の不満理由指摘率



図 5.22 H 園の保育室

続いて保育活動のしやすさの項目以外の 5 段階評価の不満率を示す。最も不満率が高いのは事務室の使い勝手で 54%と回答者の半数以上が指摘している。次いで更衣室が高いため、この 2 点について不満理由を確認する。

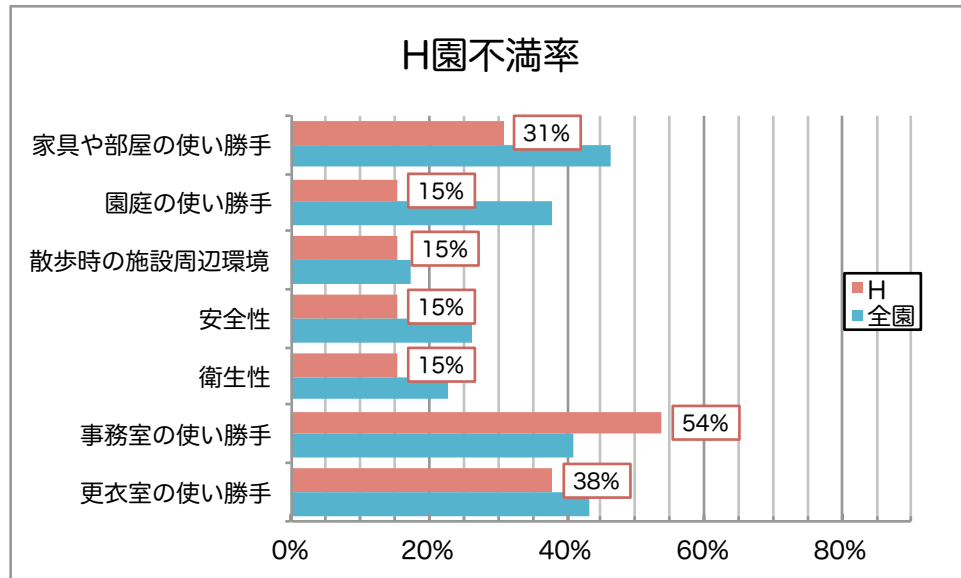


図 5.24 H 園の不満率

事務室についてアンケートでは狭くて複数人で使えないこと、また作業がしづらいことが分かる（図 5.25）。実際の事務室は一人がデスクに座ると他の人はほとんど作業ができるスペースはなく、落ち着いて事務作業を行えるとは言えない（図 5.26）。

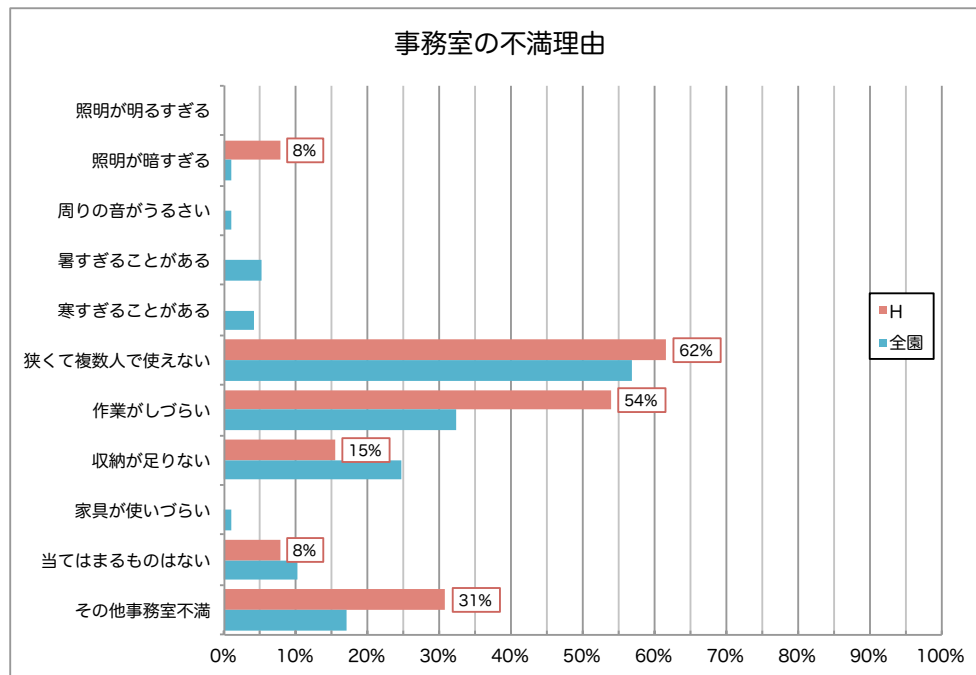


図 5.25 H 園の事務室の不満理由指摘率



図 5.26 H 園の事務室

更衣室は他園と比べ、暑さや寒さについてかなり高い不満率となった（図 5.27）。また自由記述では、「屋外にあり窓から中の様子がみえてしまう」といった回答もあり、こちらも実際に確認をしている。H 園では園庭の脇にある倉庫が更衣室を兼ねており、一度外に出て更衣を行う少し変わった使い方をしていた。倉庫のため断熱性はなく、着替えに適さない環境であることから、このような回答結果であった。

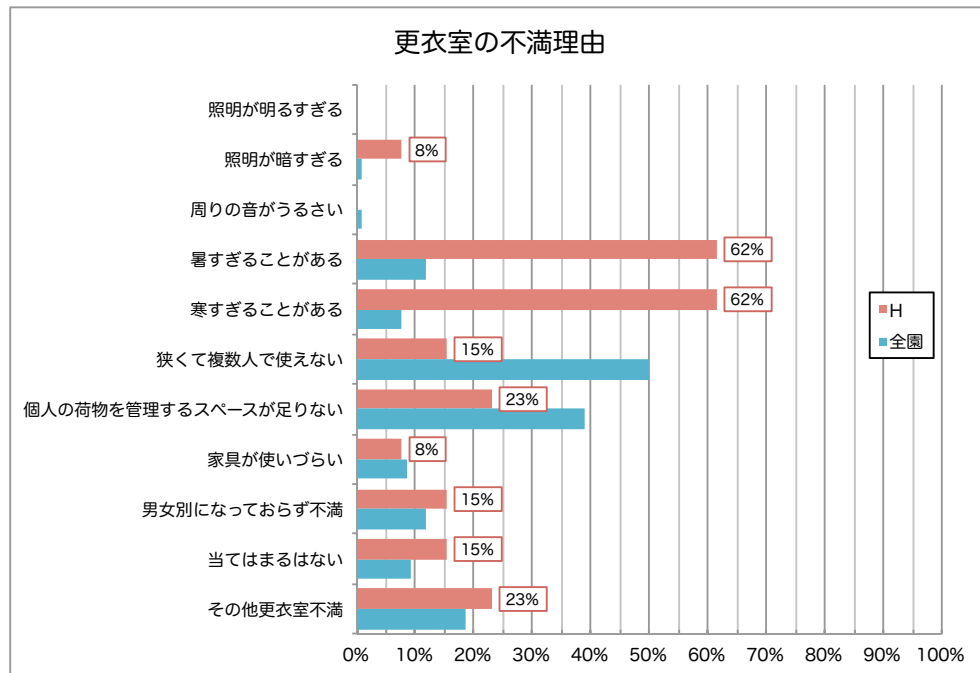


図 5.27 H 園の更衣室の不満理由指摘率



図 5.28 H 園の倉庫兼更衣室

その他に不満な空間について検討する。図より子ども、職員ともにトイレに対する不満が最も高い。どちらも狭い・数が足りないといった理由が挙げられており、定員を40名で想定しているにも関わらず、幼児用と1、2歳児で1つずつしかなかった。職員トイレは約20名に対し1つである。また玄関ホールの狭さや医務室の狭さについてもアンケート中で指摘があり、見学の際に対応を確認した。

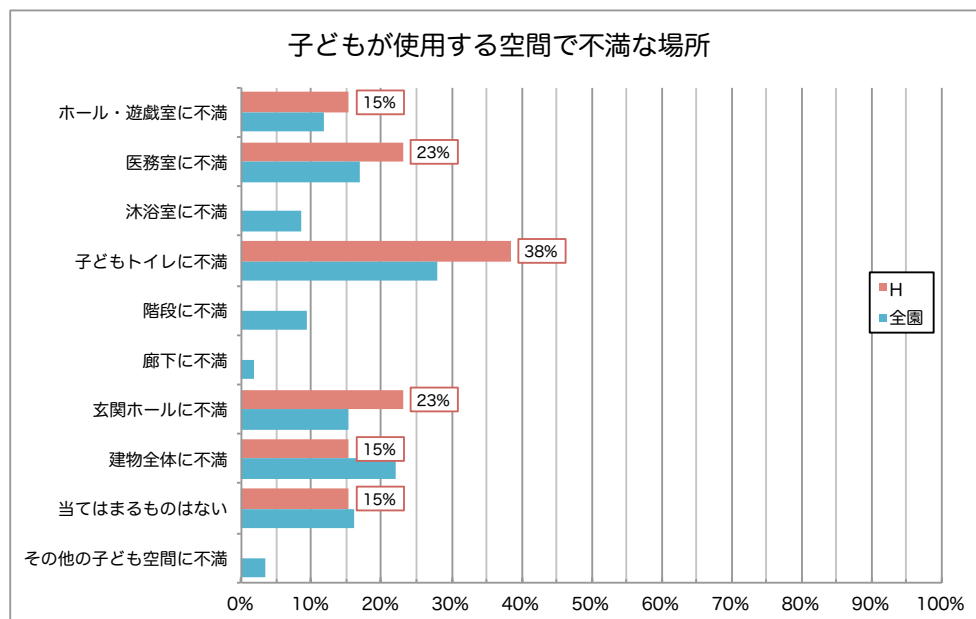


図 5.29 H 園の子どもが使用する空間で不満な場所指摘率

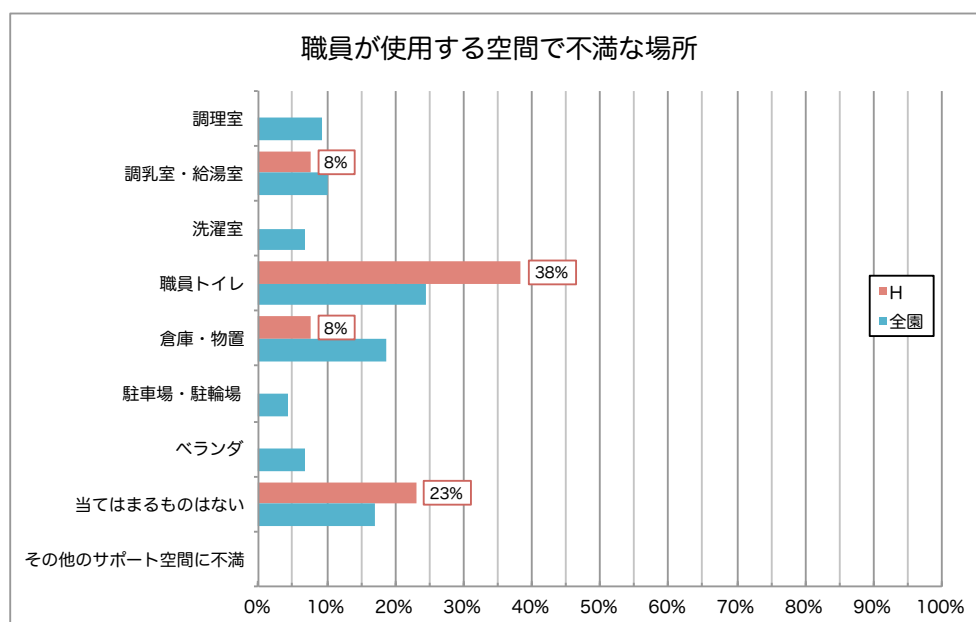


図 5.30 H 園の職員が使用する空間で不満な場所指摘率



図 5.31 H園の子どもトイレ



図 5.32 H園の玄関ホール

勤務の合間の休憩場所については、リラックス・気分転換のどちらも 50%前後の人がいると答えており（図 5.33、図 5.34）、自由記述では更衣室が最も多い回答であった。次いでロフトが挙げられており、職員間のコミュニケーション場もロフトの回答が最も多かった。恐らくカフェだった際に倉庫として使われていた空間であるが、子どもが使用できない場所であることから、有効活用している様子が見られた（図 5.36）。

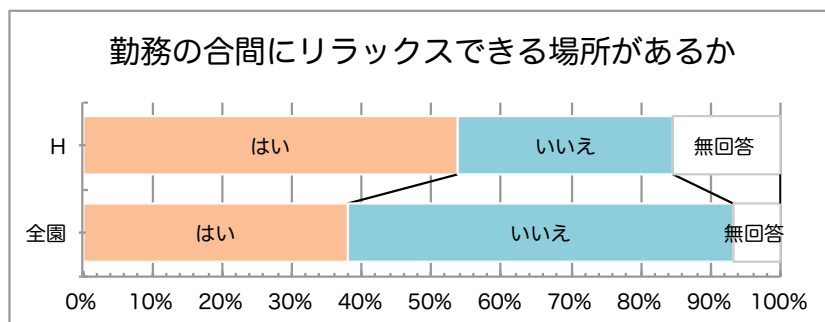


図 5.33 H 園のリラックスできる場の有無

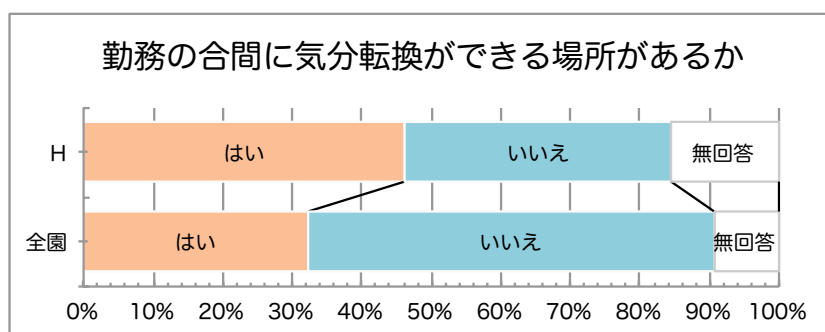


図 5.34 H 園の気分転換できる場の有無

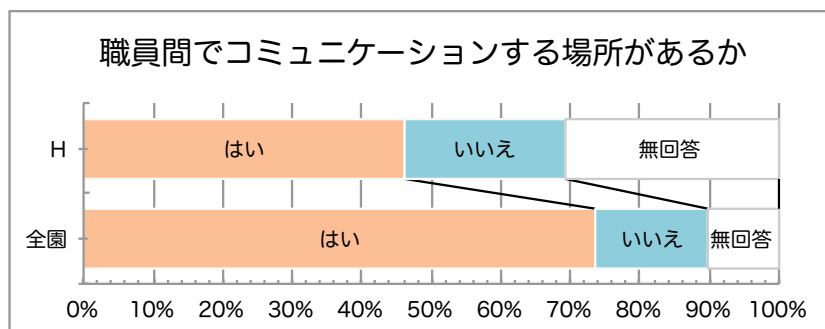


図 5.35 H 園の職員間コミュニケーションの場の有無

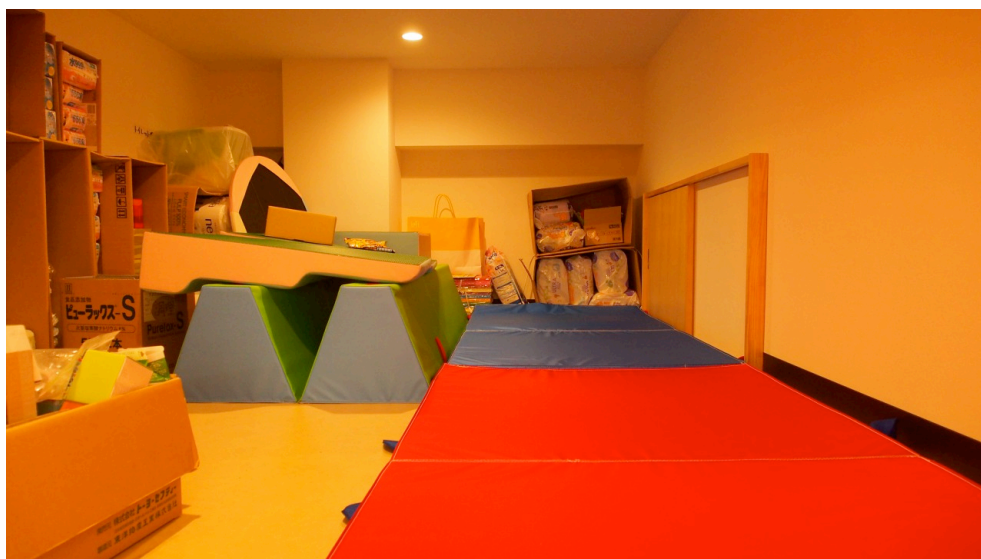
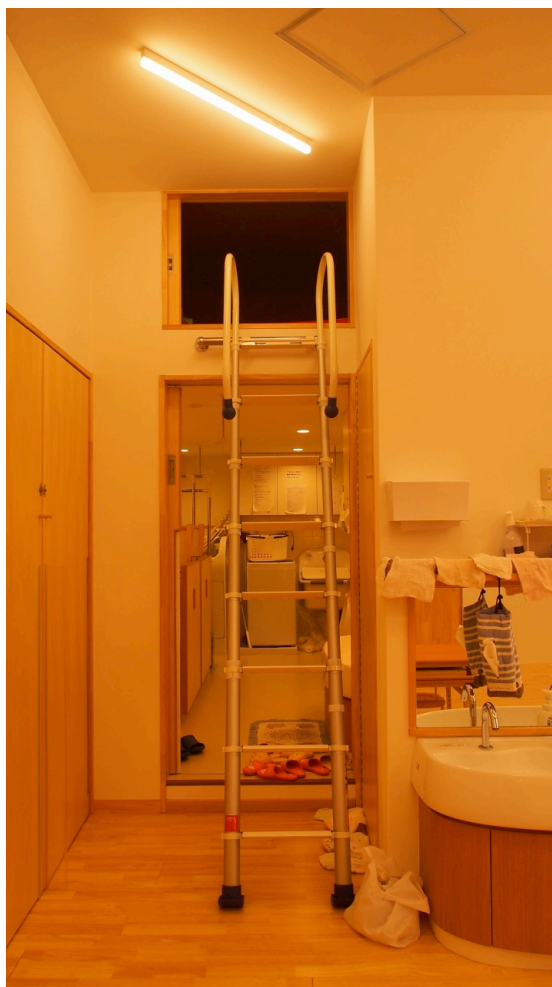


図 5.36 H園のロフトの位置（上）とロフト内部（下）

■ I 園



図 5.37 I 園の外観

I 園はマンションの 1 階に開設された保育所で、まわりにもマンションが立ち並ぶ住宅地にある。駅から少し離れた所にあり、閑静な土地である。

総合評価で I 園は「子どもにとって適切な環境」「保育者にとって保育しやすい環境」について満足側の回答が一つもなく不満率の高い保育所である。まずは活動のしやすさを示す(図 5.38)。総合評価が悪い一方で、活動のしやすさは全園の平均とほぼ同等の評価が得られている。しかしながら、その他の項目の不満率を見てみると、園庭に対する不満が著しく高いことが分かる(図 5.39)。次点で更衣室、家具や部屋の使い勝手となることから、まずこの 3 点を見ていくこととする。

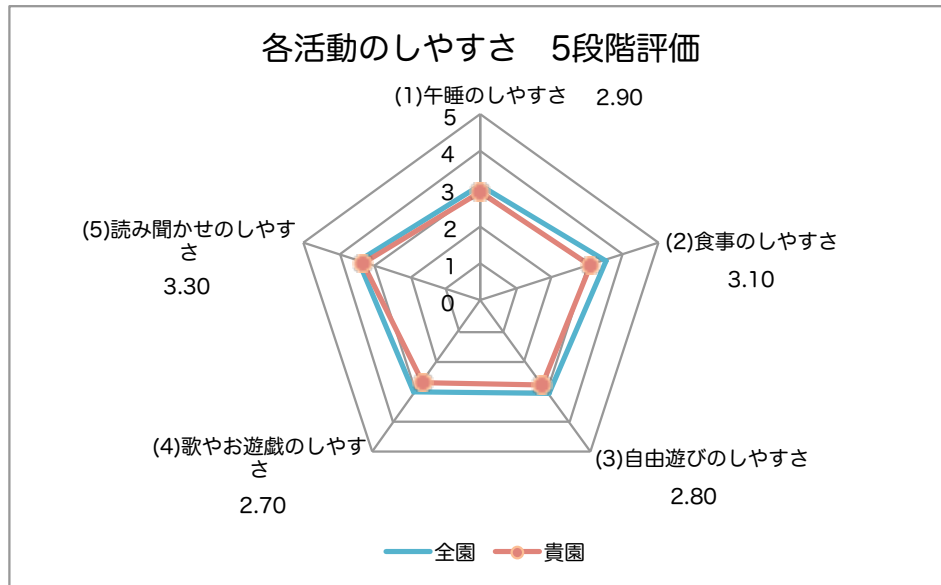


図 5.38 I 園の活動のしやすさ

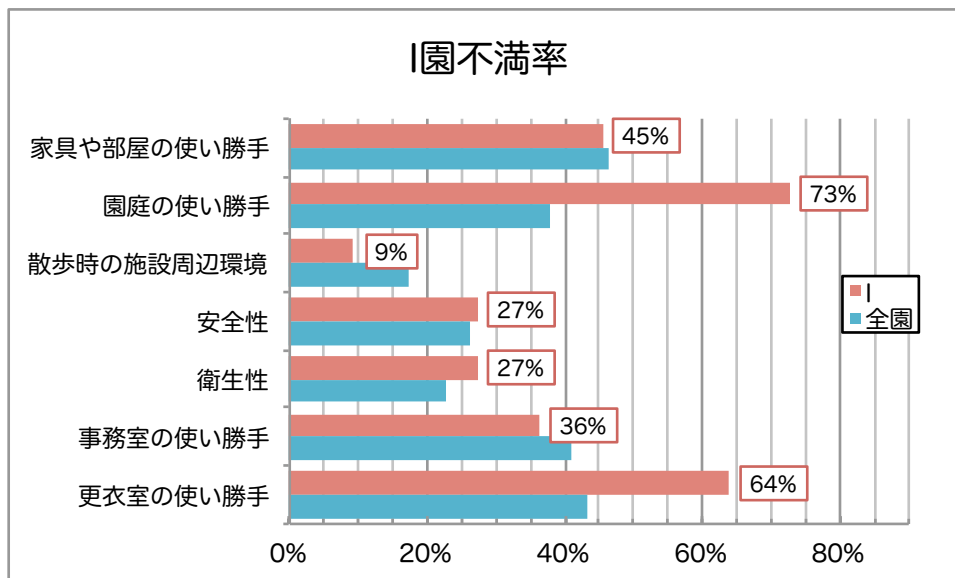


図 5.39 I 園の不満率

園庭の不満理由指摘率では、その他の園庭不満が 50%にのぼり（図 5.40）、自由記述から園庭が使用出来ない状態であることが分かった。近隣住人の理解が得られず、マンション内に中庭のように設置されている園庭で遊ばせることは一度も出来ていないとのことだった。またこれに伴い、園庭側の窓を開けることができないため、活動中の不満理由では室内の息苦しさへの指摘も少なからずあった（図 5.42）。

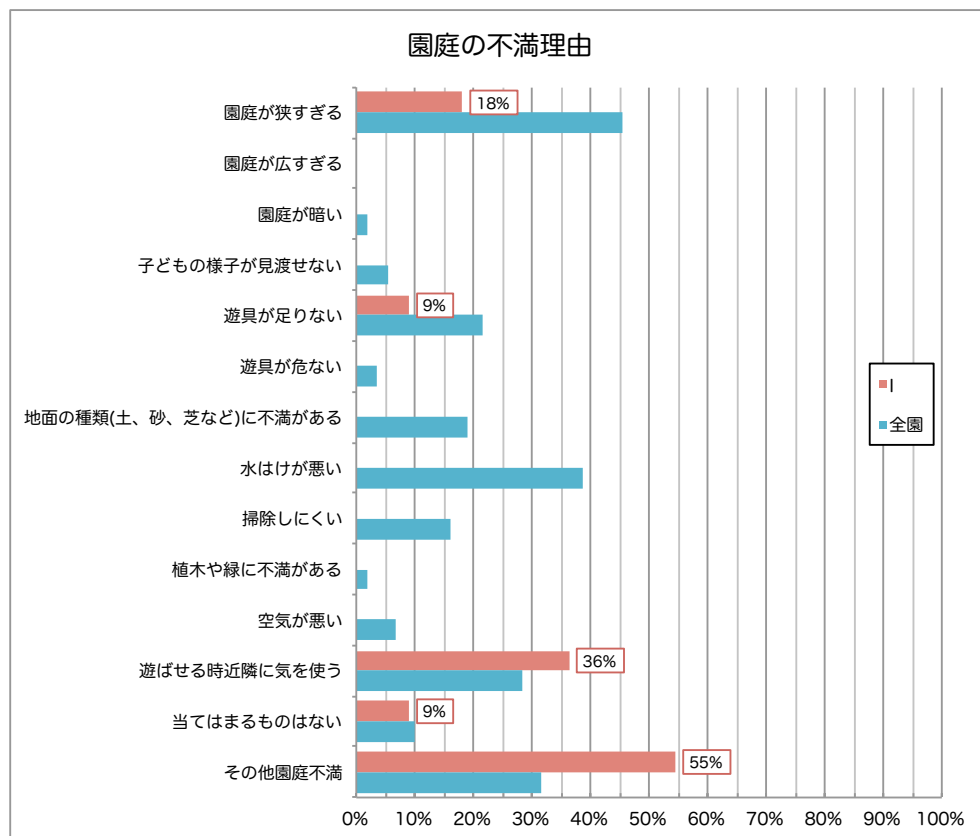


図 5.40 I 園の園庭の不満理由指摘率



図 5.41 I 園の園庭と開けられない窓

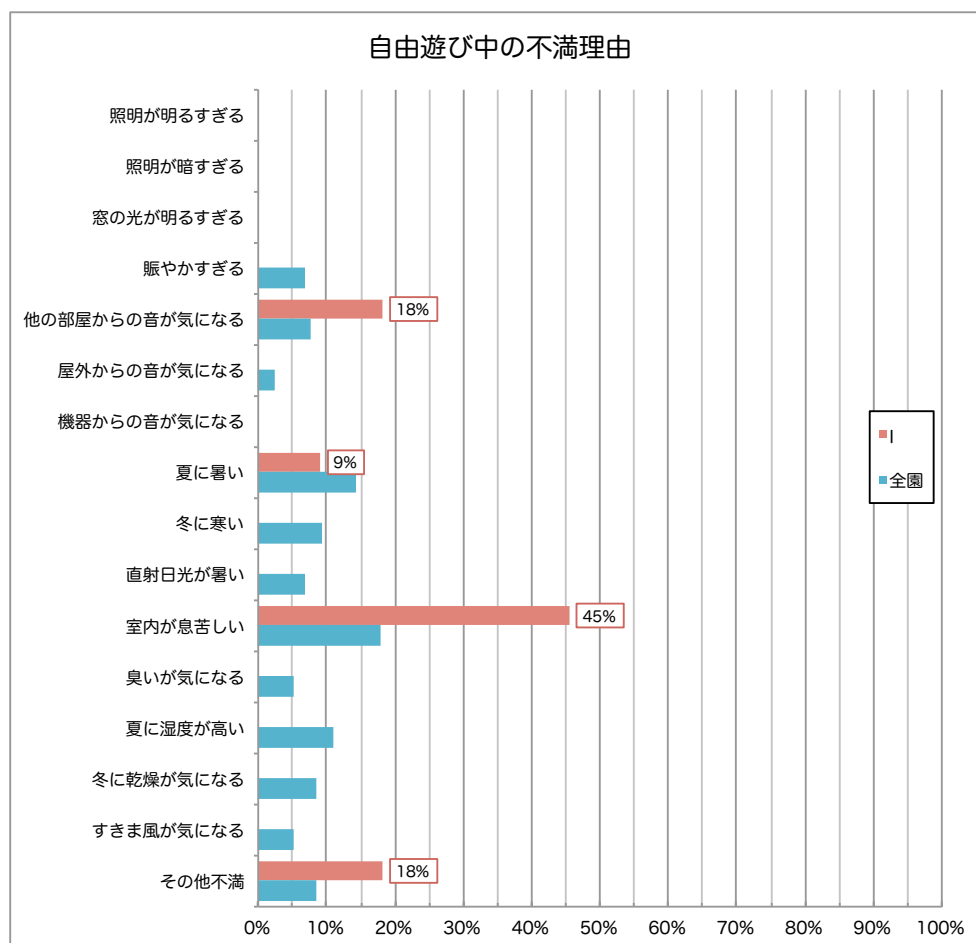


図 5.42 I 園の自由遊び中の不満理由指摘率

続いて更衣室についてである。不満理由として、狭く、また個人の荷物が管理できるスペースもないことがアンケート結果で示されている。見学した際に更衣室を見せてもらい、ロッカーが小さくコートを掛けるような場所がないことが確認できた。また大人3人で手狭な印象を受けるような空間であった。

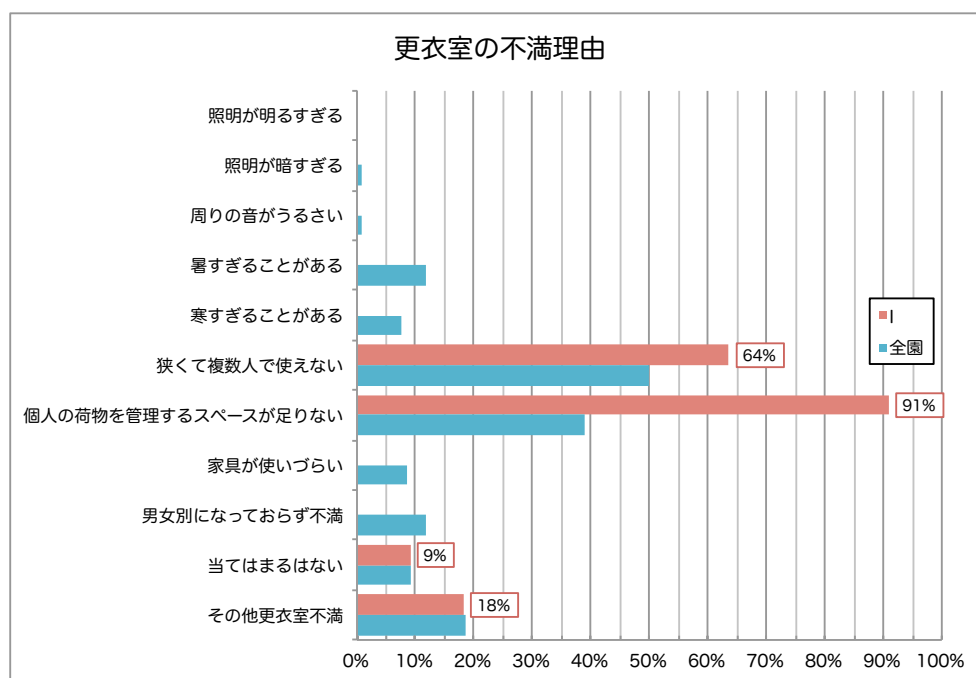


図 5.43 I 園の更衣室の不満理由指摘率

保育室の家具や部屋の使い勝手については収納の少なさ、おもちゃの少なさ、室内の狭さが60%を超える指摘率であった(図5.44)。収納については、備え付けの収納があまりなく、棚などの家具を設置することで確保している様子が見てとれた。またカーテンやブラインドへの不満も全園平均と比べ高く、自由記述では各クラスの部屋を仕切っているものがロールカーテンのため、他クラスの声が聞こえて、場合によっては困るとの回答者もいた。見学時は全体が自由遊びの時間であったため、他クラスからの音が問題になるかを直接確認できなかったが、他の園でも同様の問題を確認済みである。

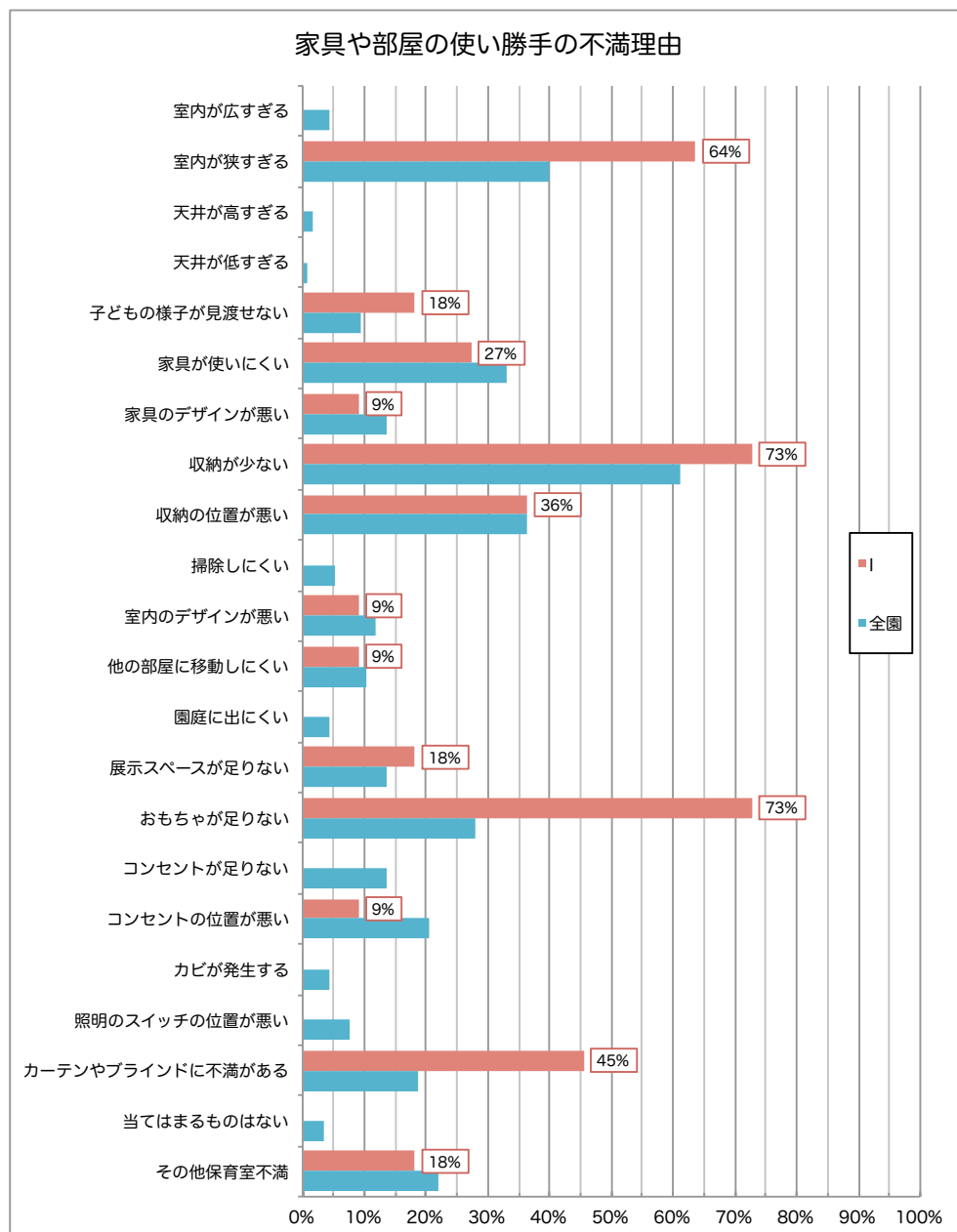


図 5.44 I 園の家具や部屋の使い勝手の不満理由指摘率



図 5.45 I 園の保育室内の棚



図 5.46 I 園の保育室の家具とロールカーテン

最後にその他に不満のある空間について確認する。子どもが使用する空間で不満な場所の指摘では、建物全体に対する不満率が他の項目よりも明らかに高くなっている（図 5.48）。理由の自由記述では、マンション内の立地でドアの開閉音などに気を使う必要があるとの回答が見られたが、もっとも多い回答は室内の段差への指摘であった。保育室には窓に向かって数段高くなるような段差が設置されている（図 5.47）。事業者は何故このような段差があるのか聞いたところ、調理室が保育室より数段高くなっており、ワゴンをスムーズに保育室へ動かすための配慮とのことだった。しかしながら、今回のアンケートで不満をもつ保育者が一定数いることが確認される結果となった。

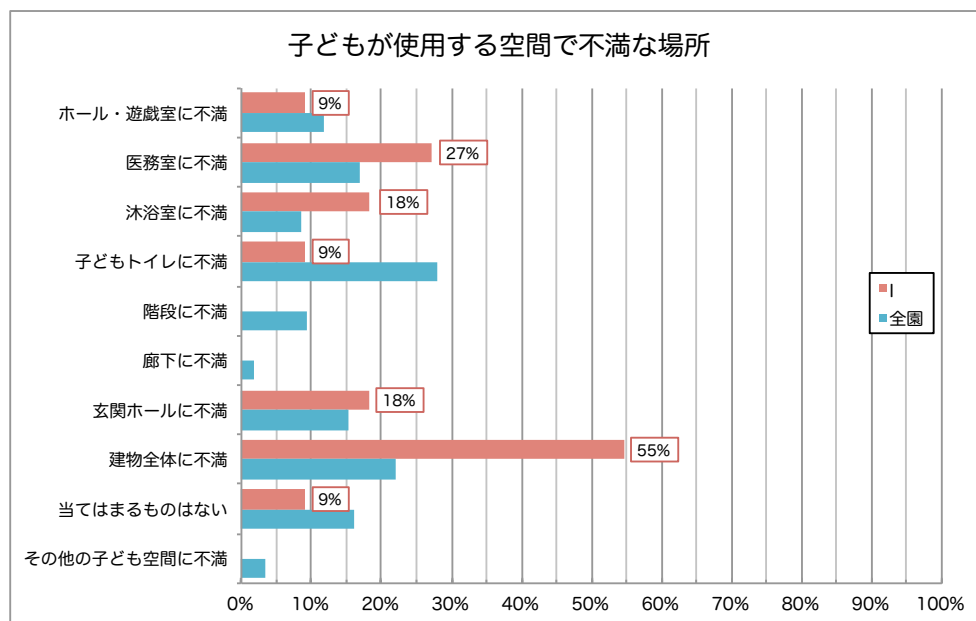


図 5.48 I園の子どもが使用する空間で不満な場所の指摘率



図 5.47 I園の保育室内の段差

■ K 園



図 5.49 K 園の外観（赤で囲まれた部分が保育所）

K 園は 2 つのビルに跨がった保育所である。ビル 1 階のワンルームには第一園が、隣のビル 2 階のワンルームには第二園が入居している。また第二園のビル 3 階に調理室や事務室が存在する、少し変わった立地の保育所である。目の前には交通量の非常に多い幹線道路が走っており、周辺環境は少々雑多な印象を受ける。

総合評価では 3 項目全てで約 70%の不満率であり、決して良い評価とは言えない。保育活動のしやすさでは、各活動とも全園の平均とほぼ変わらない傾向である（図 5.51）。しかし、午睡中の不満理由指摘率を見ると、多くの項目で少なくはない指摘があることが分かる（図 5.50）。これは他の活動のしやすさでも同様の結果であることから（表 5.2）、保育室の環境が全体的に良くないことが窺える。第一園、第二園ともに基本的に保育室の窓をあけることが出来ない仕様になっている。また目の前が幹線道路であることから、窓をあけても交通音や空気質の問題がある。これにより室内の空気質が悪く、息苦しさや匂いがこもってしまうことが確認出来た。また第二園は幹線道路側が全面窓となっており、ここから音の侵入、断熱性の低下、直射日光のまぶしさや暑さの問題が起こっていると考えられる（図 5.52）。

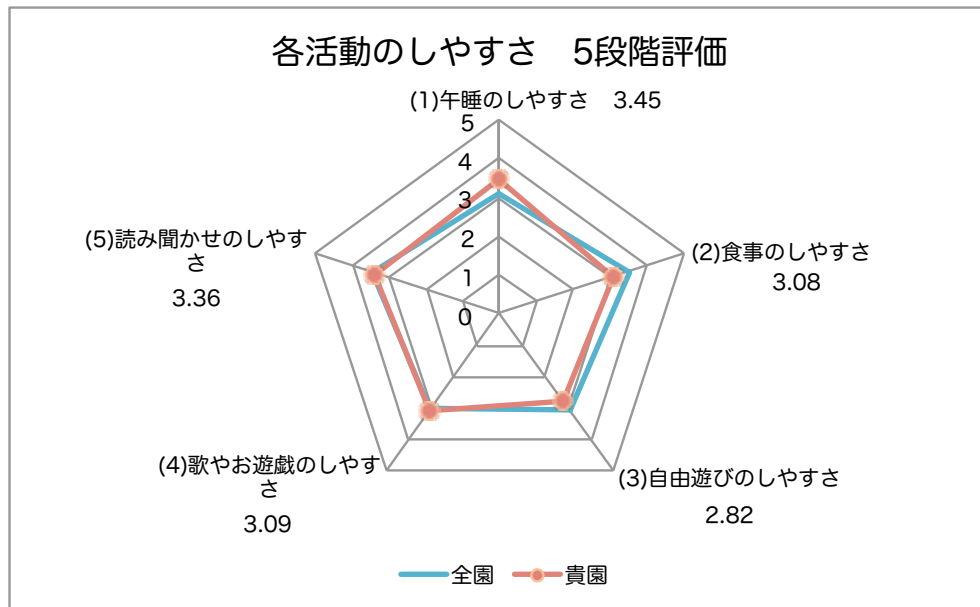


図 5.51 K 園の活動のしやすさ

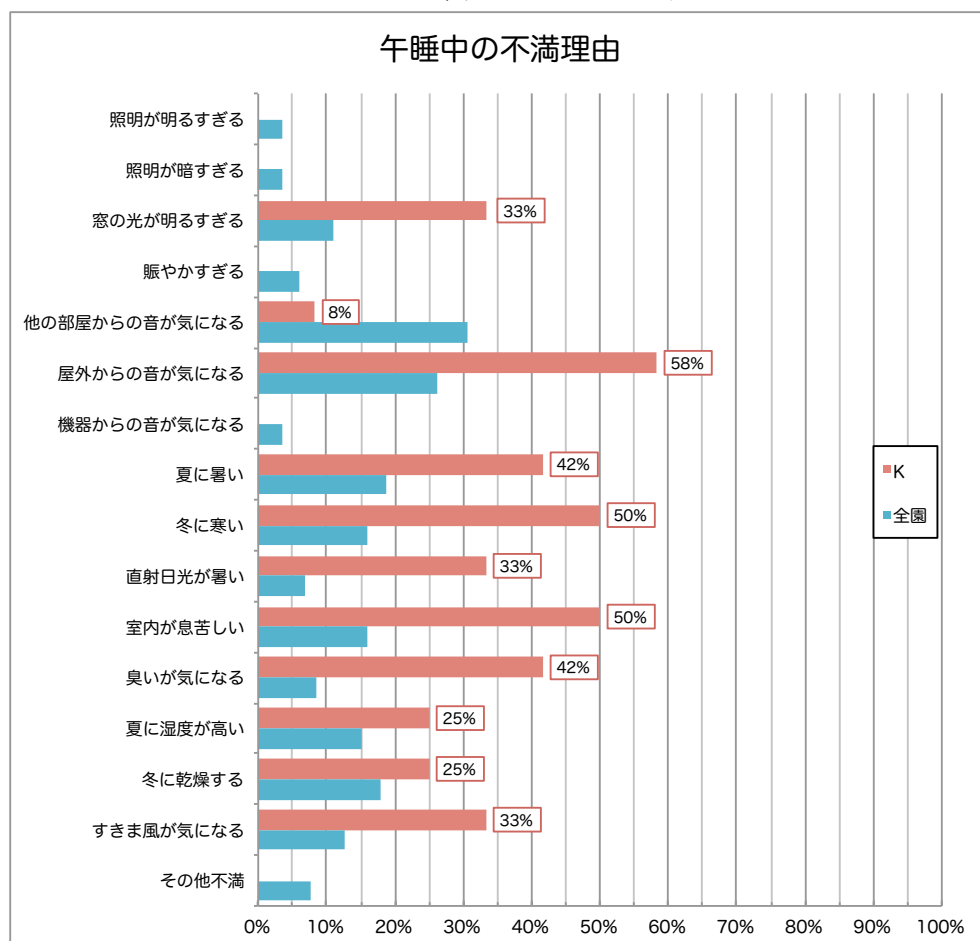


図 5.50 K 園の午睡中の不満理由指摘率

表 5.2 K 園の保育活動中の不満理由指摘率

	照明が明るすぎる	照明が暗すぎる	窓の光が明るすぎる	賑やかすぎる	他の部屋からの音が気になる	屋外からの音が気になる	機器からの音が気になる	夏に暑い	冬に寒い	直射日光が暑い	室内が息苦しい	臭いが気になる	夏に湿度が高い	冬に乾燥する	すぎま風が気になる	その他不満
午睡	0%	0%	33%	0%	8%	58%	0%	42%	50%	33%	50%	42%	25%	25%	33%	0%
食事	0%	0%	0%	0%	17%	25%	0%	42%	50%	17%	50%	25%	25%	25%	25%	0%
自由遊び	0%	0%	0%	0%	0%	17%	0%	42%	50%	25%	50%	25%	25%	25%	25%	8%
歌やお遊戯	0%	0%	8%	0%	0%	17%	0%	42%	50%	25%	50%	25%	25%	25%	25%	0%
読み聞かせ	0%	0%	0%	0%	17%	25%	0%	42%	50%	17%	50%	25%	25%	25%	25%	8%
その他活動	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	8%	8%	8%	0%	0%	0%	0%	0%	0%



図 5.52 K 園の保育室（第二園）

K 園のその他の項目の不満率は保育室の家具や部屋の使い勝手、安全性、更衣室の使い勝手を始めとして全体的に平均よりも高い（図 5.53）。これら3つと、平均ともっとも乖離のある散歩時の周辺環境について確認する。

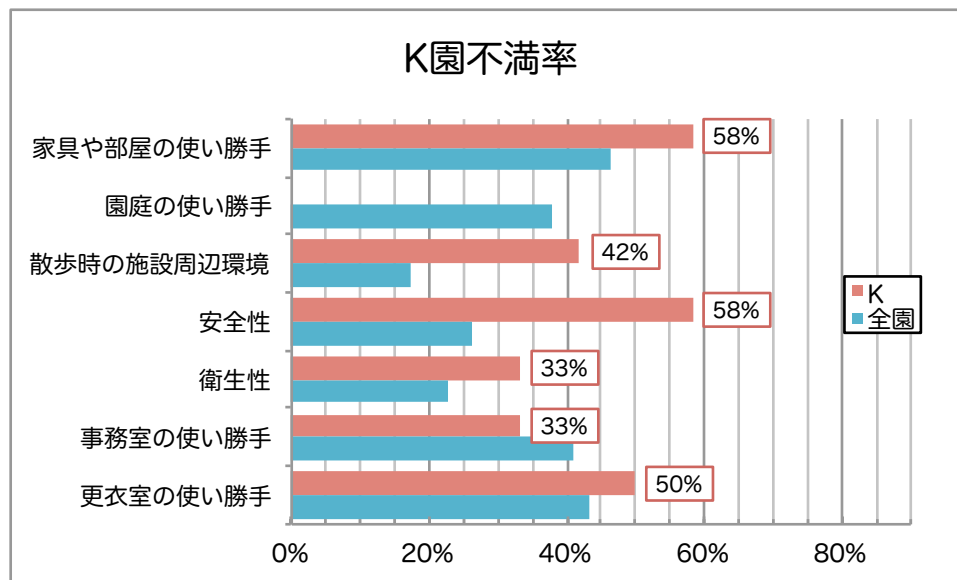


図 5.53 K 園の不満率

保育室の使い勝手では、収納の少なさの指摘率が 75%と最も高く（図 5.54）、室内には午睡用の簡易ベッドがそのまま置かれていることが確認できる（図 5.55）。平均と比較してコンセント関係の指摘も高いが、これは居抜きのため、前の入居者のコンセントが設置されたままなのが問題である。

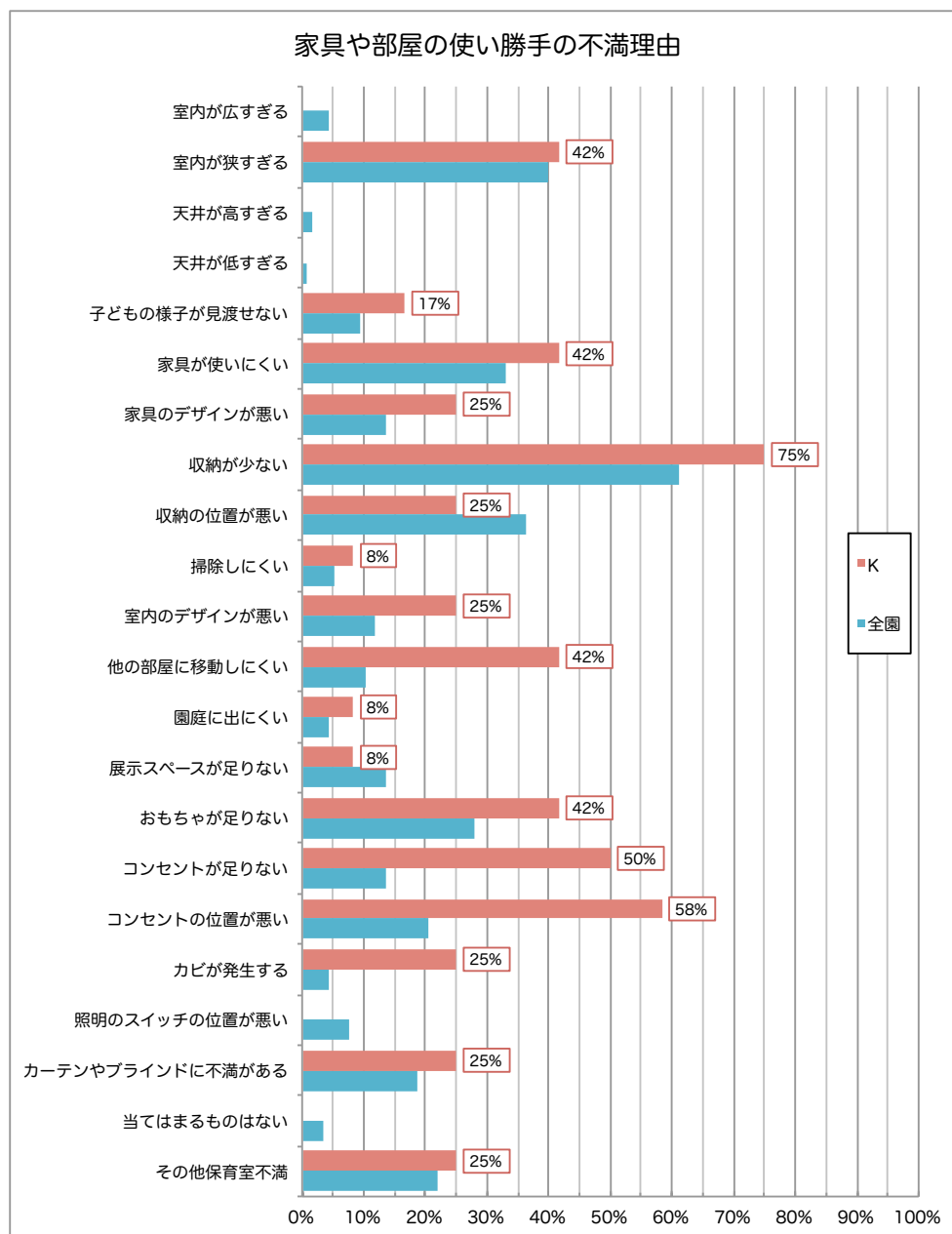


図 5.54 K 園の保育室の家具や部屋の使い勝手不満理由指摘率



図 5.55 K 園の保育室内の様子

安全性では様々な問題が指摘されているが（図 5.56）、これらの多くが第二園側のビルの問題であることが確認できている。第二園は2階にある玄関まで、階段である必要がある（図 5.57）。しかしこの階段は幅が狭い上に非常に急で蹴上げも高くなっており、大人でも怖さをおぼえるような仕様となっていた。とても子どもが使える階段ではなく、日頃の安全性や有事の際の避難にも不安を感じるものであった。

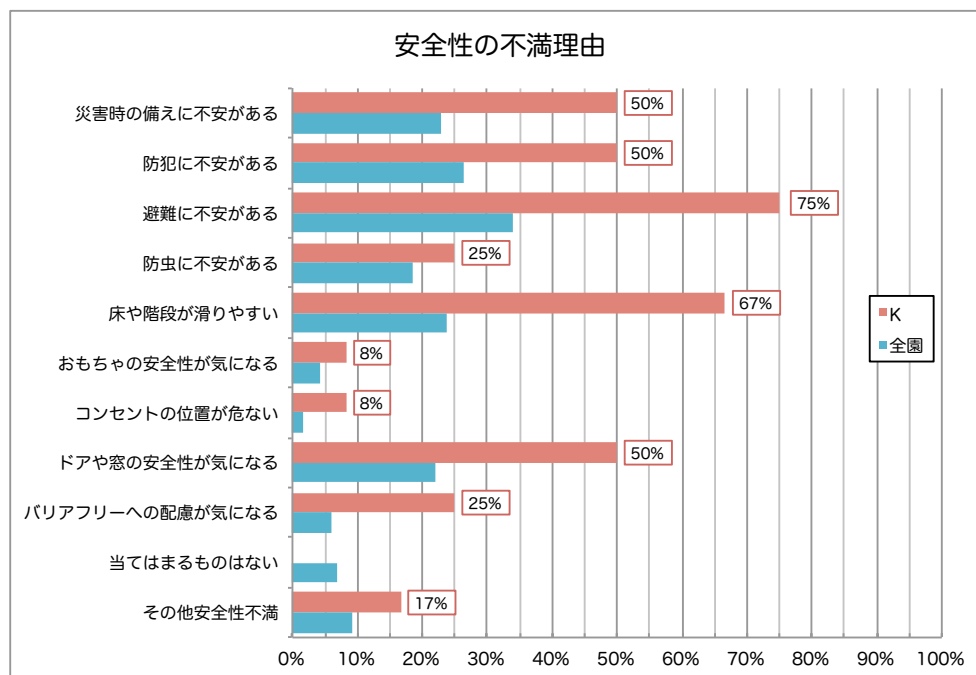


図 5.56 K 園の安全性不満理由指摘率

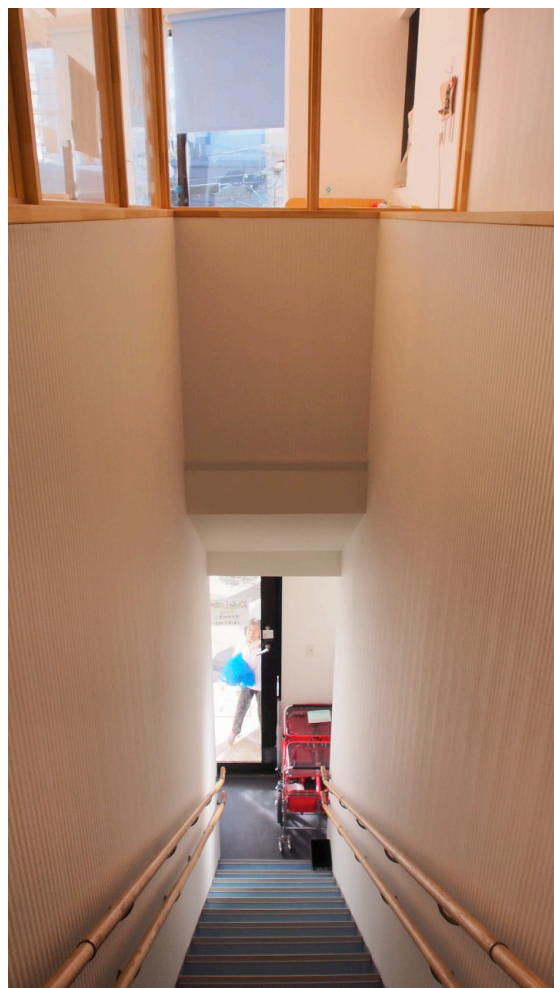
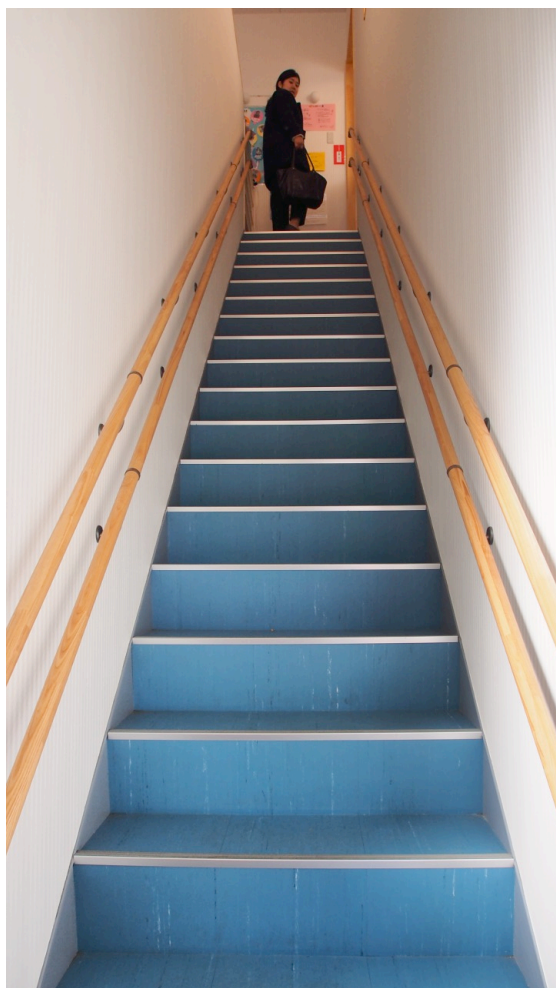


図 5.57 K 園の玄関前の階段（第二園）

更衣室の使い勝手では狭さが問題となっており（図 5.58）、ロッカーも小さく物が入らないといった記述が見られた。

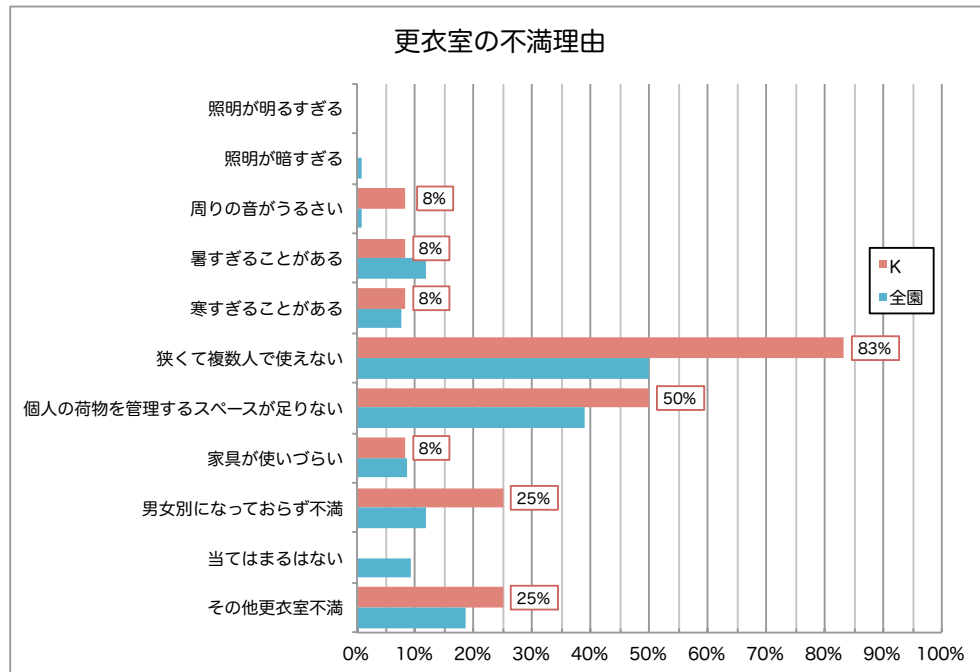


図 5.58 K 園の更衣室の不満理由指摘率

散歩時の周辺環境では、交通量の多さやバギー（乳母車）を押して歩ける環境にないことが不満率をあげている（図 5.59、図 5.60）。

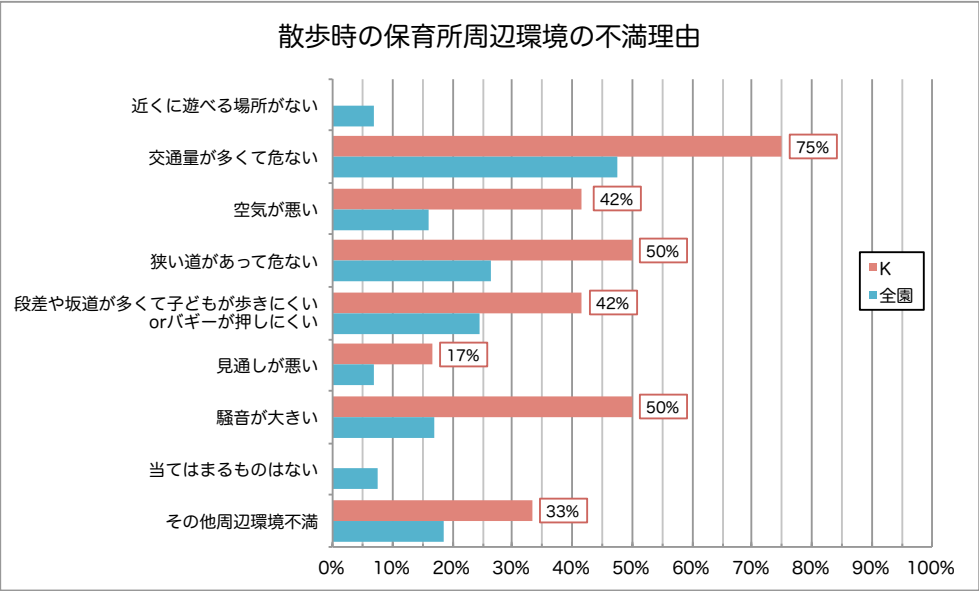


図 5.59 K 園の周辺環境の不満理由指摘率



図 5.60 K 園の散歩の様子

その他に不満な場所については、子どもが使用する空間において、安全性で言及した、階段や建物全体、玄関への不満が高い（図 5.61）。保育室が2箇所に分かれているが、調理室は片方のビルにしかないため、外を経由して食事を運ぶことへの不満が自由記述で見られる。職員が使用する空間では職員トイレについて指摘が高いが（図 5.62）、これは第二園のトイレが保育室とは別の階にあり、保育室を一度出てビル内の裏階段を使うことへの不便さが問題となっていた（図 5.63、図 5.64）。なお職員トイレほか、調理室や事務室兼更衣室も同様の動線を使用する。

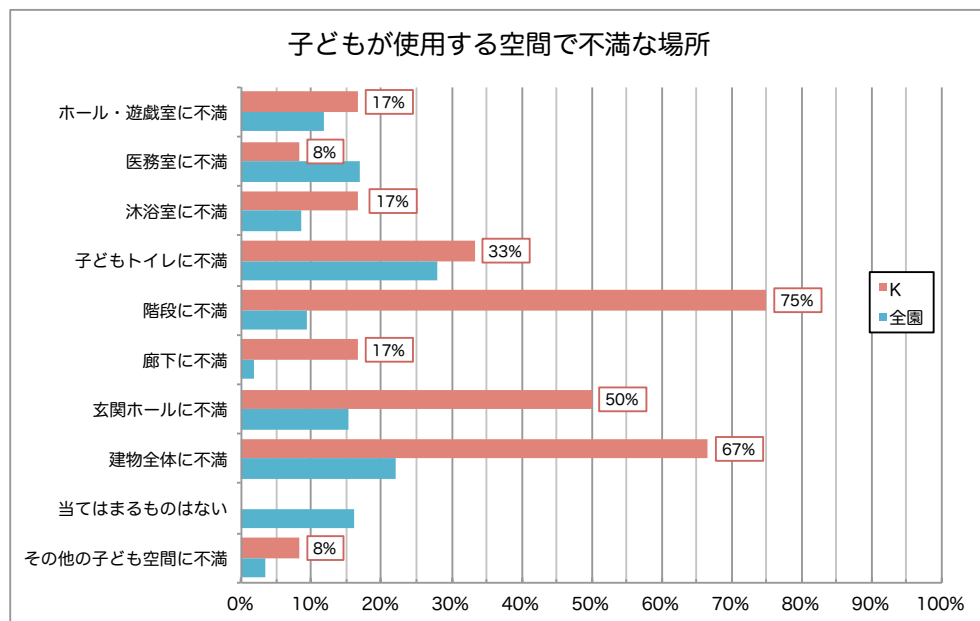


図 5.61 K 園の子どもが使用する空間で不満な場所指摘率

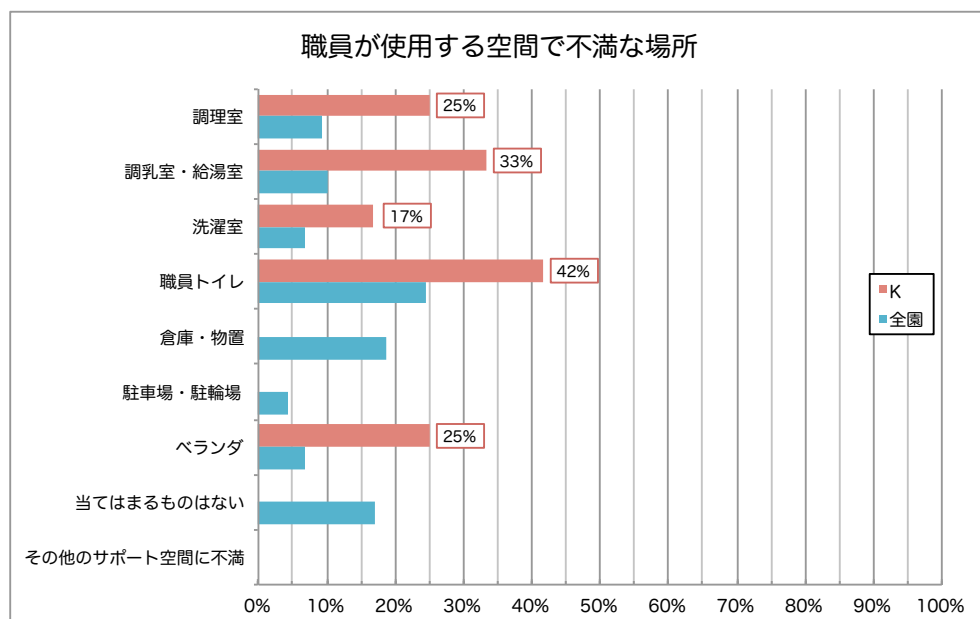


図 5.62 K 園の職員が使用する空間で不満な場所指摘率



図 5.63 K 園の裏階段への扉（第二園）



図 5.64 K 園の裏階段（第二園）

最後に職員の勤務や休憩に関する場所について確認する。リラックス・気分転換については保育室がワンルームであり、職員のための空間は全て別の階にあることからか、そのような場所がないことが分かる。職員間のコミュニケーション場所については事務室の回答がほとんどであった

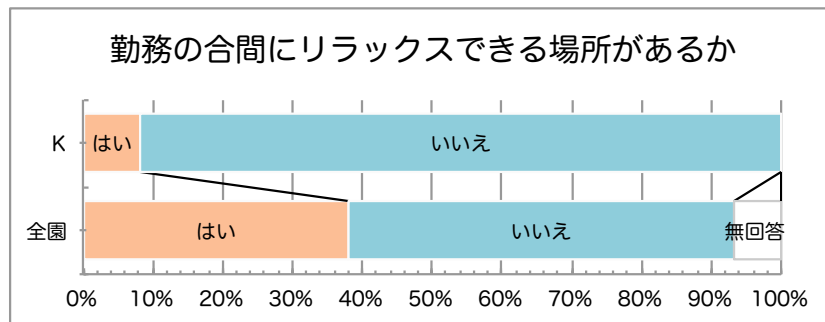


図 5.65 K園のリラックスできる場の有無

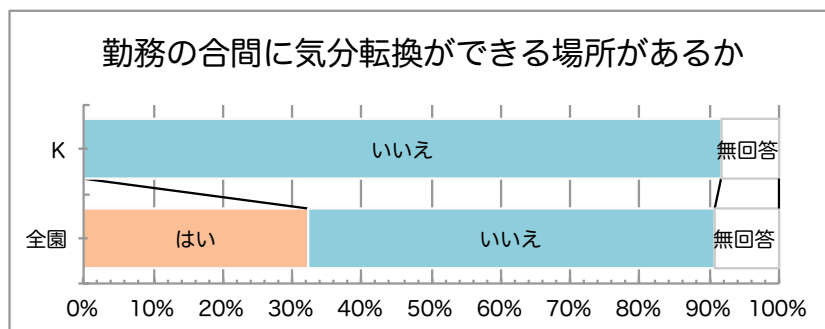


図 5.66 K園の気分転換できる場の有無

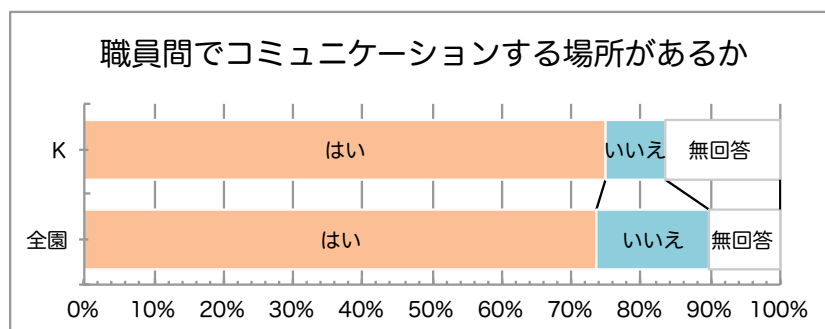


図 5.67 K園の職員間コミュニケーションの場の有無

5.3 事業者へのヒアリング

現地視察に協力してもらった二つの事業者に結果をフィードバックした後、話を聞く機会を得た。アンケート結果を見ての感想と、本研究で開発に取り組んでいる環境評価ツールについてどのように感じているかを下記に示す。

アンケート結果を見ての感想

- ・ 建築や空間については素人なため、保育に必要な空間とは何かと言われると答えられない。今回結果を見て初めて、光や音といった要素で構成されていると認識した
- ・ 事業者として利便性の観点から園の立地を考えたり、内装材はできるだけ耐久性のあるものを選ぶといったことは考えているが、保育環境について考えきれているわけではないと感じた
- ・ とくに質問項目で増やして欲しいものはない。むしろ素人なので勉強になった
- ・ 園ごとに傾向が違って面白。アンケートに協力して良かった
- ・ ハードに起因する問題が分かるのが新しい切り口だと感じる
- ・ 実際に事務室の家具を増やした（園長）
- ・ 現場が思っていることが上（運営部）に伝わっていないと感ずることがあるが、このアンケート結果でぜひ、現場の問題解決に取り組んでもらいたい（園長）

このようなツールについてどのように思うか

- ・ ツールとして完成した際には利用してみたいと思う
- ・ 特に要望はない。もらったデータをじっくり読みこみたい
- ・ 保育者の働きやすさの観点があるのは、これからの時代に必要なのかもしれない
- ・ 新しい園を開設する予定があり、参考資料として用いたい

ヒアリングではこのような建物に着目した評価は初めてで、大変興味深いとの言葉を貰った。事業者としては、いかに利便性の高い立地に施設を開設するか、といった視点で建物を捉える事が多く、今回の調査を通じて保育環境の不満点が明らかになったことで、今後このような視点で施設の設置を考えていきたいとのことだった。

また同席していた園長からは、アンケートを返送する際に全ての回答に目を通し、不満の高かった事務室のレイアウトを変える取組みを既に完了したとの話が聞けた。本ツールの目的である、問題点の把握から実際の改善につながる事例を聞けたことで、有効性が確認できた。

5.4 まとめ

以上より、現地視察を行い、各園でアンケート結果との対応が確認出来た。また総合評価が良くても、個々の園で抱えている不満点は指摘がされており、保育所の抱える問題が明らかにすることができた。見学の際には、他クラスからの音が気になる園でも、プログラムを互いに気遣うことで対処をしている場面が見られた。ハードに起因する問題でも運用の仕方
で、対処をしていく工夫が見られる。

事業者への報告やヒアリングでは、ツールの有効性を確かめた。また保育環境について考えるきっかけとなったそもそも事業者側は保育空間に関する知識がないためにこのような調査は大変興味深いとの意見であった

ツールとして完成した際には利用したいとの声もいただいた

保育者からは普段抱えている不満を答える事で、環境は改善されることを望む声もあった

第6章

総括

6.1 本研究のまとめ

第1章では、近年の保育所需要の増加に伴い多様化する保育施設環境についてまとめ、保育環境確保のための法律や制度は十分とは言えないこと、そして各保育所で自身の園が抱える問題を把握していく必要性を説いた。また本研究の目的は保育所環境評価ツールの開発であることを述べた。

第2章では、保育所環境評価ツール作成に関してまとめ、まず事業者ヒアリングを行い、保育所評価に対する意識や現状の問題について確認をした。その上で POE 手法を用いた保育所環境の把握モデルを示し、ツールの活用について述べた。評価項目の選定では、保育所に求められる環境や性能についてまとめ、子どもと保育者の両者の視点でアンケート構成を行った。またアンケート結果表示の在り方や分析方法について述べた。

第3章では、2章で作成したアンケートの妥当性や改善点を把握するため、保育事業者の協力のもと実際の調査を行った。

第4章では、アンケートの結果をまとめ、項目ごとの回答率や指摘率を確認した。保育所ごとに様々な問題点が指摘された一方で、回答の得られなかった項目や盛り込むべき質問項目の把握を行った。

第5章ではアンケートの主観評価と実際の評価対象園との対応を確認するため、現地視察を行い、各保育所の抱える問題点がアンケート結果に反映されていることを確かめた。また保育事業者の結果をフィードバックし、意見や感想のヒアリングを行うことでツールの有効性を確認した。

6.2 今後の課題

本研究は、保育者や保育事業者が自分たちの手で、自身の保育所の環境を把握することに意味を持たせた研究であった。従って、このツールの完成は開発者の手元を離れ、多くの人に使ってもらえる形となった時である。現段階ではアンケート結果を手入力で行い、結果や分析の整理も手作業行う必要がある。調査・回答・分析でなるべく手間のかからないシステムを整えていくことが今後の大きな課題であると考ええる。またアンケート結果の蓄積も重要である。

本ツールは現状の問題を把握するための手段であり、発見された問題について、どのように解決すべきかという点には触れる事ができていない。ハードで起こる問題の解決は必ずしも物理的な方法ではなく、上手く運用していくことで解決できることもある。そういったノウハウの共有も保育所間でなされていくと、より良い保育所の環境につながるだろう。

筆者の本研究への個人的な動機は、保育に携わる個人が、保育施設にあるべき環境を考えて欲しいという気持ちだった。このツールが保育に必要な施設環境とはどのようなものかを考えるきっかけとなる事を祈念し、結びとする。

参考文献

- [1] 厚生労働省, 平成29年度保育所等関連状況取りまとめ, <http://www.mhlw.go.jp/file/04-Houdouhappyou-11907000-Koyoukintoujidoukateikyoku-Hoikuka/0000176121.pdf> (参照2018.1.22)
- [2] 藤浪南夏子, 佐久間哲哉: 都心部鉄道近接の保育園における音・振動環境調査, 日本建築学会大会学術講演梗概集D, 環境工学, 337-338, 2016
- [3] 川井敬二, 上野佳奈子: 保育施設の音環境の現状と海外の基準・指針: 学校施設の音環境保全基準の拡充に向けて, 日本建築学会大会学術講演梗概集(環境工学I), 301-304, 2014
- [4] 厚生労働省, 児童福祉施設最低基準, 2011, <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kodomo/pdf/tuuchi-04.pdf> (参照2018.1.22)
- [5] 厚生労働省, 認可外保育施設指導監督基準, 2016, <http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-1190000-Koyoukintoujidoukateikyoku/0000159998.pdf> (参照2018.1.22)
- [6] 日本建築学会 編, こどもの環境づくり事典, 青弓社, 2014
- [7] 厚生労働省, 保育所保育指針, 2008, <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kodomo/hoiku04/pdf/hoiku04a.pdf> (参照2018.1.22)
- [8] 厚生労働省, 保育所における自己評価ガイドライン, 2009, <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kodomo/pdf/hoiku01.pdf> (参照2018.1.22)
- [9] 厚生労働省, 福祉サービス第三者事業に関する指針, 2014, <http://www.shakyo-hyouka.net/sisin/data/komoku4.pdf> (参照2018.1.22)
- [10] 全国社会福祉協議会, 第三者評価内容評価基準ガイドライン(保育所版), http://www.shakyo-hyouka.net/guideline/bs280301_2all.pdf (参照2018.1.22)
- [11] 社会福祉法人 全国社会福祉協議会 全国保育協議会: 全国保育協議会 会員の実態調査 報告書 2016, <http://www.zenhokyo.gr.jp/cyousa/201706.pdf> (参照2018.1.22)
- [12] T. ハーム, R. クリフォード, D. クレア 著, 埋橋玲子 訳, 保育環境評価スケール①幼児版, 法律文化社, 2008
- [13] T. ハーム, R. クリフォード, D. クレア 著, 埋橋玲子 訳, 保育環境評価スケール②乳児版, 法律文化社, 2009
- [14] T. ハーム, R. クリフォード, D. クレア 著, 埋橋玲子 訳, 新・保育環境評価スケール①〈3歳以上〉, 法律文化社, 2016
- [15] 文部科学省, 幼稚園における学校評価ガイドライン, 2011, http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/gakko-hyoka/08050824.htm (参照2018.1.22)
- [16] 財団法人 建築環境・省エネルギー編著, 誰でもできる オフィスの知的生産性 SAP入門, テツアドー出版, 2010
- [17] 高橋正樹: 総説 住宅の室内環境評価方 -POEM-H-, 日本生理人類学会誌, Vol.6, No.3, 2001.8
- [18] 厚生労働省, 保育士等確保対策検討会, 保育士等に関する関連資料, 2015, <http://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-11901000-Koyoukintoujidoukateikyoku-Soumuka/s.3.pdf> (参照2018.1.22)
- [19] 厚生労働省, 賃金構造基本統計調査, 2016, <https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=t=normal&toukei=00450091&survey=%E2%80%8B%E8%B3%83%E9%87%91%E6%A7%8B%E9%80%A0%E5%9F%BA%E6%9C%>

AC%E7%B5%B1%E8%A8%88%E8%AA%BF%E6%9F%BB&result_page=1 (参照2018.1.22)

- [20] 東京都, 東京都保育士実態調査報告書, 2014, <http://www.metro.tokyo.jp/INET/CHOUSA/2014/04/60o4s200.htm> (参照2018.1.22)
- [21] 厚生労働省, 保育士確保プラン, 2015, <http://www.mhlw.go.jp/file/04-Houdouhappyou-11907000-Koyoukintoujidoukateikyoku-Hoikuka/0000070942.pdf>
- [22] 株式会社リクルートマーケティングパートナーズ, キッズリー保育者ケア, 2017, <https://kidsly.jp/c/kidslycare/>
- [23] 室内環境フォーラム編集, オフィスの室内環境評価 (POEM-0普及版), ケイブン出版, 1994
- [24] 松田有加, 伊藤一秀, 金子隆昌, 村上周三: 室内環境満足度ならびに知的生産性に関する研究 OSS-RPMツールを用いた大学事務室の生産性調査, 日本環境管理学会誌 = Journal of RIEMAM 52, 344-347, 2004.10
- [25] 宗方淳, 伊藤俊介, 橋本都子, 新保幸一, 上野淳: 教員による小中学校施設評価に関する研究, 日本建築学会大会学術講演梗概集D, 環境工学, 125-128, 2009
- [26] 宗方淳, 川瀬貴晴, 坊垣和明: 知的生産性に関する研究 その4: 知的生産性測定システムSAPの開発, 日本建築学会大会学術講演梗概集D-1, 環境工学I, 31-32, 2010
- [27] 一般財団法人 建築環境・省エネルギー機構, CASBEE-健康 すまいの健康チェックリスト
- [28] 杉浦敏浩, 橋本哲, 寺野真明, 中村政治, 川瀬貴晴, 近藤靖史: ワークプレイスプロダクティビティの評価方法 第1報 -プロダクティビティ評価方法の整理と標準的な評価票の提案, 空気調和・衛生工学会論文集, No.123, 2007
- [29] 宮田紀元, 坊垣和明: 室内環境の居住後評価システム -その1 オフィスのためのPOE調査法の開発-, 日本建築学会大会学術講演梗概集D, 環境工学, 117-118, 1990
- [30] 坊垣和明, 宮田紀元: 室内環境の居住後評価システム -その2 オフィスにおけるPOE調査の結果-, 日本建築学会大会学術講演梗概集D, 環境工学, 119-120, 1990
- [31] 澤地孝男, 宮田紀元, 坊垣和明: オフィスの快適性評価法の開発 室内環境の居住後評価システムその3, 日本建築学会大会学術講演梗概集D, 環境工学, 205-206, 1991
- [32] 坊垣和明, 大沢元毅: 室内環境の居住後評価システム -その4 「POEM-0」の概要と試行結果および運用上の問題点-, 日本建築学会大会学術講演梗概集D, 環境工学, 369-370, 1992
- [33] 大沢元毅, 坊垣和明: 室内環境の居住後評価システム -その5 POEM-0 試行調査の結果-, 日本建築学会大会学術講演梗概集D, 環境工学, 371-372, 1992
- [34] 坊垣和明, 山田由紀子: 室内環境の居住後評価システム -その6 「POEM-0」の簡略化について-, 日本建築学会大会学術講演梗概集D, 環境工学, 993-994, 1993
- [35] 一般社団法人日本音響材料協会, 音響技術 特集: 教育・保育施設の音環境 No.176 (vol.45 no.4) 2016.12
- [36] 財団法人 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構: 平成23年度文部科学省委託「幼児教育の改善・充実調査研究」私立幼稚園における学校評価推進のための研修の在り方に関する研究報告書, 2012, https://youchien.com/research/evaluation/attqmr00000001m2-att/05_rating_studies_h24.pdf (参照2018.1.22)
- [37] 小島隆矢: 環境心理評価におけるモデルと手法に関する研究, 東京大学, 博士論文, 1997
- [38] 日本建築学会 編, 建築空間のヒューマナイジング 環境心理による人間空間の創造, 彰国社, 2001

謝辞

本論文は筆者が東京大学大学院新領域創成科学研究科、社会文化環境学専攻、修士課程において、同専攻の佐久間哲哉准教授のご指導のもとに行った研究をまとめたものです。

佐久間先生には研究のテーマ設定から、本研究に取り組むにあたっての姿勢、研究的視点だけでなく事業者の立場からどのように本研究を捉えるべきかなどの多角的な指導を頂きました。

同専攻、清家剛准教授には副指導を担当いただき、多角的な視点から研究の原点に立ち返るご指摘を賜りました。

千葉大学大学院工学研究科、建築・都市科学専攻の宗方淳教授には学部生の頃からお世話になり、論理的な思考や説明の仕方に始まり、本研究の評価ツールの具体的な内容選定やアンケートの文言・表現にいたるまで、細かい指導を頂きました。時にはたくさんの励ましを頂きましたこと、とても感謝しております。

調査にご協力いただきました株式会社グローバルキッズ、東京建物キッズ株式会社、キッズラボ株式会社の皆様には大変お世話になりました。株式会社グローバルキッズの田浦秀一様には研究の初期段階から幾度もお話を伺う機会を頂いた上、アンケートにご協力くださる保育所の紹介も頂いております。このようなご助力に、深く御礼申し上げます。

佐久間研究室特任研究員の井上尚久さん、博士課程の石川聡史さん、會田祐さん、研究室の先輩である加美梢さん、LIMESA Richard Arthur Jeremia さんには研究やそれ以外の面でも沢山のアドバイスを頂きました。また藤浪南夏子さんには研究のテーマ設定からお世話になり、保育所関係の研究を行うにあたって様々なデータを下さりご助言を頂きました。ありがとうございました。後輩の坂本栞さん、谷野葵さん、堤遼さん、西川宏作さん、松井温子さん、留学生の劉金雨さん、兪凡さん、孔敬受さん、陳業勲さんも私の研究生活を支えてくださり、楽しい時間を過ごすことができました。同期の角谷純平さん、坂吉佑太さんには私の些細な疑問にも付き合ってもらい、至らない部分への指摘も貰いました。研究以外でもたくさんの刺激をもらい、修士学生としての2年間、多くの時間を共有し切磋琢磨してこられたと感じています。本当にありがとうございました。

また最後になりますが、私の学生生活を支えてくれた家族と友人に心より感謝申し上げます。

2018年1月22日

駒井 彩乃

発表論文一覧

修士論文要旨

本研究以外の発表論文

駒井彩乃，藤浪南夏子，佐久間哲哉：都心部の保育所における音・振動環境の実態－保育者へのアンケート調査－，日本建築学会大会学術講演梗概集（環境工学1），pp. 359-360, 2017.

保育者アンケートに基づく保育所環境評価ツールの開発に関する研究

A study of evaluation tool development for nursery school environment

based on nursery teacher questionnaire

学籍番号 47-166735

氏 名 駒井 彩乃 (Komai, Ayano)

指導教員 佐久間 哲哉 准教授

1. はじめに

1. 1 研究背景

近年、待機児童問題に伴い保育所の増設が進んでいる¹⁾。国の基準を満たす認可園以外に地方自治体独自の規制緩和された保育所も存在し多様化している。量的拡大が図られる一方で施設環境の質低下が懸念され、鉄道近接園の電車音や振動による子どもや保育者への影響²⁾、室内の吸音不足による喧騒性の体調影響³⁾の指摘がある。

保育所施設の環境は①施設計画・設計と②施設運営の2段階で形成される。前者は認可保育所で「児童福祉施設最低基準」、認可外では「認可外保育施設指導監督基準」を厚労省が定めている。しかし必要諸室と子ども一人当たりの面積規定のみであり、文科省の「学校施設整備指針」にあたる保育施設の設計・整備指針等は存在しない。また後者では厚労省の「保育所保育指針」で位置づけられた保育所自己評価や福祉サービス第三者評価が存在するが努力義務であり、内容は保育指針や理念、保育内容が主な評価になっている。以上より保育所施設の環境について具体的に考慮されているとは言い難い。

1. 2 研究目的

建築分野では POE (Post Occupancy

Evaluation) 「居住後評価」等に訳される施設評価がある。空間の使い勝手等を利用者が評価し、オフィスや住宅用といった建物用途によって様々な評価ツールが開発されている。本研究では保育に携わる人たちが自身の園の問題を把握できる保育所施設の環境評価ツール開発を目的とし、保育所の施設環境向上の一助を目指す。

2. 保育所環境評価ツール概要

2. 1 評価ツール実施・活用モデル

POE では物理測定と心理測定の2つがある。本ツールでは測定機器を使用せず、保育者へのアンケートを用いて多くの保育所で手軽に行えるものとした。

具体的な評価ツールの実施・活用モデルを示す。実施主体者は保育事業者や運営者であり、回答者は保育者である。運営者は保育者の不満や現場の問題を把握し、今後の運営方法を考える手立てとする。保育者は回答することで保育に必要な環境とは何かを考える契機となる。また事業者が複数の保育所を持つ場合、各施設間の比較を行ったり、継続的に行うことで設備の劣化や運用変化による不具合の把握が想定される。

2. 2 評価内容の選定

保育所に求められる性能

評価内容を考えるにあたり、まず保育所

に要求される性能についてブレストを行い、KJ 法的分類により整理を行った結果、健康性・安全性・衛生性・快適性・機能性の5つに分類された。またそれぞれに施設利用者である子どもと保育者の視点が認められた（図1）。各性能に関わる物理的な環境に光・音・熱・空気・空間の要素が含まれる。以上の性能をふまえた上で具体的な評価項目の選定とアンケート構成を行った。

アンケート構成と評価方法

保育所全体は保育活動に直接関わる空間か否かに分けることができ（図2、表1）アンケートの構成もこの2軸で行った。既往研究や既存のツール^{4)~6)}を参考に部屋・場所ごとに項目を設けた。アンケート項目の構成と設問概要を表2に示す。多忙な保育者の負担にならない分量に留意し、基本的に各項目の満足度（一部、しやすさ）を5段階で聞く形式とした。さらに不満点について選択肢の中から複数回答してもらう。最後には自由記述欄も設け、選択肢でカバーしきれない不満点も拾い上げる。

アンケート前半は保育活動に直接関わる諸室の保育室や園庭等の評価である。保育室は保育活動の多くが行われ、午睡・食事・自由遊び・歌やお遊戯・読み聞かせと多様な機能を持つことから、各保育活動のしやすさと不満理由を環境要素の観点から評価し（表3）、複数選択肢から答える形にした。加えて保育室の使い勝手、園庭使い勝手と散歩を想定した施設周辺環境、保育所全体の安全性と衛生性を聞いた。その他の空間は不満場所を選択した上で理由を自由記述式にし、最後に総合評価の子どもにとって適切な環境、保育者にとって保育しやすい環境について満足度を聞いた。



図1 保育所要求性能

	活動	必要環境	空間・場	具体的なアクティビティ
子ども	保育される	保育される子どものための環境	保育空間（保育室・園庭etc.）	遊び・歌 午睡 食事 排泄etc.
	保育する	保育者にとって保育しやすい環境		
保育者	準備 片付け 事務作業	保育者が働きやすい環境	サポート空間（事務室・更衣室etc.）	洗濯 更衣 事務etc.

図2 保育所空間分類

表1 諸室分類

保育所空間	保育活動に直接関わる空間	保育室、ほふく室、乳児室、園庭、ホール・遊戯室、医務室、子どもトイレ、沐浴室、階段、廊下、玄関
	保育活動に直接関わらない空間	事務室、更衣室、職員トイレ、調理室、調乳室・給湯室、洗濯室、倉庫・物置、駐車・駐輪場

アンケート後半は保育活動に直接関わらない事務室や調乳室等の項目である。保育者の拠点となる事務室、更衣室の使い勝手と不満理由を評価してもらい、その他の場所は不満場所を選択した上で理由を自由記述式とした。また勤務中にリラックスできる場・気分転換できる場・職員間のコミュニケーションができる場の有無と、ある場合はその場所の自由記述欄を設けた。最後に総合的な職場環境の満足度を設定した。

2. 3 結果の分析と提示例

アンケート結果はどの点に問題があるか把握でき、実施者に分かりやすい形で提示されなければならない。①対象園の主観的な傾向が分かる。②対象園の相対的な位置づけが分かることをポイントとした。①では5段階評価の平均値をレーダーチャートで示し、回答の分布が確認できる積み上げ

棒グラフも表す。不満理由等の複数回答は棒グラフで回答率を示し、自由記述についてはそのまま提示をする。②では対象園が他と比べどのような位置づけとなるかを示し、本ツールで評価を行った全園の結果分布と中央値を表示する。その上で自園の位置づけを表すグラフの提示を目指す（図3）。

3. アンケート調査の実施

3.1 調査概要

以上の作業より作成されたアンケートの妥当性や改善点を検討するため、都内と横浜市にある3つ事業者の計12園で紙票のアンケート調査を実施した。対象園の概要を表4に示す。全回答者数は118名である。アンケート票の最後に自由記述欄を設け、その他にあった方がよい質問項目や回答後の感想を尋ねた。

3.2 アンケート結果

5段階評価 全園平均を算出し、全項目で「満足」～「不満」の回答が分布していることを確認した。また各園の不満率（やや不満＋不満）を求めた（表5）。園によってばらつきがあり、全園平均値では項目によって不満率の差異が表れている。

不満理由選択項目 各項目の選択肢数で除した、全園平均の指摘率を図4に示す。その他の活動中の不満は

全園を通してほぼ回答が得られなかった。さらに午睡等5つの活動にその他を含めた全6つの活動の不満理由指摘率を合計し環境要素ごとに示す（表6）。こちらも選択肢数で除している。他と比べ光環境の不満指

表2 評価項目の構成と概要

項目			5段階回答両極	不満理由選択肢数	備考
保育活動に直接関わる部分	保育室（ほふく室・乳児室を含む）について	午睡のしやすさ	しやすい/しにくい	-	
		食事のしやすさ			
		自由遊びのしやすさ			
		歌やお遊戯のしやすさ			
		読み聞かせのしやすさ			
		各活動のしにくさ不満理由	-	15	
		家具や部屋の使い勝手	満足/不満	21	
	保育所の外部空間について	園庭の使い勝手	満足/不満	13	
		周辺環境の満足度	満足/不満	8	
	その他の場所・保育所全体について	安全性	満足/不満	10	
		衛生性	満足/不満	6	
		保育室と園庭以外で子どもが使用する空間の不満場所	-	自由記述	不満場所選択肢9
関係保育活動に部直分接	総合	総合的に子どもにとって適切な環境満足度	満足/不満	-	
		総合的な保育者にとって保育しやすい環境満足度	満足/不満	-	
	関係保育活動に部直分接	事務室の使い勝手	満足/不満	10	
		職員のみ使用する部屋について	満足/不満	10	
		更衣室の使い勝手	満足/不満	10	
	職場について	事務室、更衣室以外で職員が使用する不満な場所	-	自由記述	不満場所選択肢8
		リラックスできる・気分転換できる・コミュニケーションする場のそれぞれの有無とその場所	-	-	有/無の選択と場所自由記述
		総合的な職場環境の満足度	満足/不満	-	
	個人属性	性別・年齢・担当クラス(職種)・勤務歴・保育者歴	-	-	

表3 各活動中の不満理由選択肢

光	音	熱	空気	他
・照明が明るすぎる ・照明が暗すぎる ・窓からの光が明るすぎる	・活動中、賑やかすぎる ・他の部屋からの音が気になる ・音が気になる ・屋外からの音が気になる ・冷暖房など機器からの音が気になる	・夏に暑い ・冬に寒い ・直射日光が暑くて困ることがある	・室内が息苦しい感じがする ・臭いが気になる ・夏に湿度が高い ・冬に乾燥が気になる ・すきま風が気になる	(自由記述)

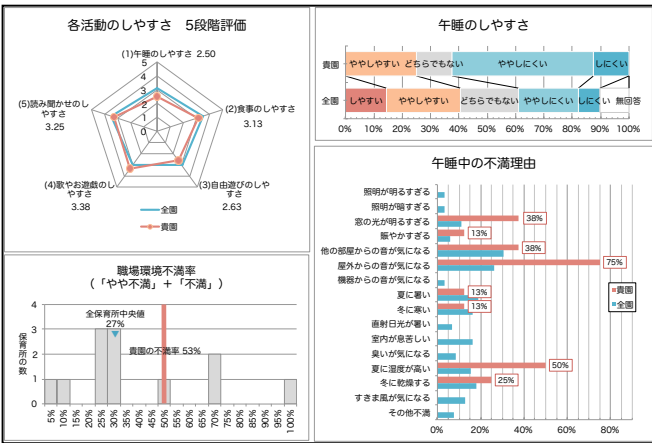


図3 分析結果表示例

摘が少なく5つの園で0%であった。休憩場所等の有無 リラックス、気分転換、職員コミュニケーションの場所が有るの回答比率（表7）を比べると、職員コミュニケーション場がどの園も高い。打合せや会

議を行う必要があるためだと考えられる。

最後の自由記述 保育室評価ではクラスによって室の広さ、環境構成が違うため一概に判断しづらいとの指摘があった。また衛生性の不満理由選択肢に感染症対策に関する項目を加えるべきとの意見があった。

4. ツールの有効性の検討

アンケート結果をもとに4園の現地視察を行った。総合満足度が高い園でも、個々に抱えている不満箇所が指摘されているのが確認でき、園長へのヒアリングではアンケート後に家具の配置を変える取組みをした園もあった。また事業者に結果をフィードバックした上で意見や感想を聞いた際には、施設環境の視点で問題把握をするのが初めてで参考になる、次に開設する園の設計に活用したい等の意見をもらった。

5. おわりに

本研究では保育所環境評価ツールを提案し、実際の保育所で調査を行った。その結果、園ごとに不満点を指摘することができた一方で、アンケートの改善すべき点も把握できた。今後これらを反映した上で、アンケート実施媒体の検討や全園平均用のデータの収集と蓄積、把握された問題点に対する解決法の提案を行い、保育環境の向上

表4 アンケート調査対象園の概要

園	事業者	開園日	園庭有無	回答者数	建物タイプ	対象年齢
A	I	2017年4月	×	14	複合ビル1-3階	0-5
B		2017年4月	○	14	単独園舎2階建て	0-5
C	II	2017年4月	×	11	SRC造マンション1階	0,1,2
D		2017年4月	×	7	RC造マンション1階	0,1,2
E		2017年4月	○	8	S造マンション1階	0,1,2
F	III	2016年4月	×	6	RC造ビル1階部分	0,1,2
G		2016年4月	×	4	RC造マンション1階	1,2
H		2017年4月	○	13	SRC造ビル1階	0-5
I		2017年7月	○	11	RC造マンション1階	0-5
J		2017年4月	×	10	新築3階建て	0-5
K		2017年4月	×	12	RC造ビル1階	0,1,2
L		2017年4月	×		SRC造ビル1階	
		2017年4月	×	8	S造マンション1階	0,1,2

に繋げていく必要がある。

参考文献

[1]厚生労働省, 平成 29 年保育所等関連状況取りまとめ [2]藤浪他, AIJ 大会梗概 D1, 337-338, 2016 [3]川井他, AIJ 大会梗概 D1, 301-304, 2014 [4]CASBEE-健康 すまいの健康チェックリスト [5]SWO(スマートウェルネスオフィス)チェックリスト [6]宗方他, AIJ 大会梗概 D1, 125-127, 2009

表5 不満率 [%]

園	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	全園
子どもに適切な環境	0	0	18	43	25	83	75	8	82	50	75	38	41
保育しやすい環境	0	21	18	57	63	83	50	15	82	30	67	13	42
職場環境	0	21	27	29	50	67	100	23	27	10	67	25	37
午睡しやすさ	14	14	36	57	63	33	0	31	45	10	17	38	30
食事しやすさ	0	7	0	29	25	33	0	31	45	10	33	13	19
自由遊びしやすさ	0	21	18	71	63	83	75	15	45	60	42	25	43
歌やお遊戯しやすさ	0	29	0	43	13	33	50	69	45	40	17	25	30
読み聞かせしやすさ	0	0	9	43	13	17	25	62	9	10	17	13	18
家具や部屋使い勝手	14	43	27	43	63	67	75	31	45	40	58	50	46
園庭使い勝手	-	50	-	-	13	-	-	15	73	-	-	-	38
施設周辺環境	0	7	9	29	0	50	25	15	9	10	42	13	17
安全性	0	0	18	71	0	67	0	15	27	20	58	38	26
衛生性	0	7	18	57	0	67	0	15	27	10	33	38	23
事務室使い勝手	0	29	0	86	63	33	25	54	36	70	33	63	41
更衣室使い勝手	7	21	45	86	100	33	25	38	64	50	50	0	43

全園平均の不満理由指摘率

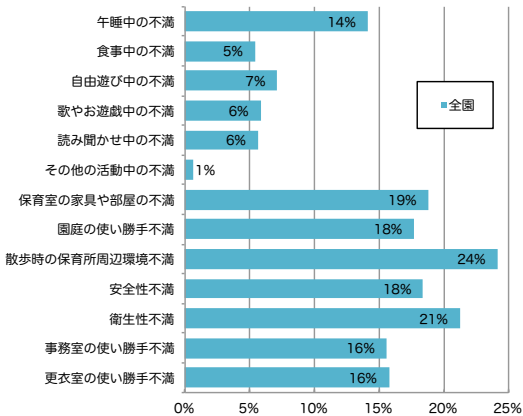


図4 不満理由指摘率 [%]

表6 保育活動中の不満理由指摘率 [%]

園	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	全園
光	5	7	3	0	13	0	0	0	18	0	14	8	6
音	2	16	45	50	78	17	106	92	23	28	46	41	45
熱	2	43	3	0	13	100	25	15	18	50	200	71	45
空気	1	23	7	57	28	100	45	42	22	16	155	75	48

表7 リラックス等できる場がある [%]

園	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	全園
リラックス場	43	43	27	14	38	17	0	54	45	50	8	88	36
気分転換場	36	29	18	14	38	0	0	46	36	50	0	100	31
コミュニケーション場	86	93	45	57	75	67	50	46	91	80	75	100	72

都心部の保育所における音・振動環境の実態 -保育者へのアンケート調査-

正会員 ○駒井 彩乃 1*
同 藤浪南夏子 2**
同 佐久間哲哉 3***

保育所 アンケート 騒音
鉄道 振動

1 はじめに

待機児童数の増加に伴い、都心部では保育所増設が進められている。空地利用や利便性の観点から高架下や線路脇の鉄道に近接した保育所も多く、音・振動環境の問題が懸念され、既報¹⁾ではその測定調査を行った。一方、保育所からの騒音が社会問題化され、また保育室内の吸音不足による喧騒も問題視されている²⁾。本報では、都心部の多様化する保育所として既報の鉄道近接4園に加え幹線道路脇ビル内と住宅街の園を対象に、室内・屋外の音環境、近隣からの騒音苦情、電車音・振動の影響を総合的に把握する目的で物理測定と保育者へのアンケート調査を行った。なお、本報ではアンケート調査の結果について報告する。

2 調査概要

調査対象は都内の鉄道高架下・線路脇各2園、幹線道路脇ビル内と住宅街各1園、計6園である(表1)。2016年12月、各園の保育者にアンケートへの回答を依頼した。アンケート内容は保育室内の音環境(12項目)、園児(3項目)、近隣への配慮と苦情(2項目)、電車音・振動(6項目・A~D園のみ)、個人属性と自由記述(9項目)である。

3 結果と考察

3.1 室内の音環境に対する反応

保育室内の音環境に関する各園の指摘率を表2に示す。音環境全般の不満率は5園で2割程度、E園では5割となった。E園では会話や音楽のしにくさの指摘率も高く、不満に繋がったと考えられる。喉の不調は5園で半数以上の保育者が経験しており、日常的に大きな声を出す場面が多いと思われる。

窓閉時の屋外音の聞こえでは、幹線道路脇のE園で全

数、鉄道近接の4園で5~9割となり、気になりではそれらの園で1~5割程度であった。なお、住宅街のF園では聞こえ、気になりともに指摘率は顕著に低い。

園児が音をうるさがる様子については5園で3割以上、E園では75%にも上り、音や振動に敏感な園児の割合は「かなりいる(10~50%)」「少しいる(1~10%)」の回答が全園で3割程度であった。

保育室の響き(図1)について響く側の回答者率が全園で半数を超えており、4園で「非常に響く」の回答がある。E園では特に高く、自由遊び時の騒がしさ(図2)も「非常に騒がしい」が5割と対応が見られ、上述した園児が音をうるさがる様子が多い理由と考えられる。

3.2 近隣への音の配慮と苦情

園外に出る音への配慮(図3)について「非常に」から

表2 保育室内に関する指摘率[%]

園	A	B	C	D	E	F
音環境不満 (満足・やや・どちらでもない・やや・不満)	22	33	17	21	50	15
園児と会話がしにくい (しやすい・やや・どちらでもない・やや・しにくい)	0	6	6	36	38	0
保育者同士の会話がしにくい (しやすい・やや・どちらでもない・やや・しにくい)	0	0	11	43	50	0
音楽がしにくい (しやすい・やや・どちらでもない・やや・しにくい)	0	11	11	14	38	0
喉の不調経験(有・無)	56	22	67	86	50	50
耳の不調経験(有・無)	11	11	11	21	13	15
窓閉時の屋外音が聞こえる (非常に・聞こえる・やや聞こえる・聞こえない)	78	83	89	50	100	30
窓閉時の屋外音が気になる (非常に・気になる・やや気になる・気にならない)	22	44	39	14	25	0
園児が音をうるさがる (よくうるさがる・時々・まれに・ない)	44	6	33	43	75	35

(下線部が指摘率に含まれる回答)

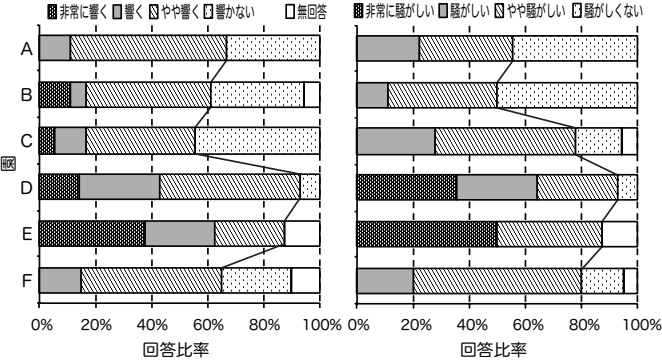


図1 保育室の響き

図2 自由遊び時騒がしさ

表1 対象施設の概要

園	A	B	C	D	E	F
開設年月	2013年2月	2014年4月	2011年4月	2015年4月	2014年6月	2015年4月
周辺環境	住宅/工場/駐輪場	住宅/商業店舗	商店街/住宅	住宅街	オフィスビル	住宅街
建物種別	高架下独立平屋	高架下独立平屋	線路脇ビル2/3階	線路脇独立2階建て	幹線道路脇ビル2/3階	住宅街独立2階建て
建物仕様	窓	複層ガラス	単板ガラス	複層ガラス二重サッシ	単板ガラス	複層ガラス二重サッシ
配布/回収	手渡し/郵送	郵送/郵送	手渡し/郵送	郵送/郵送	手渡し/郵送	郵送/郵送
回答者人数	9人	18人	18人	14人	8人	20人

「やや」気を使うとの回答が半数を超え、住宅街の F 園では全数となっている。D 園でも「非常に気を使う」が 6 割以上と大きく、線路脇の立地でも周囲が住宅街であるためだと考えられる。長野県 3 都市での調査³⁾では 8 割近くの園が騒音にならないよう配慮していることから、都心部の鉄道近接の園でも同程度であるが、幹線道路脇ビル内の E 園ではやや低くなっている。

近隣からの騒音苦情の頻度と発生状況の指摘率を表 3 に示す。上述した通り、音への配慮が高い D 園と F 園で苦情件数が多く、保育中の窓開時の指摘率が高い。また、F 園では住宅に囲まれた園庭を有するために苦情が多く、ヒアリングによると基本的に保育中の窓開けは控えているとのことである。さらに、鉄道近接の一部の園では散歩や送迎時の苦情も目立つ。

3.3 電車音・振動に対する反応

鉄道近接の A~D 園では、電車の音・振動について質問した(図 4)。振動より音の方が感知・気になりやすい程度が高い。特に C 園で高い指摘率となっており、駅ホームに面する立地でアナウンスや発車音が聞こえることも大きく影響しているものと考えられる。一方、高架下の A 園では音・振動ともに感じてはいるが、あまり気にならない傾向が見られる。ヒアリングでは、慣れによって気にならなくなったとの感想も多かった。園児の反応について

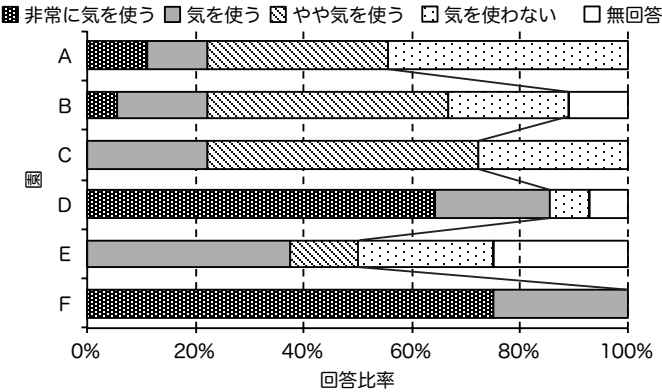


図 3 園外に出る音への配慮

表 3 苦情件数と苦情発生率の指摘率

園		A	B	C	D	E	F
苦情件数[年]		なし	1~2	0~1	1~6	なし	2~5
指摘率「%」	園庭での保育時	-	11	0	14	-	50
	保育中に窓開時	-	11	0	86	-	65
	保育中に窓閉時	-	6	0	0	-	25
	散歩時	-	17	11	50	-	0
	送迎時	-	17	0	36	-	0
	その他	-	0	0	0	-	5

*東京大学大学院新領域創成科学研究科 修士課程
**大和ハウス工業株式会社
***東京大学大学院新領域創成科学研究科 准教授 博士 (工学)

は電車音で 3 割以上であるのに対して、振動では 2 割以下に留まっている。反応の仕方としては、電車に歓声をあげたり、喜ぶといった回答が多く、一方で午睡時の覚醒・寝つきへの影響や読み聞かせ時の注意散漫などの指摘もあった。上述した通り音や振動に敏感な園児が一定割合存在することから、特に静穏性の必要な午睡時では電車の音・振動への配慮は重要と考えられる。

4 まとめ

保育室内の音環境不満率が高い園では、残響過多および会話・音楽のしにくさの指摘率も高く、園児も室内の喧騒を不快に感じている可能性が示唆された。近隣に対しては、鉄道近接やビル内の園でも窓開時の音漏れに気を使っており、散歩や送迎時の苦情も比較的多かった。鉄道近接の園では、園児の電車を楽しむ反応もあるものの、音・振動の午睡時への影響も指摘された。

謝辞

調査にご協力頂いた(株)グローバルキッズ、石嶋設計室の皆様へ感謝の意を表します。

参考文献

[1]藤浪他, AIJ 大会梗概 D1, 337-338, 2016
[2]川井他, AIJ 大会梗概 D1, 301-304, 2014
[3]西川他, 音講論(春), 815-816, 2017

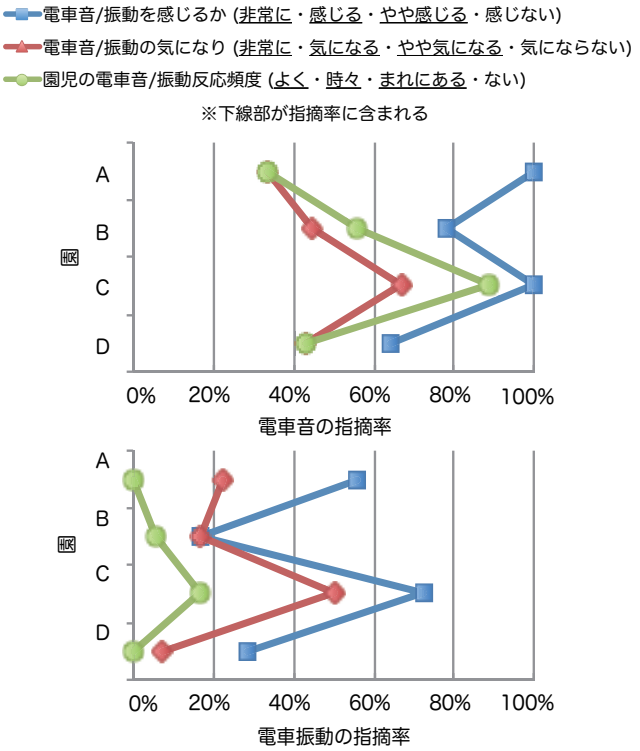
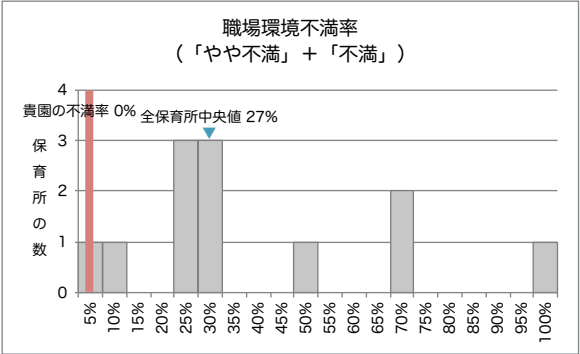
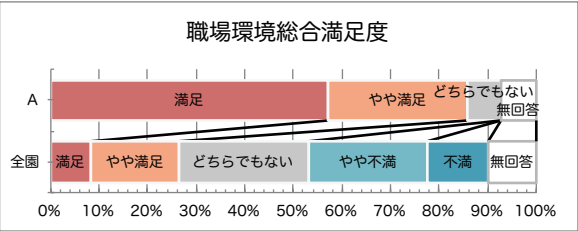
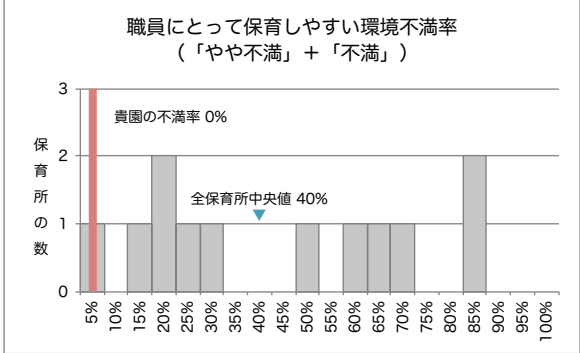
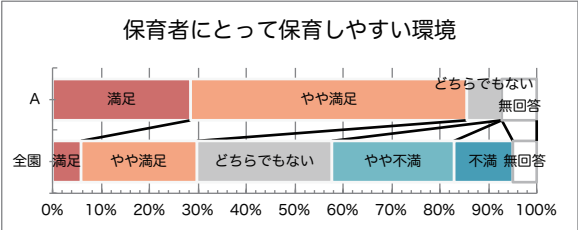
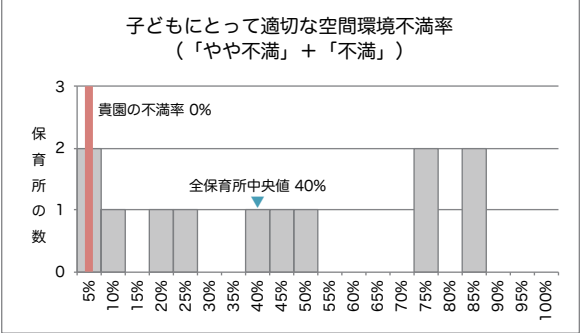
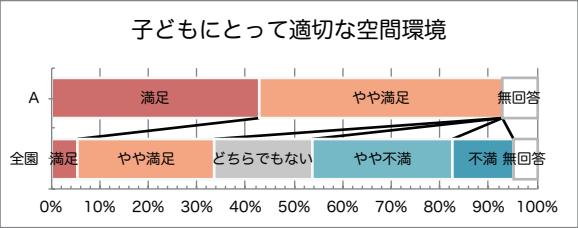


図 4 電車音・振動の指摘率

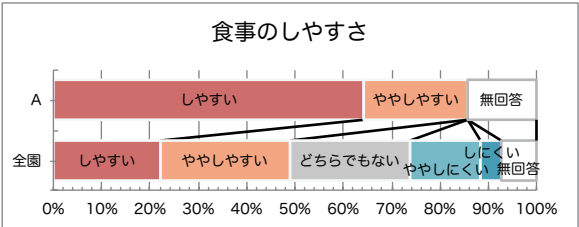
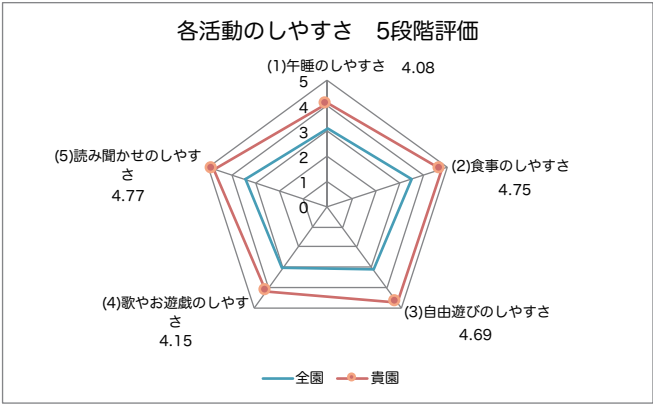
*Grad. Student, Grad. Sch. of Frontier Sciences, Univ. of Tokyo
**Daiwa House Industry Co., Ltd.
***Assoc. Prof., Grad. Sch. of Frontier Sciences, Univ. of Tokyo, Dr. Eng.

付録

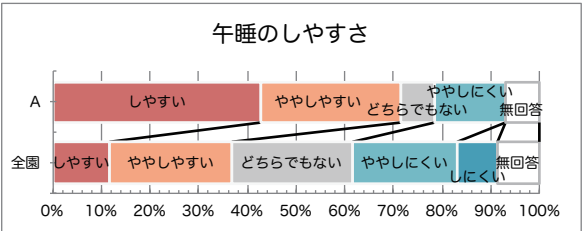
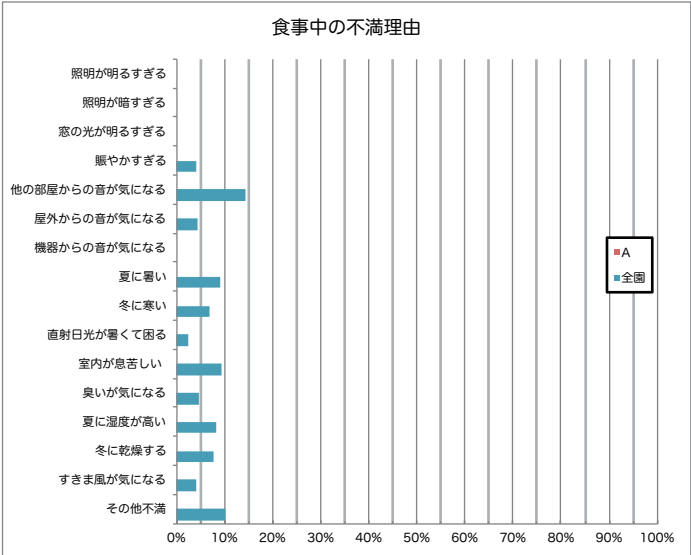
- ・ アンケート調査における各保育所の結果
- ・ ブレインストーミングまとめ「保育所に要求される性能」
- ・ 既存の POE ツール等の評価内容・方法まとめ



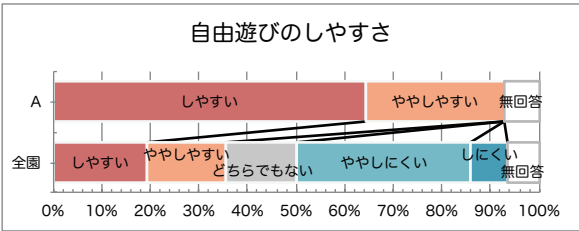
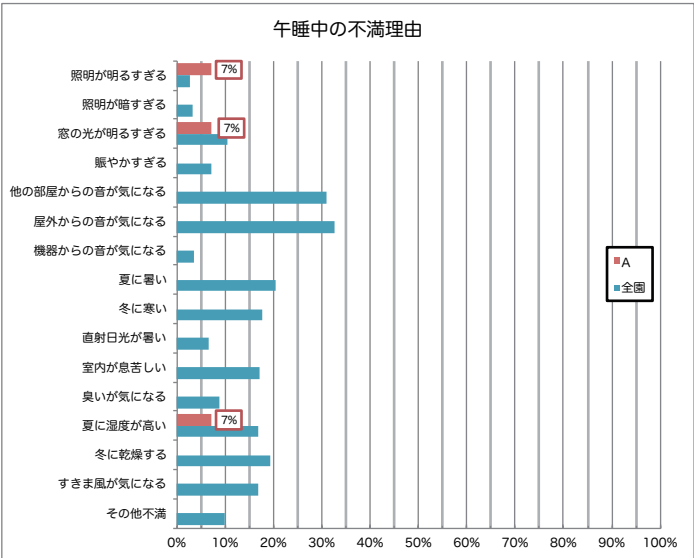
■各活動のしやすさ



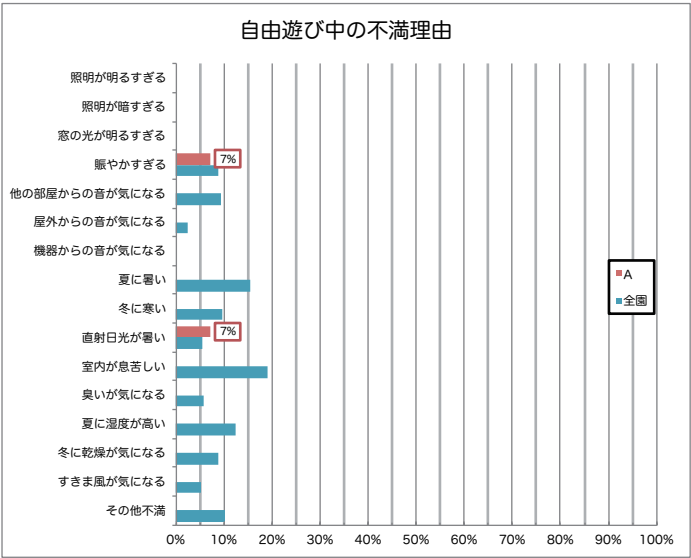
○食事のその他の不満（自由記述）
→回答無し



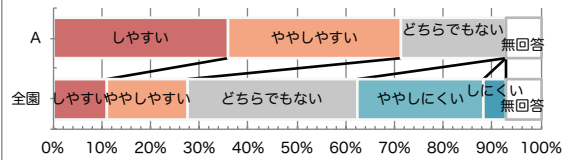
○午睡中のその他の不満理由（自由記述）
→回答無し



○自由遊び中のその他の不満理由（自由記述）
・設定の問題



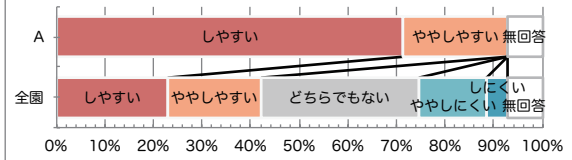
歌やお遊戯のしやすさ



○歌やお遊戯中のその他の不満理由（自由記述）

→回答無し

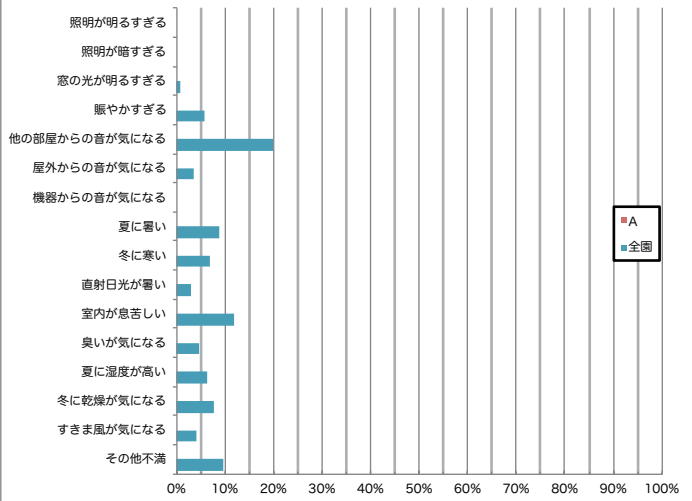
読み聞かせのしやすさ



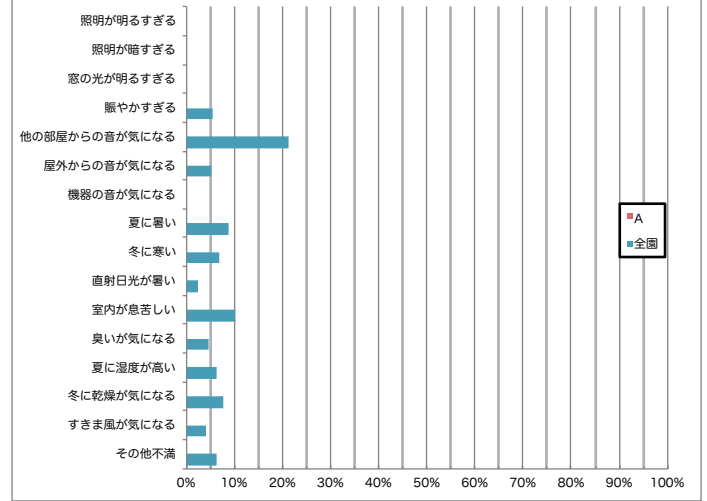
○読み聞かせ中のその他の不満理由（自由記述）

・広さの問題

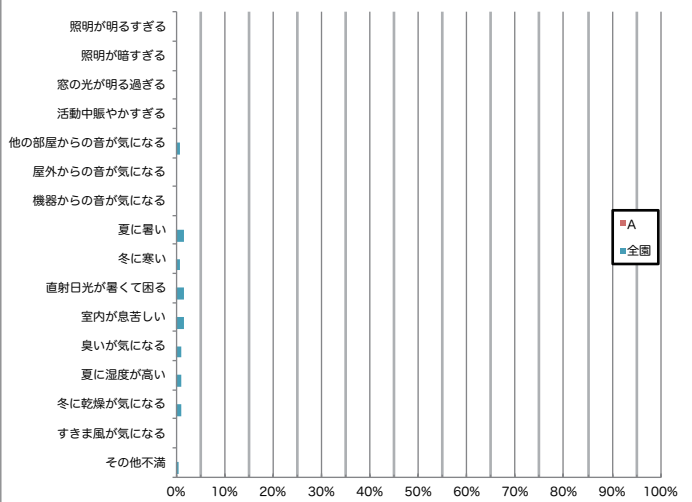
歌やお遊戯中の不満理由



読み聞かせ中の不満理由



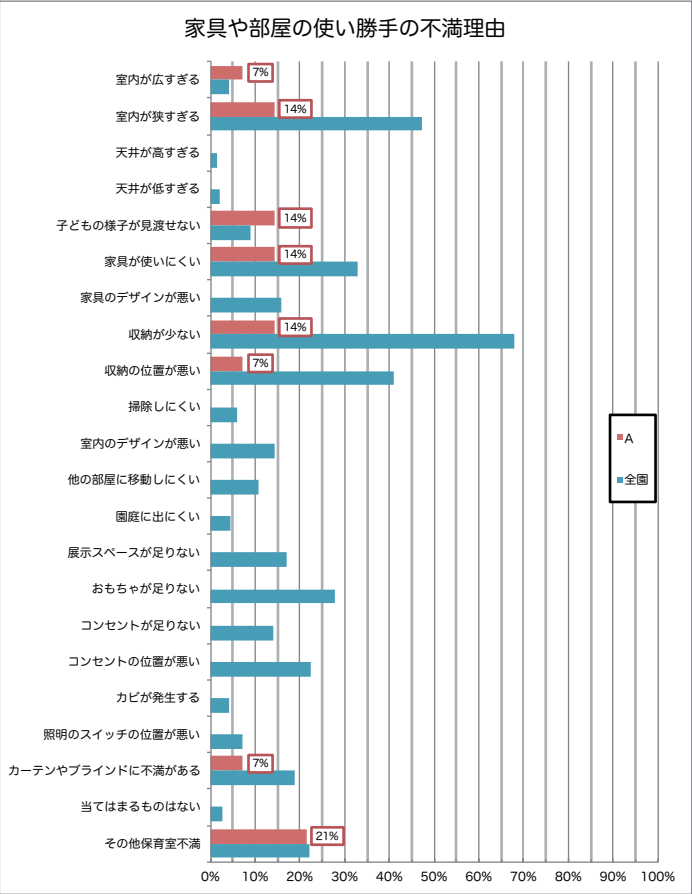
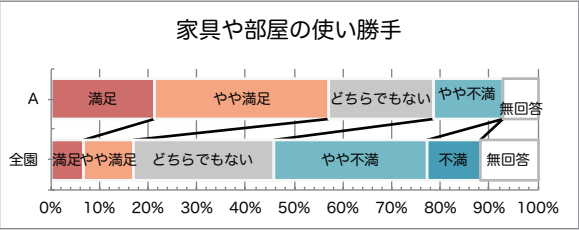
その他の活動中の不満理由



○その他の活動中の不満理由（自由記述）

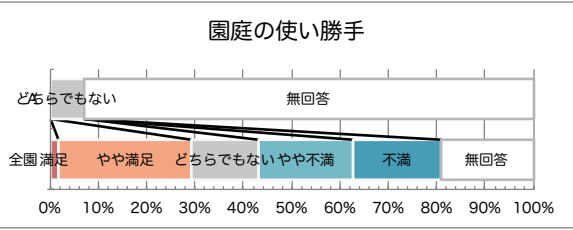
→回答無し

■保育室の使い勝手



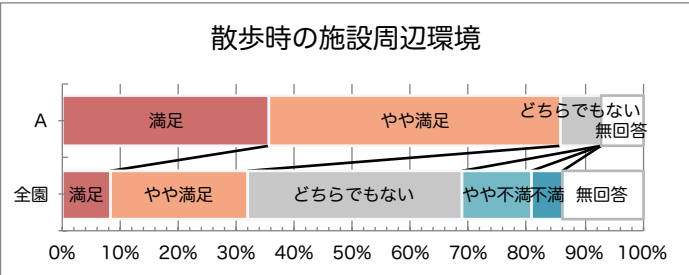
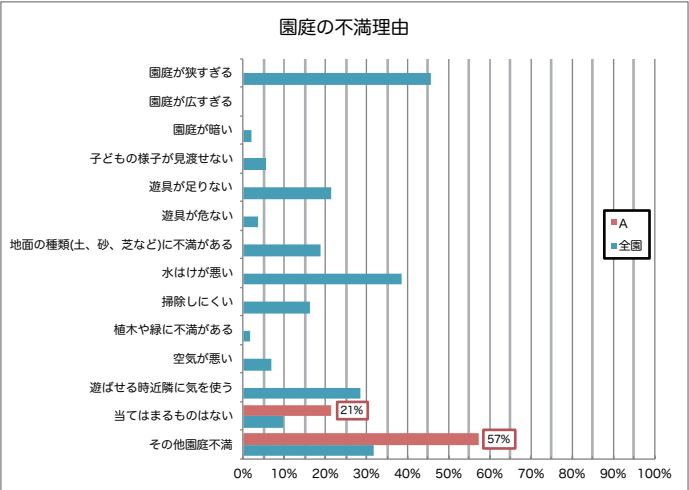
- 保育室のその他の不満理由（自由記述）
- ・ブラインドがよくからまる
 - ・調理室が密室で子どもの様子が部屋（調理室）を出ないと分からない

■施設の外部環境

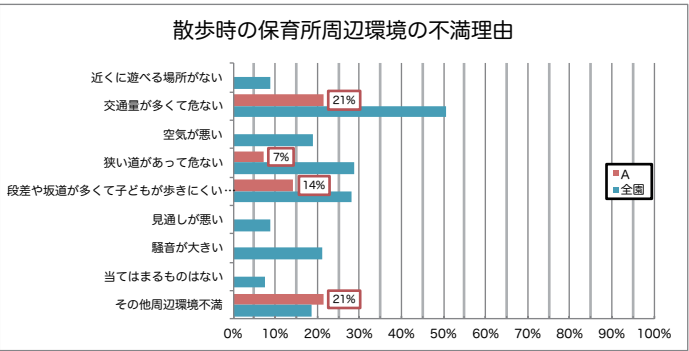


全回答者数は N=118 ではなく、園庭をもつ園のみ抽出し N'=46

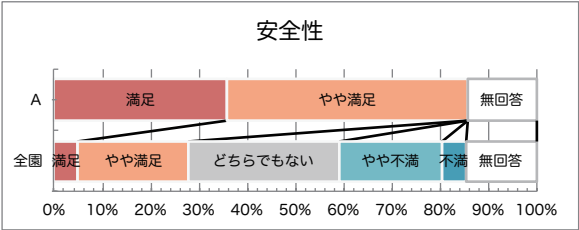
- ※園庭無し
- 園庭のその他の不満理由（自由記述）
- ・園庭がない…ほしいです
 - ・園庭がない【2名】
 - ・園庭がありません【3名】
 - ・屋上が使用できたら～
 - ・園庭がないので、屋上を使えればよかった



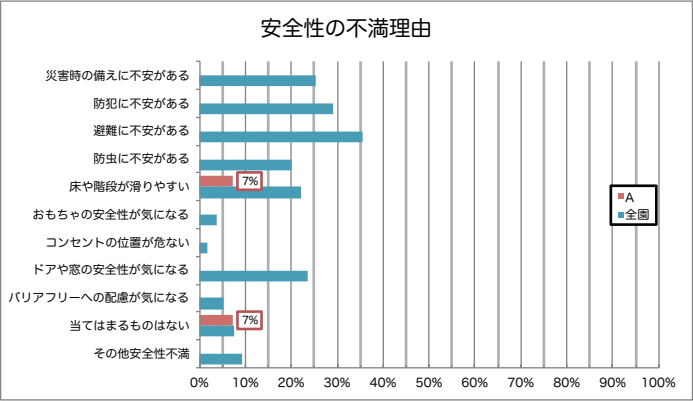
- 散歩時の施設周辺環境のその他の不満理由（自由記述）
- ・特にないです
 - ・大通りは人通りや自転車が多く歩きづらさを感じる
 - ・児童会館のプラネタリウム（2F）が使えると良い（今は封鎖になっている）



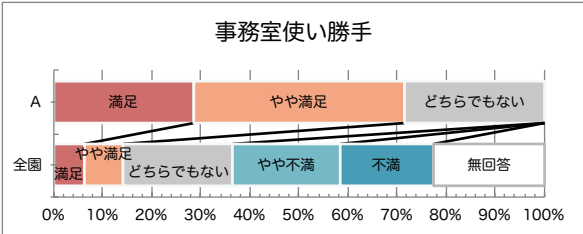
■安全性・衛生性



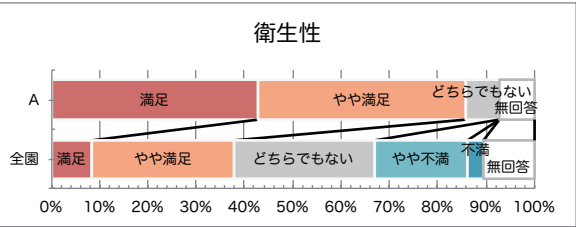
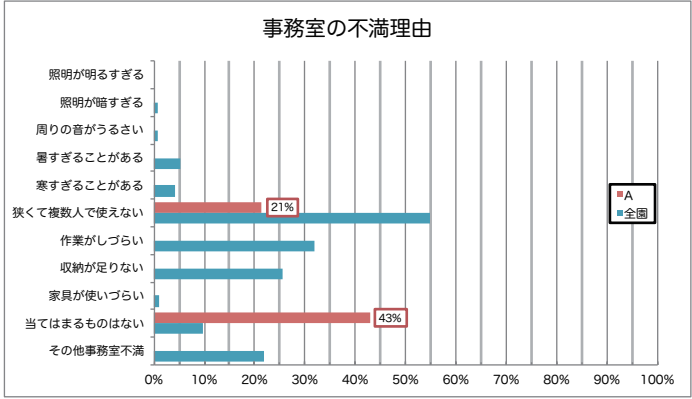
○安全性のその他の不満理由（自由記述）
→回答無し



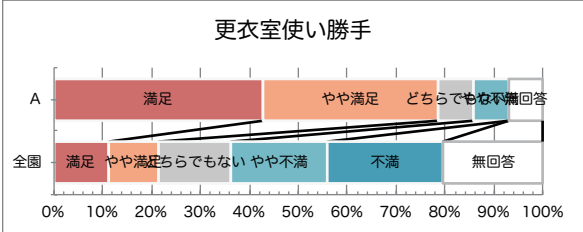
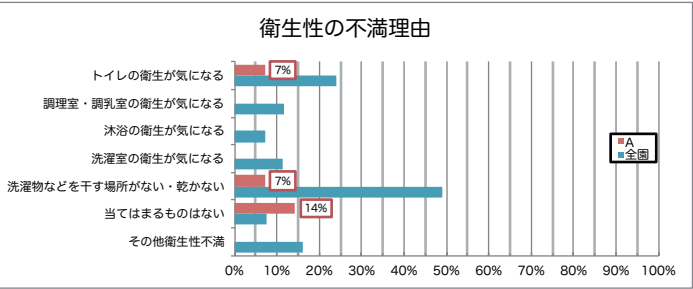
■職員のための場所



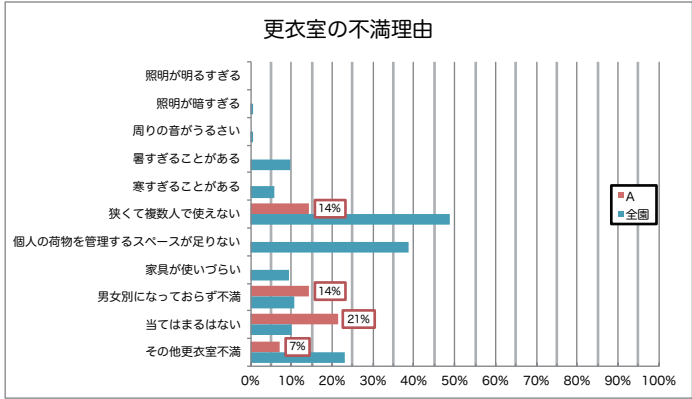
○事務室のその他の不満理由（自由記述）
→回答無し



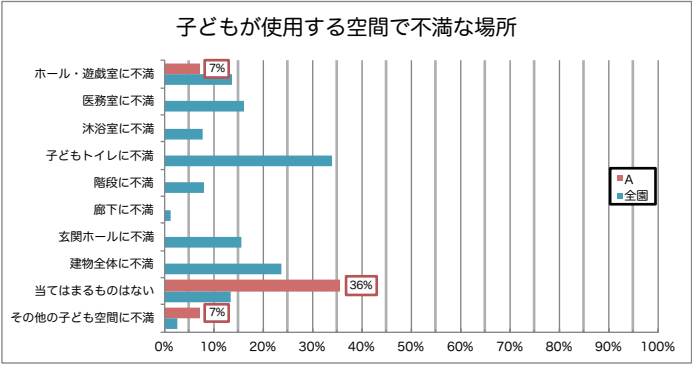
○衛生性のその他の不満理由（自由記述）
→回答無し



○更衣室のその他の不満理由（自由記述）
・狭いのでごはん（昼）食べるときに少し困る。男女別の更衣室があると助かる（ここはまだ1人なので良いですが…）



■子どもが使用する空間で不満な場所
(保育室・園庭以外)



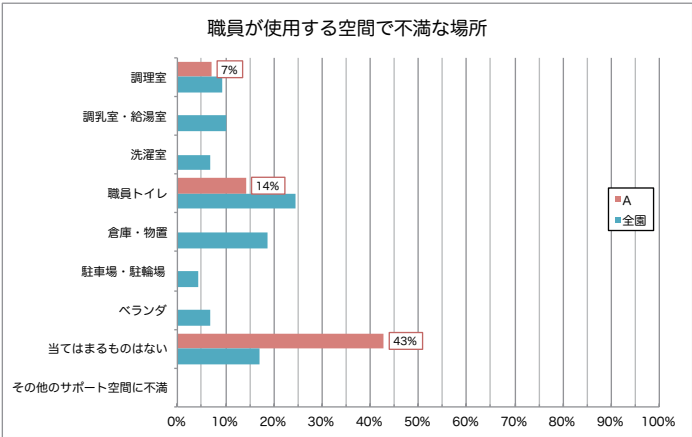
○子どもが使用する空間で不満なその他の場所（自由記述）

→屋上

○子どもが使用する空間で不満な理由（自由記述・括弧内は選択場所）

- ・屋上があるがプールや遊びで使うことができない【屋上】
- ・仕方がない事ではあるがホールが狭く思いきり走ることができない【ホール・遊戯室】
- ・階段の段差のヘリが角張っている

■職員が使用する空間で不満な場所
(事務室・更衣室以外)



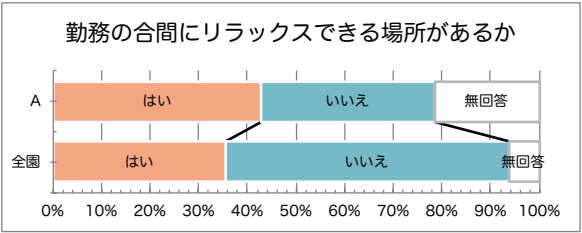
○職員が使用する空間で不満なその他の場所（自由記述）

→回答無し

○職員が使用する空間で不満な理由（自由記述・括弧内は選択場所）

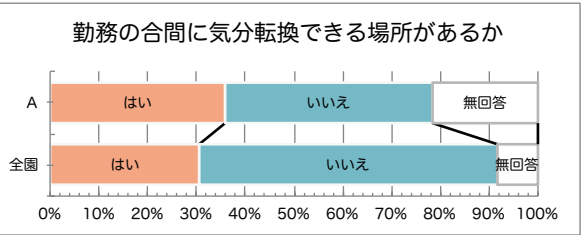
- ・調理室が密室で作業中に子どもの様子を見ることができない。男女一緒にトイレは少し嫌です【職員トイレ】
- ・職員トイレ男女別が理想です【職員トイレ】

■職員の勤務や休憩に関する場所



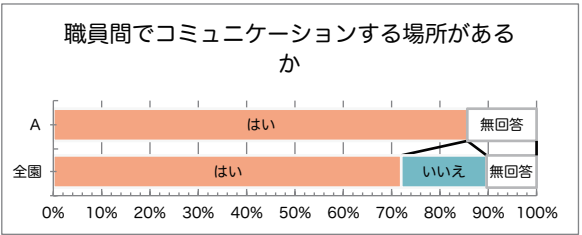
○勤務の合間にリラックスできる場所（自由記述・括弧内は回答者数）

- ・休憩室【3名】
- ・屋上



○勤務の合間に気分転換ができる場所（自由記述・括弧内は回答者数）

- ・休憩室【2名】
- ・屋上



○職員間でコミュニケーションする場所（自由記述・括弧内は回答者数）

- ・休憩室【9名】

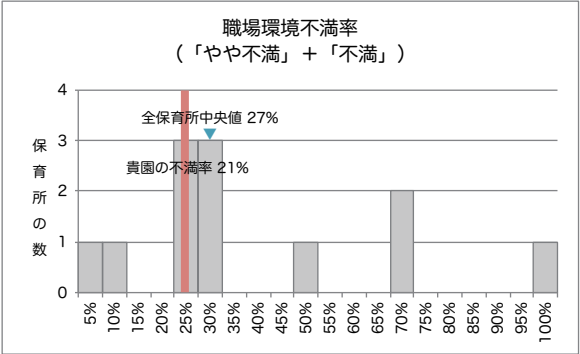
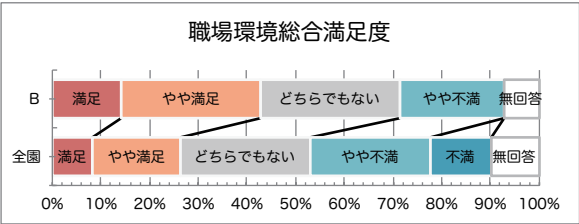
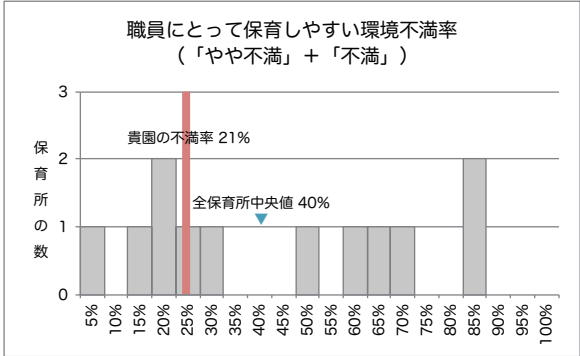
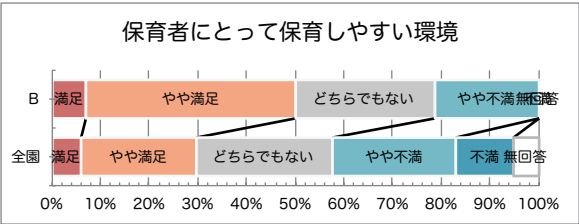
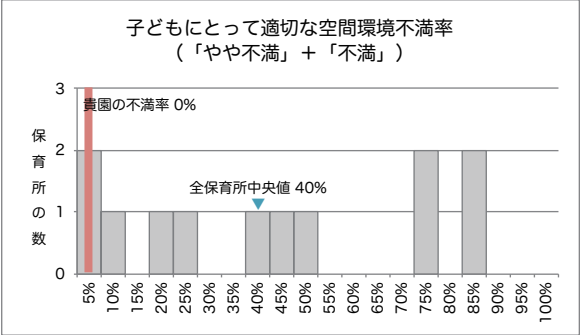
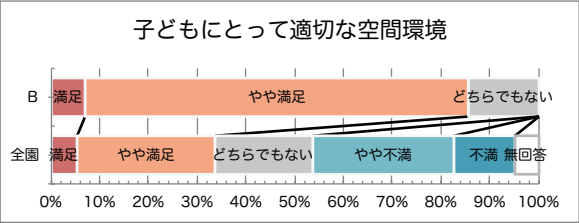
■アンケート全体の感想等

- ・保育にはあまり関わっていないので、調理の人には回答がしにくかったです。((6)の活動中の不満について「※普段教室で過ごしていないので分かりません。」)【調理師・栄養士】
- ・クラスによって部屋の大きさ、環境構成が違ってきます。一概に良い（満足）悪い（不満）で判断しづらいこともありました。また、お部屋の中でお遊戯をする場面もあまりないので、回答したい悩みました。
- ・保育室、保育する事がないので回答できない所がありました【調理師・栄養士】
- ・ありません

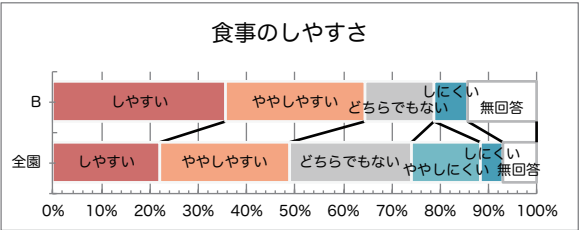
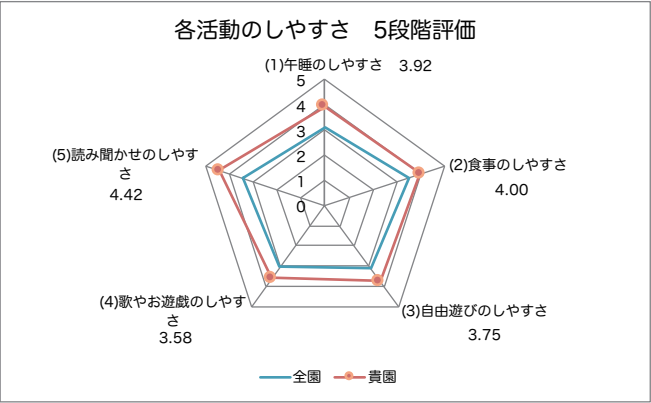
■総合評価

B園

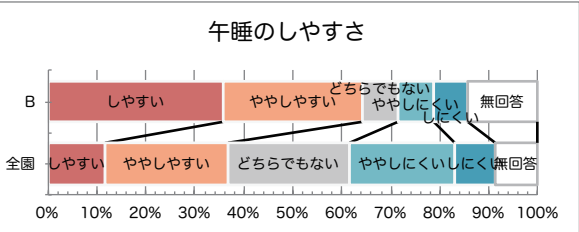
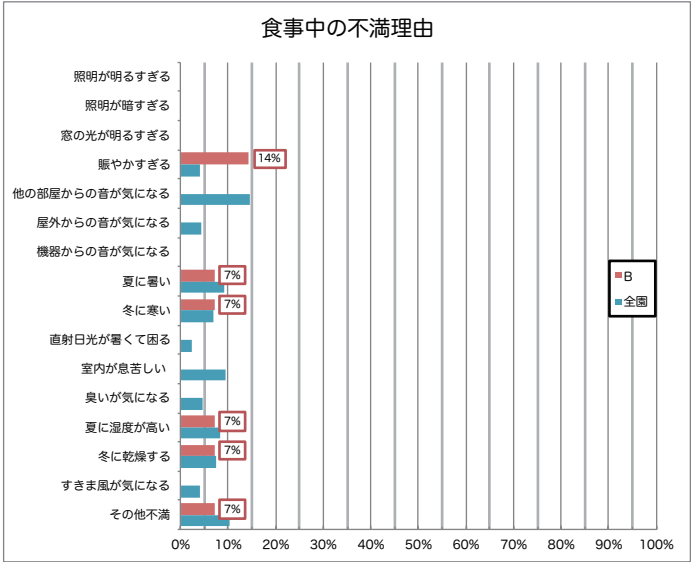
A 園回答者数 n=14 / うち調理師・栄養士 3人 看護師1人
全回答者数 N=118



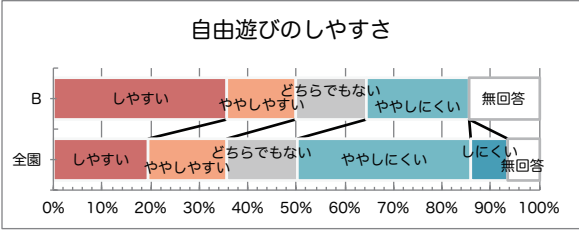
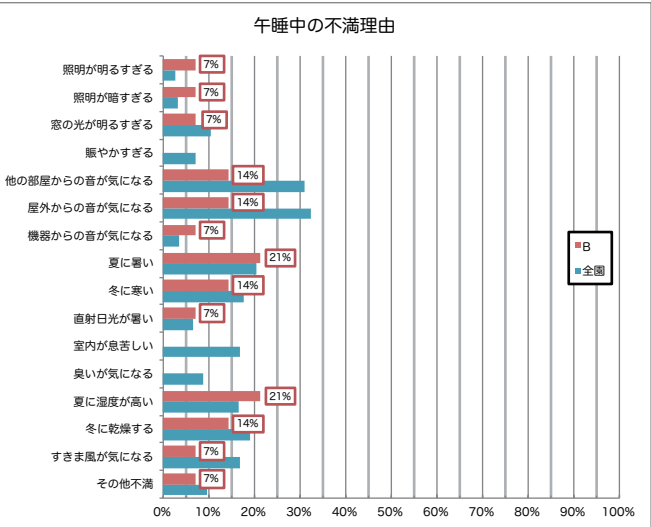
■各活動のしやすさ



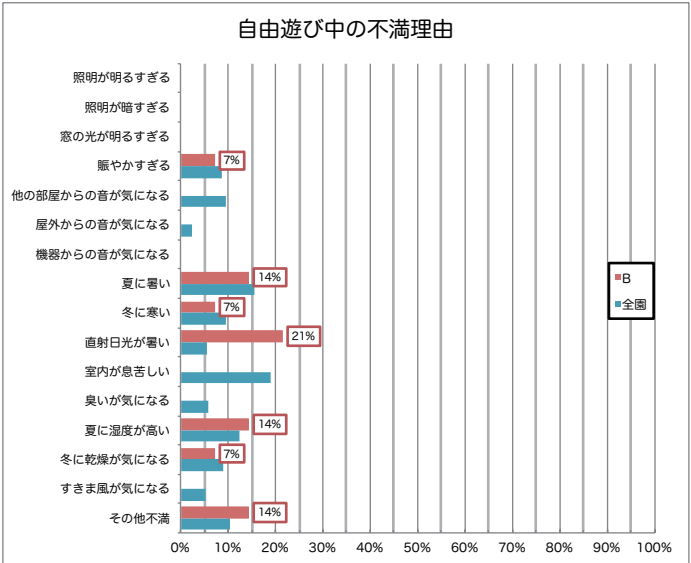
○食事その他の不満（自由記述）
→落ち着いて出来ない



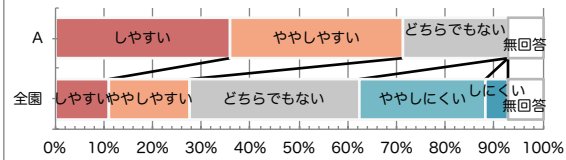
○午睡中のその他の不満理由（自由記述）
→せまい



○自由遊び中のその他の不満理由（自由記述）
・ 近隣の家への音漏れが気になる
・ せまい



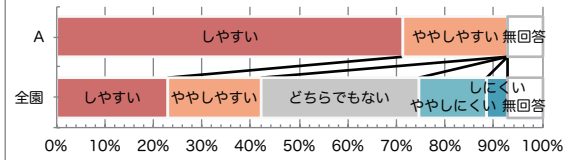
歌やお遊戯のしやすさ



○歌やお遊戯中のその他の不満理由（自由記述）

- ・近隣の家への音漏れが気になる
- ・せまい

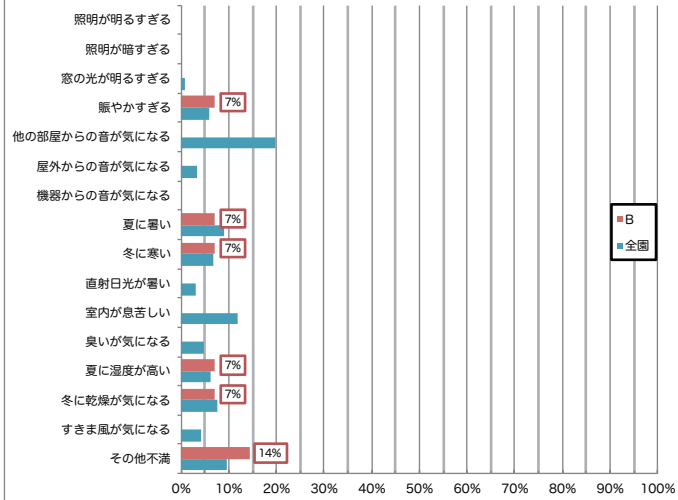
読み聞かせのしやすさ



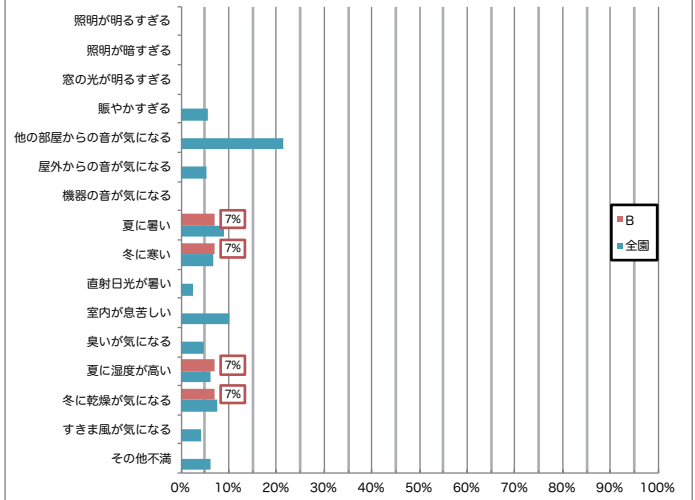
○読み聞かせ中のその他の不満理由（自由記述）

→回答なし

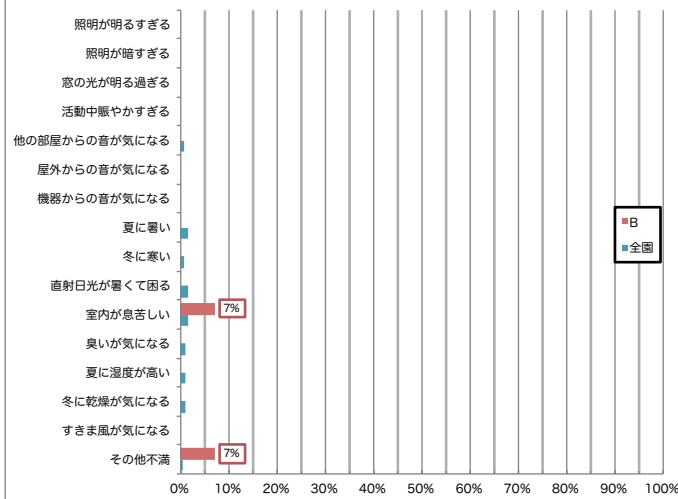
歌やお遊戯中の不満理由



読み聞かせ中の不満理由



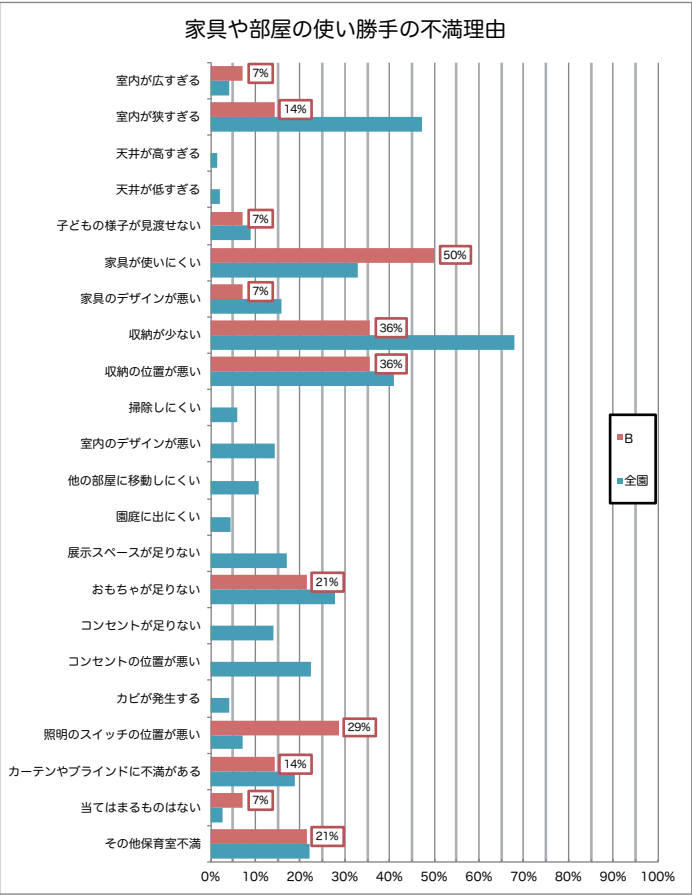
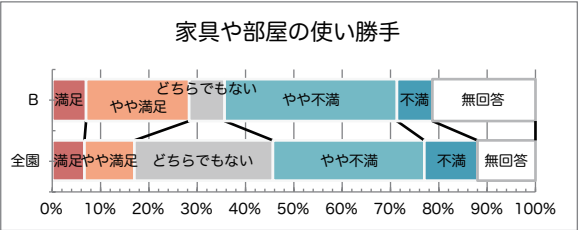
その他の活動中の不満理由



○その他の活動中の不満理由（自由記述）

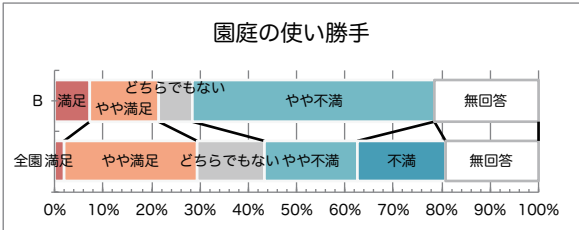
→せまい

■保育室の使い勝手



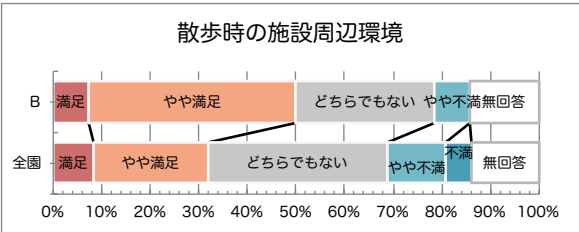
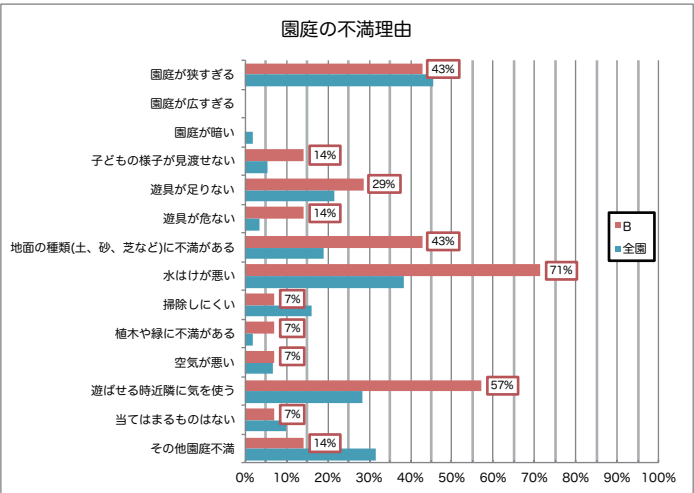
- 保育室のその他の不満理由（自由記述）
- ・そなえ付けの柵が使いにくい。見た目のデザインよりも使い勝手を考えた収納スペースがほしかった
 - ・ロッカーが2人で1つでフックが少なく、収納もあまりないので、上着や午睡用のタオルなどの荷物があるとすぐいっぱいになってしまい、荷物を置くスペースが少ない
 - ・もともと設置してあり、移動（レイアウト）がしにくい

■施設の外部環境

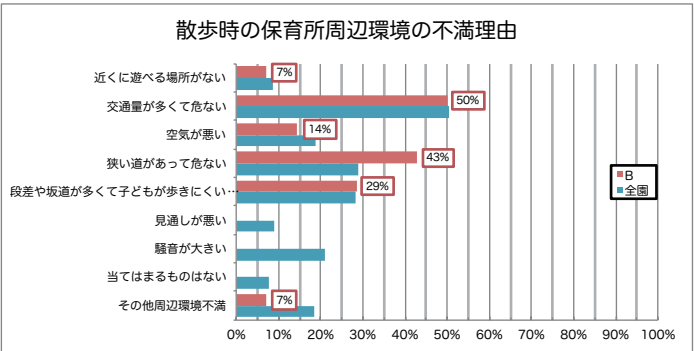


全回答者数は N=118 ではなく、園庭をもつ園のみ抽出し N' =46

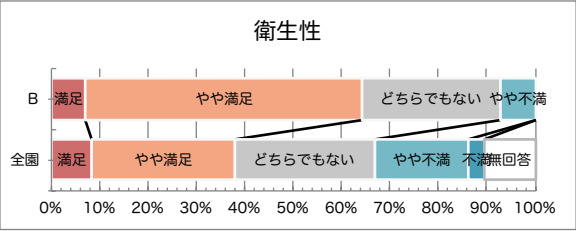
- ※園庭無し
- 園庭のその他の不満理由（自由記述）
- ・1年通して蚊が多い
 - ・すべり台なのにすべりにくく、石の素材なのでぶつけると痛



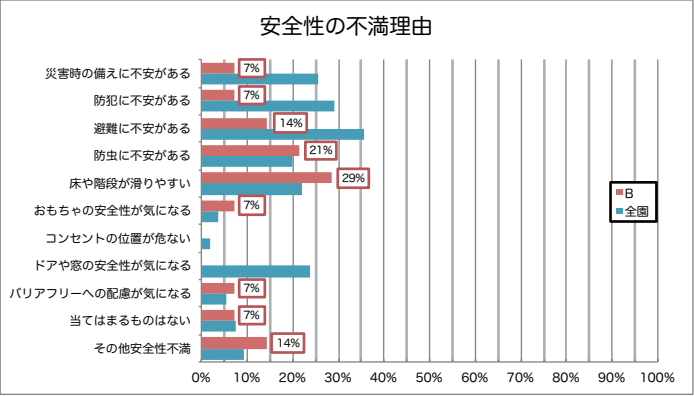
- 散歩時の施設周辺環境のその他不満理由（自由記述）
- ・乳児なので行動範囲が決まってしまう、園外での散歩はネタがなくなってきました。小さい子どもが遊べる公園がもっとあるとうれしい



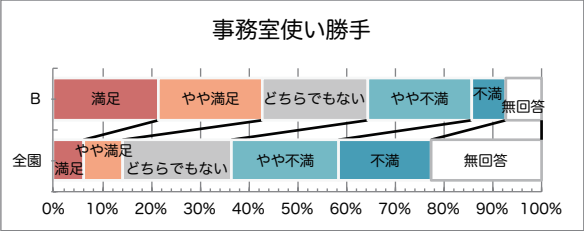
■安全性・衛生性



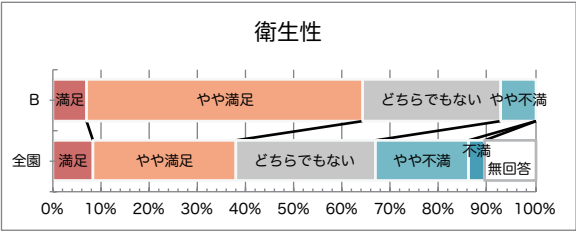
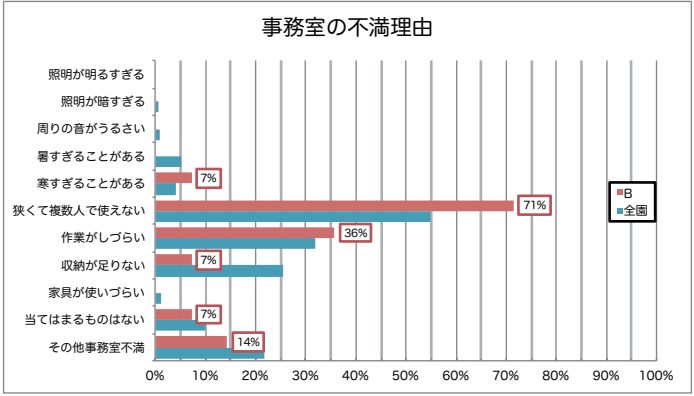
- 安全性のその他の不満理由（自由記述）
- ・災害用グッズは揃ってはいるが、全体の訓練は新園なのでまだこれから行ってきたい
 - ・保育士不足



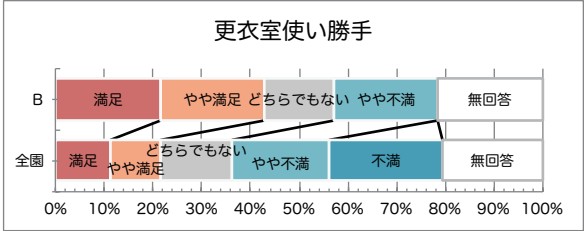
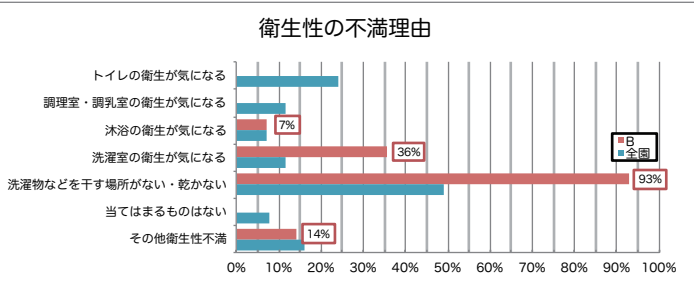
■職員のための場所



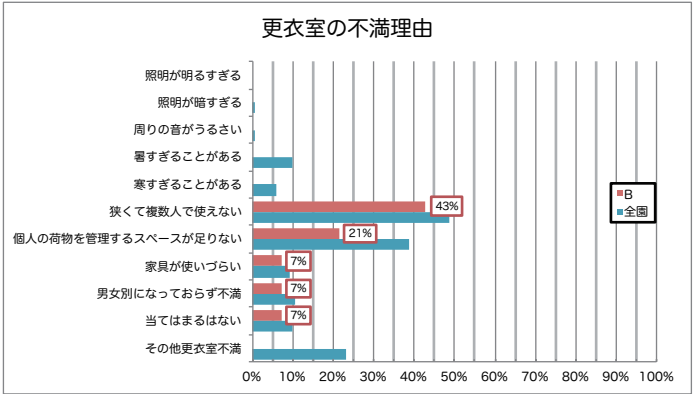
- 事務室のその他の不満理由（自由記述）
- ・会話が出来るくらいの広さがほしい
 - ・事務室＝園長室のような感じで、コピーが主な使用目的。職員の作業スペース（部屋）がない



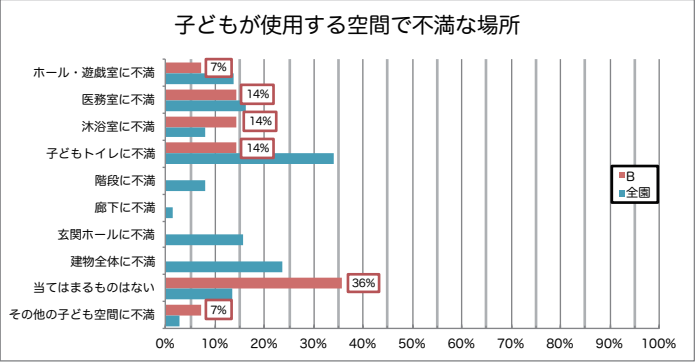
- 衛生性のその他の不満理由（自由記述）
- ・乾燥機がほしい
 - ・棚の清掃が忙しくて行きとどいていないように感じる



- 更衣室のその他の不満理由（自由記述）
- 回答無し



■子どもが使用する空間で不満な場所
(保育室・園庭以外)



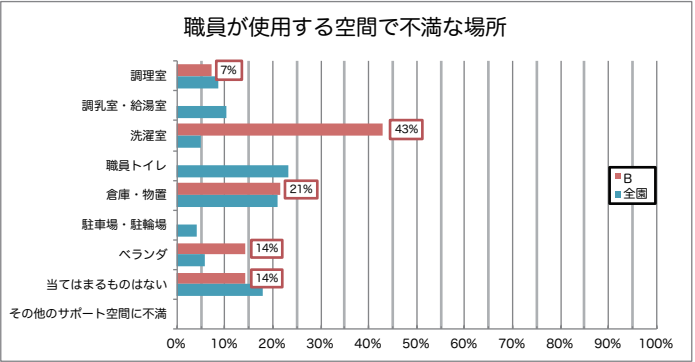
○子どもが使用する空間で不満なその他の場所（自由記述）

→倉庫

○子どもが使用する空間で不満な理由（自由記述・括弧内は選択場所）

- ・乳児室は特に床暖房がほしい【当てはまるものはない】
- ・ホールだけ子ども達が十分に走る回るスペースはないので雨の日など幼児は体力が発散出来ない。医務室の十分なスペースがないので落ち着いて休める環境ではなさそう【ホール・遊戯室、医務室】
- ・全体的にせまい【医務室、沐浴室、子どもトイレ】
- ・鏡の場所が悪く、子どもが排泄に集中出来ない【子どもトイレ】
- ・散らかっていて物が多い【倉庫】

■職員が使用する空間で不満な場所
(事務室・更衣室以外)



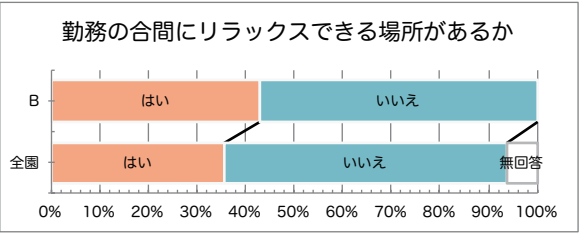
○職員が使用する空間で不満なその他の場所（自由記述）

→回答無し

○職員が使用する空間で不満な理由（自由記述・括弧内は選択場所）

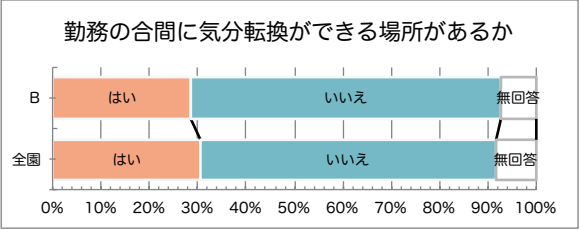
- ・もう少し倉庫の広さがあるといい。洗たく室はカビ？汚れと洗剤とのにおい？うまく換気できていない気がする【洗濯室、倉庫・物置】
- ・収納スペースがあるようで少ない。洗たく物が干せない時、生乾き臭がする【洗濯室、倉庫・物置】
- ・雨の日に洗濯物を干す場所が狭く、乾きにくい【洗濯室】
- ・ベランダ…近隣から"うるさい"との声をいただく。洗たく室…粗洗いする場所がない【洗濯室、ベランダ】
- ・雨の日が続いたり、夏プール等でタオルや足拭きマット等洗濯物が増えると洗濯物を干す場所が無い
- ・洗濯物を干すスペースが少ない【洗濯室】
- ・洗濯物を干すスペースがあまりなく、乾きにくい。倉庫が狭くて汚い【洗濯室、倉庫・物置、ベランダ】
- ・せまい【調理室】

■職員の勤務や休憩に関する場所



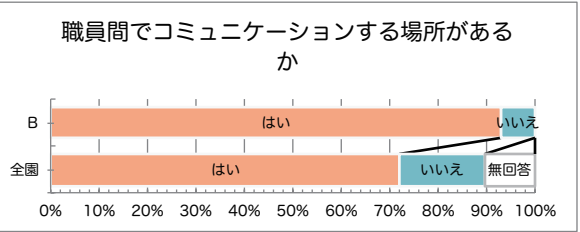
○勤務の合間にリラックスできる場所（自由記述・括弧内は回答者数）

- ・医務室
- ・休憩室【2名】
- ・更衣室



○勤務の合間に気分転換ができる場所（自由記述・括弧内は回答者数）

- ・散歩に行った時（公園）
- ・休憩室
- ・職員トイレ

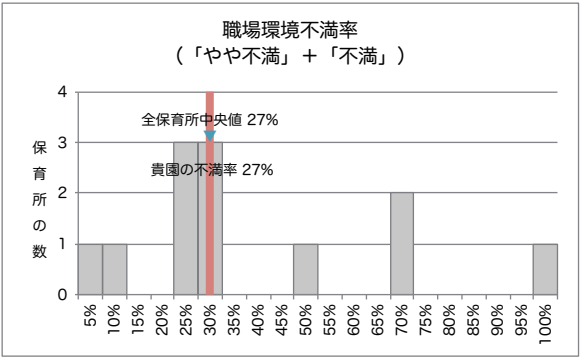
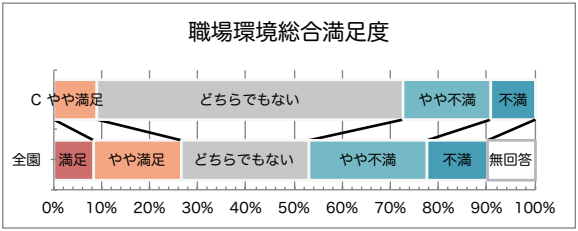
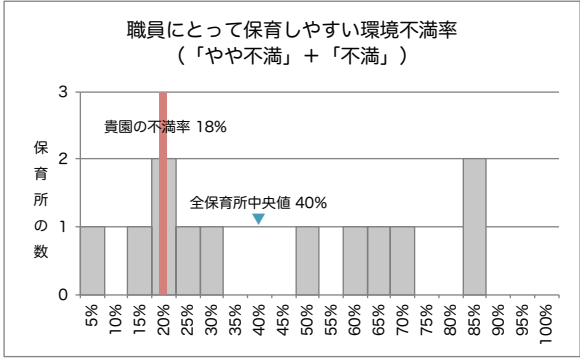
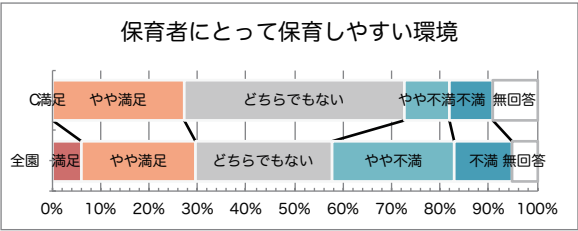
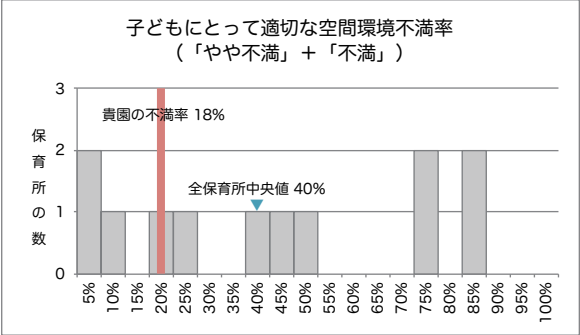
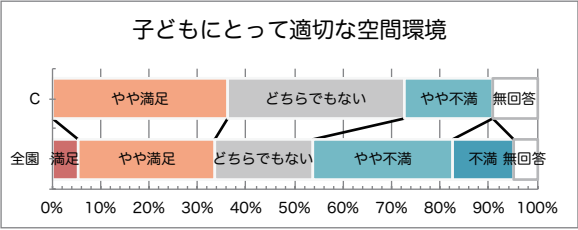


○職員間でコミュニケーションする場所（自由記述・括弧内は回答者数）

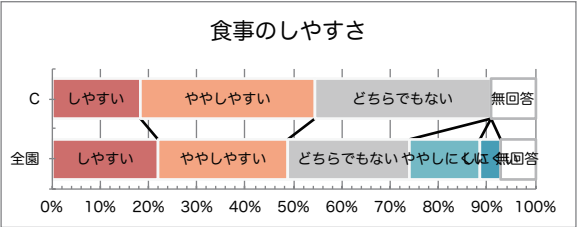
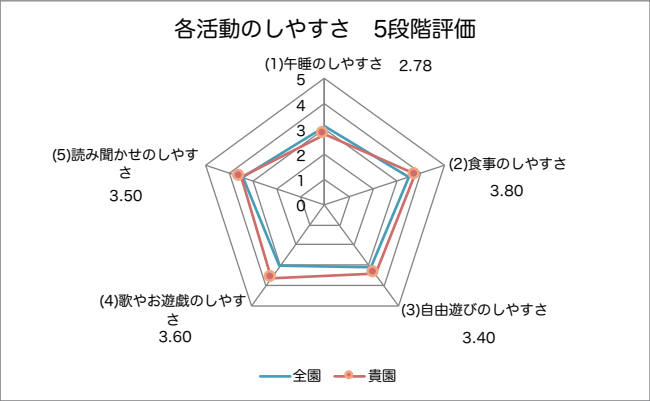
- ・休憩室【6名】
- ・更衣室【5名】
- ・クラス
- ・保育室、休憩室

■アンケート全体の感想等

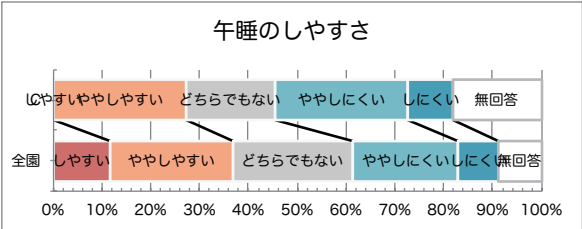
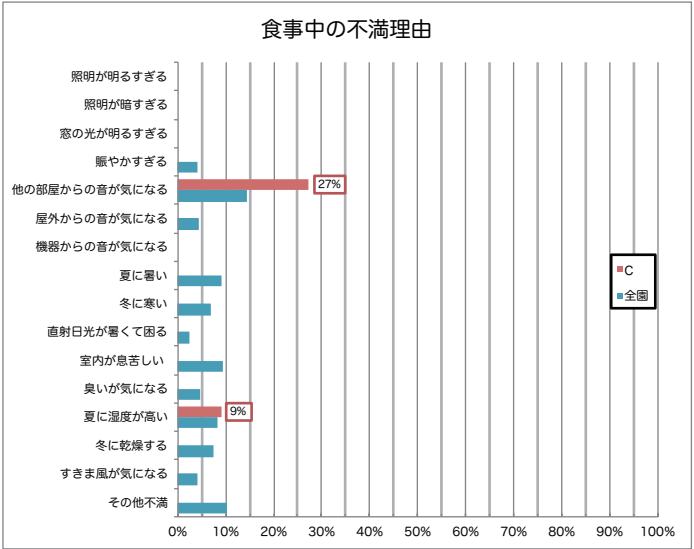
- ・活動中の不満点について○をつける場所が答えづらかった
- ・人間関係（職員間の）も環境の良し悪しに関わってくるから、質問に含めても良いのかなぁと思いました。本園だけでなく、保育士不足によって保育内容が制限されることも少なくないと思います。それによって子どもの安全性等にも関わってきます。良い研究になるよう願っています。がんばって下さい！！



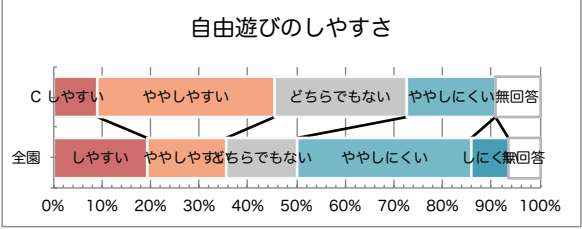
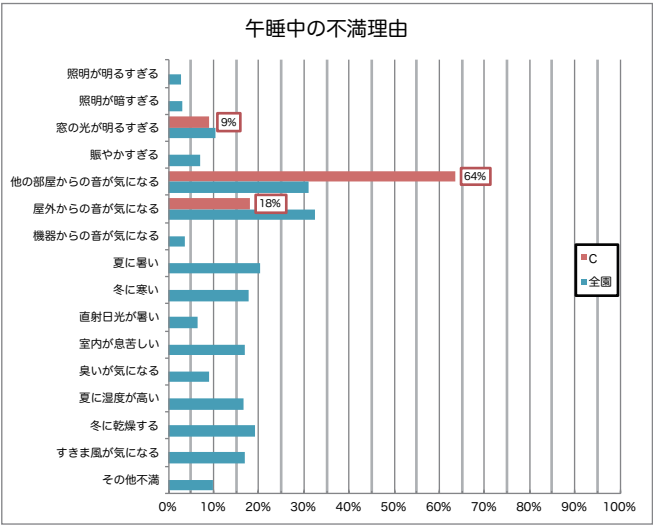
■各活動のしやすさ



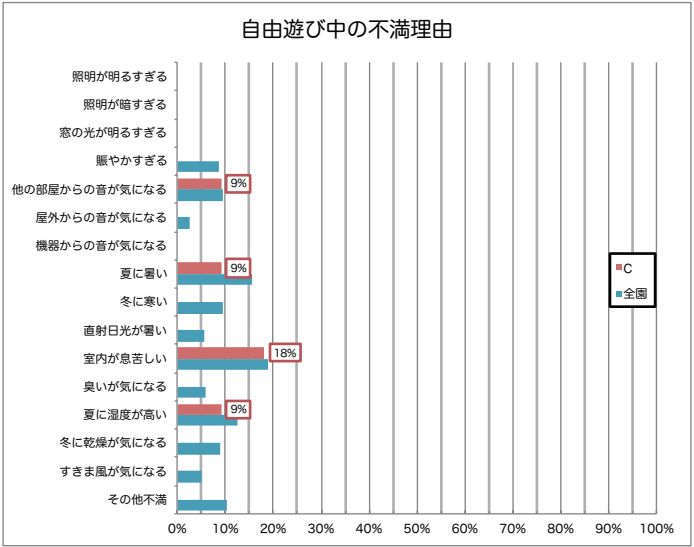
○食事のその他の不満（自由記述）
→回答無し



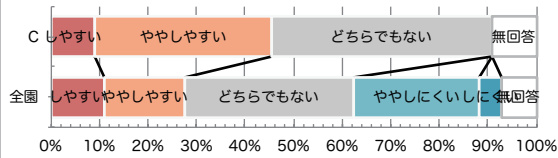
○午睡中のその他の不満理由（自由記述）
→回答無し



○自由遊び中のその他の不満理由（自由記述）
→回答なし



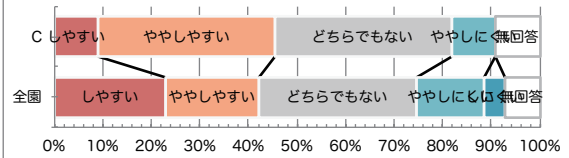
歌やお遊戯のしやすさ



○歌やお遊戯中のその他の不満理由（自由記述）

→回答無し

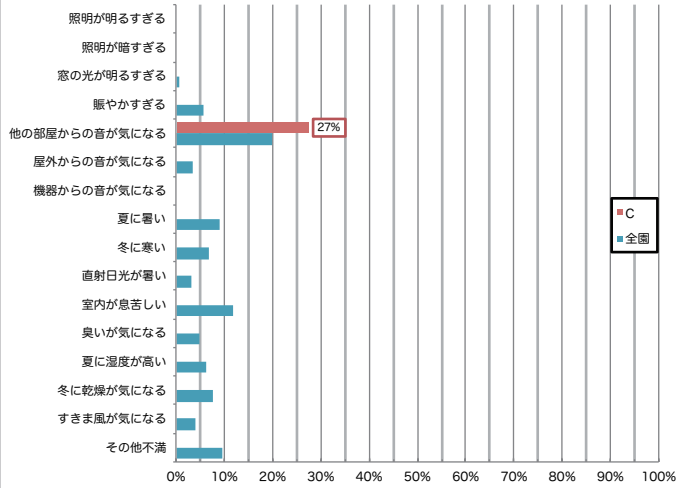
読み聞かせのしやすさ



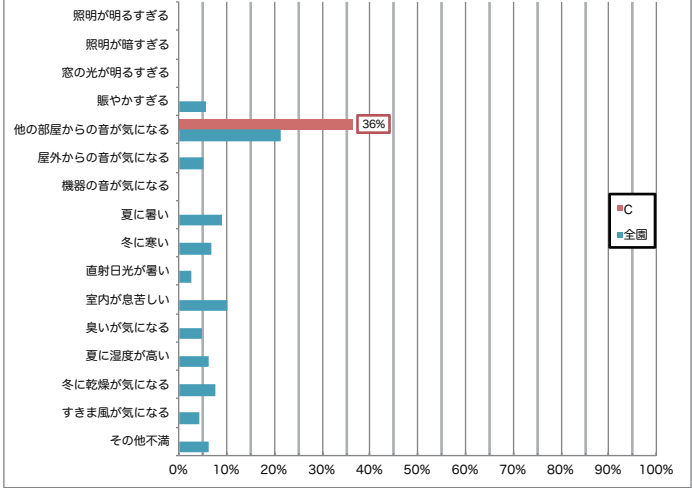
○読み聞かせ中のその他の不満理由（自由記述）

・回答なし

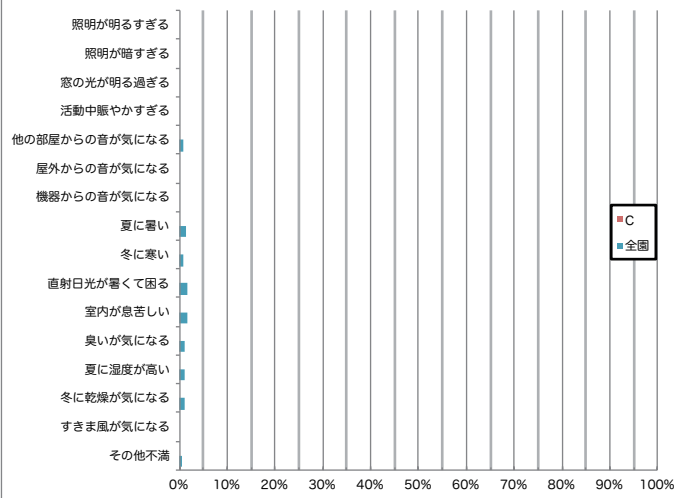
歌やお遊戯中の不満理由



読み聞かせ中の不満理由



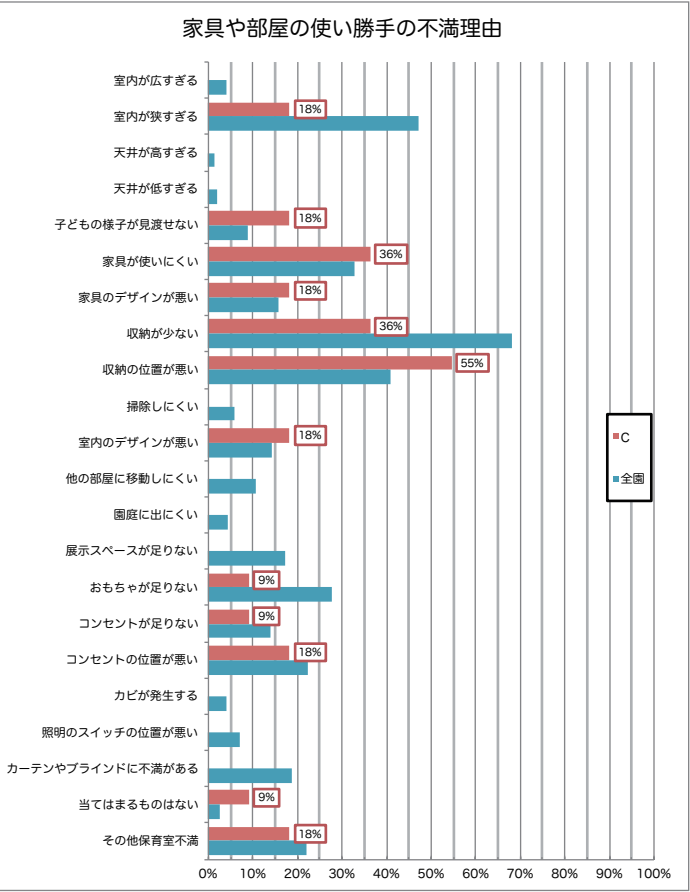
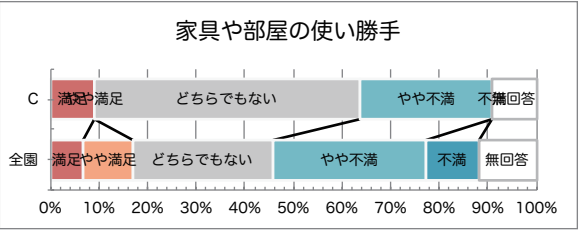
その他の活動中の不満理由



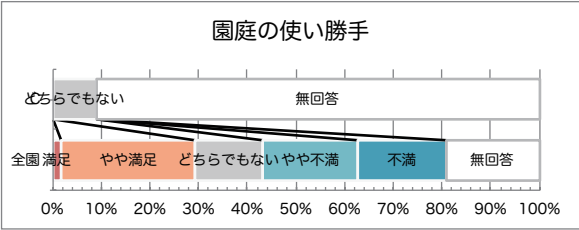
○その他の活動中の不満理由（自由記述）

・せまい

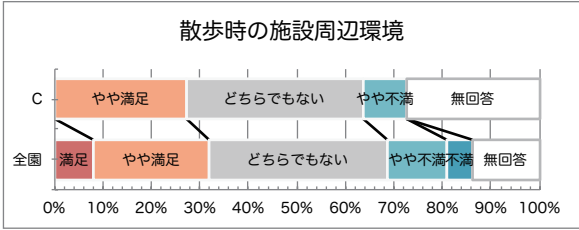
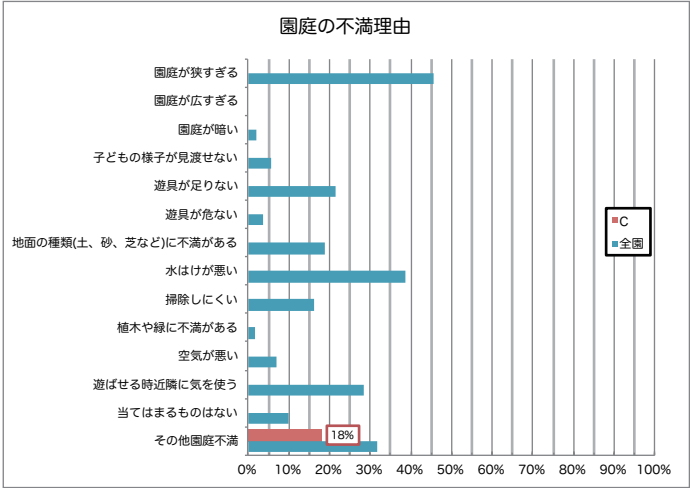
■ 保育室の使い勝手



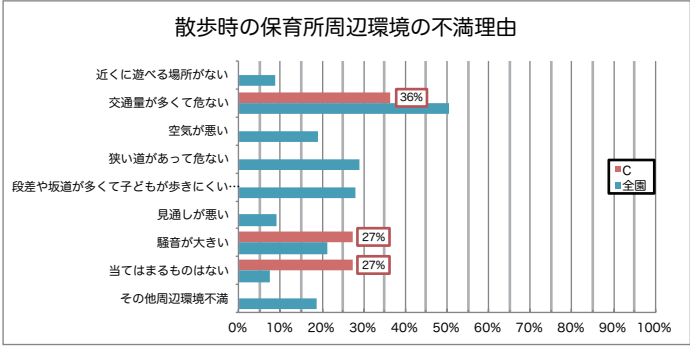
- 保育室のその他の不満理由（自由記述）
- ・（クラスによって室内が狭すぎる、死角になる所がある、家具が高すぎたり低すぎたり）
 - ・開放できる窓が少ない



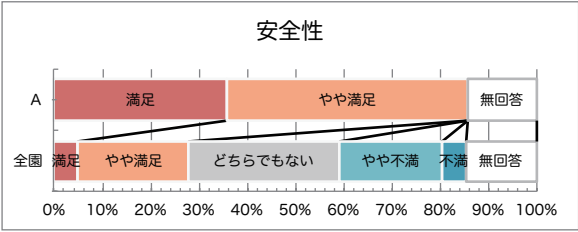
- ※ 園庭無し
- 園庭のその他の不満理由（自由記述）
- ・ 園庭がない
 - ・ 園庭なし



- 散歩時の施設周辺環境のその他の不満理由（自由記述）
- 回答なし

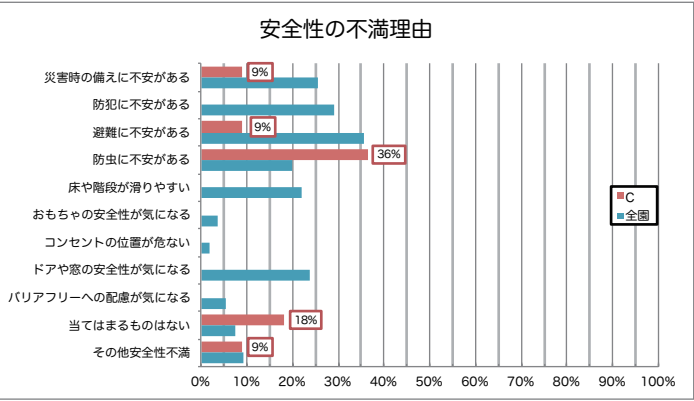


■安全性・衛生性

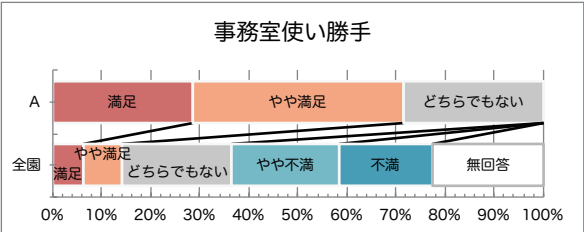


○安全性のその他の不満理由（自由記述）

- ・水害（川が近いため）

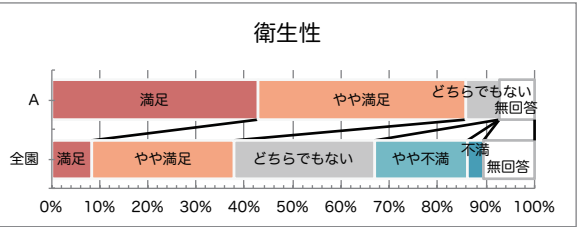
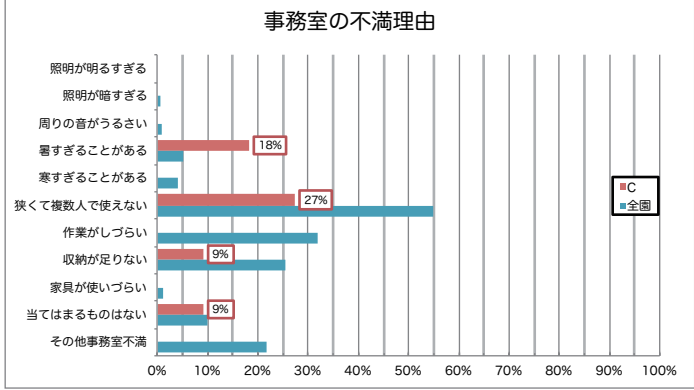


■職員のための場所



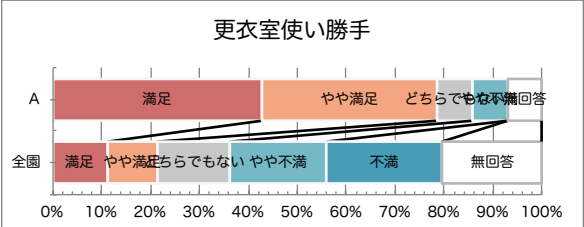
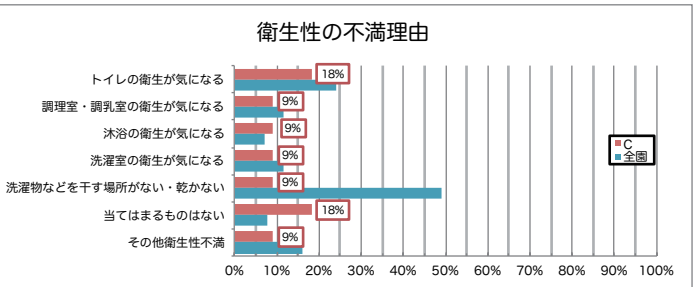
○事務室のその他の不満理由（自由記述）

- 回答無し



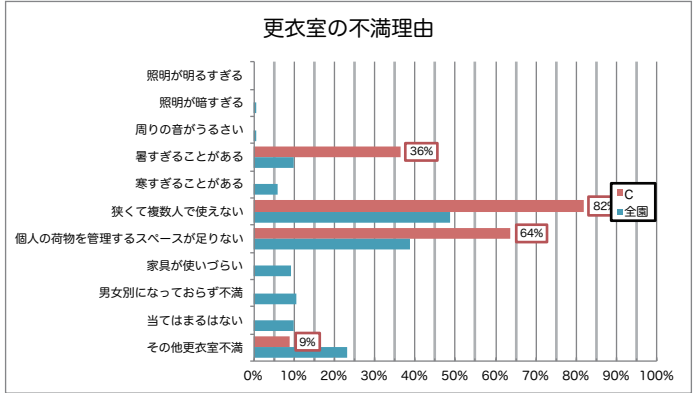
○衛生性のその他の不満理由（自由記述）

- ・衛生面の努力はしているが、施設が古く十分ではない

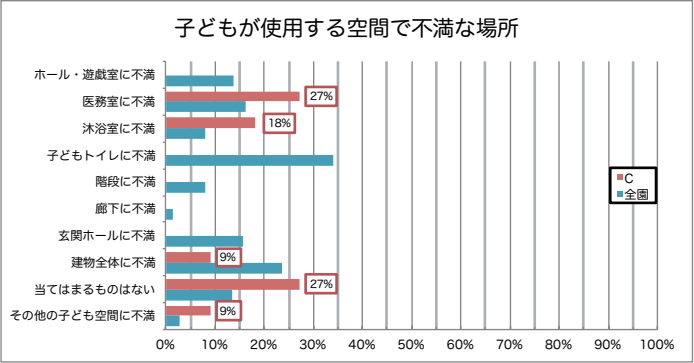


○更衣室のその他の不満理由（自由記述）

- ・冬用のコートなどをかける所がほしい



■子どもが使用する空間で不満な場所
(保育室・園庭以外)



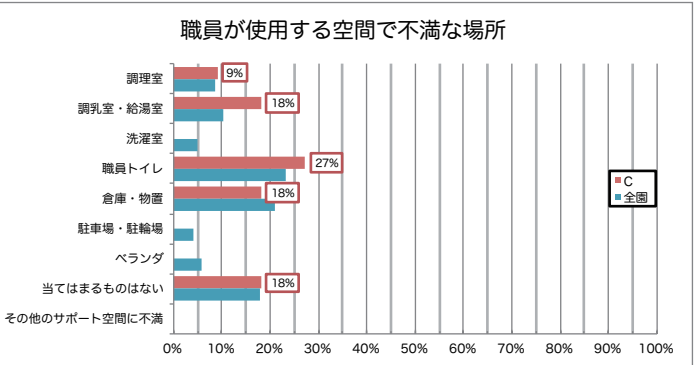
○子どもが使用する空間で不満なその他の場所（自由記述）

- ・調乳台

○子どもが使用する空間で不満な理由（自由記述・括弧内は選択場所）

- ・保育室が個別の方がよい【医務室、建物全体】
- ・狭い、使いづらい【調乳台】
- ・場所が狭い【沐浴室】
- ・医務室が独立していない。施設が古いので沐浴など使いにくい【医務室、沐浴室】

■職員が使用する空間で不満な場所
(事務室・更衣室以外)



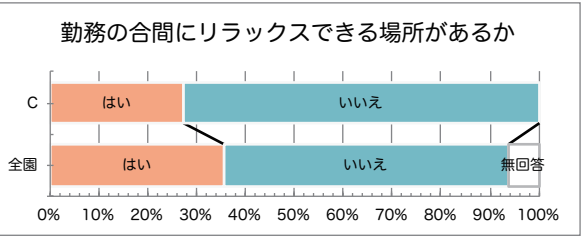
○職員が使用する空間で不満なその他の場所（自由記述）

→回答無し

○職員が使用する空間で不満な理由（自由記述・括弧内は選択場所）

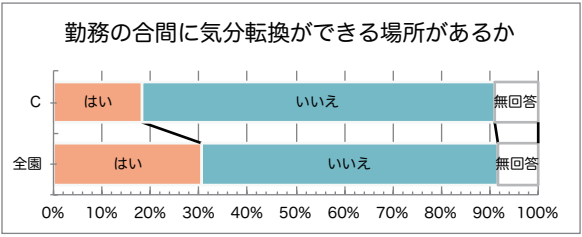
- ・せまくて全く物が置けない【倉庫・物置】
- ・全体的に狭い、トイレが暗い【調理室、調乳室・給湯室、職員トイレ】

■職員の勤務や休憩に関する場所



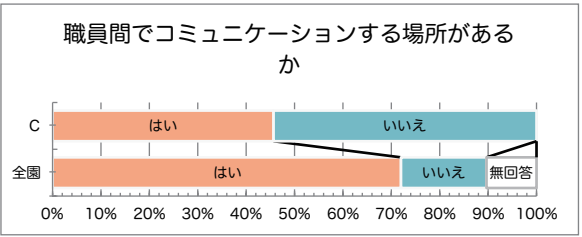
○勤務の合間にリラックスできる場所（自由記述・括弧内は回答者数）

- ・休憩室
- ・更衣室
- ・調理室でデスク



○勤務の合間に気分転換ができる場所（自由記述・括弧内は回答者数）

- ・更衣室

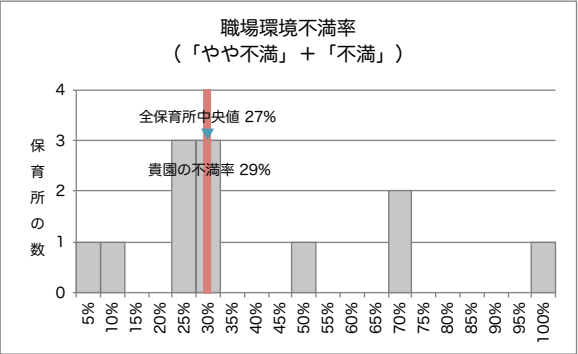
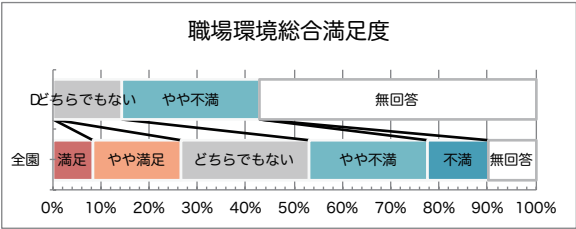
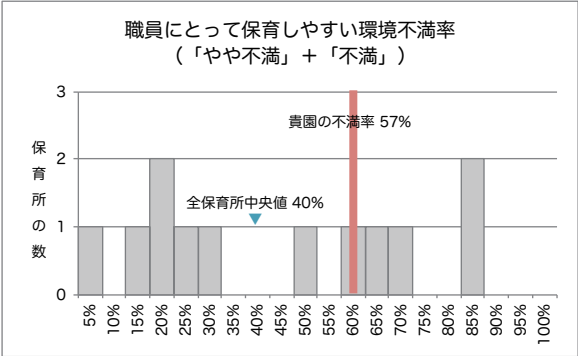
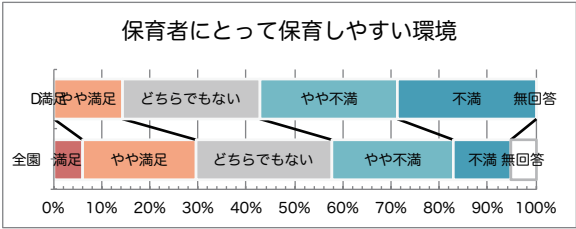
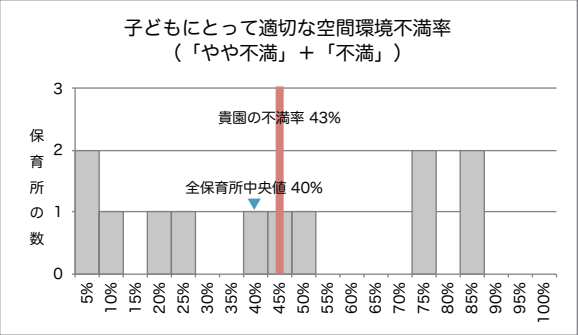
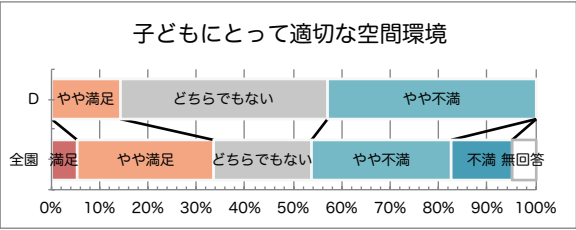


○職員間でコミュニケーションする場所（自由記述・括弧内は回答者数）

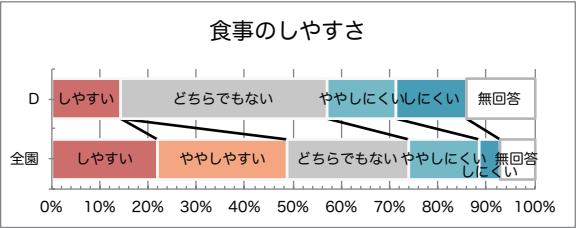
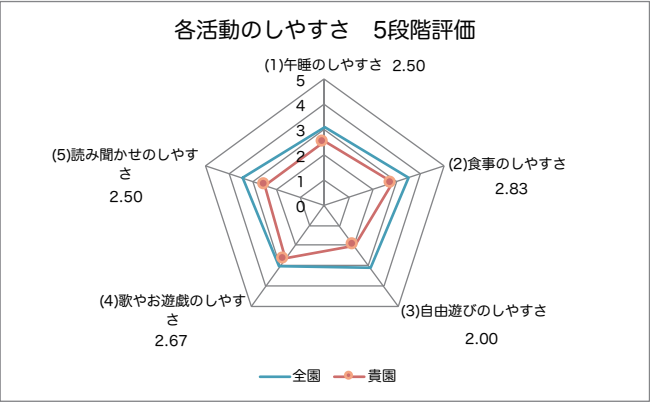
- ・休憩室スペース
- ・更衣室
- ・休憩室
- ・全ての部屋
- ・保育室

■アンケート全体の感想等

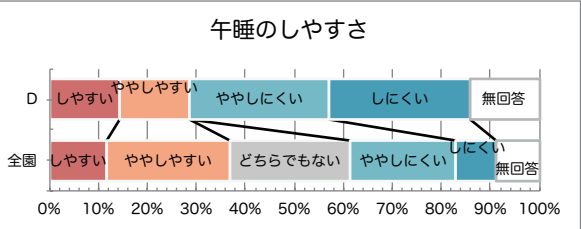
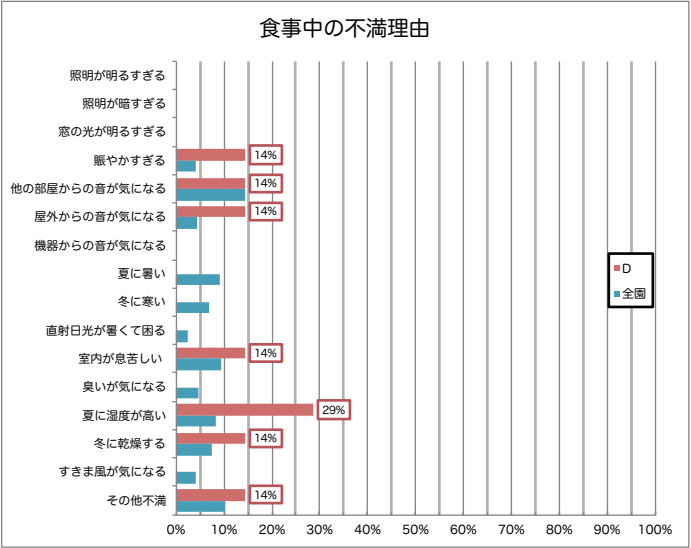
- ・((6) 活動中の不満について「オープンスペースのため」の記述有)



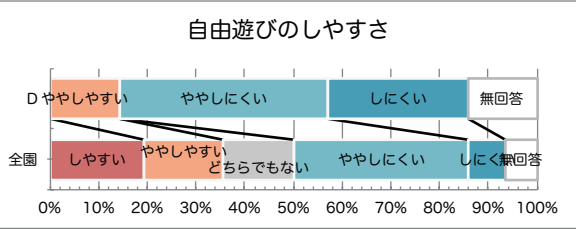
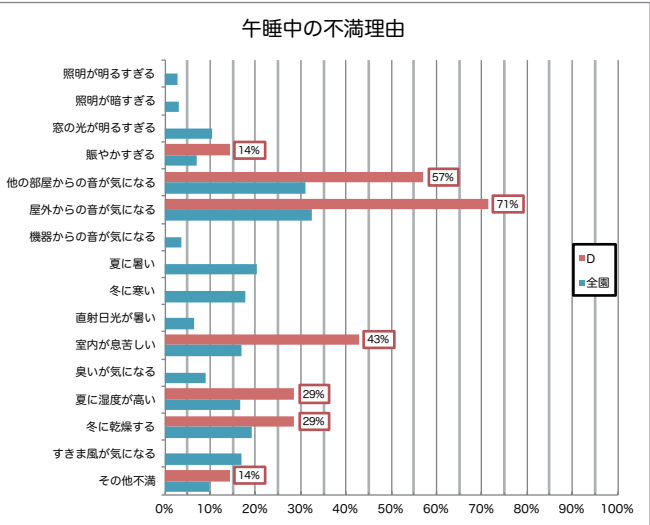
各活動のしやすさ



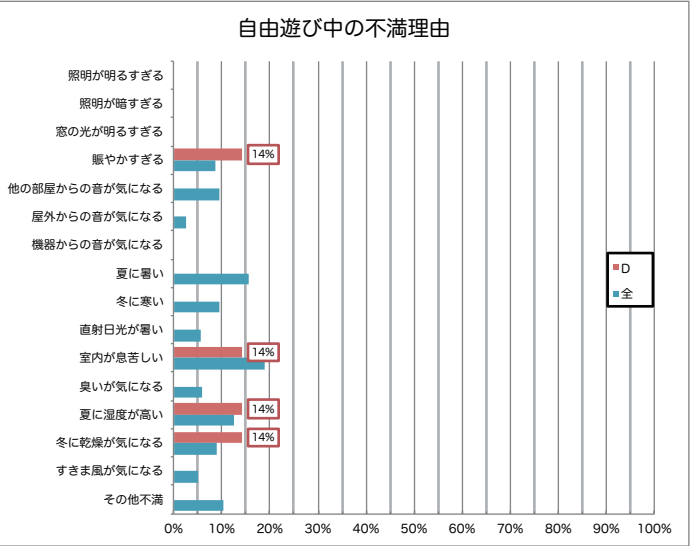
○食事その他の不満（自由記述）
・活動に対しての保育室の狭さ



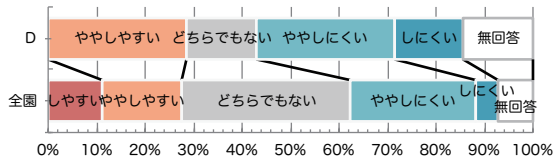
○午睡中のその他の不満理由（自由記述）
・活動に対しての保育室の狭さ



○自由遊び中のその他の不満理由（自由記述）
→回答無し



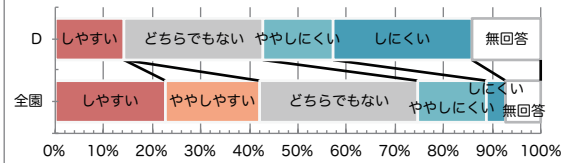
歌やお遊戯のしやすさ



○歌やお遊戯中のその他の不満理由（自由記述）

→回答無し

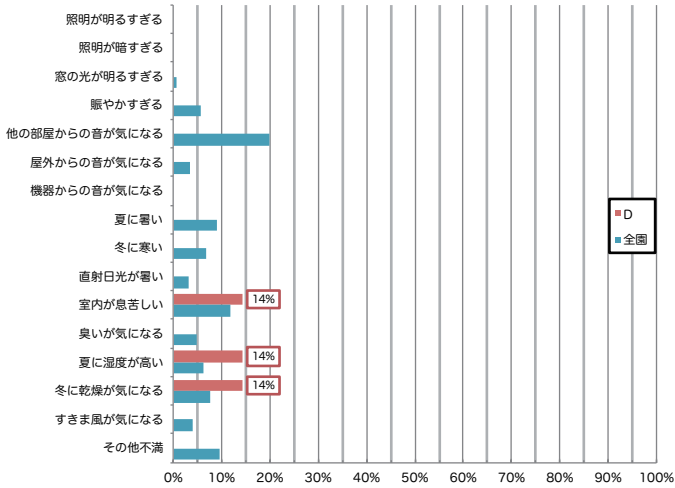
読み聞かせのしやすさ



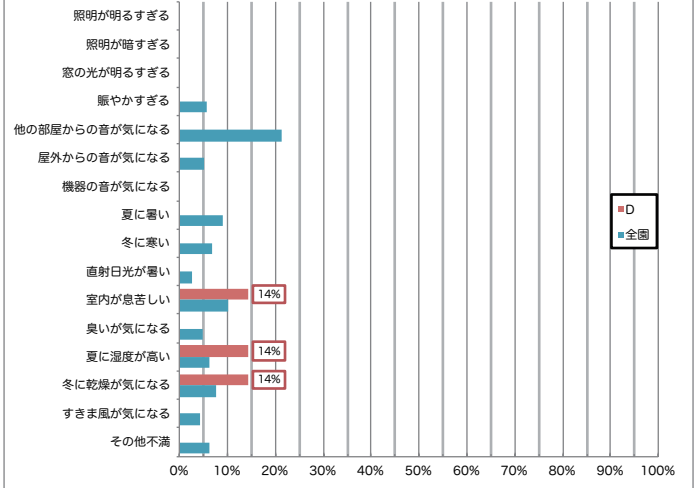
○読み聞かせ中のその他の不満理由（自由記述）

・回答無し

歌やお遊戯中の不満理由



読み聞かせ中の不満理由



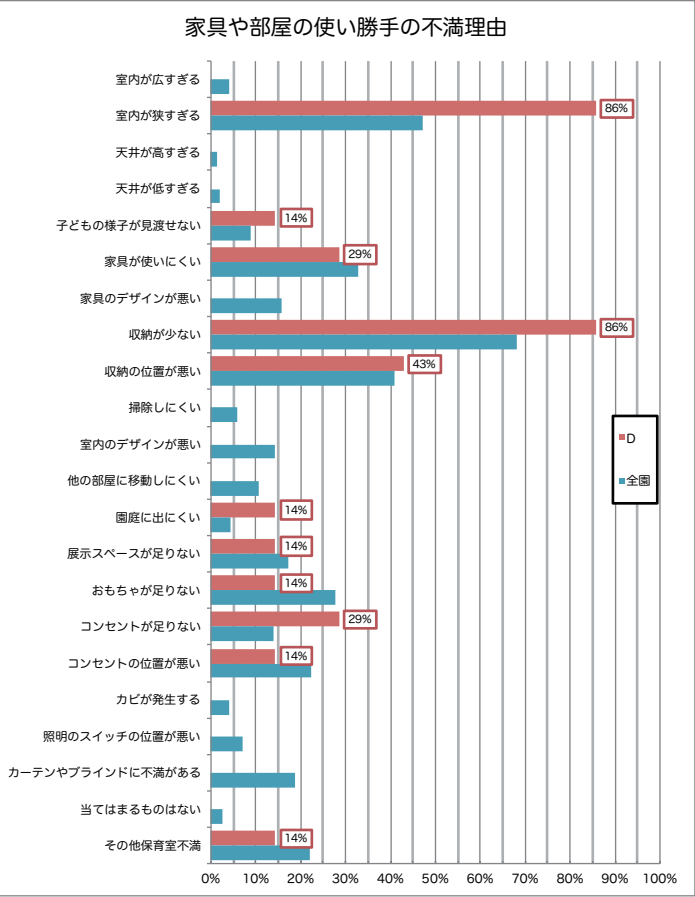
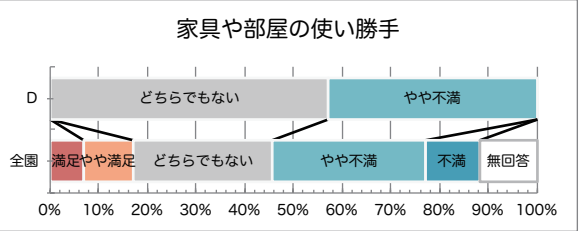
その他の活動中の不満理由



○その他の活動中の不満理由（自由記述）

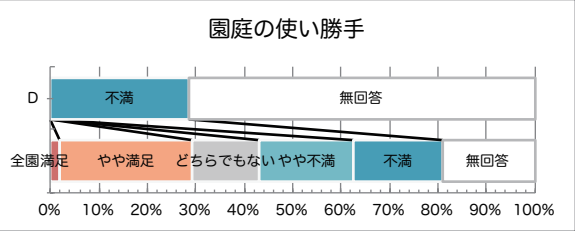
→回答無し

■保育室の使い勝手

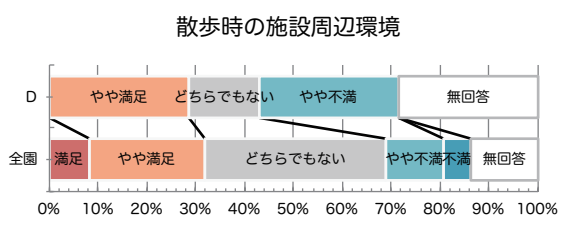
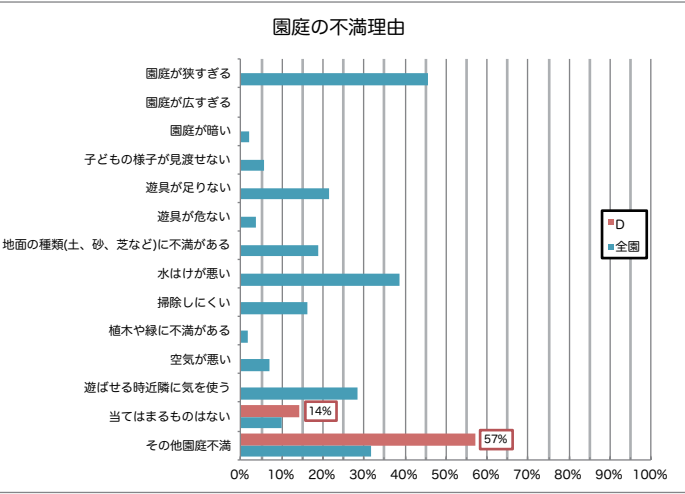


- 保育室のその他の不満理由（自由記述）
- ・国の決まりで子ども1人に対する面積は決まってはいるが、その広さしかないとなると、昼食後すぐ子どもが寝られるように布団を敷いておきたいのに敷けない。起きた子から室内遊びをしたいのに狭くて寝ている子が物音で起きてしまう等、子どもにとって良い環境ではない。

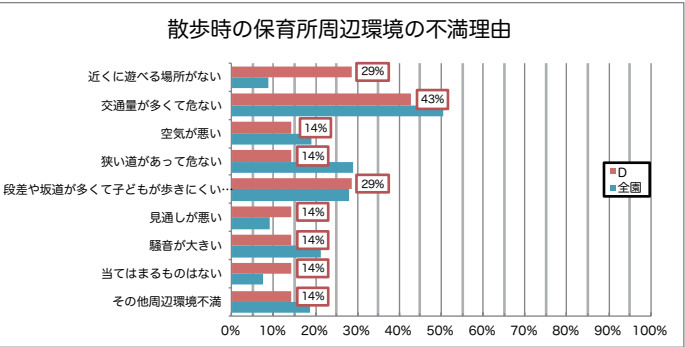
■施設の外部環境



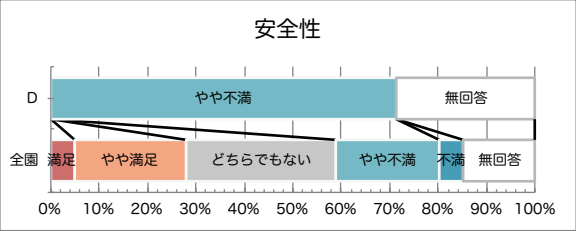
- 全回答者数は N=118 ではなく、園庭をもつ園のみ抽出し N' =46
※園庭無し
○園庭のその他の不満理由（自由記述）
- ・園庭無し
 - ・園から徒歩5分〜10分離れている公園を園庭として時々行くが、坂道が辛い。パギーに子どもを乗せて押すと、大人でも力が尽きてしまう。もっと考慮してほしい。
 - ・近く公園があればいい、という問題ではなく、年齢に合った場所を選んでほしい。
 - ・無し
 - ・園庭がないので、近所の公園を利用しているため、園庭があるとより子ども達がのびのびと遊びにのめり込んで楽しめると思います



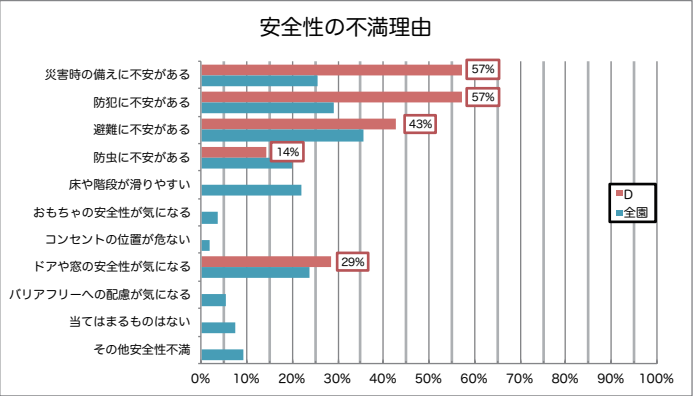
- 散歩時の施設周辺環境のその他の不満理由（自由記述）
- ・近隣に手頃な公園が少なく、遠い



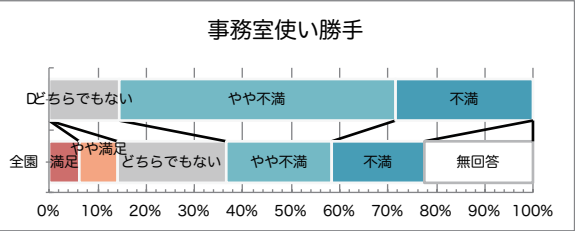
■安全性・衛生性



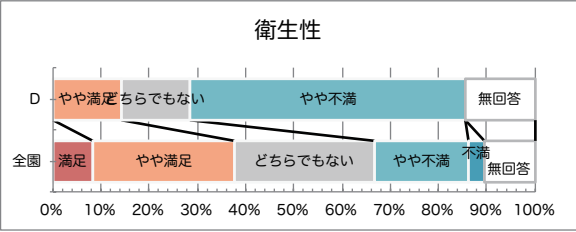
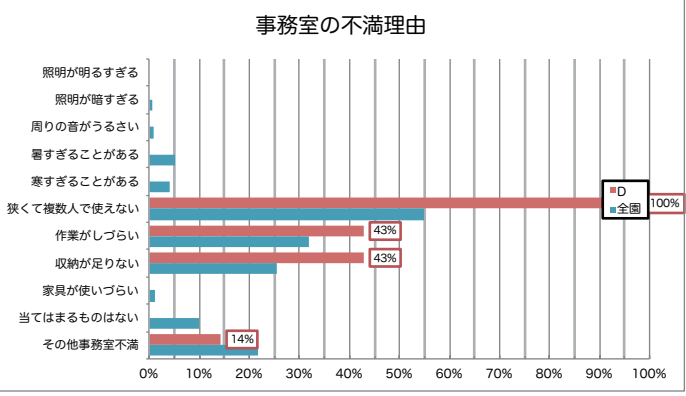
○安全性のその他の不満理由（自由記述）
→回答無し



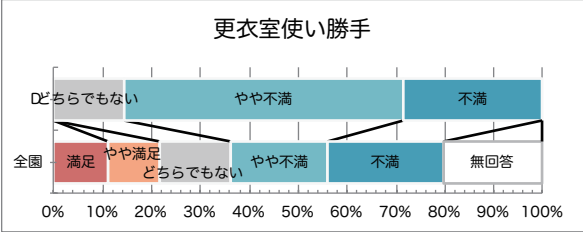
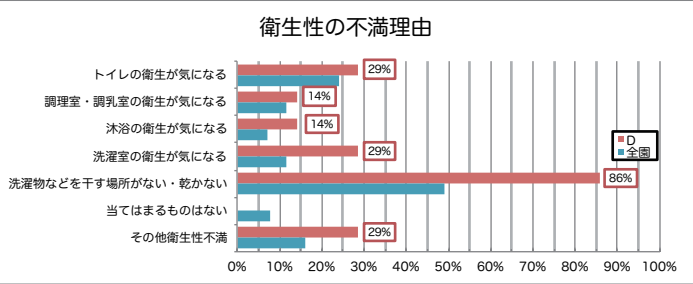
■職員のための場所



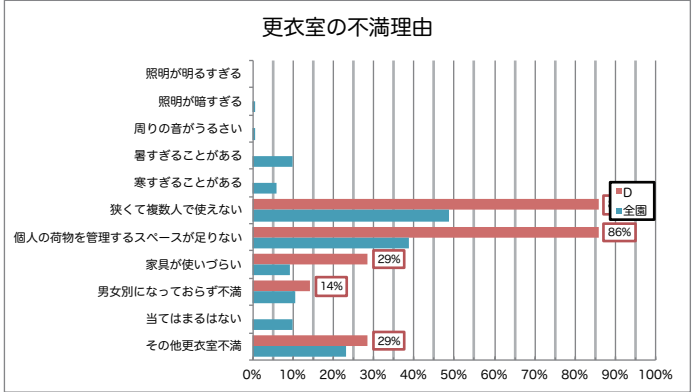
○事務室のその他の不満理由（自由記述）
・狭くて事務作業は保育室で行うか、家に持ち帰って行っている



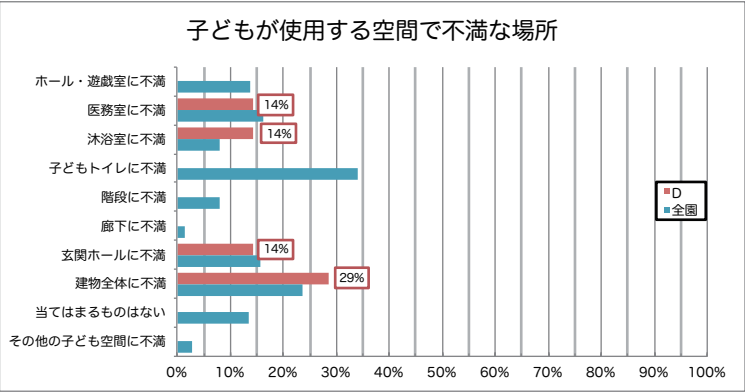
○衛生性のその他の不満理由（自由記述）
・トイレが園児と一緒になので感染が広がるのではないかと
・空間の狭さ、したいようにできないことも多い



○更衣室のその他の不満理由（自由記述）
・コートをかける所があるロッカーではないため、私物をロッカーの外に置くこともある。又、昼食を食べるときにテーブルを出す、とても足を伸ばせられない。体操座り又は正座で食べている
・窓がないので息苦しい（更衣室兼休けい室になっているので）

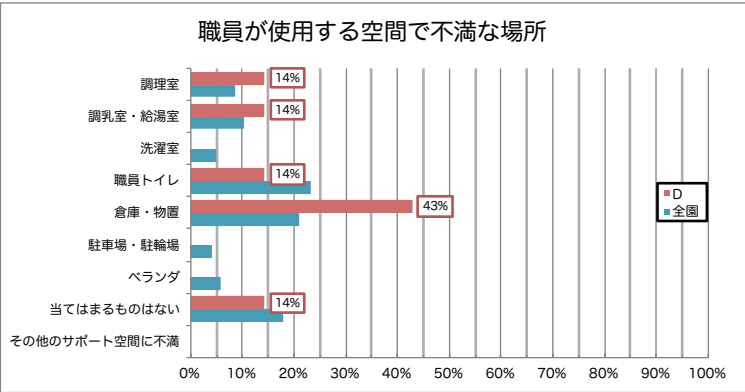


■子どもが使用する空間で不満な場所
(保育室・園庭以外)



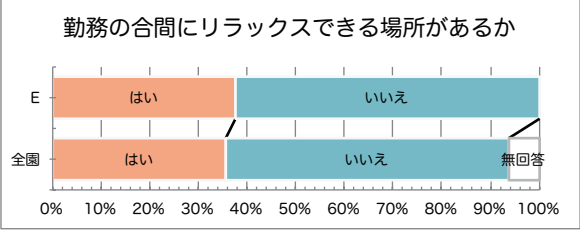
- 子どもが使用する空間で不満なその他の場所（自由記述）
→回答無し
- 子どもが使用する空間で不満な理由（自由記述・括弧内は選択場所）
- ・狭いので動線が悪い【建物全体】
 - ・着脱する場所がなく保育室で着替えている。沐浴台の場所に着脱スペースがあるとよい【沐浴室】
 - ・子ども用の水道に照明がついているが不必要。玄関が狭く、子どもが靴をはくときにトラブル（噛みつきなど）に繋がりがやすい。又、プールを行うところも狭くて大人2人小4人が限界（ちなみに現在1才児8人、0才児3人）【建物全体】
 - ・狭い【玄関ホール】
 - ・医務室となっているところには物が置いてあり、子どもが使用できる状態ではない【医務室】

■職員が使用する空間で不満な場所
(事務室・更衣室以外)

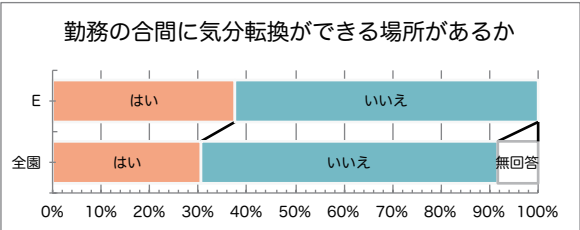


- 職員が使用する空間で不満なその他の場所（自由記述）
→回答無し
- 職員が使用する空間で不満な理由（自由記述・括弧内は選択場所）
- ・収納スペースも限られていて物が入らない。ベランダもなく洗濯物を干す場所がなく乾かない。【倉庫・物置】
 - ・収納場所が少なすぎる。本社がトランクルームを借りたが、すぐに必要な物を出せる、持ってきて頂けるとは限らないので不便。【倉庫・物置】
 - ・調理室、型がL字になっていてエアコンがききにくい。事務スペースや盛り付け前室などがあると良い。トイレは別に調理室専用があると感染が広がらない【調理室、職員トイレ】
 - ・洗たく物を干す場所がない【調乳室・給湯室、倉庫・物置】

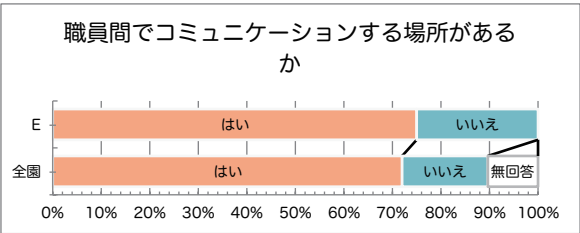
■職員の勤務や休憩に関する場所



- 勤務の合間にリラックスできる場所（自由記述・括弧内は回答者数）
- ・休憩室



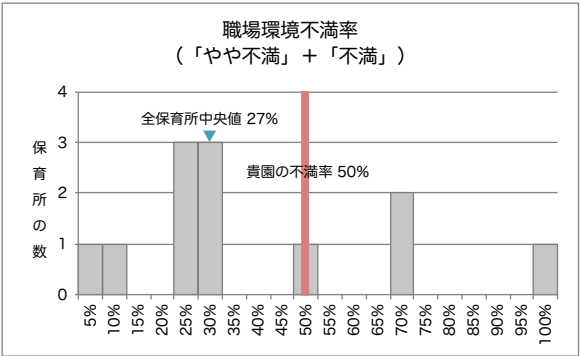
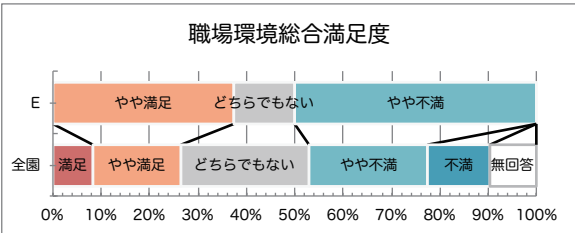
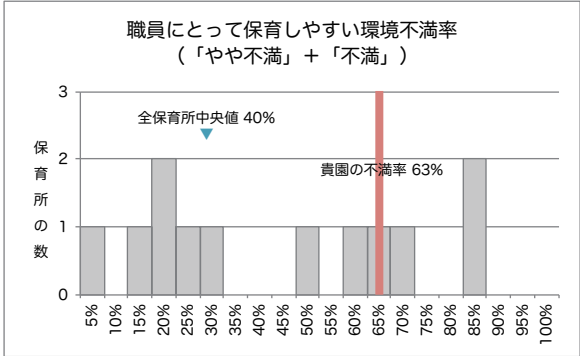
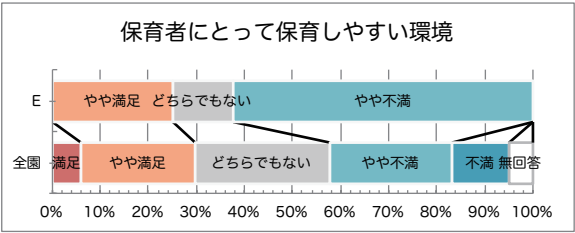
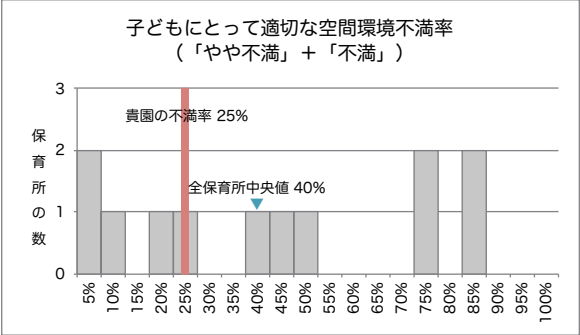
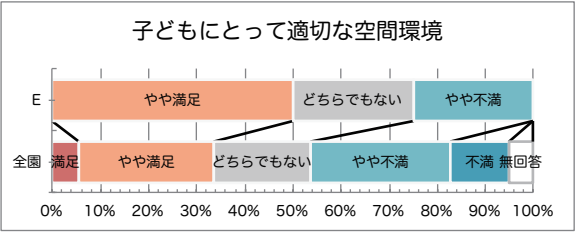
- 勤務の合間に気分転換ができる場所（自由記述・括弧内は回答者数）
- ・休憩室



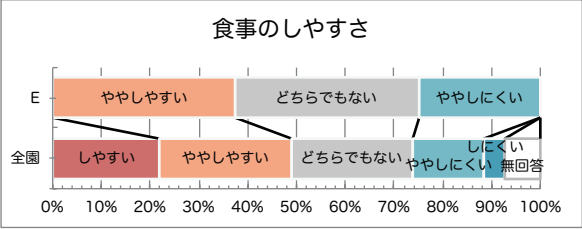
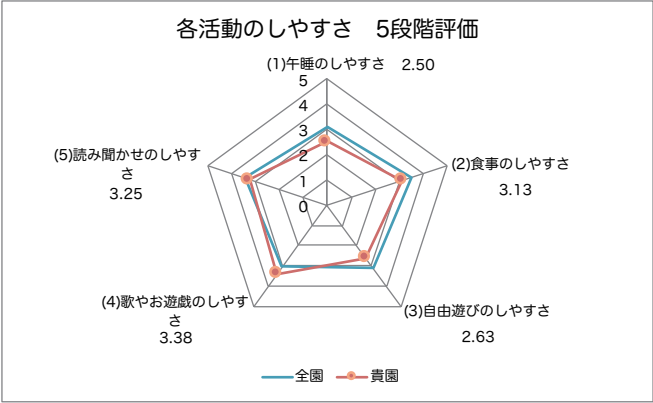
- 職員間でコミュニケーションする場所（自由記述・括弧内は回答者数）
- ・更衣室
 - ・休憩室【3名】

■アンケート全体の感想等

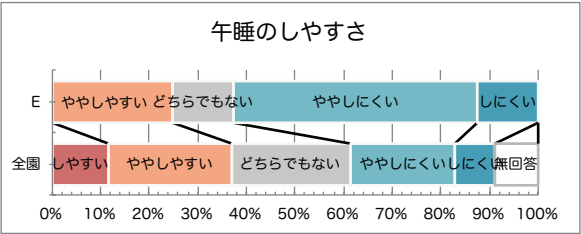
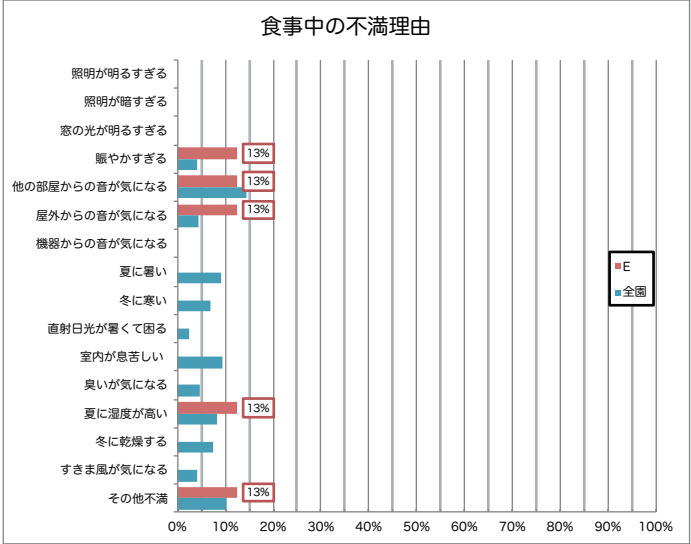
・給与面のことや離職（転職）を考えているか等があると、もっとリアリティが増すのではないかと思います。メディアで言われていること以外にも保育士の仕事って大変さ、やりがいはあると思うので、この研究結果を沢山の方々に見て頂けたらと思います。



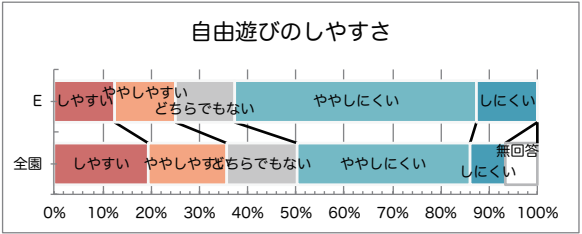
■各活動のしやすさ



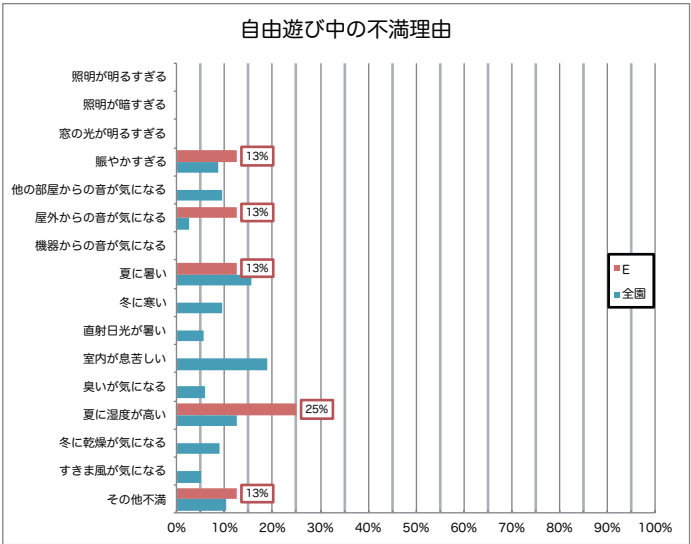
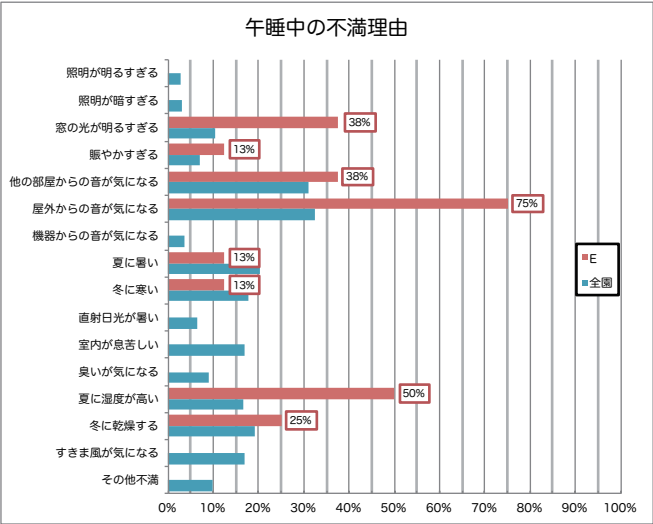
- 食事その他の不満（自由記述）
- ・他クラスと部屋が一緒なので



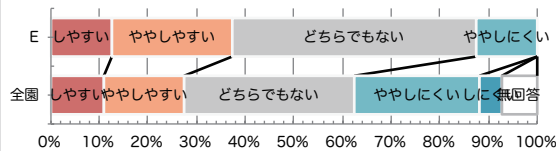
- 午睡中のその他の不満理由（自由記述）
- 回答無し



- 自由遊び中のその他の不満理由（自由記述）
- ・他クラスと合同で行っているため、兼ね合いが必要なので1クラスだけのことを考えるのではなく、他クラスも考えなければならない。



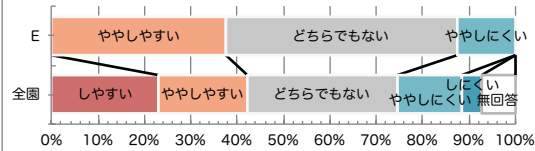
歌やお遊戯のしやすさ



○歌やお遊戯中のその他の不満理由（自由記述）

- ・部屋に仕切りがない

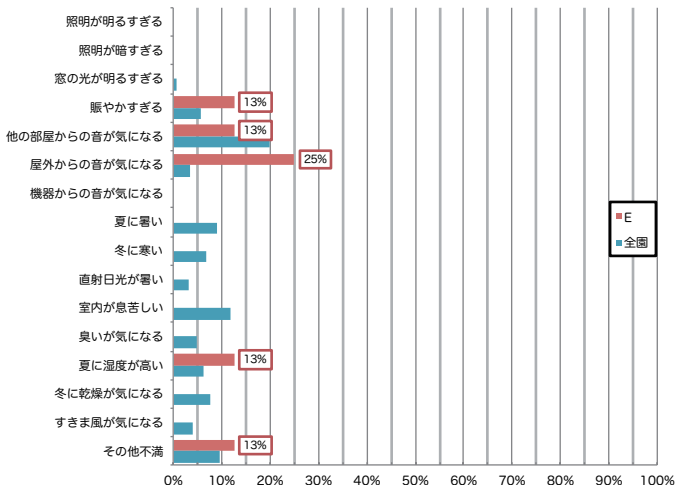
読み聞かせのしやすさ



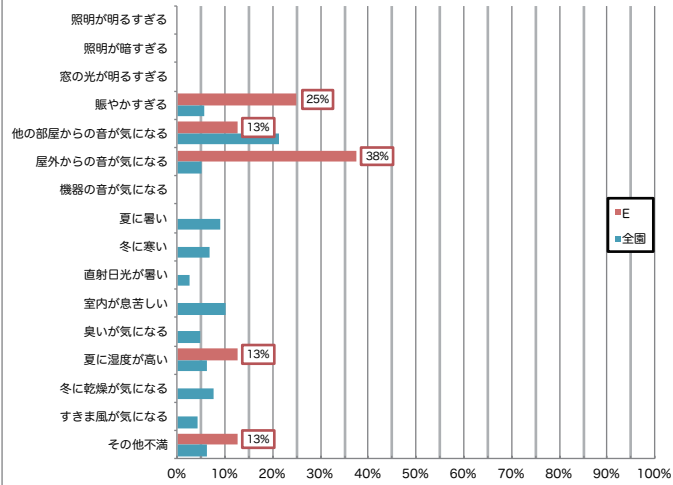
○読み聞かせ中のその他の不満理由（自由記述）

- ・部屋に仕切りがない

歌やお遊戯中の不満理由



読み聞かせ中の不満理由



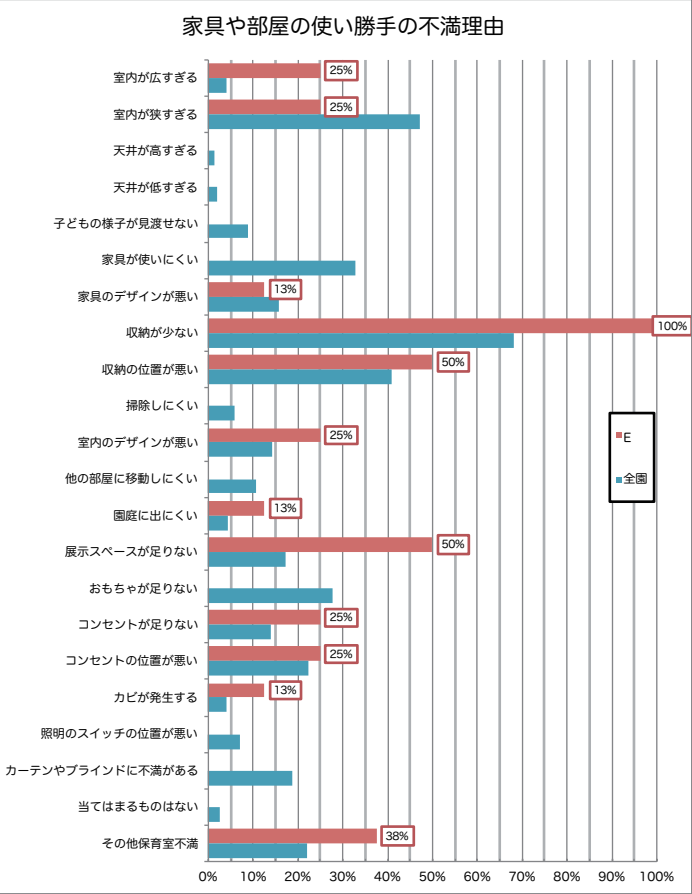
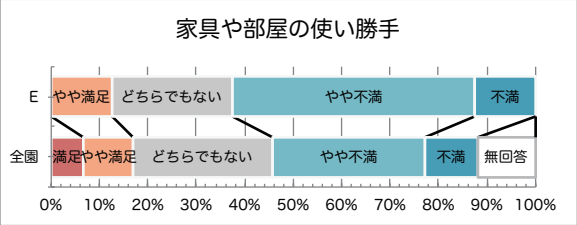
その他の活動中の不満理由



○その他の活動中の不満理由（自由記述）

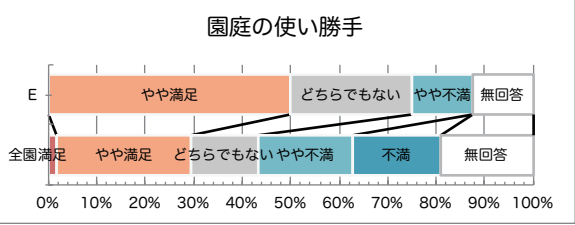
→回答無し

■保育室の使い勝手



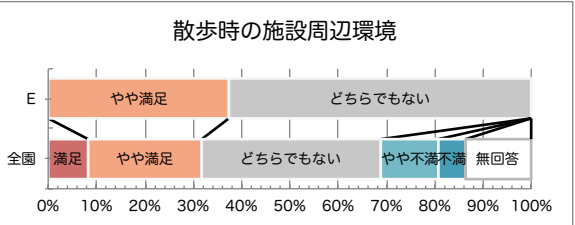
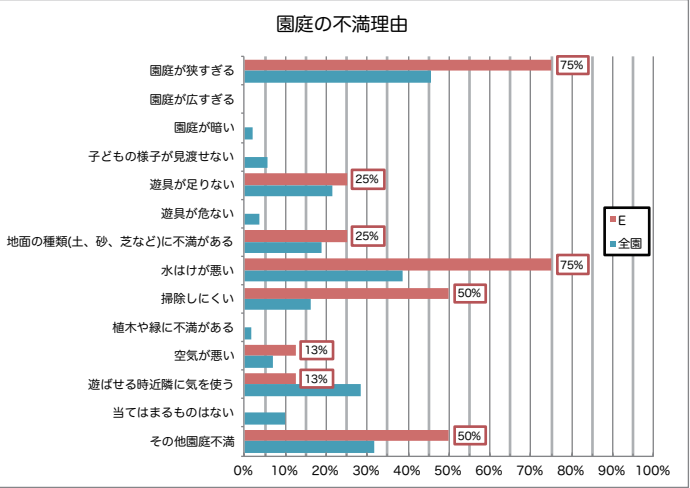
- 保育室のその他の不満理由（自由記述）
- ・安全性にも優れている本棚などで区切って保育が出来るとなお良い
 - ・部屋の作りが悪くて、コーナーあそびがしにくい
 - ・段差がある。扉のカギが子どもが触れる位置にある

■施設の外部環境

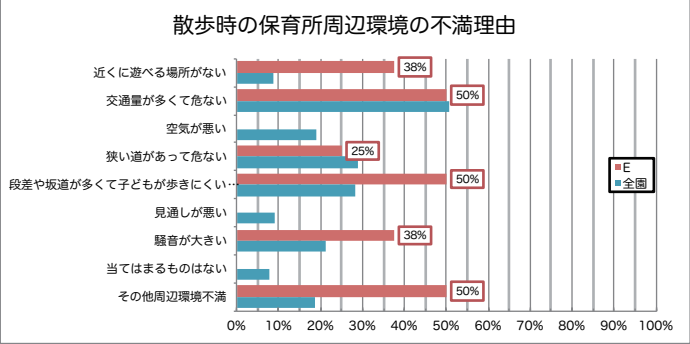


全回答者数は N=118 ではなく、園庭をもつ園のみ抽出し N' =46

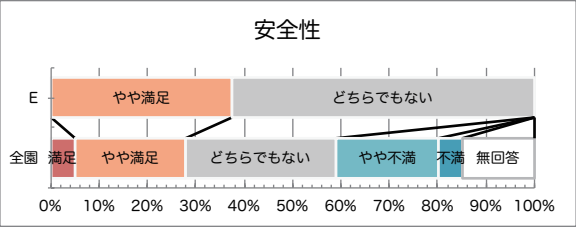
- 園庭のその他の不満理由（自由記述）
- ・プールの際、外側へ水が流れ出やすい。人工芝の掃除がしにくい。JR の音がうるさい
 - ・水あそび時に困る
 - ・真上に電車が通るためうるさい
 - ・電車の音がうるさい



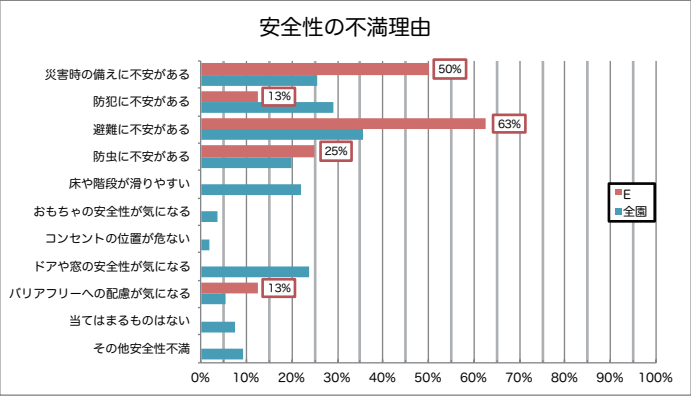
- 散歩時の施設周辺環境のその他の不満理由（自由記述）
- ・公園が少し遠く、数が少なめ
 - ・公園までの距離が少し遠い
 - ・（近くに遊べる場所が少ない）
 - ・（近くに遊べる場所がやや遠い



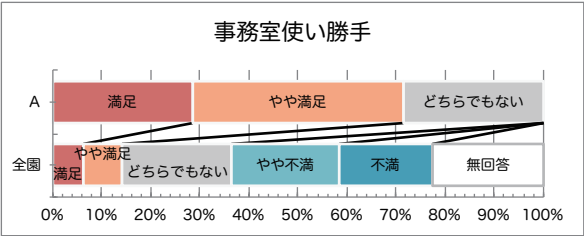
■安全性・衛生性



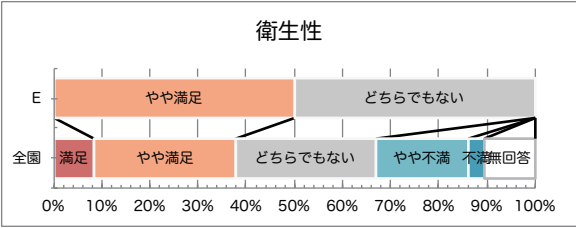
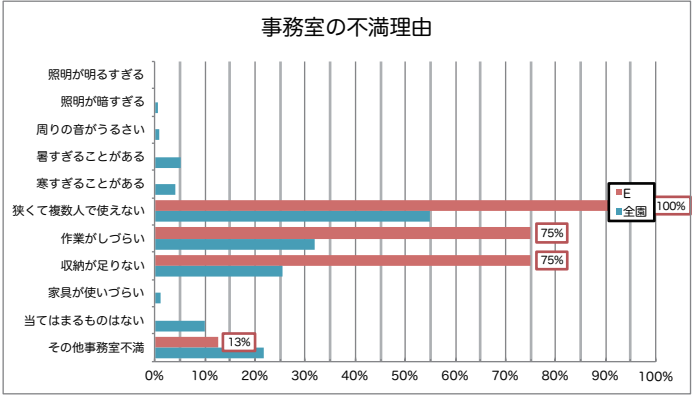
○安全性のその他の不満理由（自由記述）
→回答無し



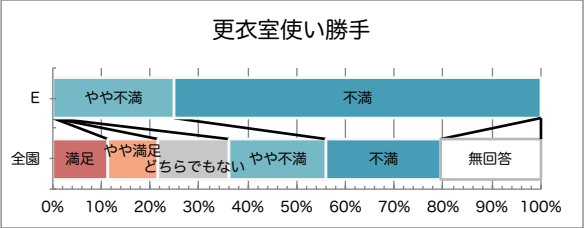
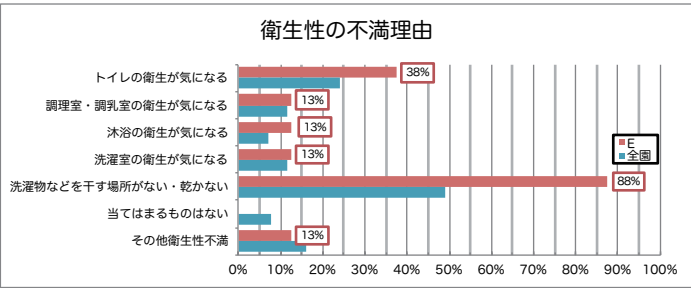
■職員のための場所



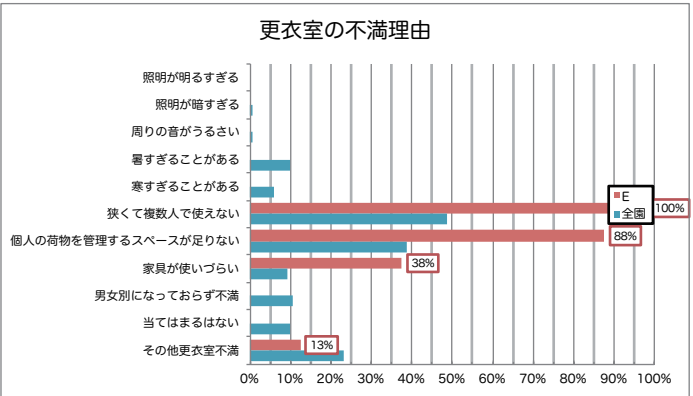
○事務室のその他の不満理由（自由記述）
・とにかくせまく、職員と同じ空間で事務作業ができない



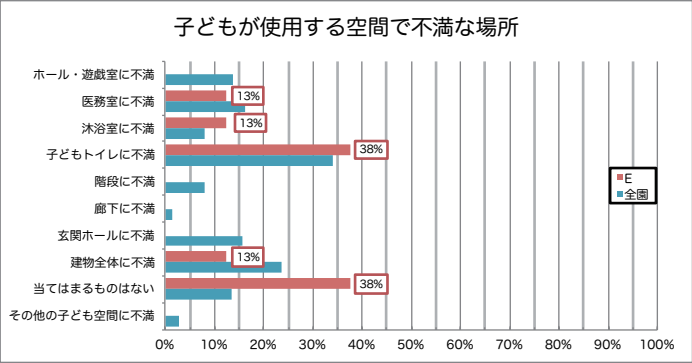
○衛生性のその他の不満理由（自由記述）
・エアコンの温度設定がむずかしい



○更衣室のその他の不満理由（自由記述）
・休けい室として使っているが狭すぎてくつろげない。もっと広いスペースが欲しい

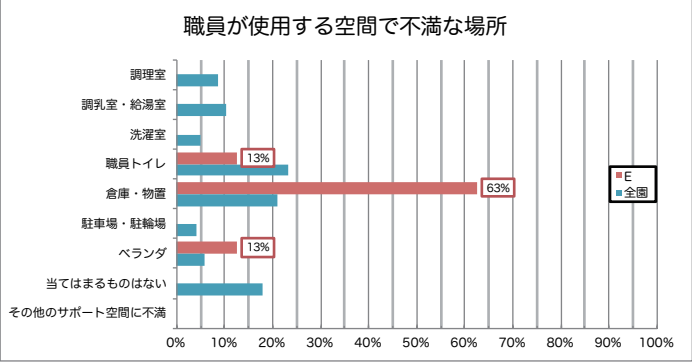


■子どもが使用する空間で不満な場所
(保育室・園庭以外)



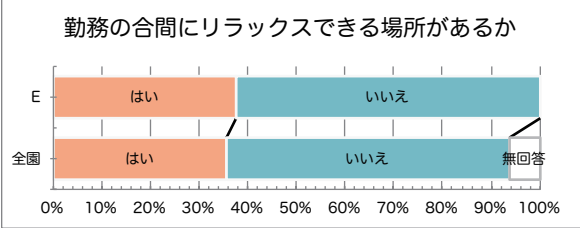
- 子どもが使用する空間で不満なその他の場所 (自由記述)
- 回答無し
- 子どもが使用する空間で不満な理由 (自由記述・括弧内は選択場所)
- ・冬は寒い、トイレのにおいが気になる【子どもトイレ】
 - ・作りが悪い、スペースのとり方に迷う【建物全体】
 - ・設置場所に無理がある。狭い【医務室】
 - ・冬は寒そう【子どもトイレ】

■職員が使用する空間で不満な場所
(事務室・更衣室以外)

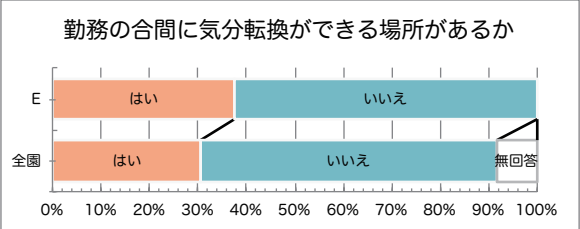


- 職員が使用する空間で不満なその他の場所 (自由記述)
- 回答無し
- 職員が使用する空間で不満な理由 (自由記述・括弧内は選択場所)
- ・洗濯物が干せて衛生的にかかわせる場所がない
 - ・洗濯物を干すスペースがない【職員トイレ、ベランダ】
 - ・収納スペースが少ない。狭い。行事ごとに作り物の置き場に困る【倉庫・物置】
 - ・狭い、使い勝手が悪い【倉庫・物置】
 - ・狭い、収納が少ない【倉庫・物置】

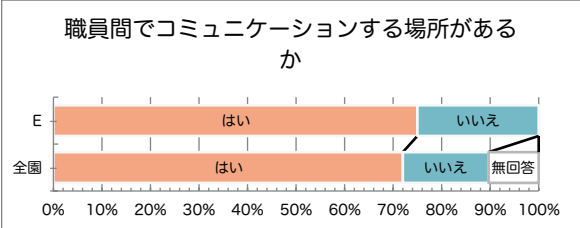
■職員の勤務や休憩に関する場所



- 勤務の合間にリラックスできる場所 (自由記述・括弧内は回答者数)
- ・休憩室【2名】
 - ・更衣室



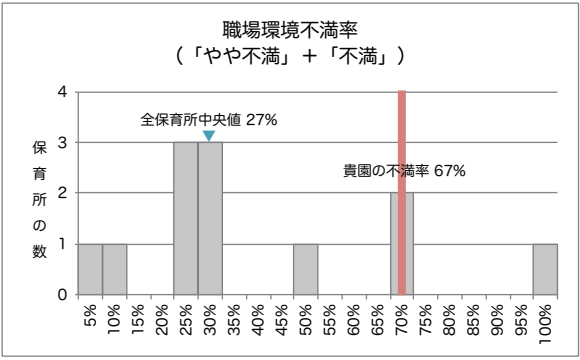
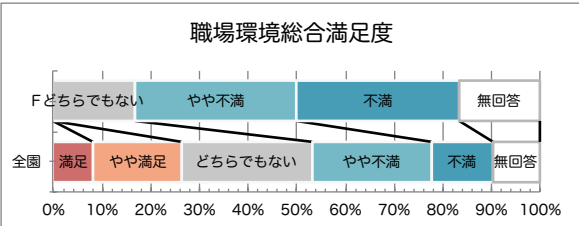
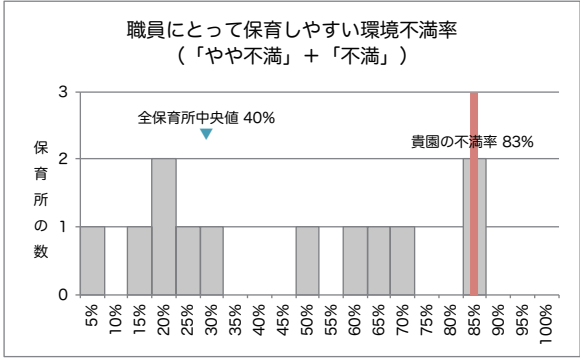
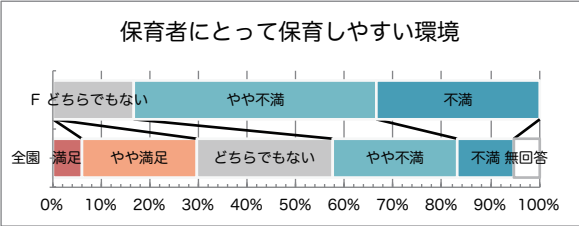
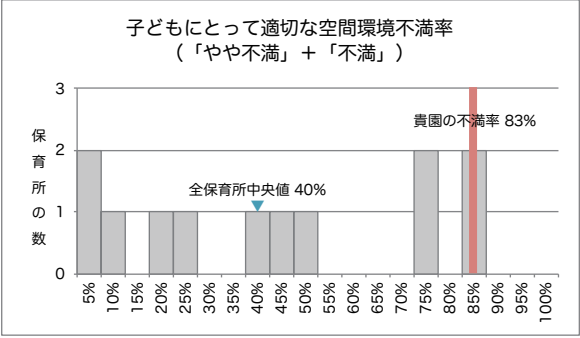
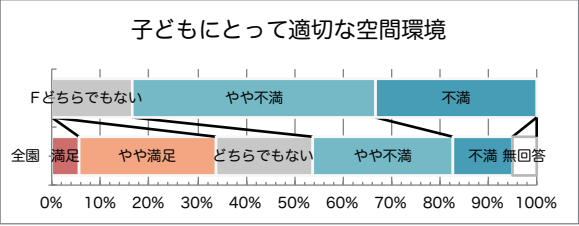
- 勤務の合間に気分転換ができる場所 (自由記述・括弧内は回答者数)
- ・休憩室【2名】
 - ・更衣室



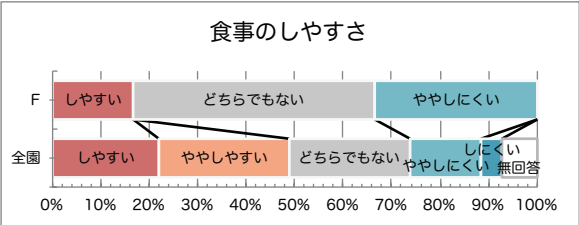
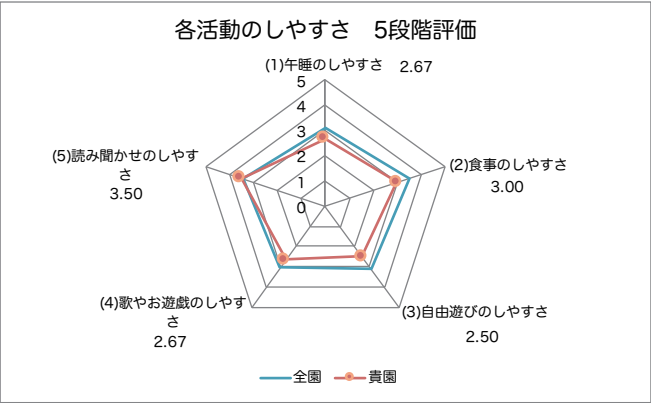
- 職員間でコミュニケーションする場所 (自由記述・括弧内は回答者数)
- ・更衣室
 - ・休憩室【5名】

■アンケート全体の感想等

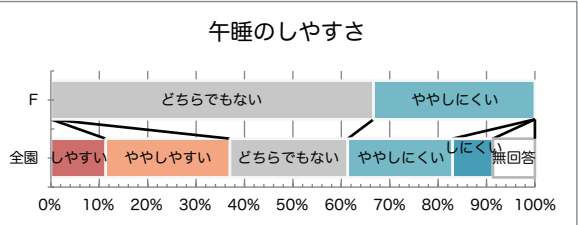
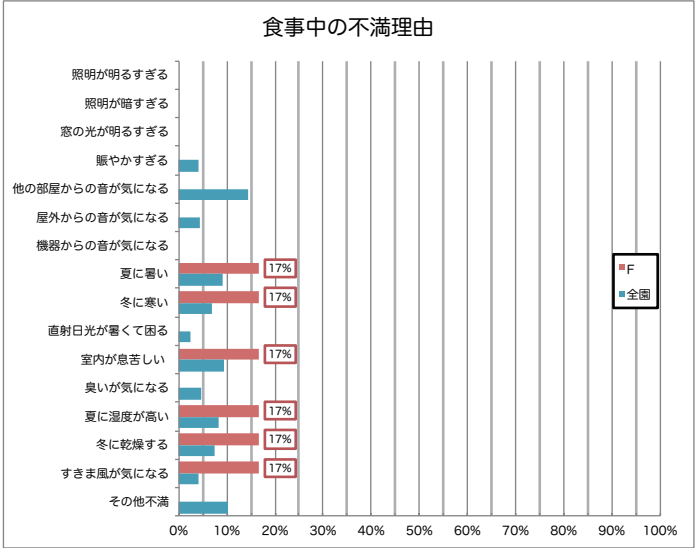
- ・((18) 職員の勤務や休憩に関する場所について “休けい室 (狭いけど)” と記述有)



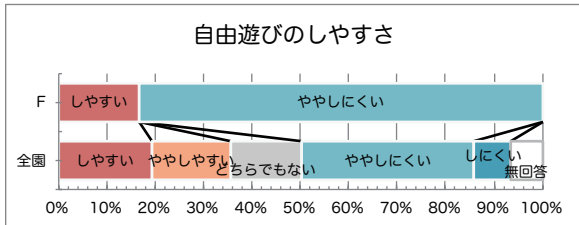
■各活動のしやすさ



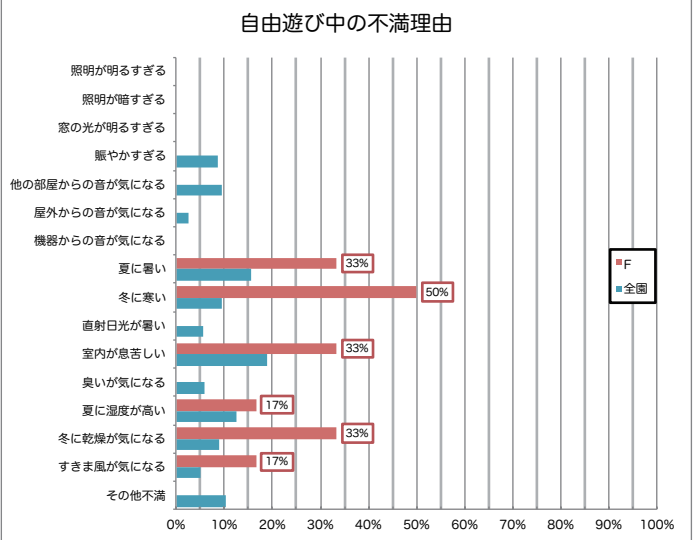
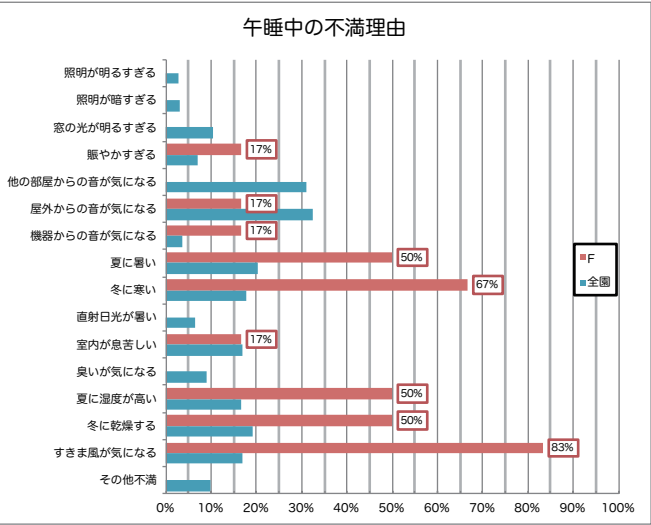
○食事のその他の不満（自由記述）
→回答無し



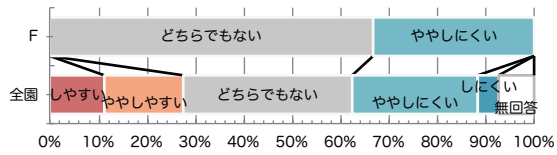
○午睡中のその他の不満理由（自由記述）
→回答無し



○自由遊び中のその他の不満理由（自由記述）
→回答無し



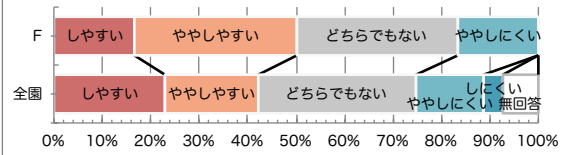
歌やお遊戯のしやす



○歌やお遊戯中のその他の不満理由（自由記述）

→回答無し

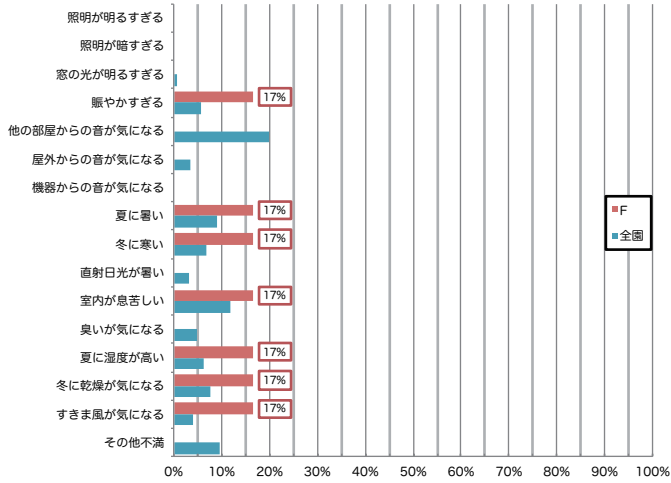
読み聞かせのしやすさ



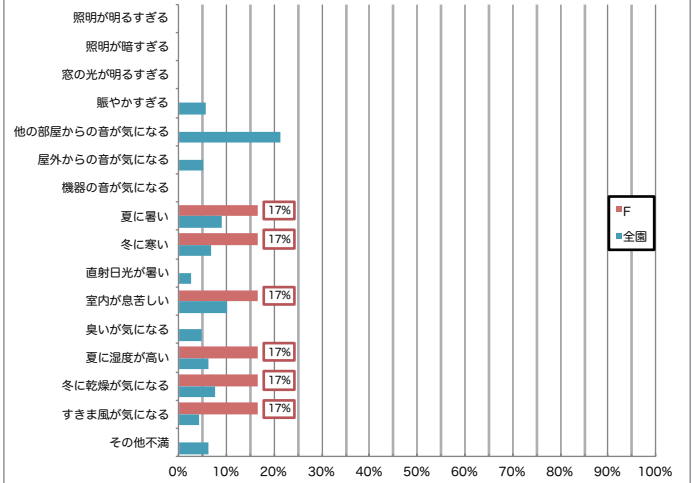
○読み聞かせ中のその他の不満理由（自由記述）

→回答無し

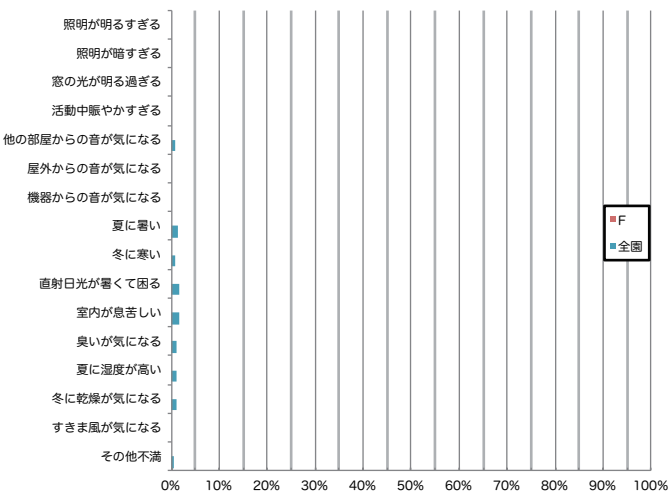
歌やお遊戯中の不満理由



読み聞かせ中の不満理由



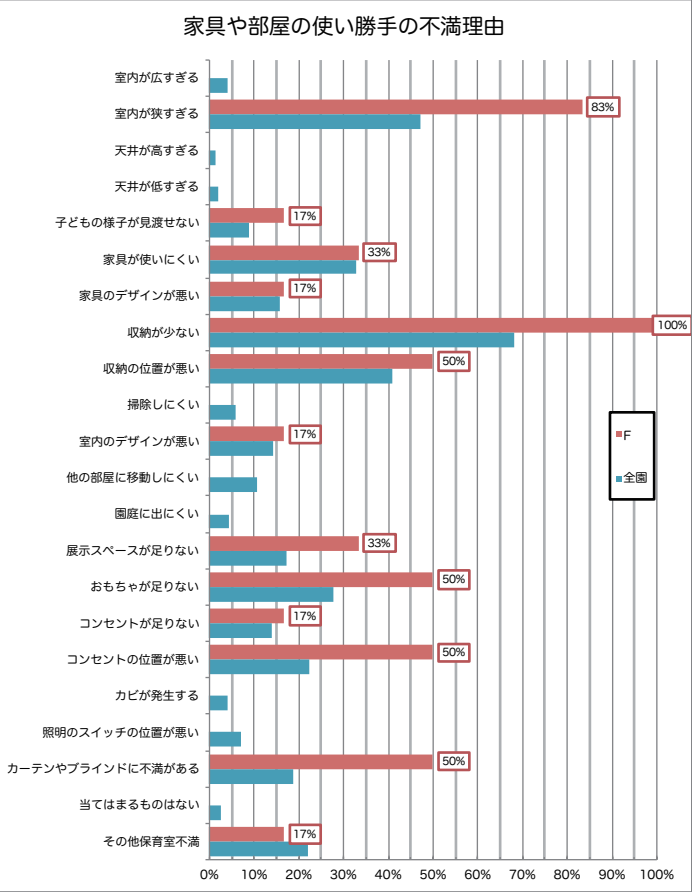
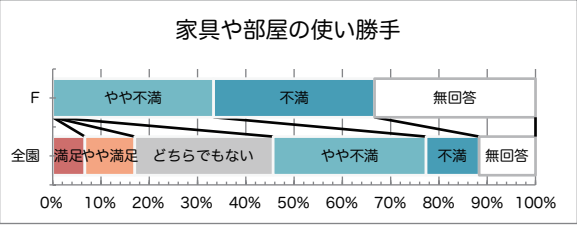
その他の活動中の不満理由



○その他の活動中の不満理由（自由記述）

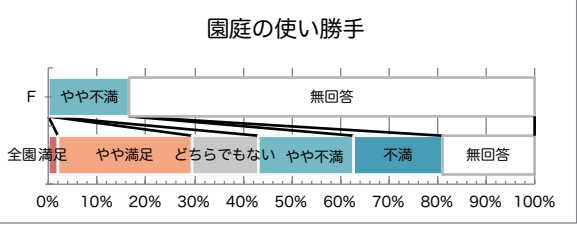
→回答無し

■保育室の使い勝手



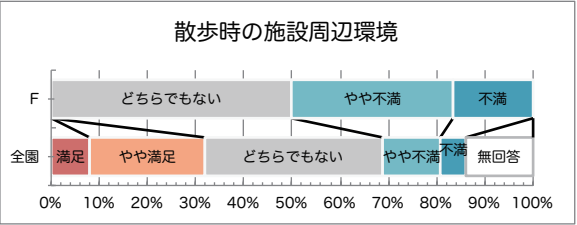
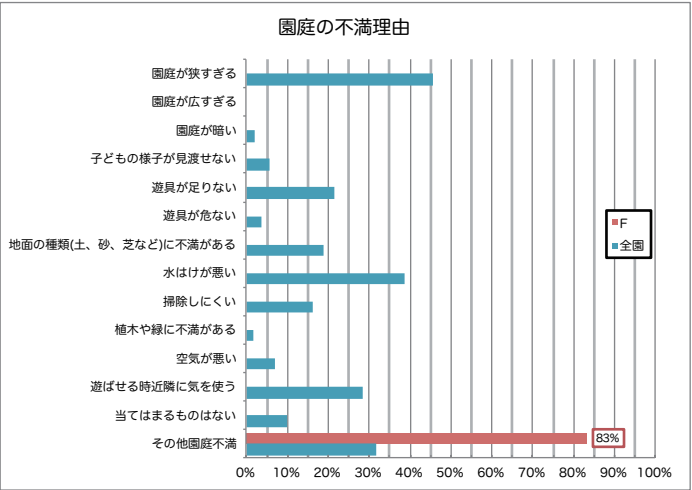
- 保育室のその他の不満理由（自由記述）
- ・ 防犯上カーテンを開けられず、一日中閉鎖的

■施設の外部環境

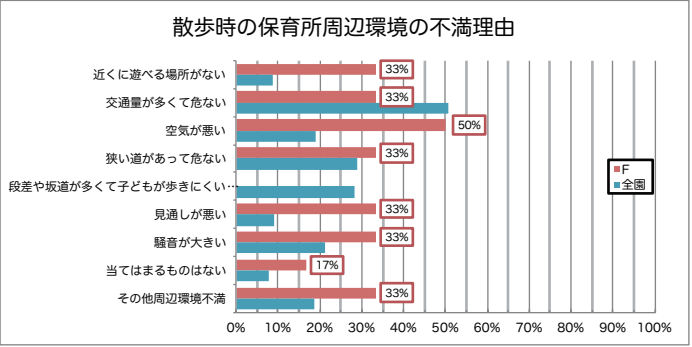


全回答者数は N=118 ではなく、園庭をもつ園のみ抽出し N' =46

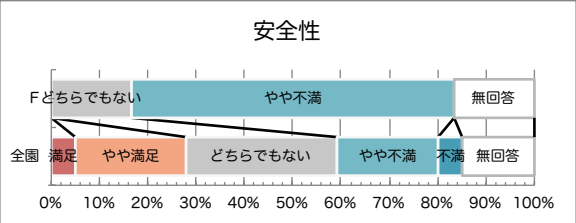
- ※園庭無し
- 園庭のその他の不満理由（自由記述）
- ・ 園庭は併設されてません
 - ・ 園庭がありません…
 - ・ 園庭なし
 - ・ 電車の音がうるさい
 - ・ 園庭がありません
 - ・ 園庭なし



- 散歩時の施設周辺環境のその他の不満理由（自由記述）
- ・ 体を動かせる広さと安全性（柵があるなど）の両立ができる公園が少ない
 - ・ 公園や散歩コースにふさわしい場所が少ない。子ども達の遊びのマンネリ化を感じる

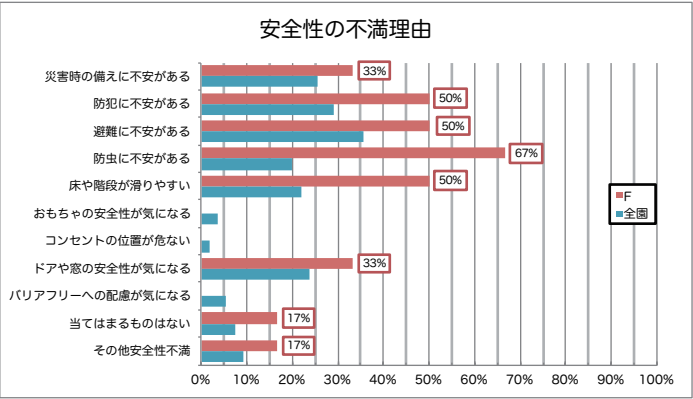


■安全性・衛生性

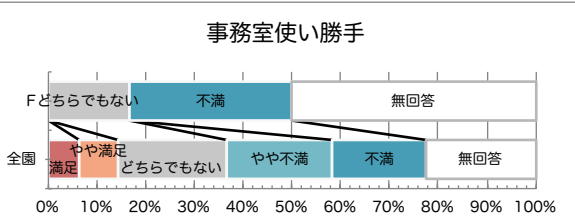


○安全性のその他の不満理由（自由記述）

- ・すきまからアリやダンゴムシが入ってくる

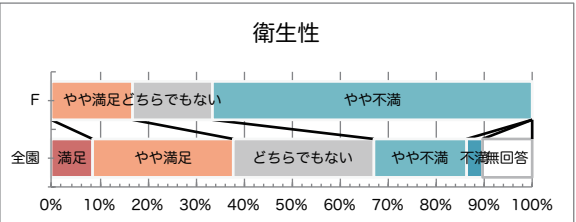
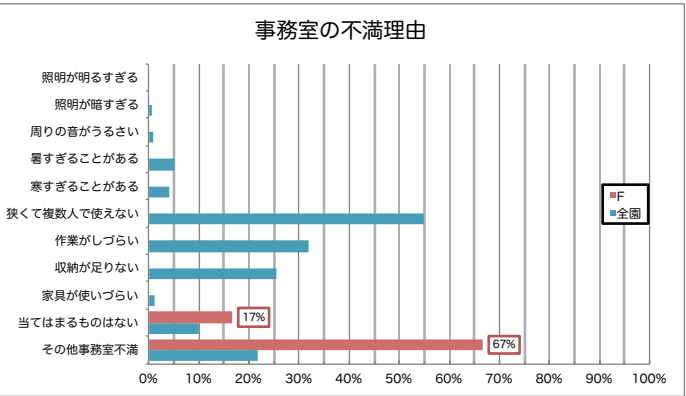


■職員のための場所



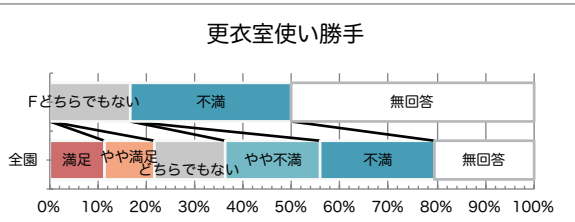
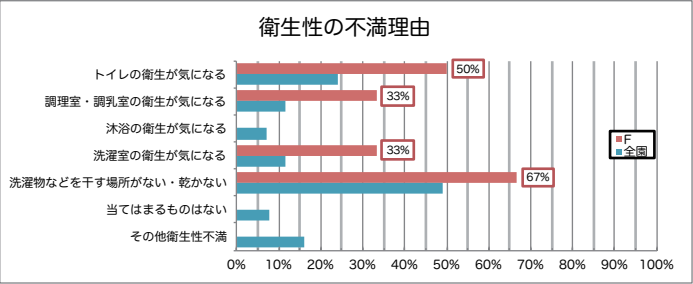
○事務室のその他の不満理由（自由記述）

- ・事務室がありません…
- ・事務室なし
- ・事務室がありません
- ・事務室なし



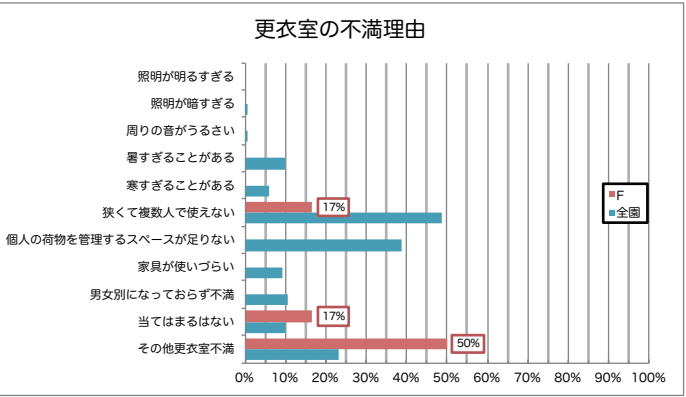
○衛生性のその他の不満理由（自由記述）

→回答無し

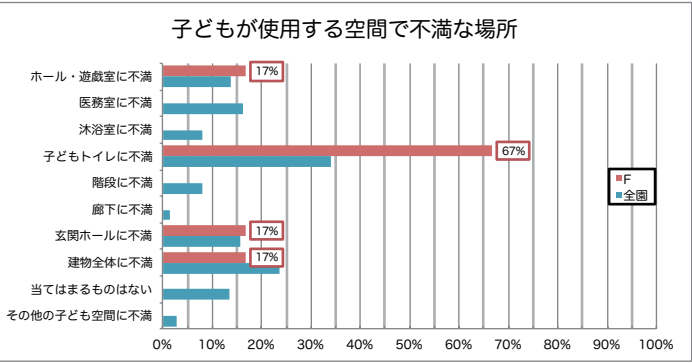


○更衣室のその他の不満理由（自由記述）

- ・更衣室がありません…
- ・更衣室なし
- ・大人用トイレで着替えるのが嫌です



■子どもが使用する空間で不満な場所
(保育室・園庭以外)



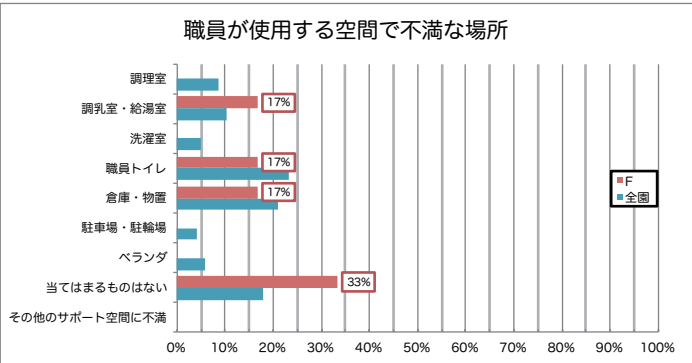
○子どもが使用する空間で不満なその他の場所（自由記述）

→回答無し

○子どもが使用する空間で不満な理由（自由記述・括弧内は選択場所）

- ・匂いがこもりやすい。換気が不十分（結果として）。夏は暑く、冬は寒い【子どもトイレ】
- ・全体的に狭く活動しにくい【子どもトイレ、玄関ホール、建物全体】
- ・床がかたく、つめたく、転んだ際怪我をする可能性が高い。子どもトイレが一つしかない為、毎度混雑が起き、要領が悪い【子どもトイレ】

■職員が使用する空間で不満な場所
(事務室・更衣室以外)



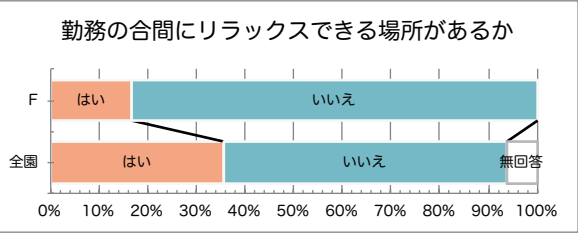
○職員が使用する空間で不満なその他の場所（自由記述）

→回答無し

○職員が使用する空間で不満な理由（自由記述・括弧内は選択場所）

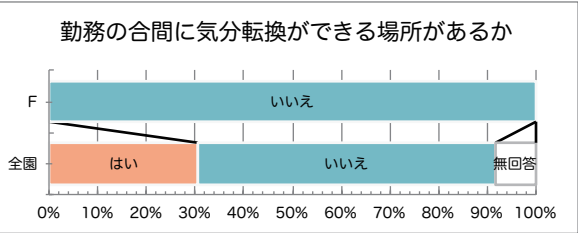
- ・調乳室が単体の部屋でなく、調理室の一角で使っていること。職員トイレが1つのみなのでタイミングが難しい。更衣室がないのでトイレできがえている【調乳室・給湯室、職員トイレ】
- ・物を置く、しまう場所が少ない【倉庫・物置】
- ・事務室、更衣室が無い

■職員の勤務や休憩に関する場所



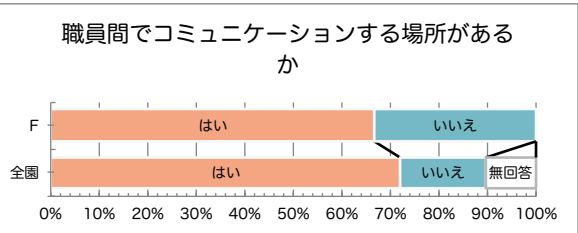
○勤務の合間にリラックスできる場所（自由記述・括弧内は回答者数）

・トイレ



○勤務の合間に気分転換ができる場所（自由記述・括弧内は回答者数）

→回答無し

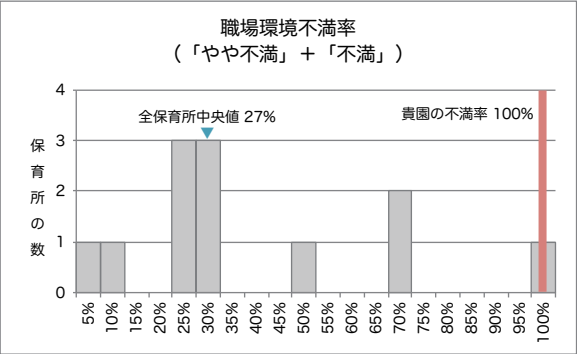
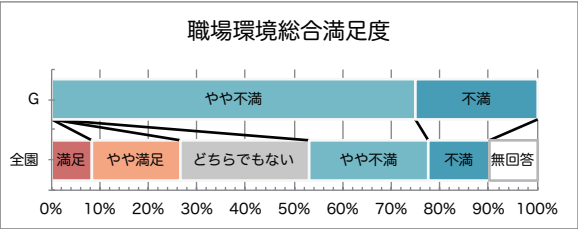
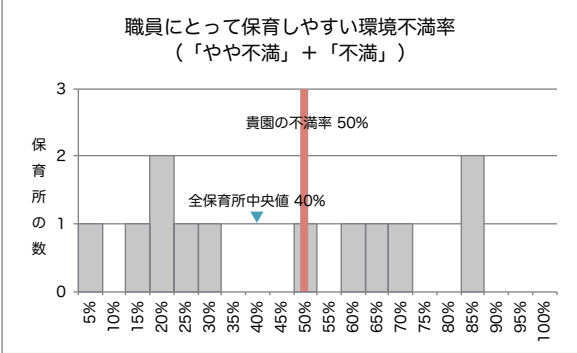
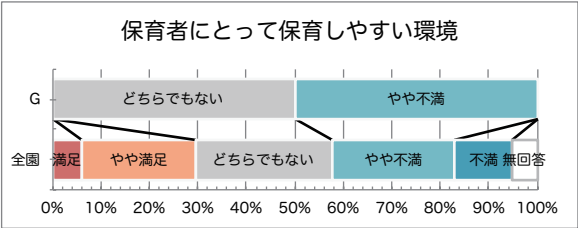
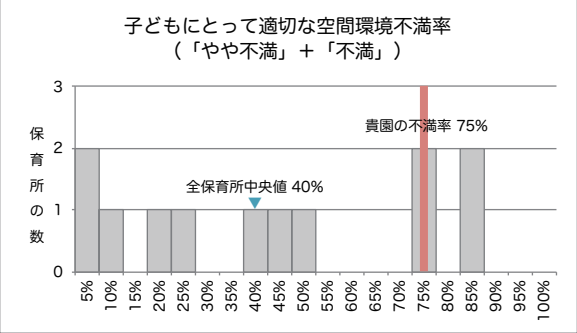
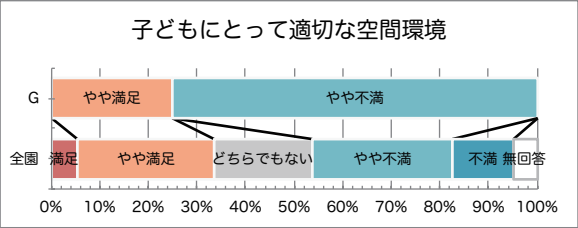


○職員間でコミュニケーションする場所（自由記述・括弧内は回答者数）

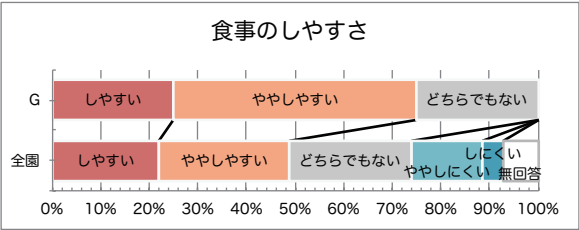
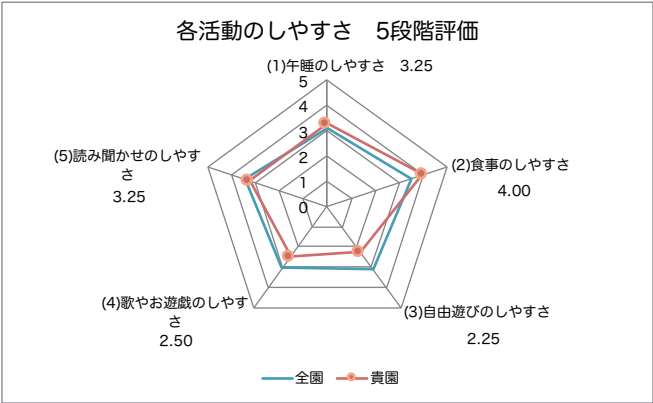
- ・保育室（昼食時）
- ・保育室【3名】

■アンケート全体の感想等

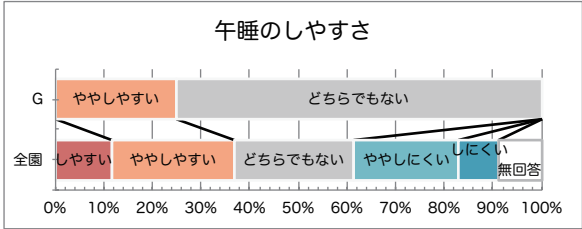
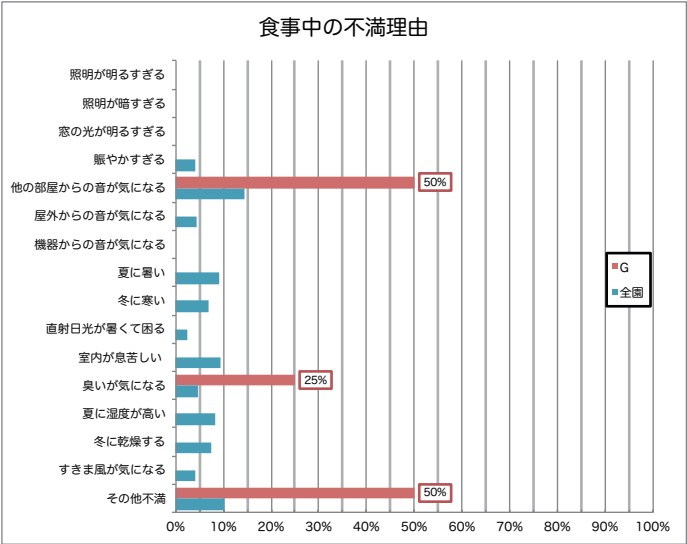
- ・保育士の給与面にクローズアップして下さい
- ・給料について
- ・小さな園ですので環境はあまり良くはありませんが、不便ながら楽しく保育を行っております



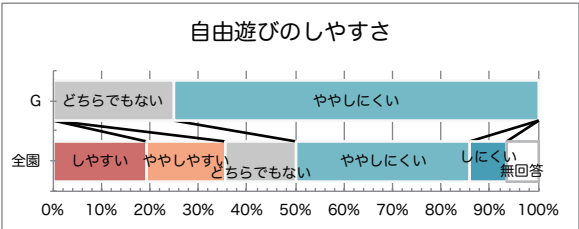
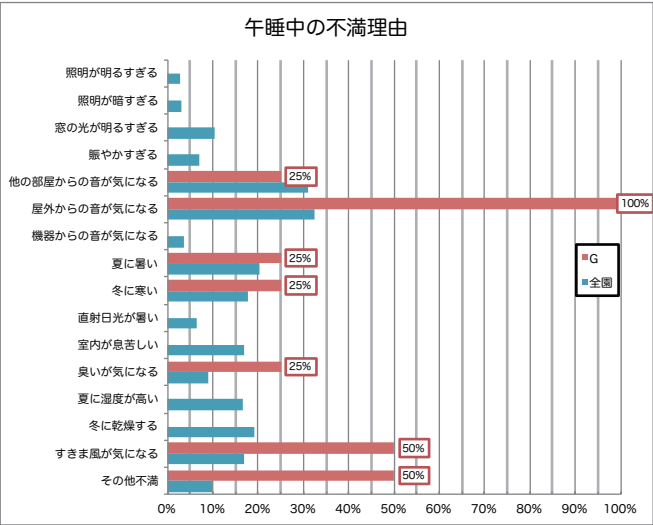
■各活動のしやすさ



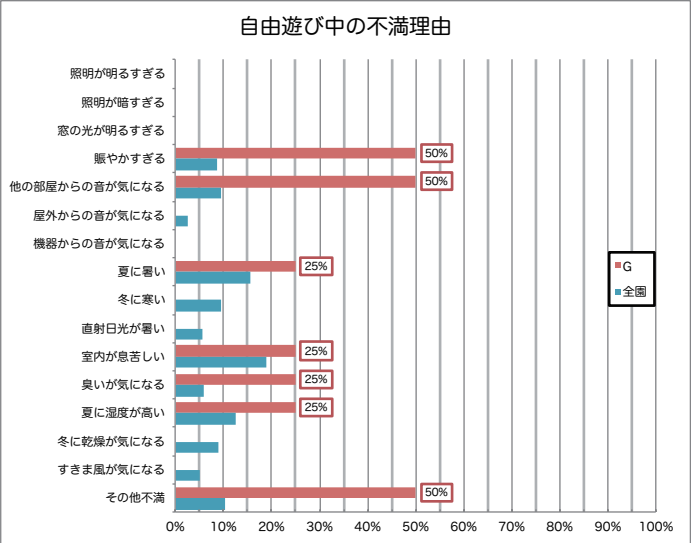
○食事時のその他の不満（自由記述）
・部屋が狭い【2名】



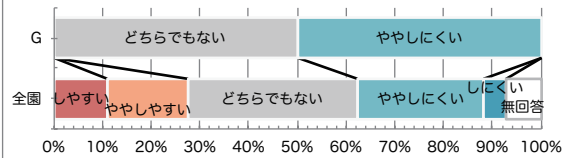
○午睡中のその他の不満理由（自由記述）
・部屋が狭い【2名】



○自由遊び中のその他の不満理由（自由記述）
・部屋が狭い【2名】



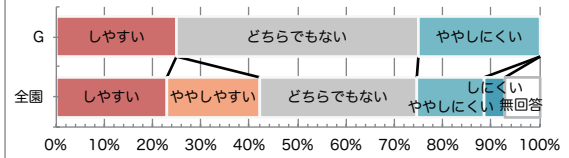
歌やお遊戯のしやすさ



○歌やお遊戯中のその他の不満理由（自由記述）

- ・部屋が狭い【2名】

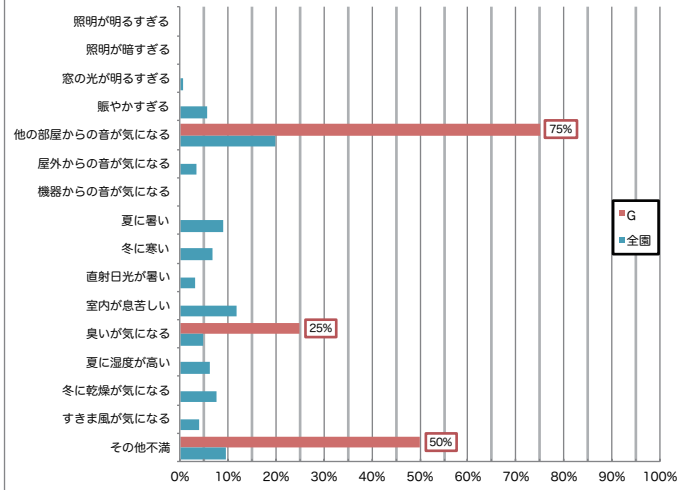
読み聞かせのしやすさ



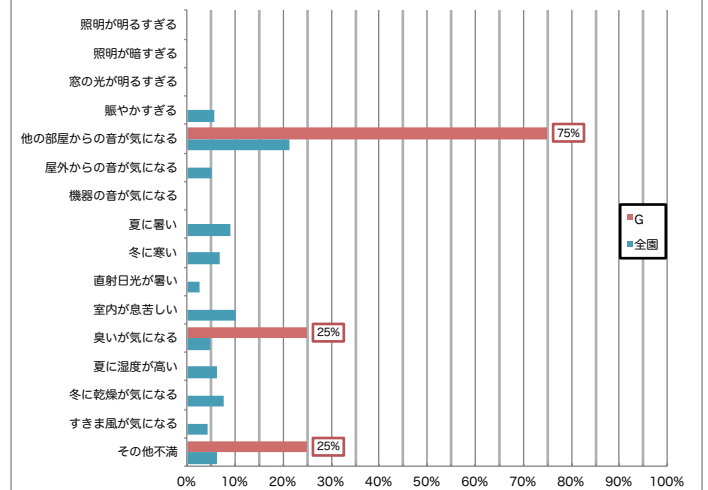
○読み聞かせ中のその他の不満理由（自由記述）

→回答無し

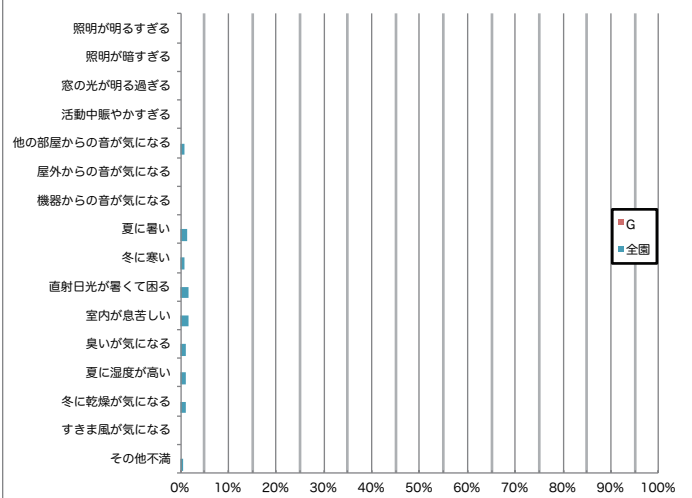
歌やお遊戯中の不満理由



読み聞かせ中の不満理由



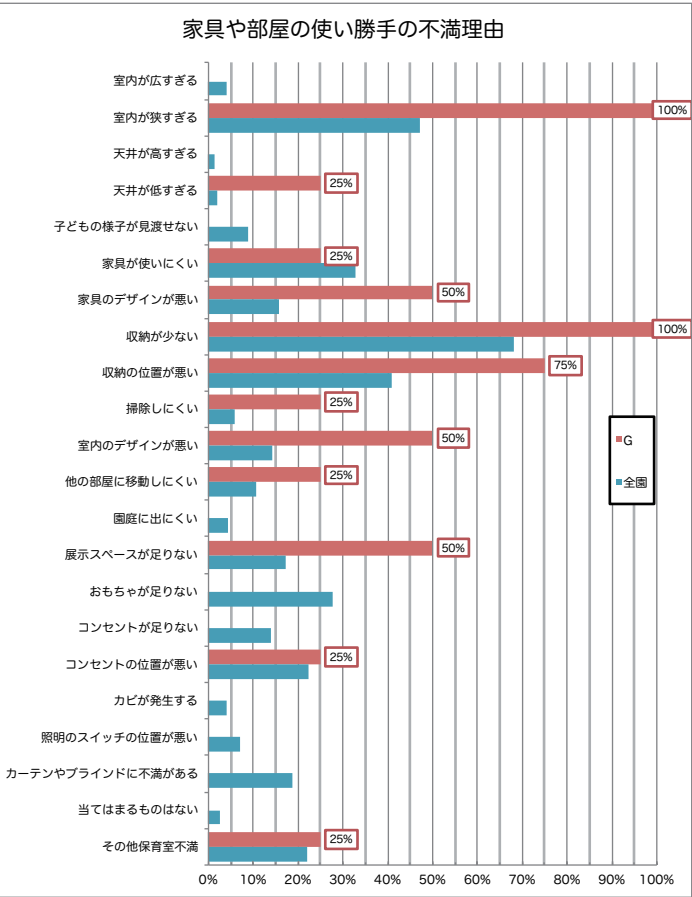
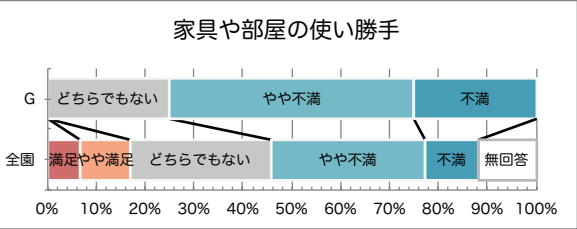
その他の活動中の不満理由



○その他の活動中の不満理由（自由記述）

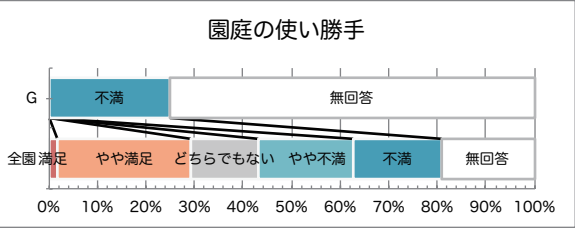
- ・部屋が狭い

■保育室の使い勝手



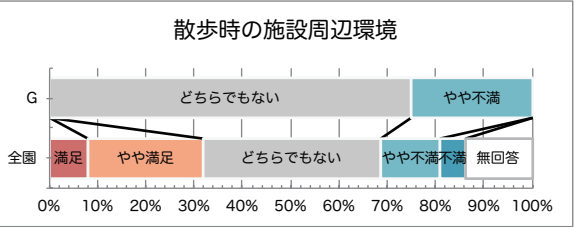
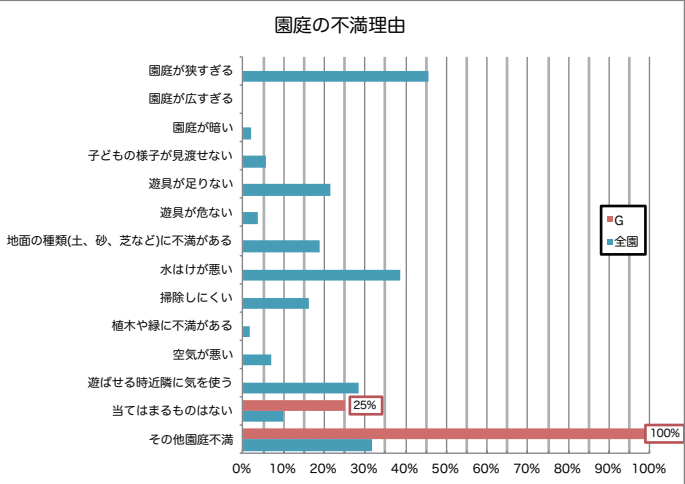
- 保育室のその他の不満理由（自由記述）
- ・トイレが一つしかないにも関わらず、トイレの場所が悪く不便である

■施設の外部環境

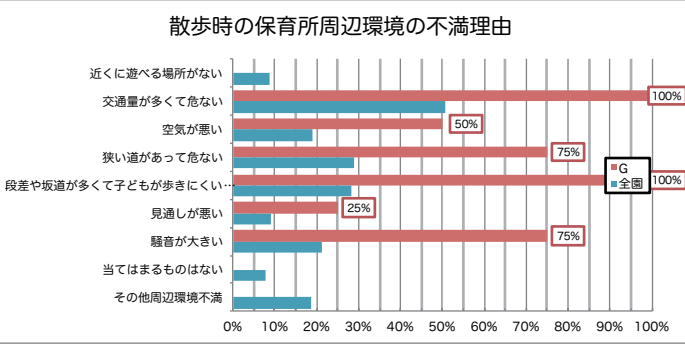


全回答者数はN=118ではなく、園庭をもつ園のみ抽出しN'=46

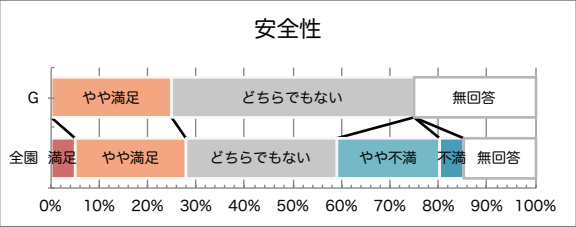
- ※園庭無し
- 園庭のその他の不満理由（自由記述）
- ・園庭なし
 - ・園庭がない
 - ・園庭はないです
 - ・園庭がありません



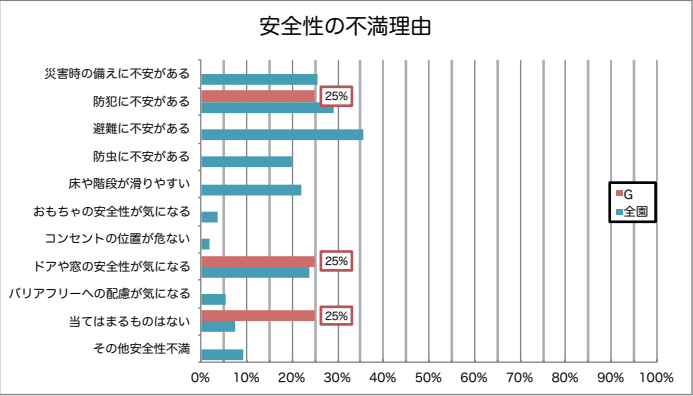
- 散歩時の施設周辺環境のその他の不満理由（自由記述）
- 回答無し



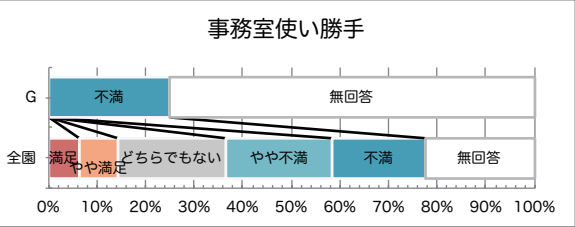
■安全性・衛生性



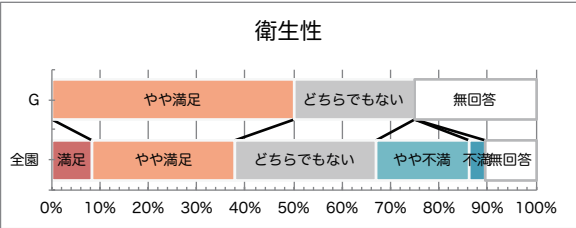
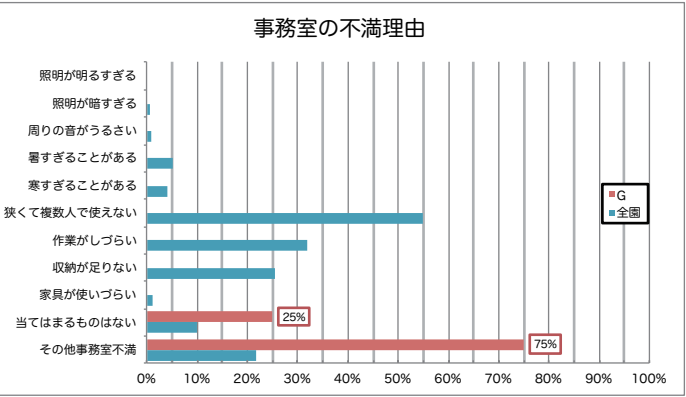
○安全性のその他の不満理由（自由記述）
→回答無し



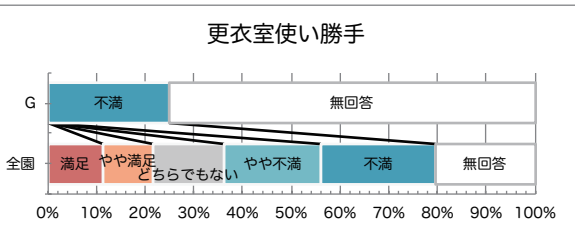
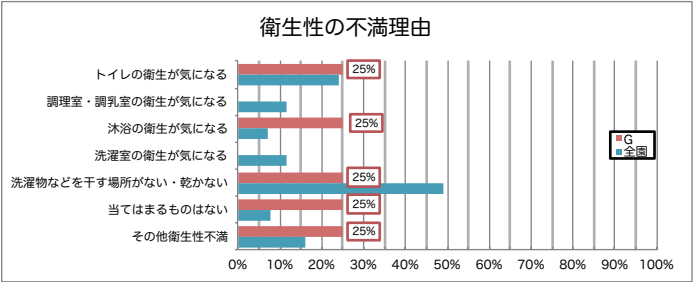
■職員のための場所



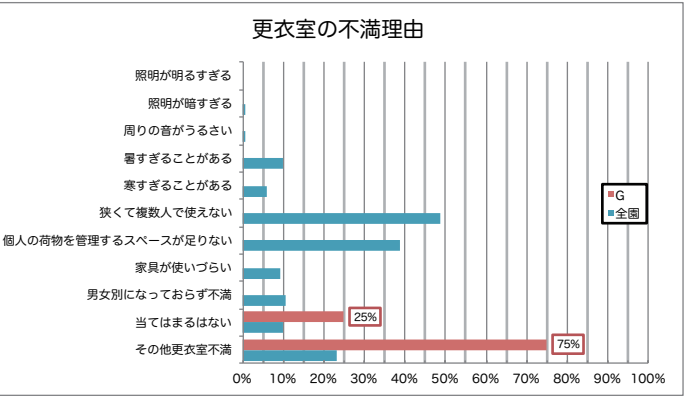
○事務室のその他の不満理由（自由記述）
・事務室はない。子どもたちの生活スペースの横で行っているため作業しづらい
・事務室がない
・事務室はないです



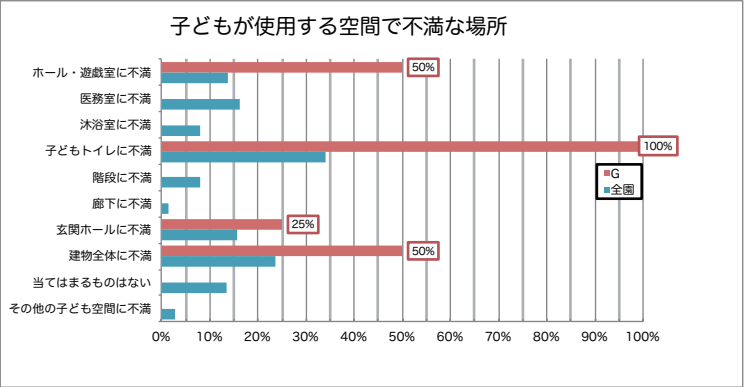
○衛生性のその他の不満理由（自由記述）
・収納がないためシャワールームに荷物を置いていて衛生面が気になる



○更衣室のその他の不満理由（自由記述）
・更衣室なし
・更衣室がない
・更衣室はないです

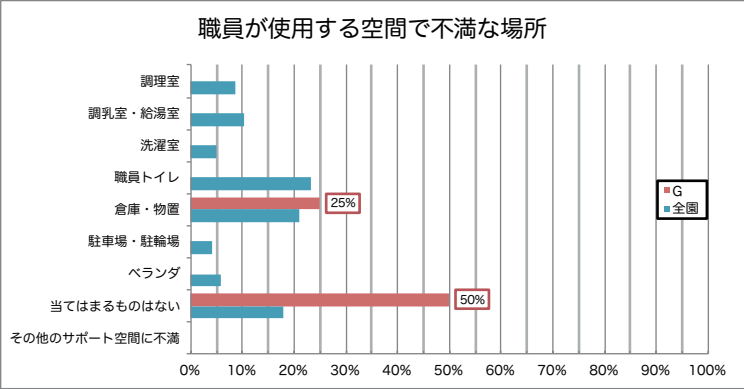


■子どもが使用する空間で不満な場所
(保育室・園庭以外)



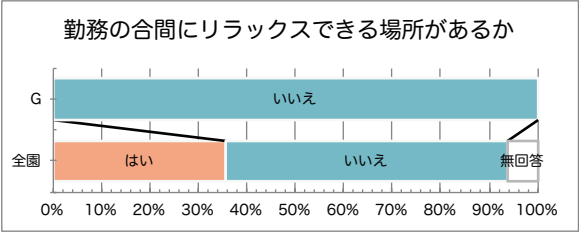
- 子どもが使用する空間で不満なその他の場所 (自由記述)
- 回答無し
- 子どもが使用する空間で不満な理由 (自由記述・括弧内は選択場所)
- ・玄関が狭く、散歩準備時・帰園時が大変。子どもの人数は少ないが建物が狭すぎて子どもたちの成長に伴い活動スペースが狭くなりかわいそうである【ホール・遊戯室、子どもトイレ、玄関ホール、建物全体】
 - ・ホール・遊戯室→せまいので遊びが展開しにくい。子どもトイレ→便座の数が少なくトイレの場所が悪いので排泄に時間がかかり子どものやる気を削いでしまう【ホール・遊戯室、子どもトイレ】
 - ・子どもトイレの場所が悪い【子どもトイレ、建物全体】
 - ・子ども用トイレが1個しかないので、トイレトレーニングが難しい【子どもトイレ】

■職員が使用する空間で不満な場所
(事務室・更衣室以外)

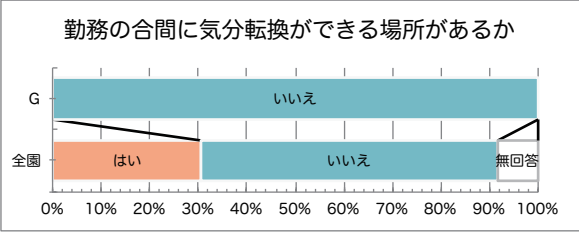


- 職員が使用する空間で不満なその他の場所 (自由記述)
- 回答無し
- 職員が使用する空間で不満な理由 (自由記述・括弧内は選択場所)
- ・収納スペースがなく、更に保育室が狭くなってしまっている【倉庫・物置】

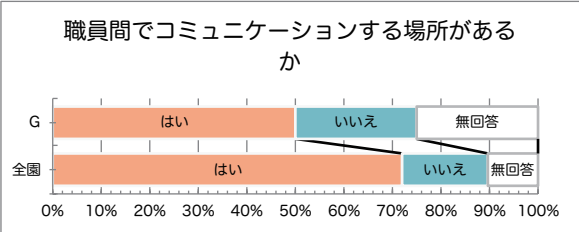
■職員の勤務や休憩に関する場所



- 勤務の合間にリラックスできる場所 (自由記述・括弧内は回答者数)
- 回答無し



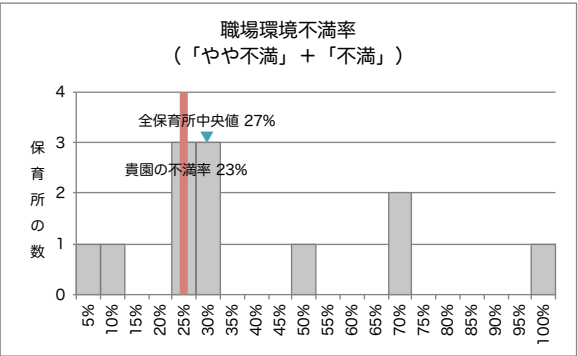
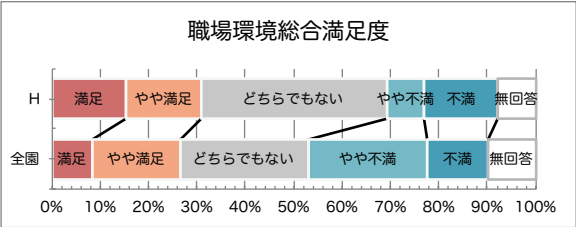
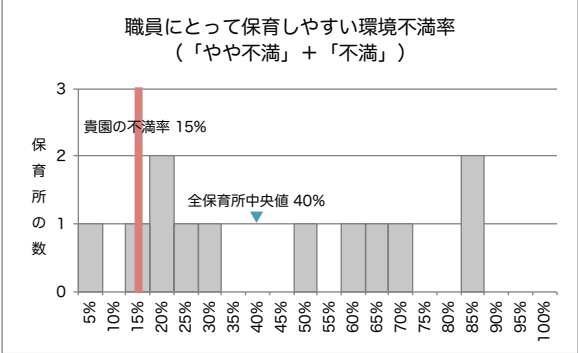
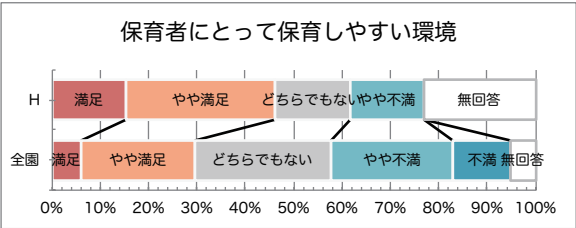
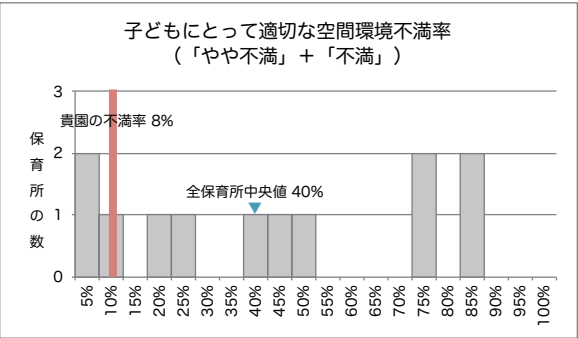
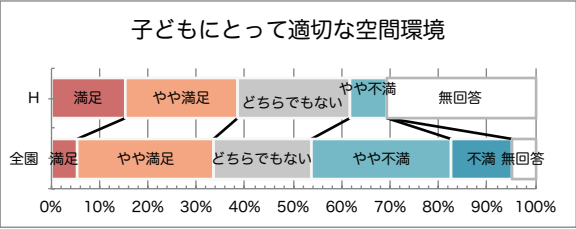
- 勤務の合間に気分転換ができる場所 (自由記述・括弧内は回答者数)
- 回答無し



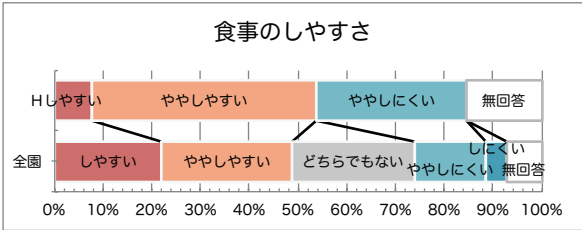
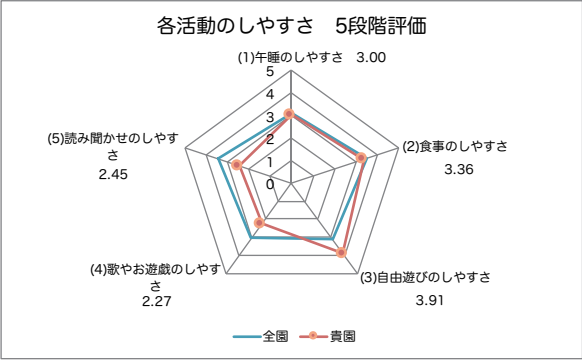
- 職員間でコミュニケーションする場所 (自由記述・括弧内は回答者数)
- ・保育室【3名】

■アンケート全体の感想等

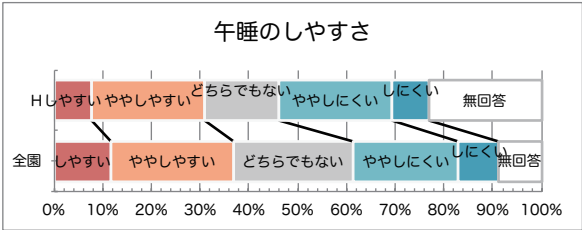
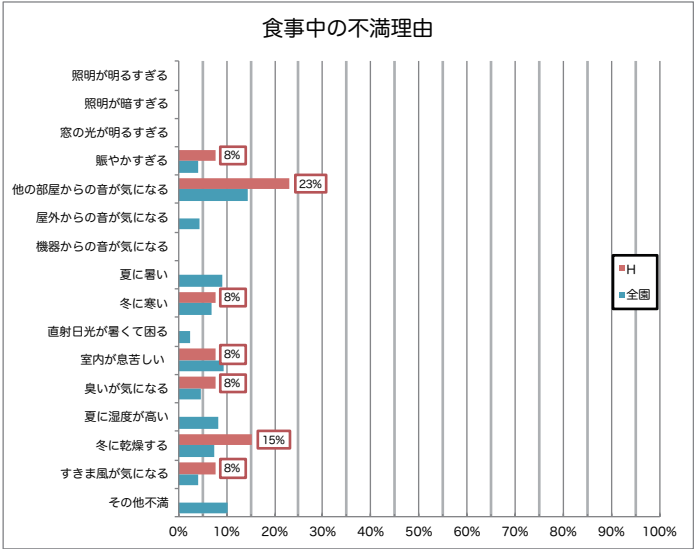
→回答無し



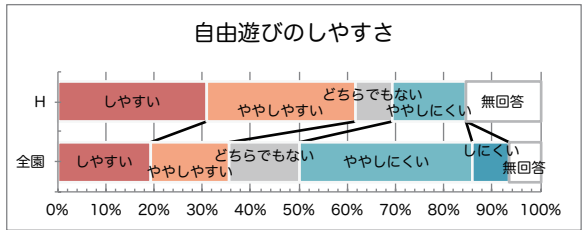
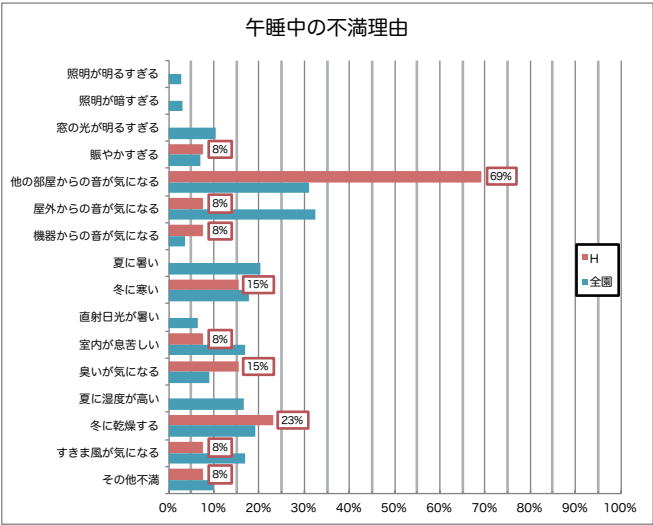
■各活動のしやすさ



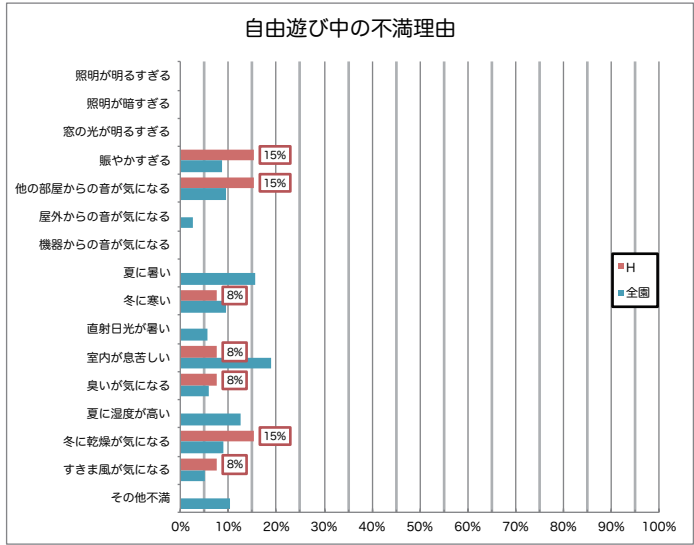
○食事その他の不満（自由記述）
→回答無し



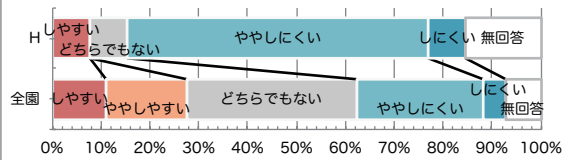
○午睡中のその他の不満理由（自由記述）
・出入口が近く出入りが多い



○自由遊び中のその他の不満理由（自由記述）
→回答無し



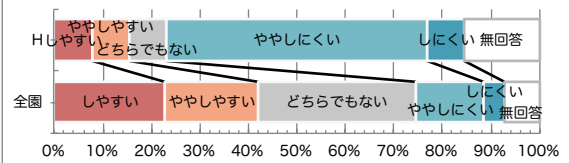
歌やお遊戯のしやすさ



○歌やお遊戯中のその他の不満理由（自由記述）

→回答無し

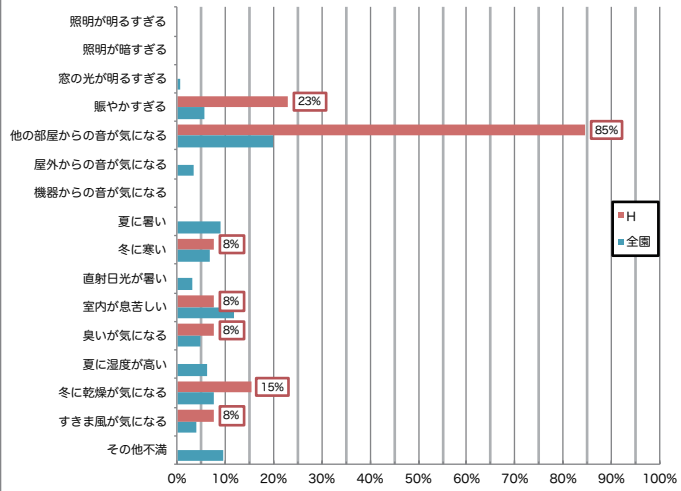
読み聞かせのしやすさ



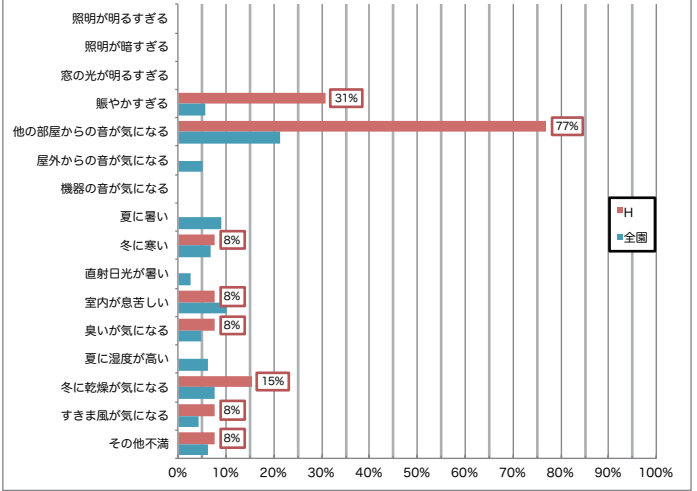
○読み聞かせ中のその他の不満理由（自由記述）

・出入口が近く出入りが多い

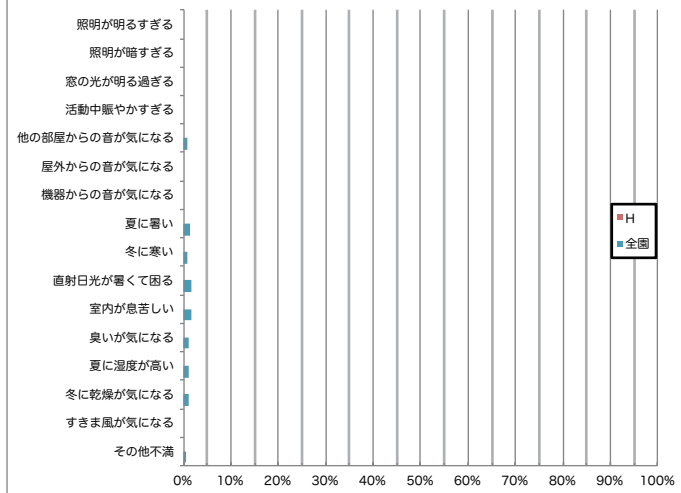
歌やお遊戯中の不満理由



読み聞かせ中の不満理由



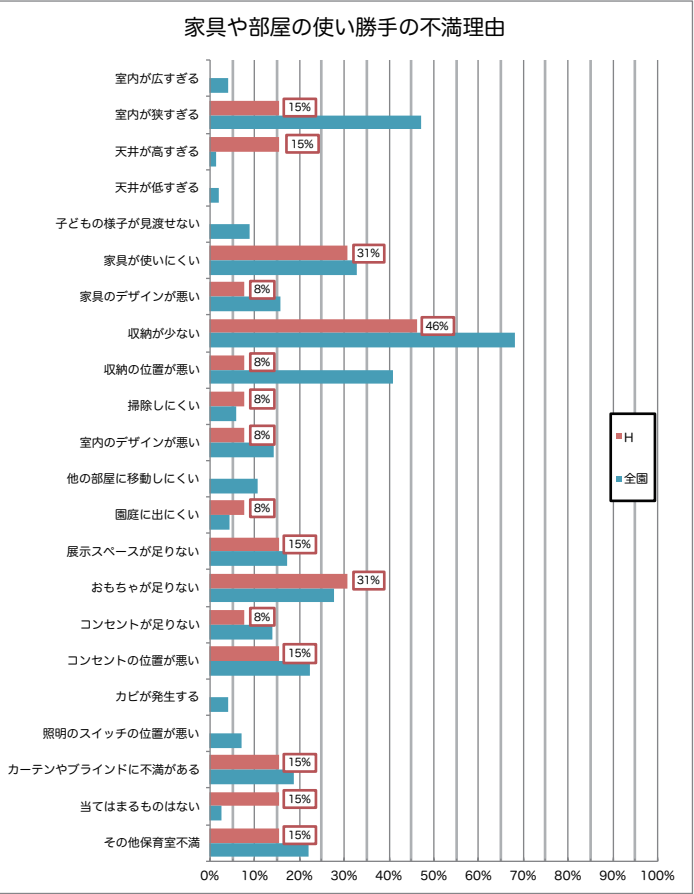
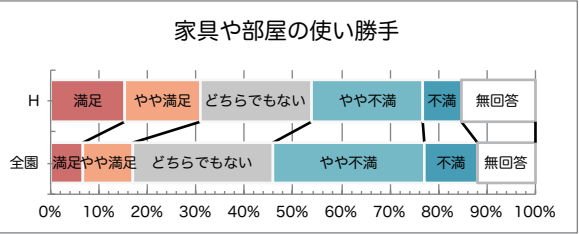
その他の活動中の不満理由



○その他の活動中の不満理由（自由記述）

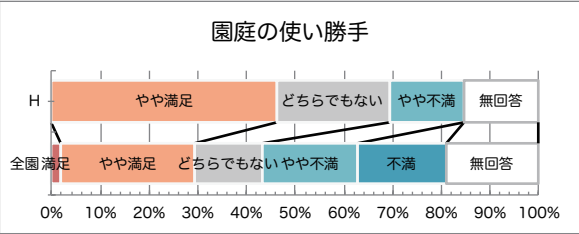
→回答無し

■保育室の使い勝手



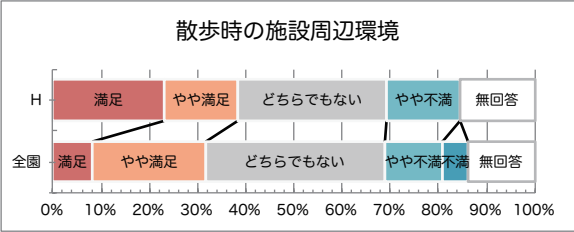
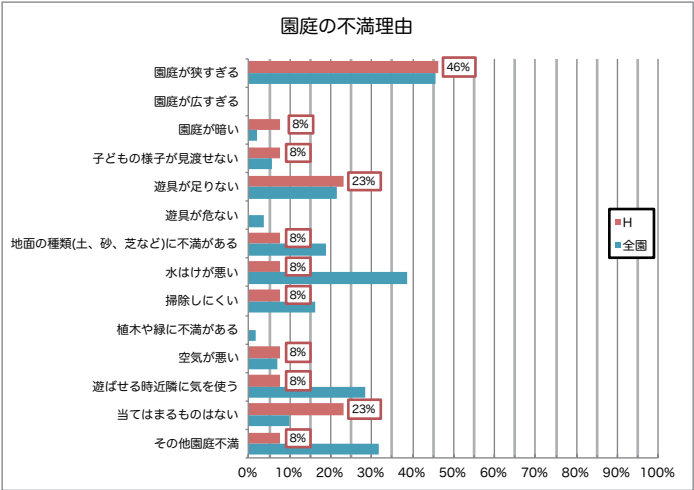
- 保育室のその他の不満理由（自由記述）
- ・換気にくい
 - ・室内が狭すぎる←特に以上児クラス

■施設の外部環境

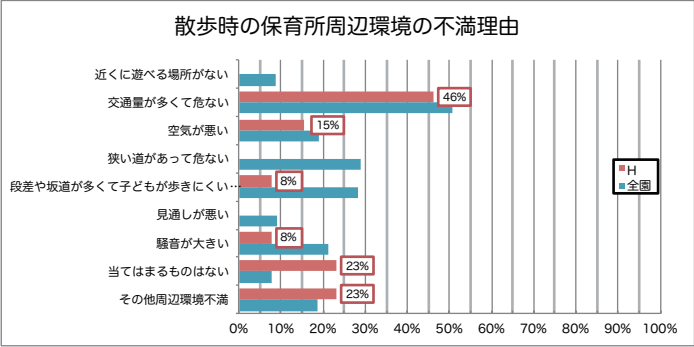


全回答者数はN=118ではなく、園庭をもつ園のみ抽出しN'=46

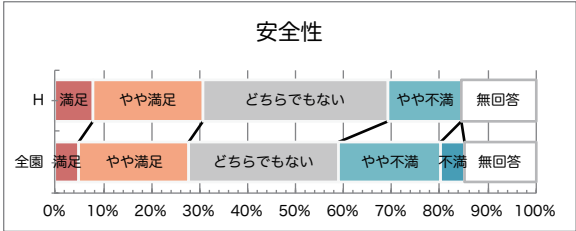
- ※園庭無し
- 園庭のその他の不満理由（自由記述）
- ・静電気がおきやすい



- 散歩時の施設周辺環境のその他の不満理由（自由記述）
- ・ハトのフンが多く公園が汚染されている
 - ・公園はあるが、鳩が多く不衛生。砂場のにおいが気になる公園がある（ねこのフン）
 - ・近隣に公園はあるがいつもどこでも混んでいて十分に遊べない事が多い→（別の場所を探し歩く事になる）

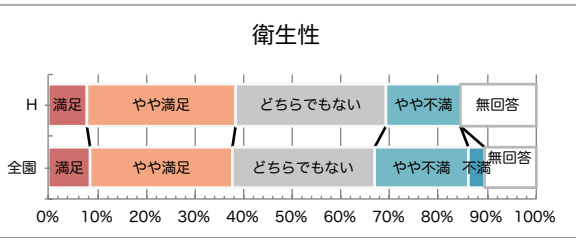
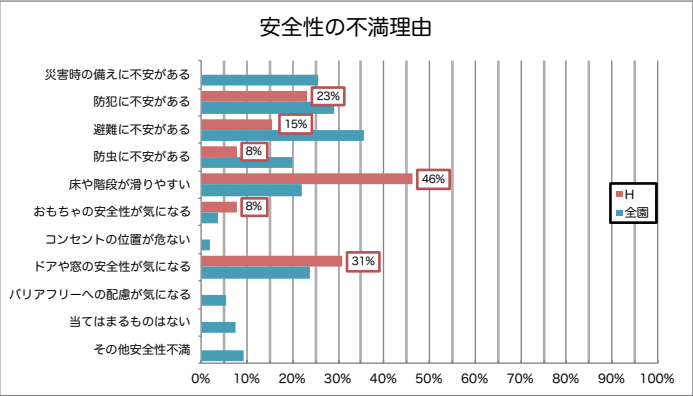


■安全性・衛生性



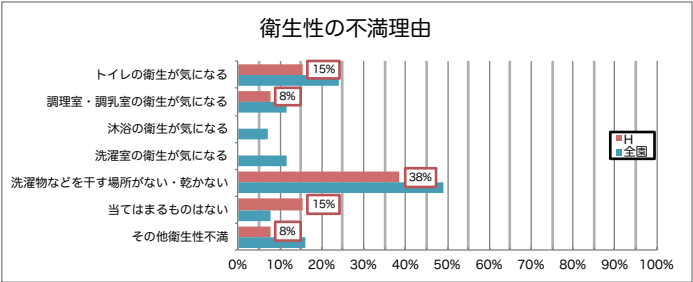
○安全性のその他の不満理由（自由記述）

→回答無し

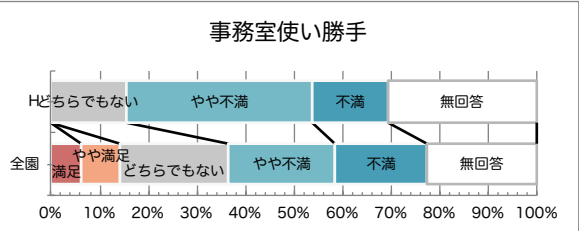


○衛生性のその他の不満理由（自由記述）

・コピー機やパソコンが自由に使えるようにしてほしい

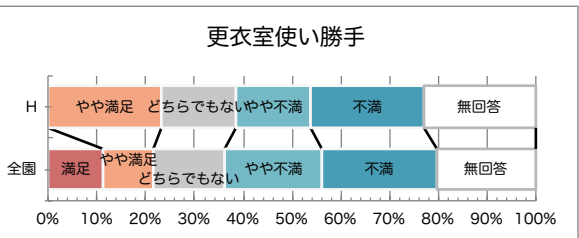
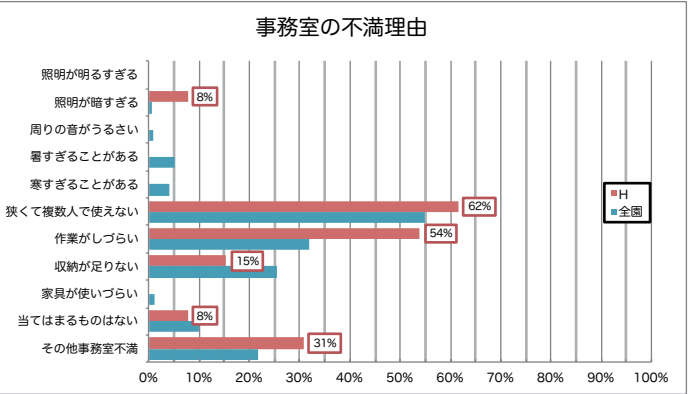


■職員のための場所



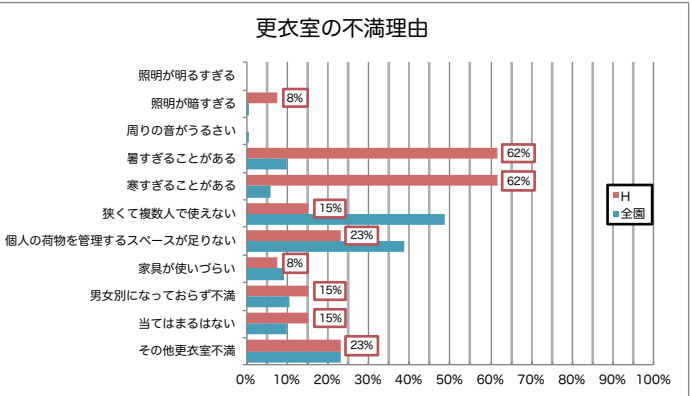
○事務室のその他の不満理由（自由記述）

- ・出退勤をする位で事務室は使わないです
- ・狭いので書類を確認しづらい
- ・場所がない
- ・コピー機やパソコンが自由に使えるようにしてほしい

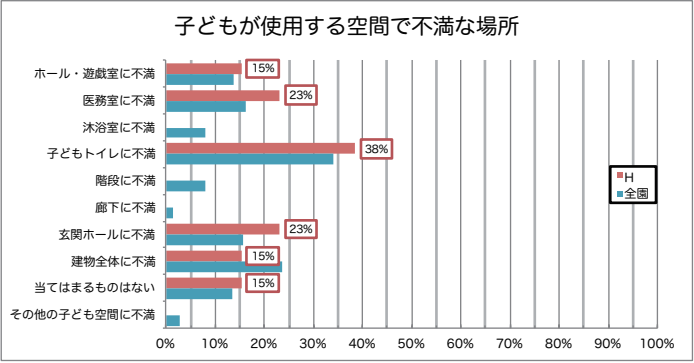


○更衣室のその他の不満理由（自由記述）

- ・更衣室がない（なくなる）
- ・服をかけるところ傘靴を置くところがない。雨の日ぬれてしまう。床がつめたい、きしむ。窓から中の様子が見えてしまう。屋外
- ・倉庫兼更衣室が衛生的ではない

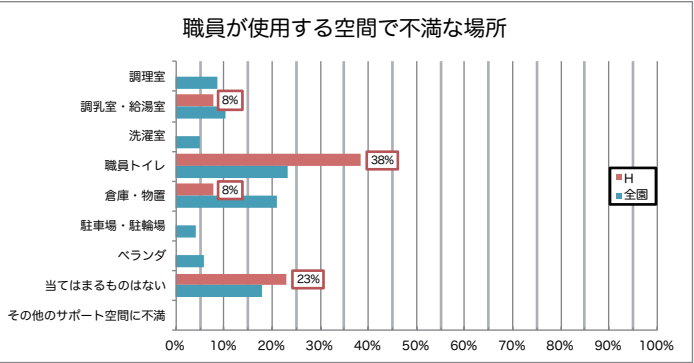


■子どもが使用する空間で不満な場所
(保育室・園庭以外)



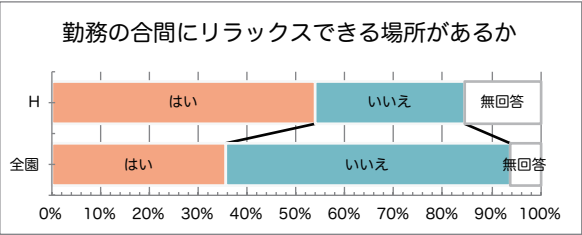
- 子どもが使用する空間で不満なその他の場所 (自由記述)
- 回答無し
- 子どもが使用する空間で不満な理由 (自由記述・括弧内は選択場所)
- ・トイレがやや狭い【子どもトイレ】
 - ・医務室、玄関ホールが狭い【医務室、玄関ホール】
 - ・床が冷たい。すべりやすい。死角がある。狭い【建物全体】
 - ・マドがない。玄関が狭い。他クラスの音が気になる【建物全体】
 - ・狭い【医務室、子どもトイレ】
 - ・便座の位置が使いにくい。1、2才児用のトイレの場所と幼児用のトイレの場所が部屋の配置と逆なので不便【子どもトイレ】
 - ・床がすべりやすい、トイレ、保育室の換気が十分にしない【ホール・遊戯室、子どもトイレ、玄関ホール】
 - ・ホール・遊戯室がない。医務室・玄関ホールが狭い【ホール・遊戯室、医務室、玄関ホール】

■職員が使用する空間で不満な場所
(事務室・更衣室以外)

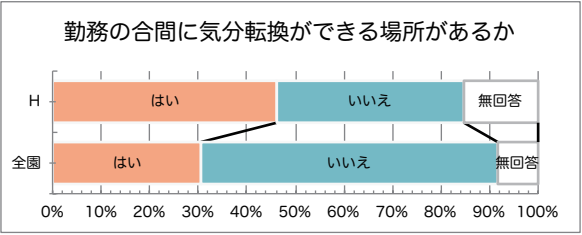


- 職員が使用する空間で不満なその他の場所 (自由記述)
- 回答無し
- 職員が使用する空間で不満な理由 (自由記述・括弧内は選択場所)
- ・職員トイレが狭い【職員トイレ】
 - ・調乳室として成り立っていない【調乳室・給湯室】
 - ・調乳室狭くて危ない
 - ・1ヶ所だけなので【職員トイレ】
 - ・トイレが1ヶ所の為混んでいる事が多い【職員トイレ】
 - ・もう1つほしい。休憩するスペースが安全な所にほしい【職員トイレ】
 - ・職員数(20名程)に対しトイレの数が少ない(1つ)【職員トイレ、倉庫・物置】

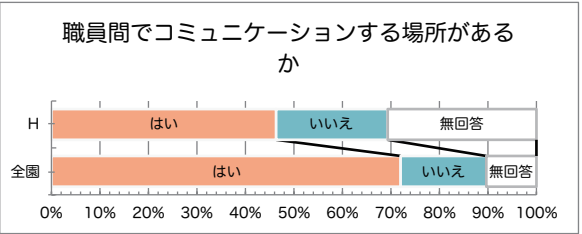
■職員の勤務や休憩に関する場所



- 勤務の合間にリラックスできる場所 (自由記述・括弧内は回答者数)
- ・休憩場所
 - ・更衣室 (休憩室?)
 - ・外
 - ・ロフト【2名】
 - ・休憩室
 - ・更衣室



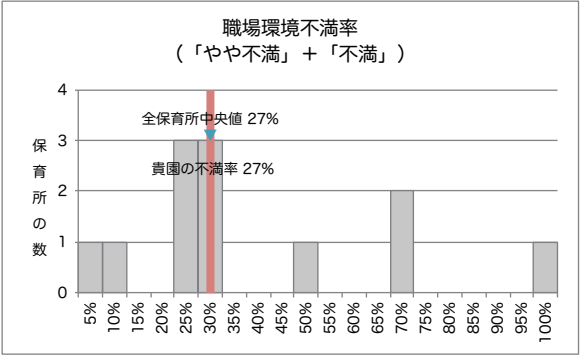
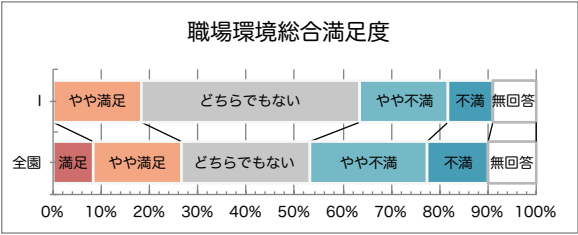
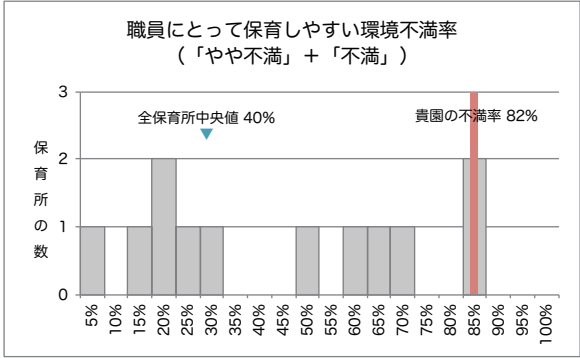
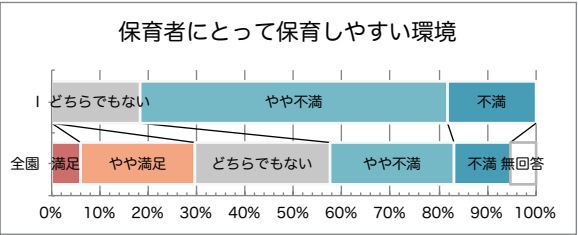
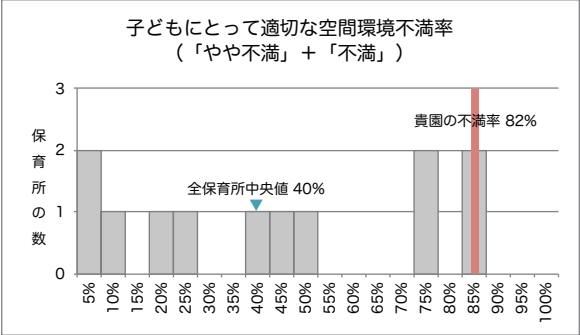
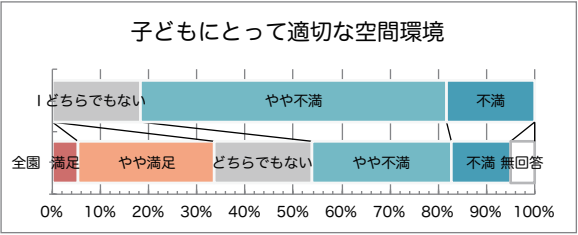
- 勤務の合間に気分転換ができる場所 (自由記述・括弧内は回答者数)
- ・休憩場所
 - ・更衣室 (休憩室?)
 - ・外
 - ・ロフト
 - ・休憩室
 - ・更衣室



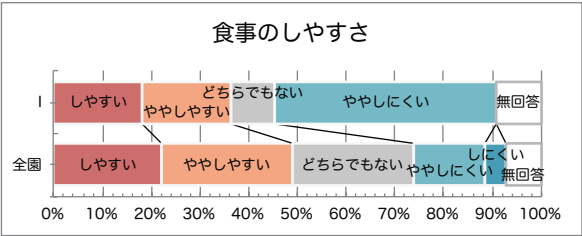
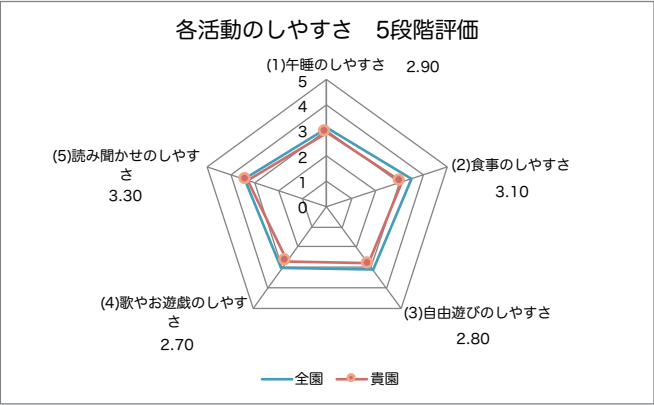
- 職員間でコミュニケーションする場所 (自由記述・括弧内は回答者数)
- ・保育室
 - ・更衣室 (休憩室?)
 - ・ロフト【2名】
 - ・ロフト等
 - ・ロフト?
 - ・更衣室

■アンケート全体の感想等

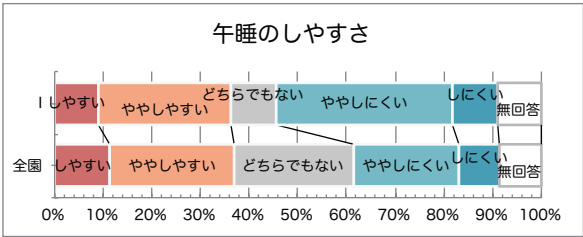
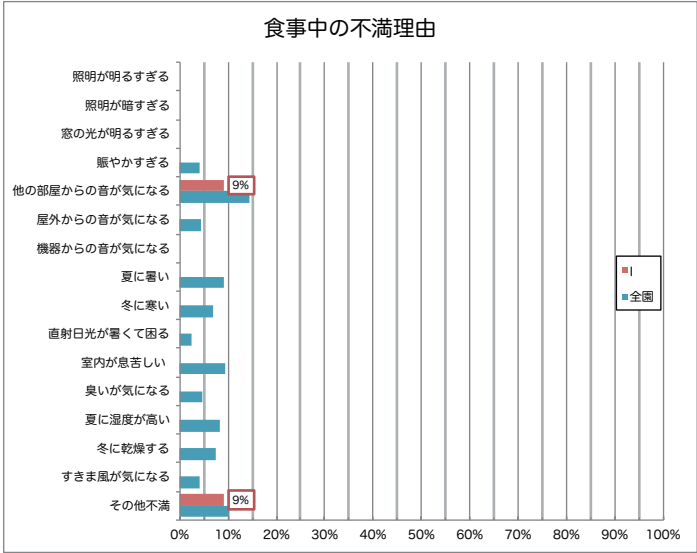
- ・施設の規程など、もうどうにもならない部分でのアンケートなので回答しづらい
- ・とくにありません
- ・具体的な回答例があり、答えやすかった
- ・((18)の“勤務の合間”の表現に対し「質問の意味が不明ですが、休憩時間とは別の時間のことでしょうか?」)



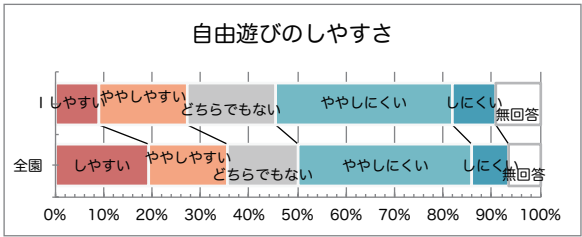
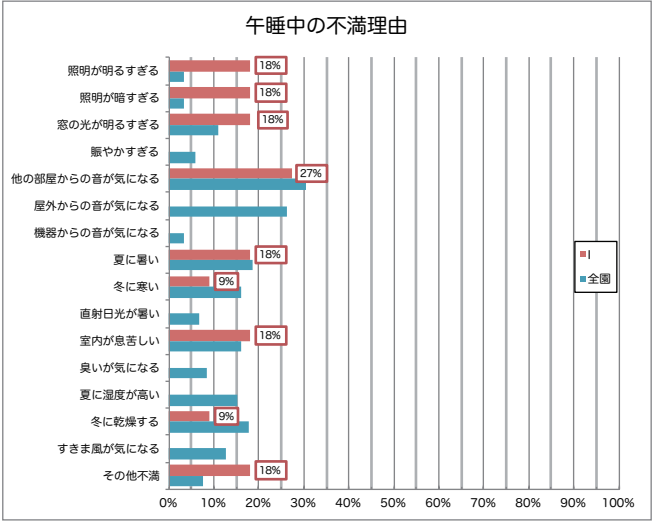
■各活動のしやすさ



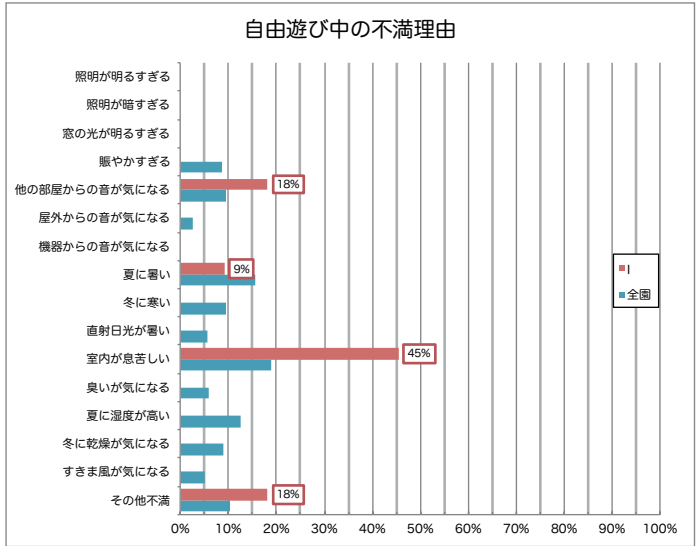
- 食事時のその他の不満 (自由記述)
- ・換気がしにくい、スペースが狭い



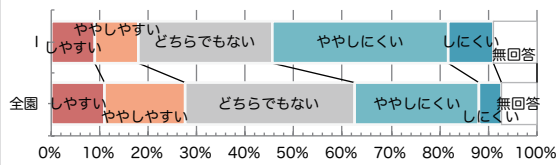
- 午睡中のその他の不満理由 (自由記述)
- ・せまい
 - ・換気がしにくい、スペースが狭い



- 自由遊び中のその他の不満理由 (自由記述)
- ・換気がしにくい、スペースが狭い
 - ・部屋に段差がある



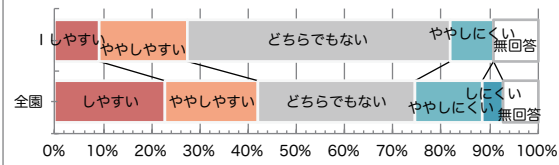
歌やお遊戯のしやすさ



○歌やお遊戯中のその他の不満理由（自由記述）

- ・換気がしにくい、スペースが狭い
- ・部屋に段差がある

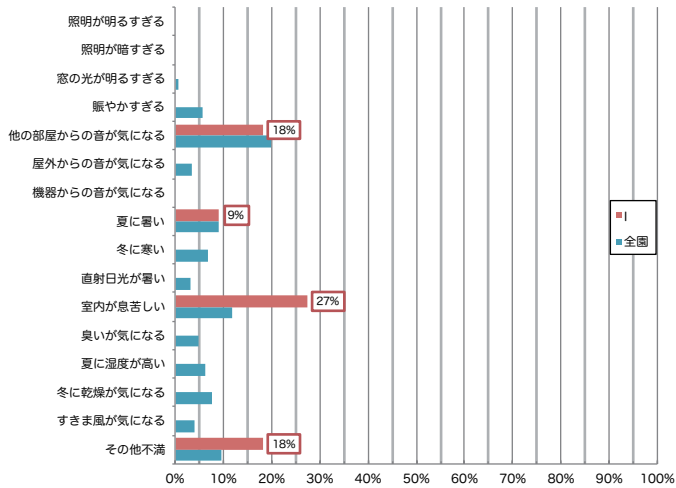
読み聞かせのしやすさ



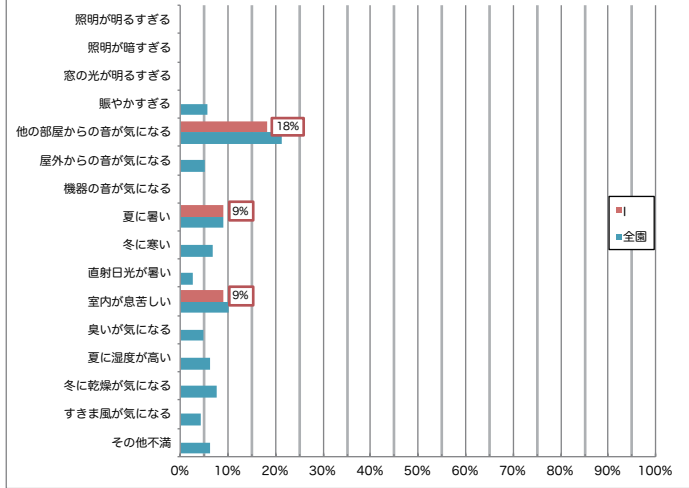
○読み聞かせ中のその他の不満理由（自由記述）

→回答無し

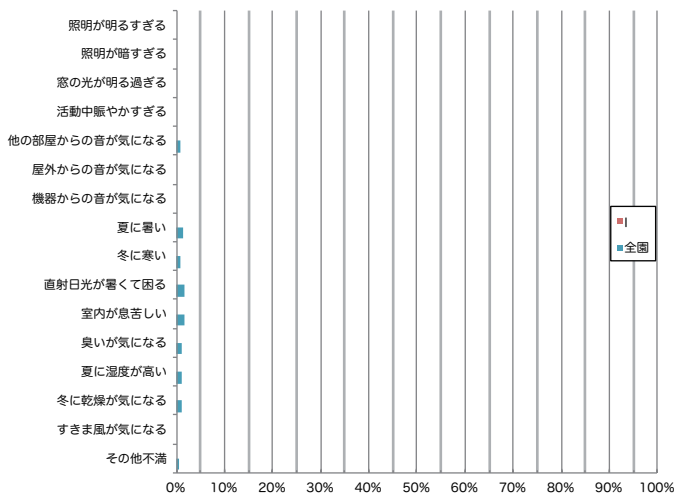
歌やお遊戯中の不満理由



読み聞かせ中の不満理由



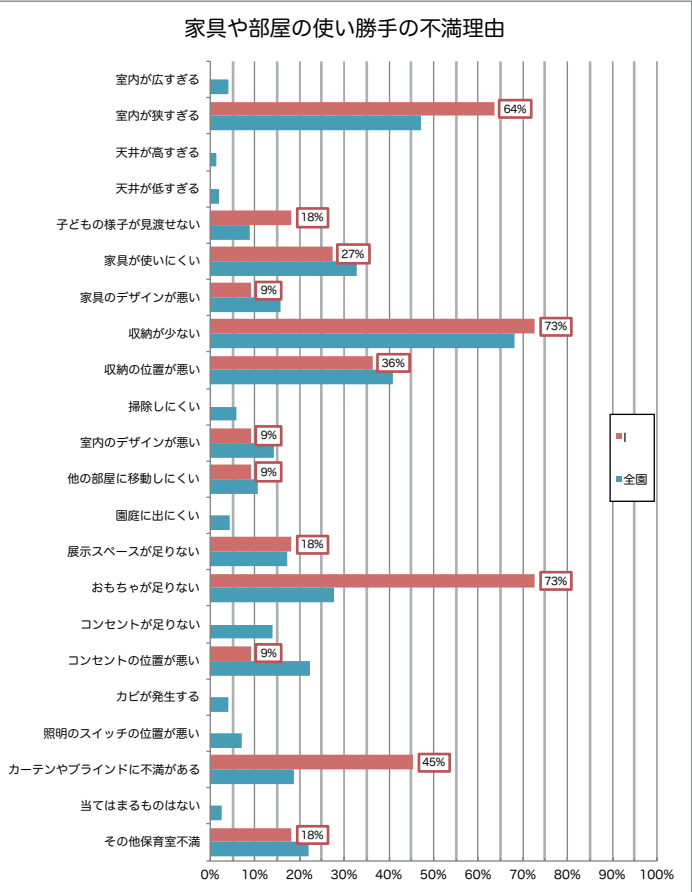
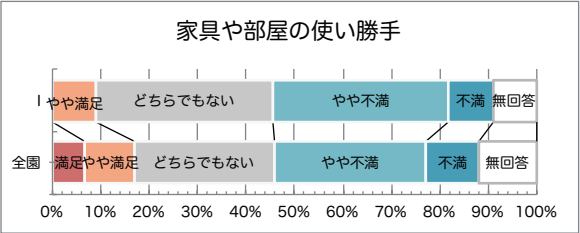
その他の活動中の不満理由



○その他の活動中の不満理由（自由記述）

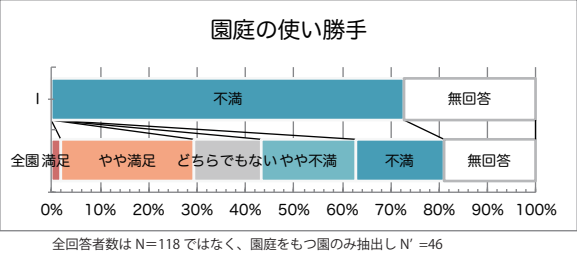
→回答無し

■保育室の使い勝手



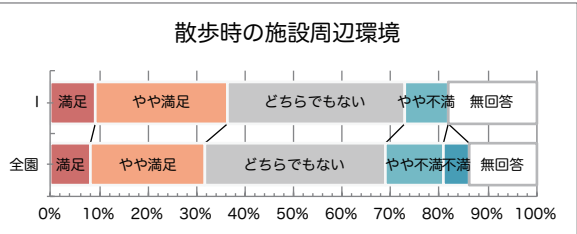
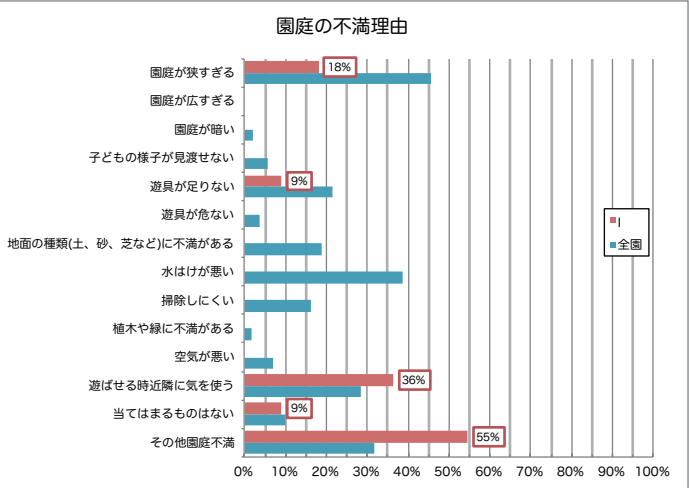
- 保育室のその他の不満理由（自由記述）
- ・窓のカギが1歳児でも届く位置にあるので何人かイタズラをするのでもう少し手の届かない高さでつけてほしかった
 - ・各クラス部屋を仕切っているものがロールカーテンの為、他クラスの声が聞こえ場合によっては困る事がある（遊びや午睡の時など）

■施設の外部環境

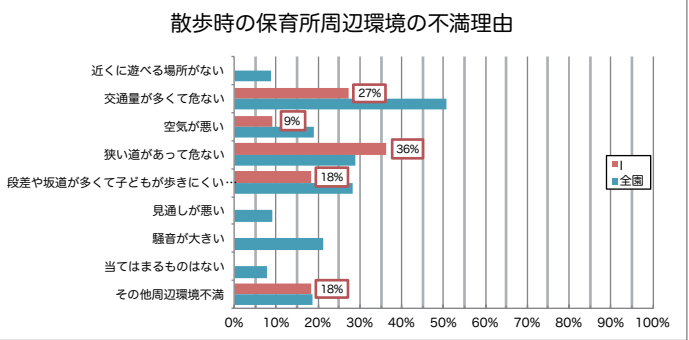


全回答者数は N=118 ではなく、園庭をもつ園のみ抽出し N' =46

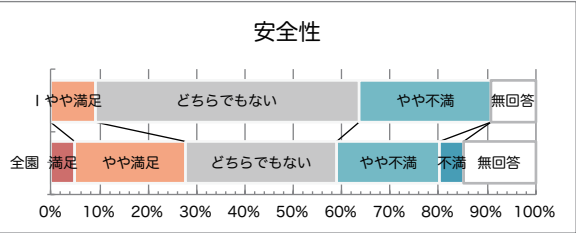
- 園庭のその他の不満理由（自由記述）
- ・近隣が園庭の使用を許可しない為、園庭に出て遊べない。窓も開けさせてもらえない
 - ・近隣の反対で園庭に出られない
 - ・近隣に反対され、園庭が使えない
 - ・近隣の理解が得られず使用できない
 - ・近隣住民の理解が得られず、開園以来一度も園庭を使った事がなく困っている
 - ・近隣の反対により、遊ばせる事が一切出来ていない



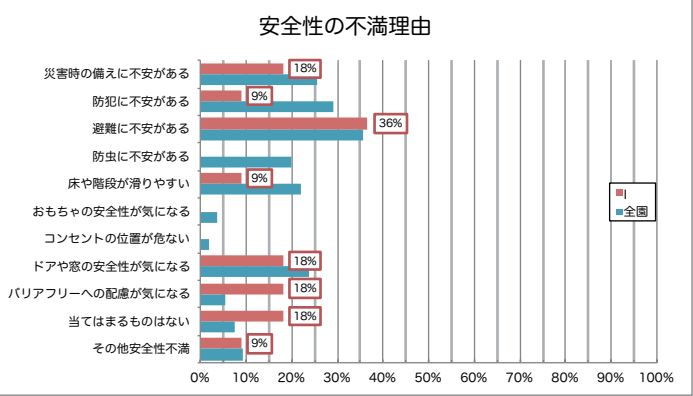
- 散歩時の施設周辺環境のその他の不満理由（自由記述）
- ・歩道が狭い為、白線での歩道の道路を選んで散歩している
 - ・自転車がが多く、子どもが歩く時やバギーで通る時に危険が伴う



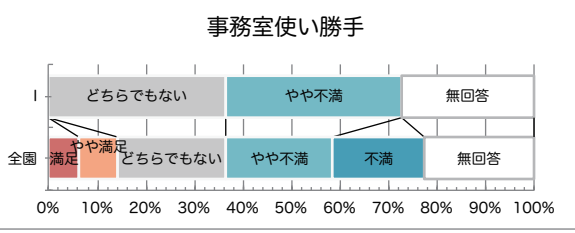
■安全性・衛生性



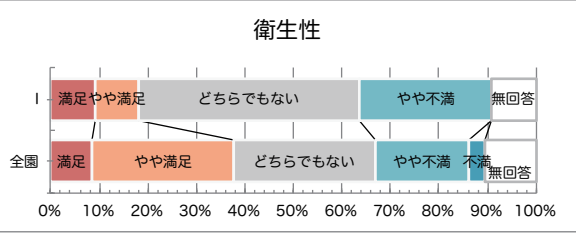
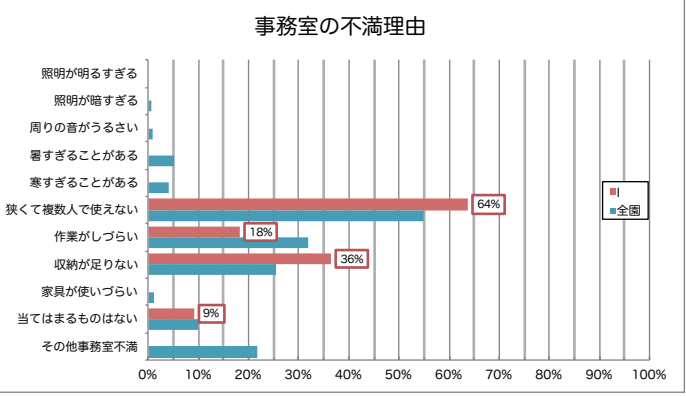
- 安全性のその他の不満理由（自由記述）
- ・保育室内に段差があり、上の段が給食ワゴンの通路になっており、常に注意が必要



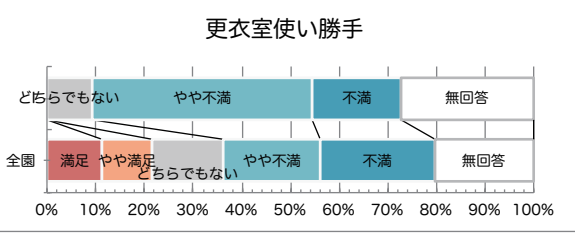
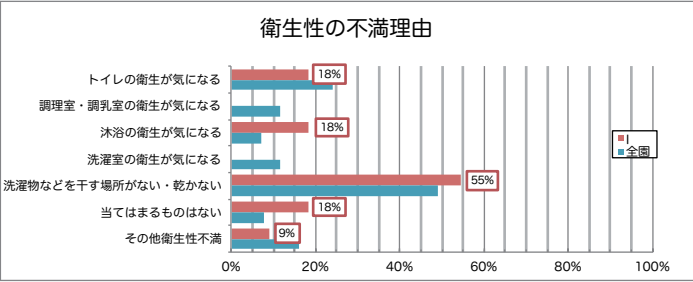
■職員のための場所



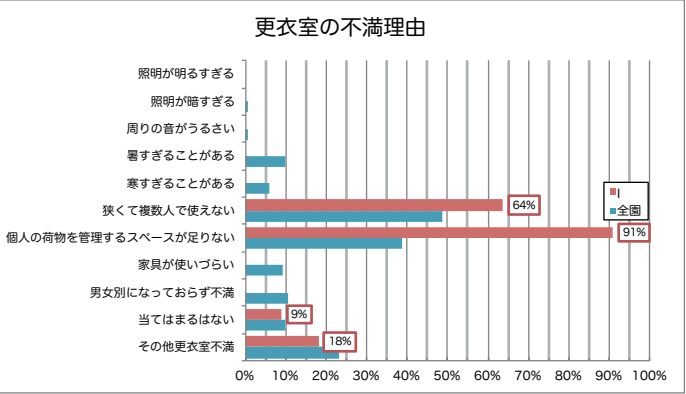
- 事務室のその他の不満理由（自由記述）
- 回答無し



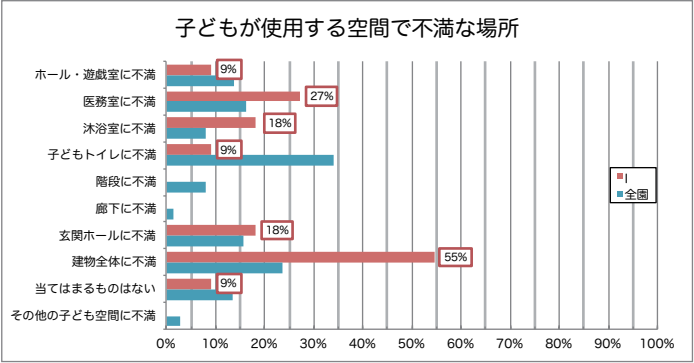
- 衛生性のその他の不満理由（自由記述）
- ・窓がなく換気がしづらい



- 更衣室のその他の不満理由（自由記述）
- ・とにかく f（狭くて複数人で使えない）と g（個人の荷物を管理するスペースが足りない）です！！できたら大きな（今よりも）ロッカーが欲しいです。これからの季節、ジャンパー等を皆着てくるのにかけてたり置くスペースなし
 - ・ロッカーが狭く、コートをかけられそうな場所がない



■子どもが使用する空間で不満な場所
(保育室・園庭以外)

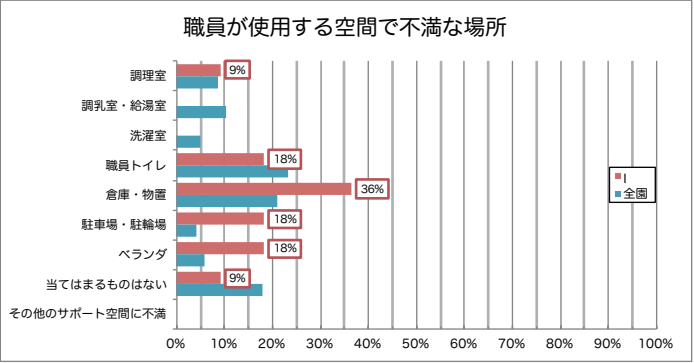


○子どもが使用する空間で不満なその他の場所（自由記述）
→回答無し

○子どもが使用する空間で不満な理由（自由記述・括弧内は選択場所）

- ・簡易ベッドを置く、又は病気の子どもを一時隔離するスペースがない【医務室】
- ・室内に段差がある。玄関がせまい【玄関ホール、建物全体】
- ・トイレの出入口、各部屋に段差がある所があり、部屋を使っている側としてはなぜ段差を（園を建てる時に）作ったのか、意味がわからないと感じる。【ホール・遊戯室、子どもトイレ、玄関ホール、建物全体】
- ・医務室が狭い。マンションの一階に園があり、上階にドアの開閉音が響いてしまう【医務室、建物全体】

■職員が使用する空間で不満な場所
(事務室・更衣室以外)

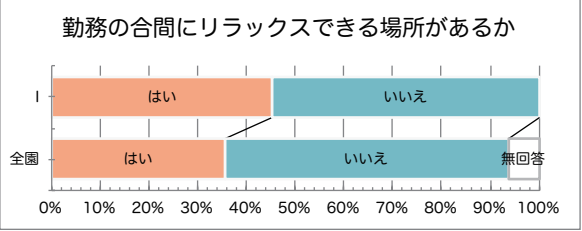


○職員が使用する空間で不満なその他の場所（自由記述）
→回答無し

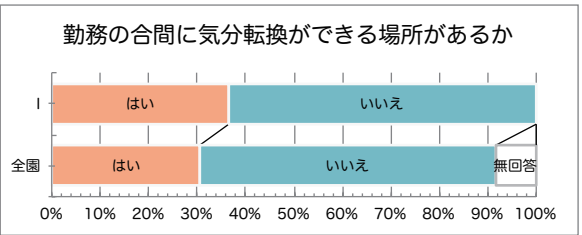
○職員が使用する空間で不満な理由（自由記述・括弧内は選択場所）

- ・とにかく保育教材等をしまう所がない【倉庫・物置】
- ・職員トイレが1つしかなく不便【職員トイレ】
- ・スペースが狭い【倉庫・物置】
- ・調理室がはなれていて、急な発熱時に水分補給しにくい。倉庫・物置がない【調理室、倉庫・物置】
- ・駐輪スペースが狭い。ベランダ（園庭）が近隣住民の理解が得られず使えない【駐車場・駐輪場、ベランダ】
- ・スペースが少ない【駐車場・駐輪場】

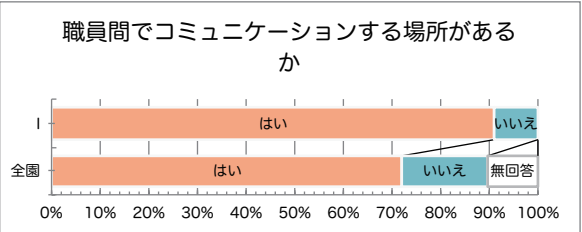
■職員の勤務や休憩に関する場所



○勤務の合間にリラックスできる場所（自由記述・括弧内は回答者数）
・休憩室【4名】



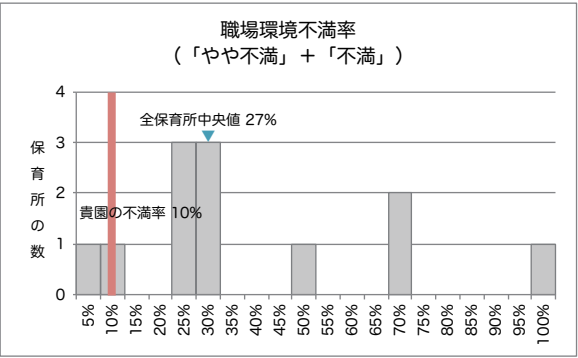
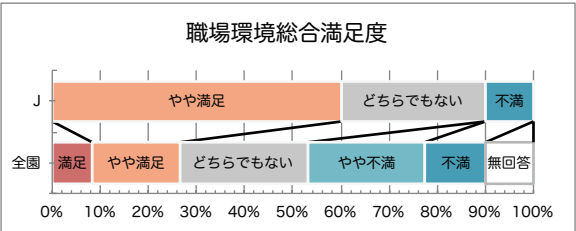
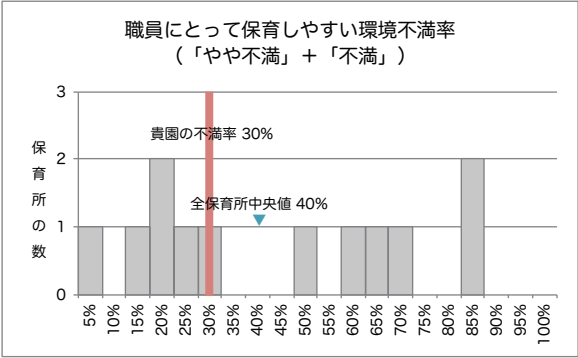
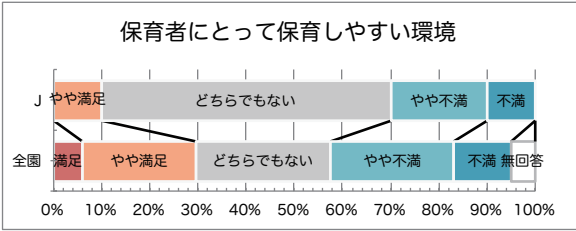
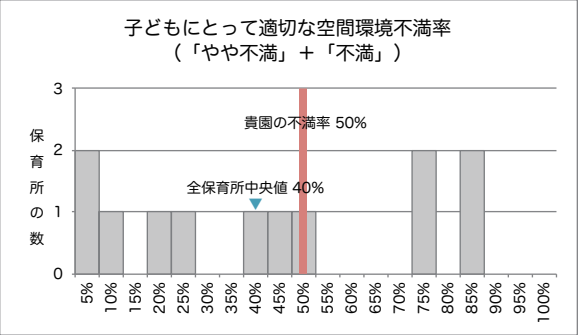
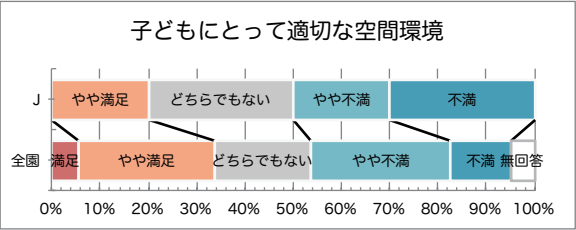
○勤務の合間に気分転換ができる場所（自由記述・括弧内は回答者数）
・休憩室【2名】
・園外



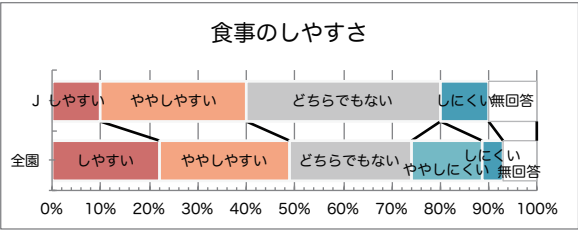
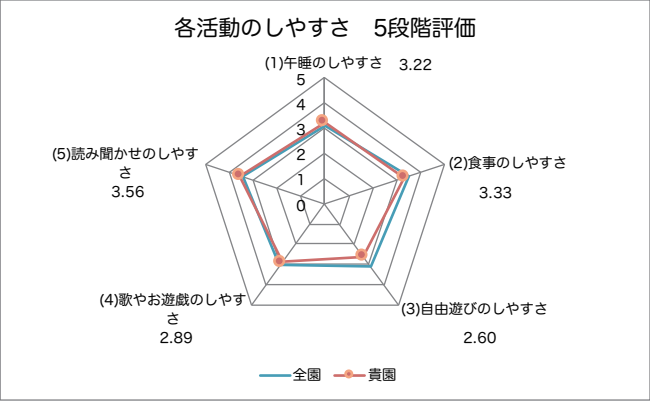
○職員間でコミュニケーションする場所（自由記述・括弧内は回答者数）
・休憩室【6名】
・休憩室（？）
・更衣室【2名】

■アンケート全体の感想等

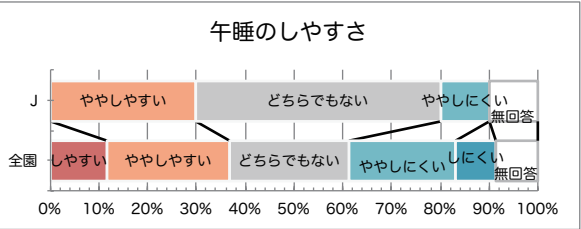
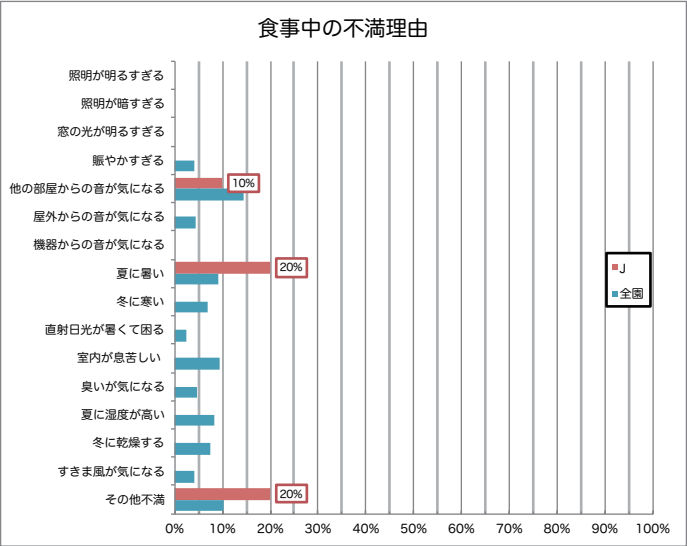
→回答無し



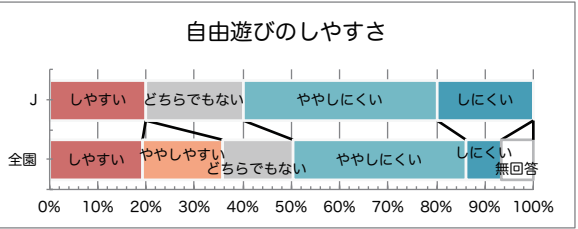
■各活動のしやすさ



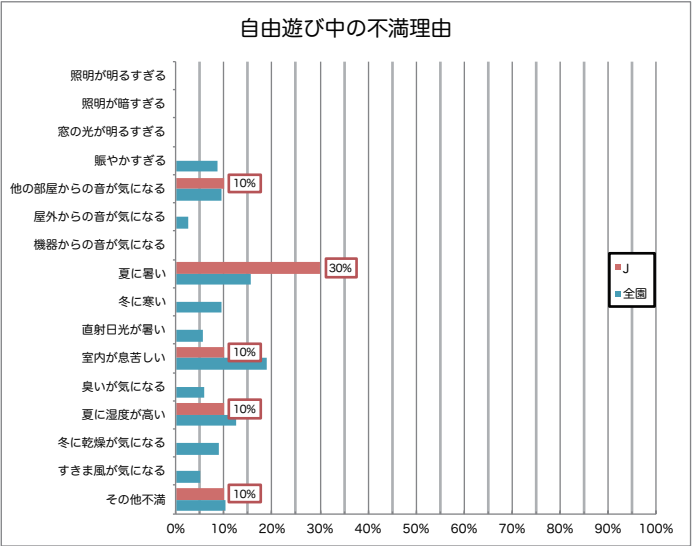
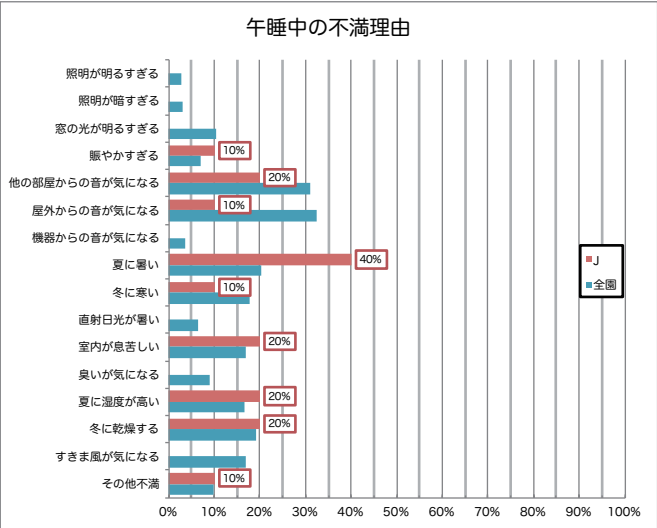
- 食事その他の不満（自由記述）
- ・食器が年齢に合っていない
 - ・冷房が（調節が）ききにくい



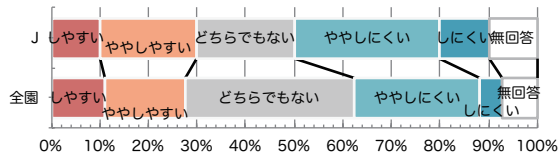
- 午睡中のその他の不満理由（自由記述）
- ・冷房が（調節が）ききにくい



- 自由遊び中のその他の不満理由（自由記述）
- ・冷房が（調節が）ききにくい



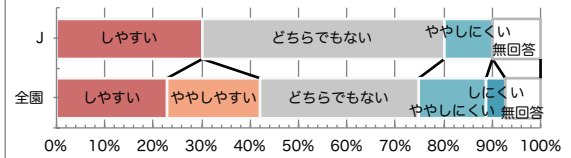
歌やお遊戯のしやすさ



○歌やお遊戯中のその他の不満理由（自由記述）

- ・冷房が（調節が）ききにくい

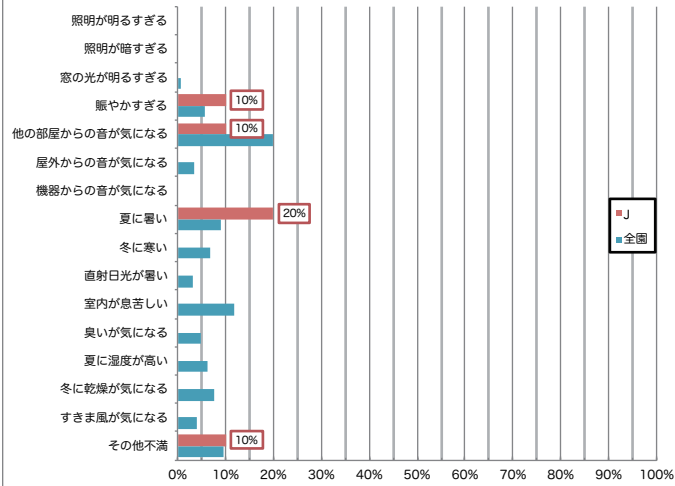
読み聞かせのしやすさ



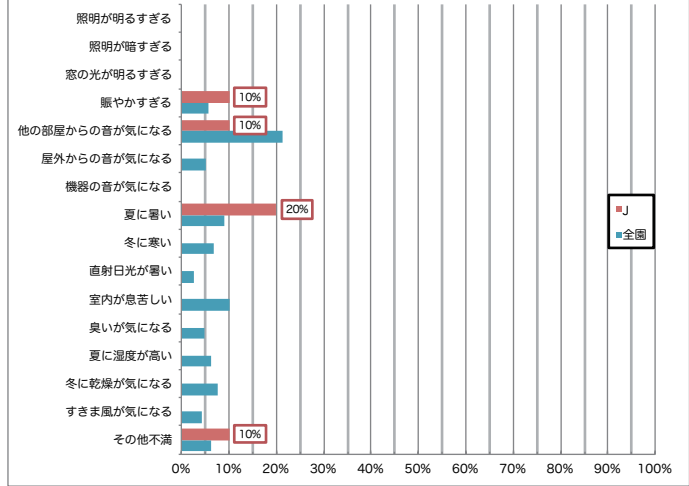
○読み聞かせ中のその他の不満理由（自由記述）

- ・冷房が（調節が）ききにくい

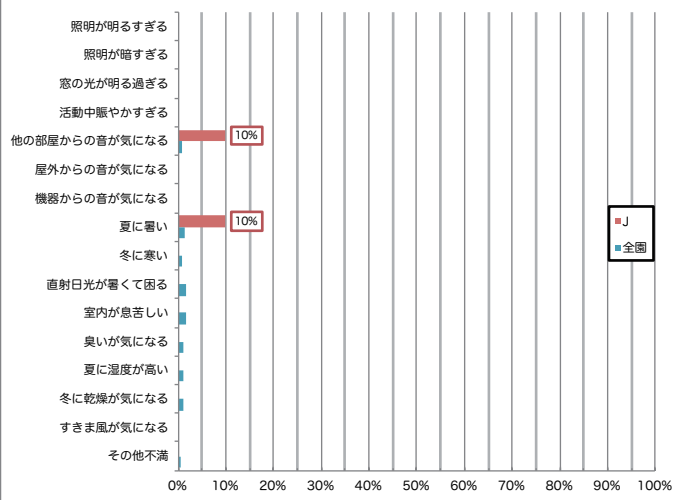
歌やお遊戯中の不満理由



読み聞かせ中の不満理由



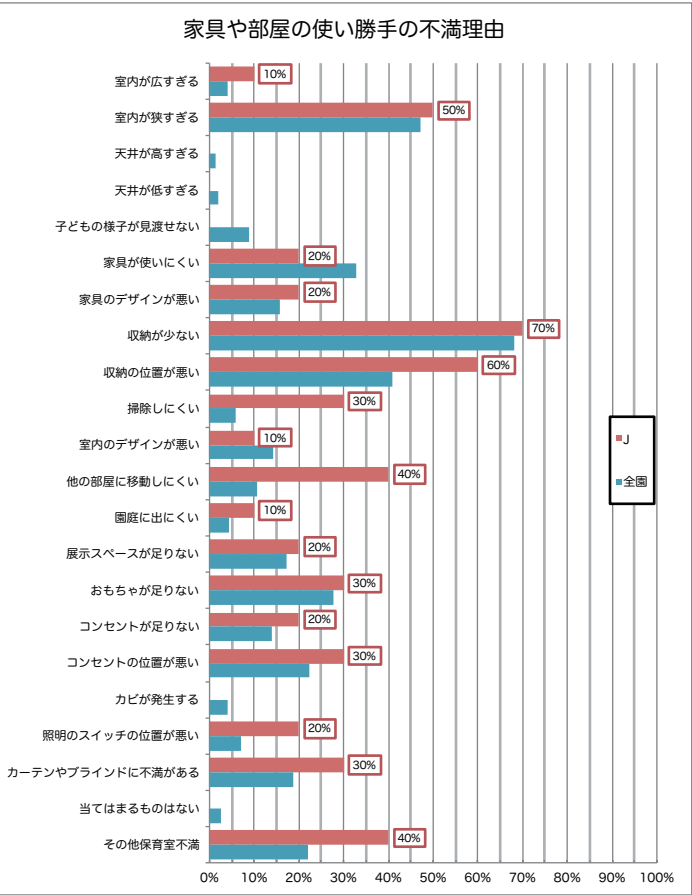
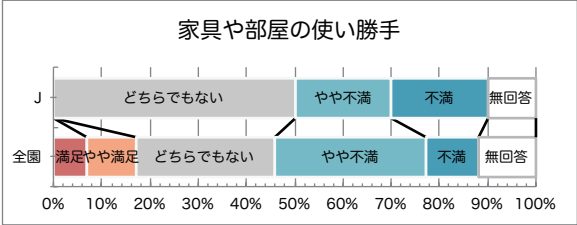
その他の活動中の不満理由



○その他の活動中の不満理由（自由記述）

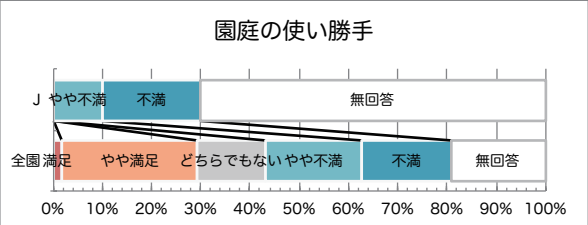
→回答無し

■保育室の使い勝手



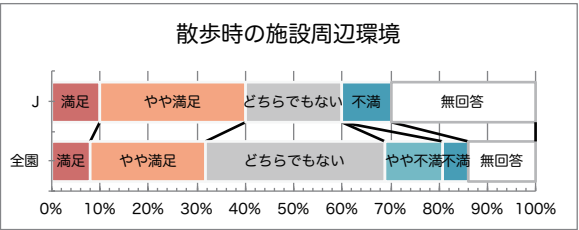
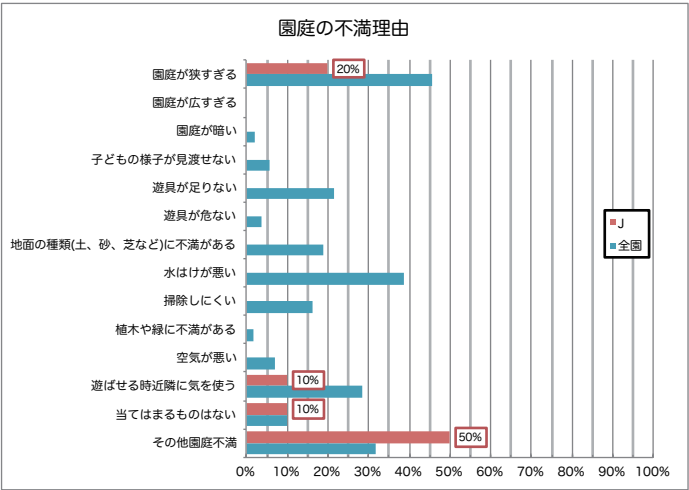
- 保育室のその他の不満理由（自由記述）
- ・デザイナーズマンションのようで収納が2才児は全くない
 - ・作業スペースがない
 - ・ロッカー、テーブル、イスが子どもが使いにくいものばかり
 - ・調乳室の扉がじゃばらで使いにくい。←調乳室の位置が真ん中にあるので部屋を仕切りにくい。床がすべりやすい(0歳児が歩き始めの時に転倒しやすい)。
- 照明のスイッチと明るさ調節の位置が反対のまま)

■施設の外部環境

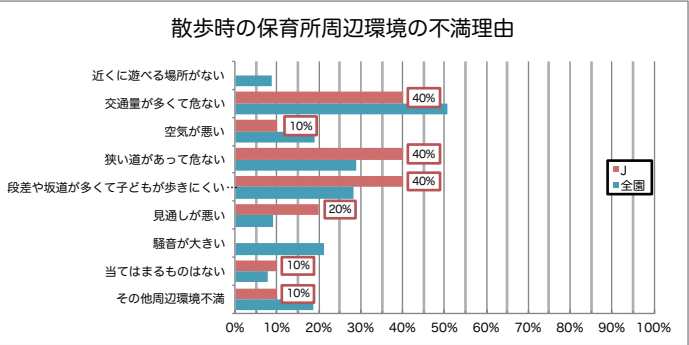


全回答者数は N=118 ではなく、園庭をもつ園のみ抽出し N'=46
※園庭無し

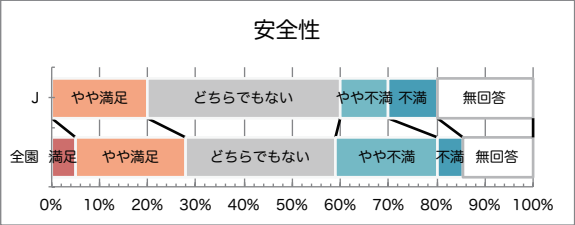
- 園庭のその他の不満理由（自由記述）
- ・園庭がない
 - ・園庭なし
 - ・園庭なし
 - ・園庭がないのでほしいです
 - ・園庭なし



- 散歩時の施設周辺環境のその他の不満理由（自由記述）
- ・バギー（0歳児用）の席数が足りない。6名にたいして4席が1台←しっかり立てるようになるまで2名はおんぶ←坂道が多いので危険で負担

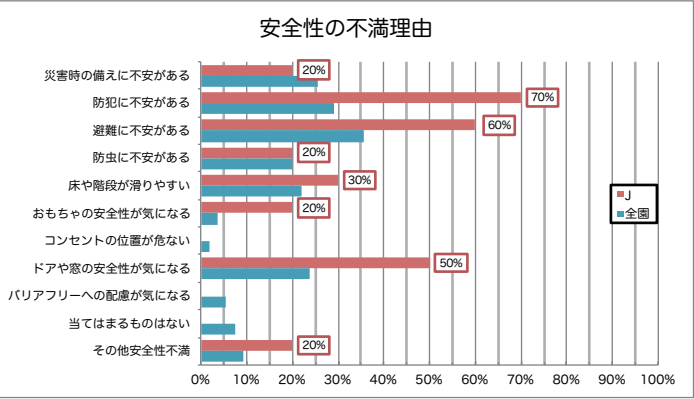


■安全性・衛生性

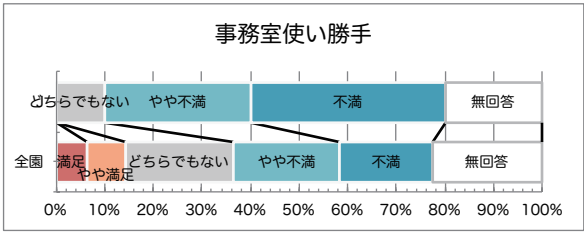


○安全性のその他の不満理由（自由記述）

- ・窓が開閉出来るのが少ない
- ・セキュリティ面で不安がある。←部外者が一緒に入ってきてしまう可能性。大きな窓が低い位置にあるので見晴らしは良いが安全面で不安

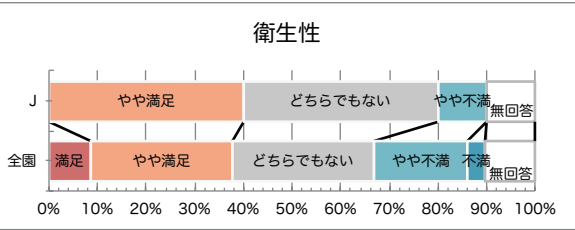
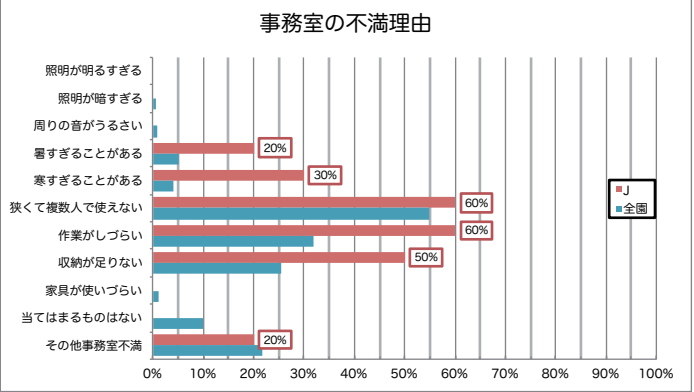


■職員のための場所



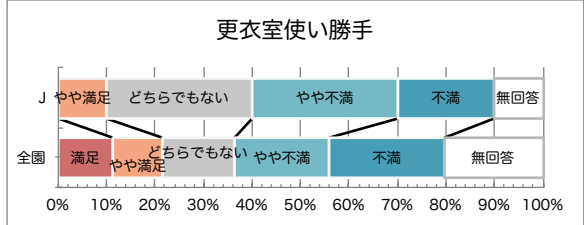
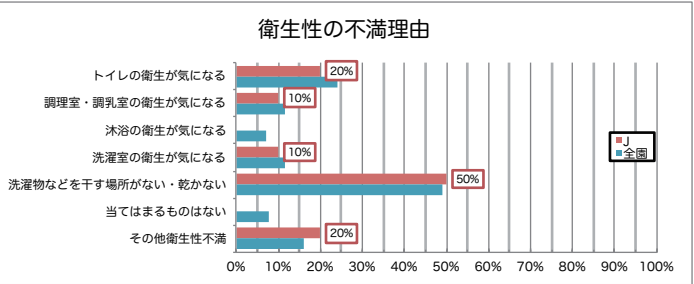
○事務室のその他の不満理由（自由記述）

- ・コピー機が印刷量に追いついてない



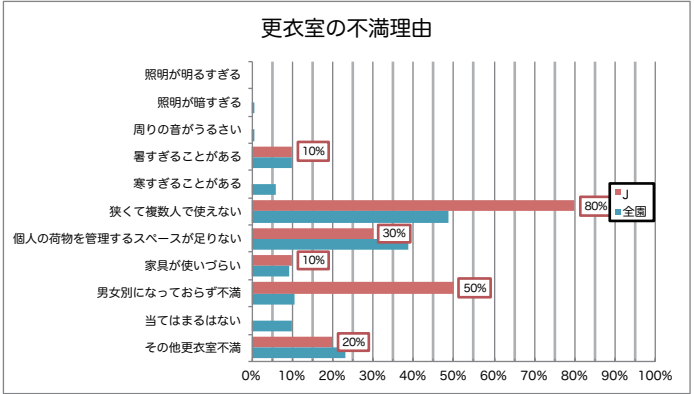
○衛生性のその他の不満理由（自由記述）

- ・窓が少なすぎる又、開閉出来ない。柵がない
- ・雨の日の洗濯物等を干す場所が更衣室でせまい気がする

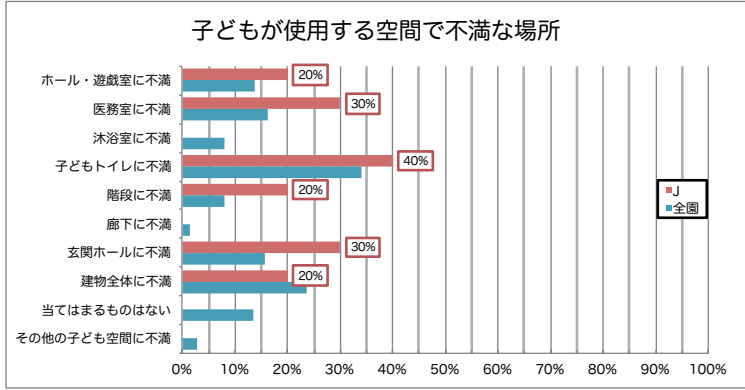


○更衣室のその他の不満理由（自由記述）

- ・職員全員の上着を収納するロッカー等が必要だと思います
- ・休憩時間を過ごす場所がせまい気がする

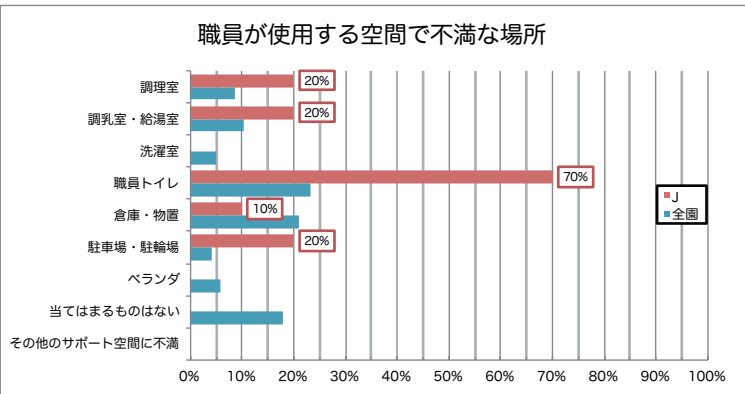


■子どもが使用する空間で不満な場所
(保育室・園庭以外)



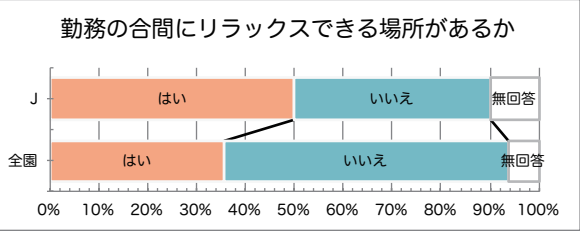
- 子どもが使用する空間で不満なその他の場所 (自由記述)
- 回答無し
- 子どもが使用する空間で不満な理由 (自由記述・括弧内は選択場所)
- ・子どもトイレ→扉の開閉時外にいる子に当たりやすい (せまい)。玄関ホール→散歩の出入り口が1ヶ所しかないので他クラスと重なると出発時間が遅くなる【子どもトイレ、玄関ホール、建物全体】
 - ・子どもトイレ→死角が多い。階段→すべる、汚れが目立つ。玄関ホール→狭い【子どもトイレ、階段、玄関ホール】
 - ・床が冷たい (床暖房希望)
 - ・医務室なし→具合が悪い子が保護者のお迎えまでゆっくり出来る場所がない。玄関のスペースがせまい【医務室、玄関ホール】

■職員が使用する空間で不満な場所
(事務室・更衣室以外)

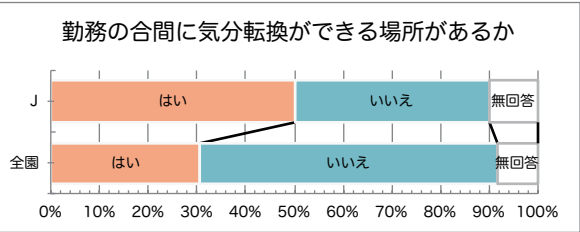


- 職員が使用する空間で不満なその他の場所 (自由記述)
- 回答無し
- 職員が使用する空間で不満な理由 (自由記述・括弧内は選択場所)
- ・トイレが1F1ヶ所しかない。倉庫が小さすぎる。コピー機がない。ベランダがない【職員トイレ】
 - ・3階建てで職員・保護者用トイレが1階に1つだけしかなく大変【職員トイレ】
 - ・調理室→狭く、収納スペースが足りない。駐輪場→狭く、子どもが歩き回る場所と駐輪場との隔たりが無い【調理室、駐車場・駐輪場】
 - ・職員トイレが一つしかないと衛生的に問題がでる【職員トイレ】
 - ・トイレ→2つほしい。倉庫→せまい、少ない。駐輪場→ほしい。駐輪場→せまい。玄関前に置いているので別スペースに置いてほしい【職員トイレ、倉庫・物置、駐車場・駐輪場】
 - ・職員トイレを2箇所以上にしてほしい。1箇所では足りない【調理室、調乳室・給湯室、職員トイレ】
 - ・扉がじゃばらで使いづらい←開閉しづらくてせまい。トイレが1つで少ない←行きたい時に使用できないことがある。3階までであるのに1階に1つしかない【調乳室・給湯室、職員トイレ】

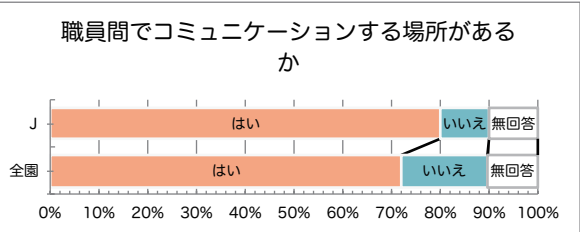
■職員の勤務や休憩に関する場所



- 勤務の合間にリラックスできる場所 (自由記述・括弧内は回答者数)
- ・自宅
 - ・休憩室
 - ・厨房【2名】
 - ・更衣室



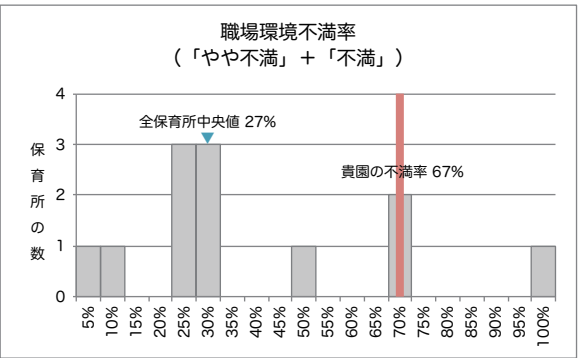
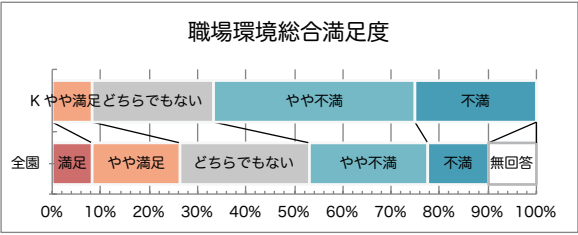
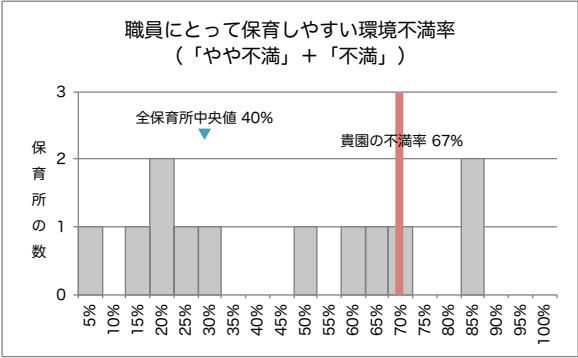
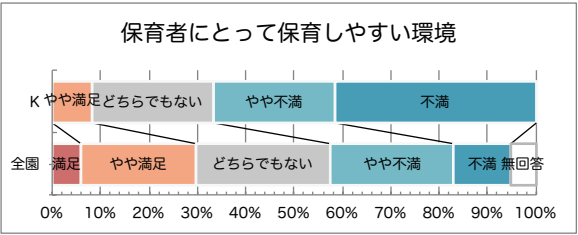
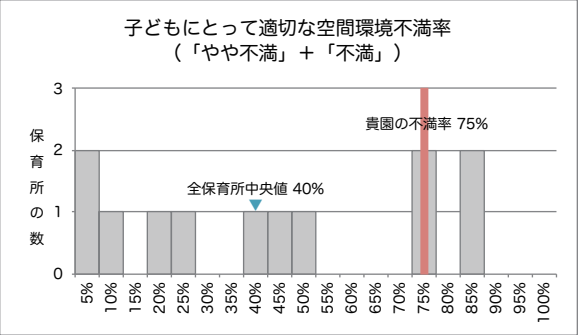
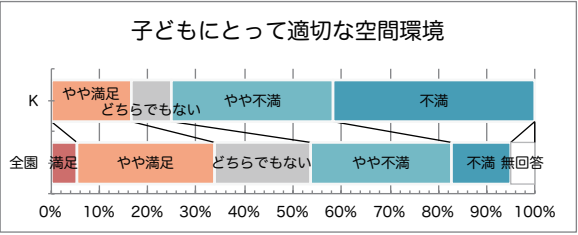
- 勤務の合間に気分転換ができる場所 (自由記述・括弧内は回答者数)
- ・自宅
 - ・休憩室
 - ・厨房【2名】
 - ・更衣室



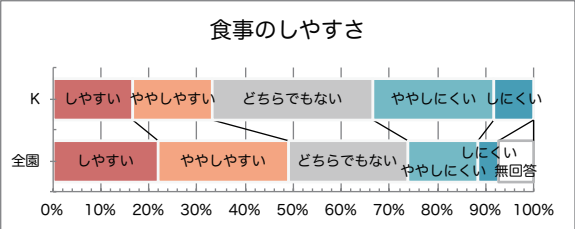
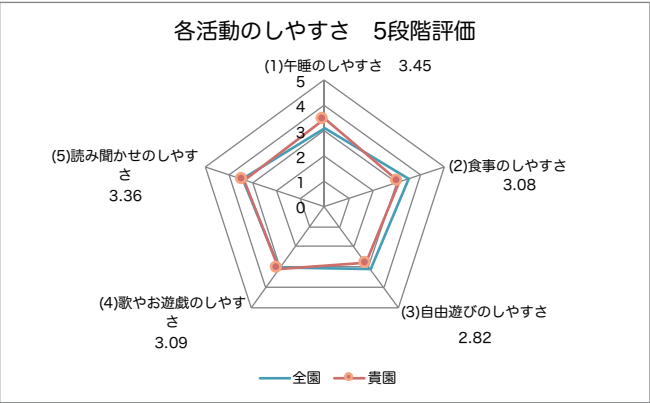
- 職員間でコミュニケーションする場所 (自由記述・括弧内は回答者数)
- ・休憩室【2名】
 - ・厨房【2名】
 - ・更衣室
 - ・特に2階の1歳児の部屋1/2使用 (午睡中) 職員会は玄関前

■アンケート全体の感想等

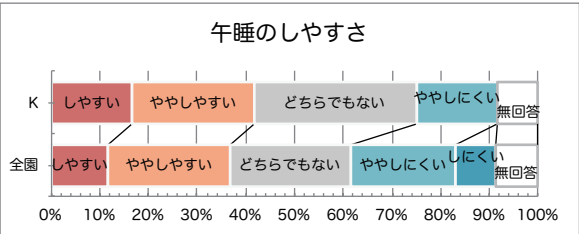
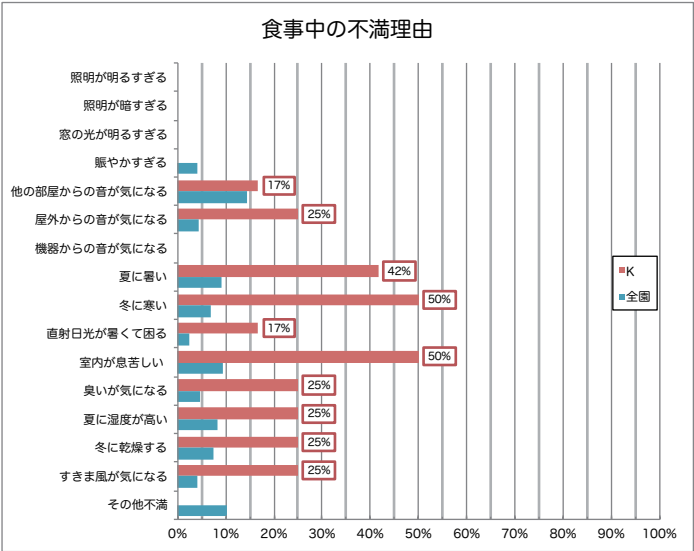
- ・職員の人間関係について。行事について。勤務体制について
- ・保育補助として使用する場所の回答しか出来なかったため、アンケートに役立つのかわかりません。冬の時期をまだむかえていないため、回答できなかったです【保育補助】
- ・不満だけでなく「～が良く保育しやすい」といった設問もあって良かったのではないかと思います
- ・園全体の制度がよく分かりません【調理師・栄養士】



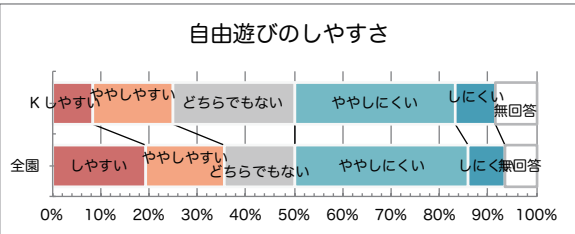
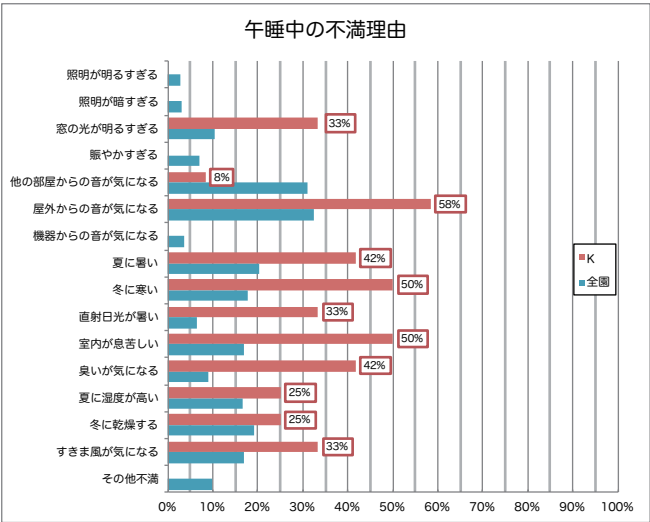
■各活動のしやすさ



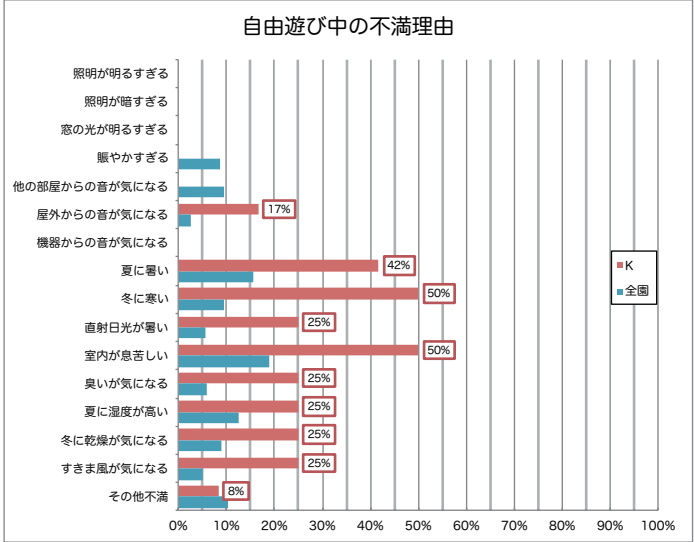
○食事のその他の不満（自由記述）
→回答無し



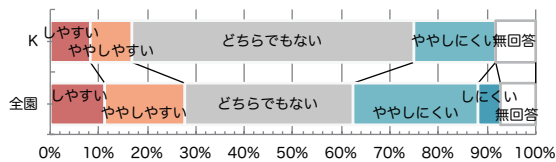
○午睡中のその他の不満理由（自由記述）
→回答無し



○自由遊び中のその他の不満理由（自由記述）
・設定の問題



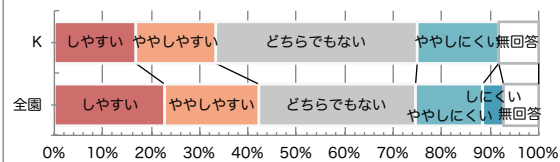
歌やお遊戯のしやすさ



○歌やお遊戯中のその他の不満理由（自由記述）

→回答無し

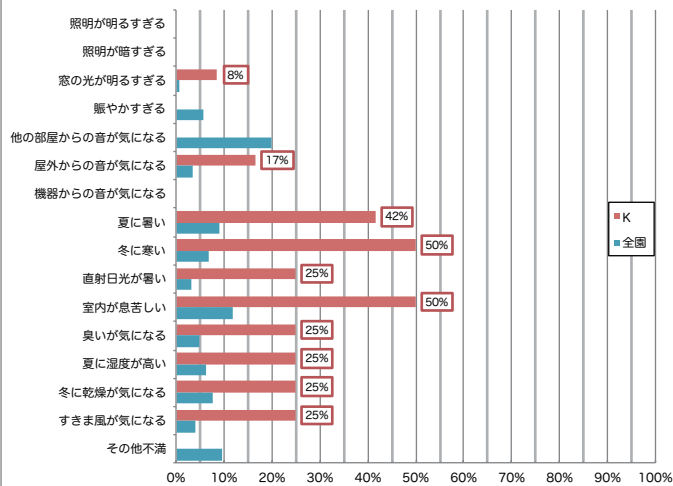
読み聞かせのしやすさ



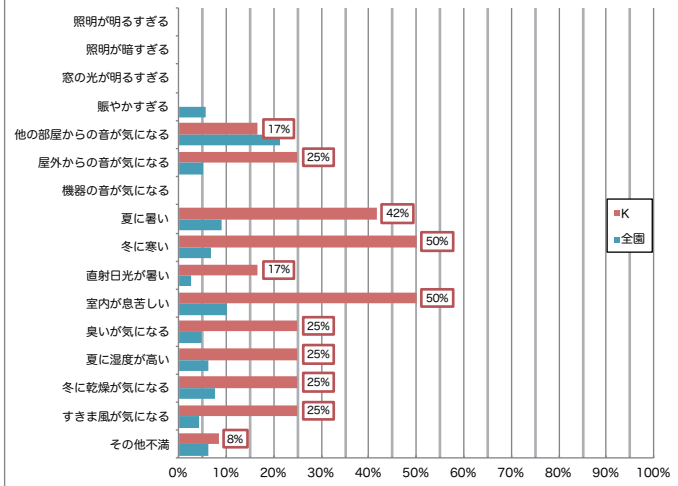
○読み聞かせ中のその他の不満理由（自由記述）

・広さの問題

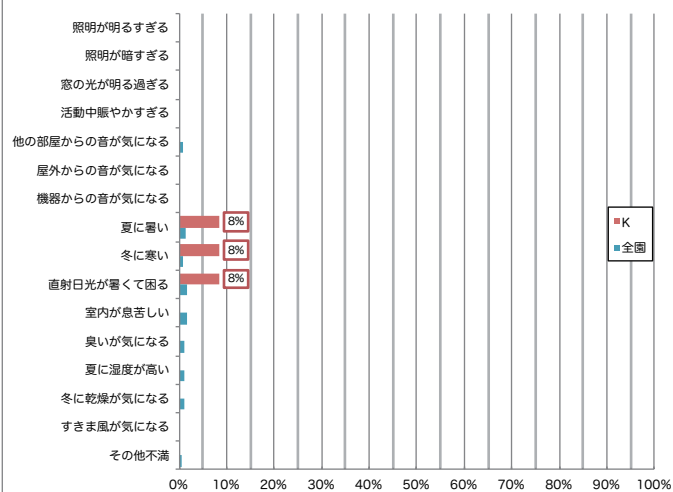
歌やお遊戯中の不満理由



読み聞かせ中の不満理由



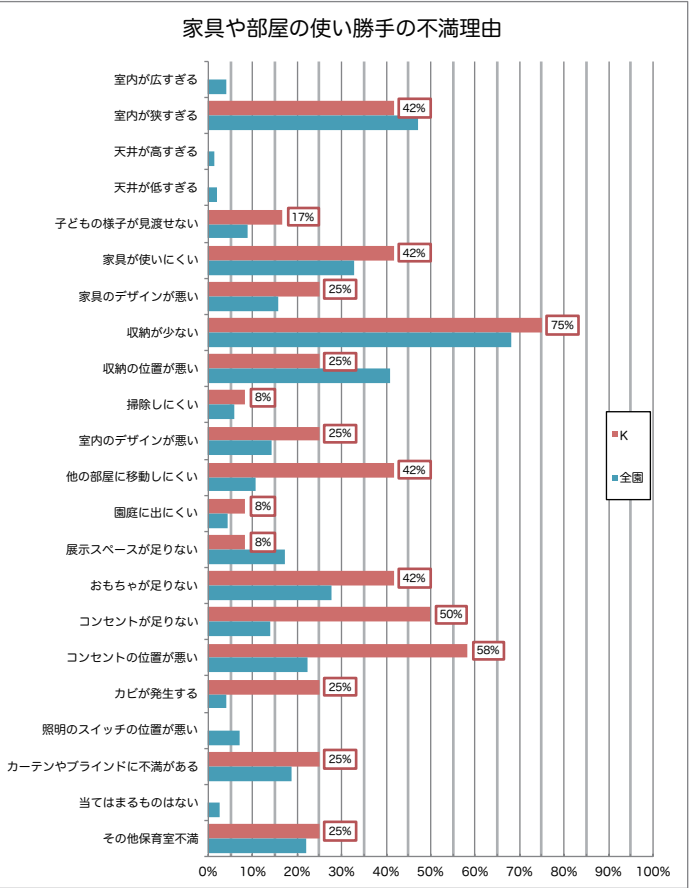
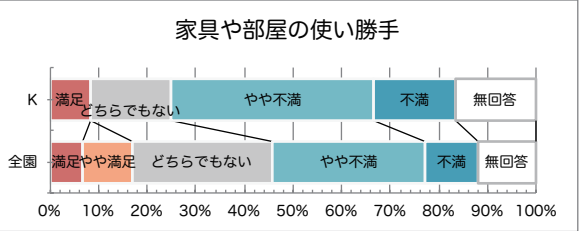
その他の活動中の不満理由



○その他の活動中の不満理由（自由記述）

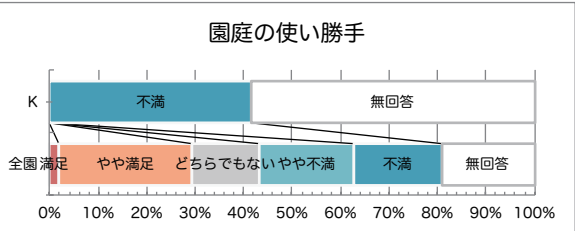
→回答無し

■保育室の使い勝手



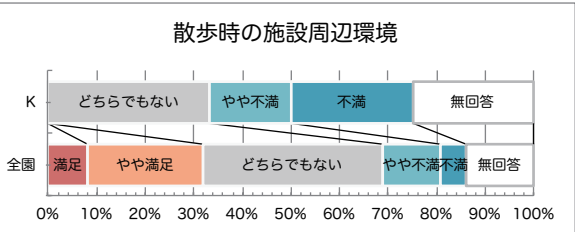
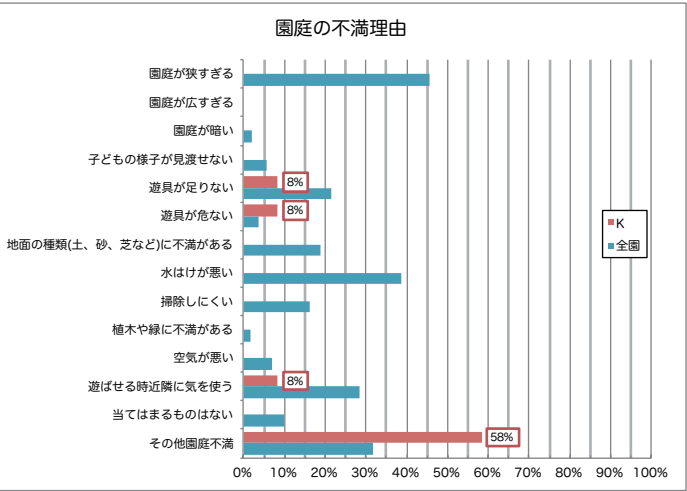
○保育室のその他の不満理由（自由記述）
→回答無し

■施設の外部環境

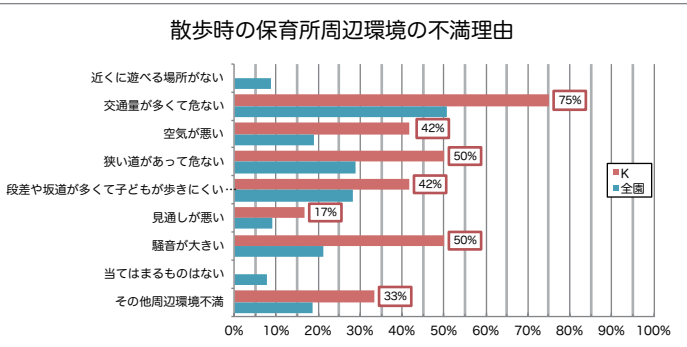


全回答者数は N=118 ではなく、園庭をもつ園のみ抽出し N' =46

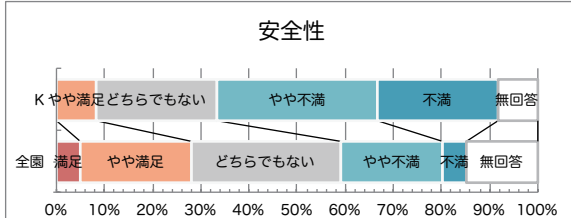
- ※園庭無し
- 園庭のその他の不満理由（自由記述）
- ・園庭がない
 - ・園庭はありますか？
 - ・園庭なし
 - ・園庭がありません。それが不満です
 - ・園庭はない



- 散歩時の施設周辺環境のその他の不満理由（自由記述）
- ・外に出るまでの園内の環境が非常に悪い。危険がとれない、保育者も手厚くして降りなければならない。(階段、エレベーター等)
 - ・歩道がきちんと整備されていないのでバギーが押しにくい。散歩に行くのに階段を使わないと外に出られない
 - ・小さい子が遊ぶ道具が少ない
 - ・信号が変わるのが早い所があり、大変

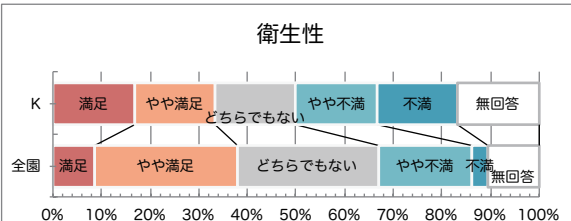
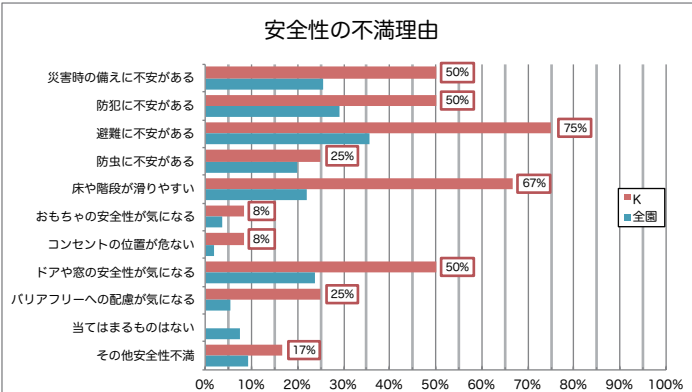


■安全性・衛生性



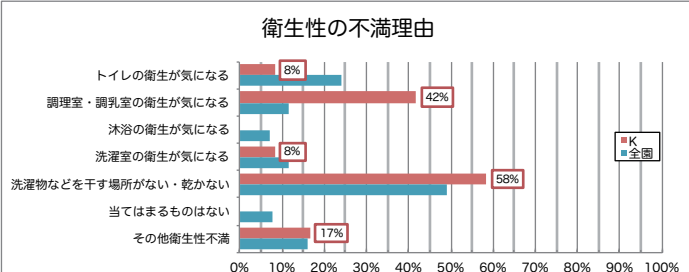
○安全性のその他の不満理由（自由記述）

- ・避難もとても危険である
- ・設計の問題

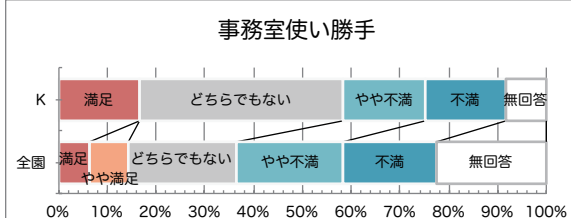


○衛生性のその他の不満理由（自由記述）

- ・第1・第2園と離れているため食事を一度出して運ぶ
- ・調乳室がない

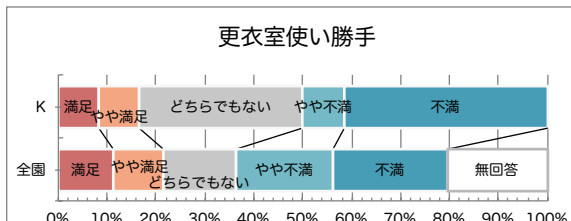
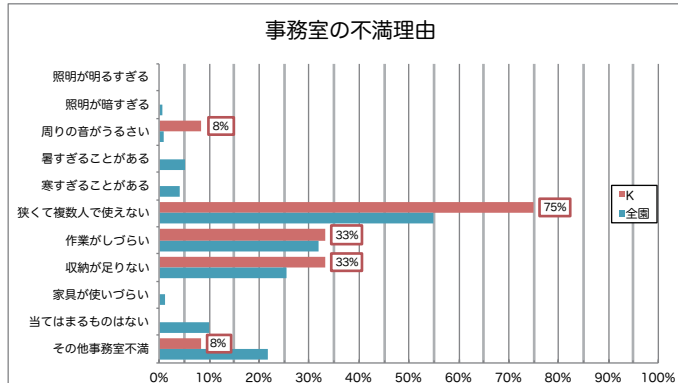


■職員のための場所



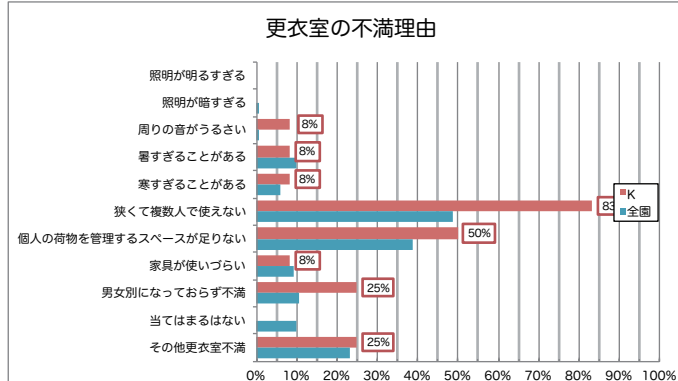
○事務室のその他の不満理由（自由記述）

- ・しっかり休めるスペースがない

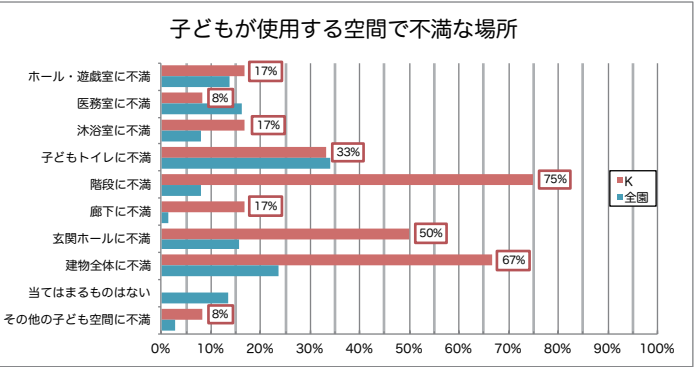


○更衣室のその他の不満理由（自由記述）

- ・コートをはかけるスペースもない
- ・ロッカーも小さく物が入らない。狭い為いつも更衣室から出て外でかえている
- ・ロッカーの大きさ、位置が悪いと思う



■子どもが使用する空間で不満な場所
(保育室・園庭以外)



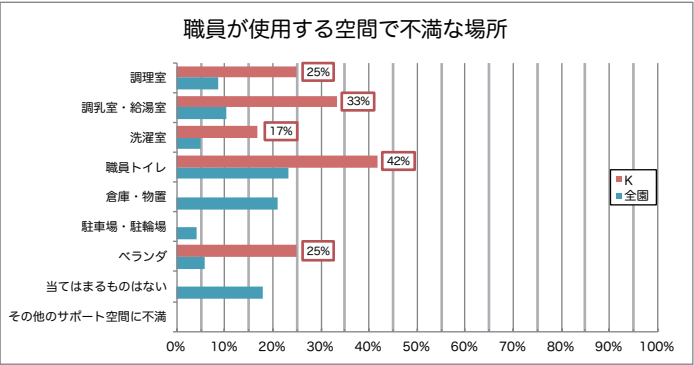
○子どもが使用する空間で不満なその他の場所（自由記述）

・玄関、第1園について

○子どもが使用する空間で不満な理由（自由記述・括弧内は選択場所）

- ・階段が急。となり同士のビルの一室での保育で行ききが大変【建物全体】
- ・第2園の階段が急で少し怖い。第1園に冷蔵庫がなく、麦茶やヨーグルトの持ち運びに不安があります【玄関、第1園について】
- ・保育室として使用できる建物ではない【階段、建物全体】
- ・全体的に保育室に向いていない。ただの箱だけ【ホール・遊戯室、子どもトイレ、階段、廊下、玄関ホール、建物全体】
- ・階段が少し急である【階段】
- ・子どものトイレ→子どもの人数に対してトイレの数が足りない。階段→急すぎるし一段の高さが高く危険。玄関ホール→子どもの靴をはくスペースが狭い（4人でぎゅうぎゅう）【子どもトイレ、階段、玄関ホール】

■職員が使用する空間で不満な場所
(事務室・更衣室以外)



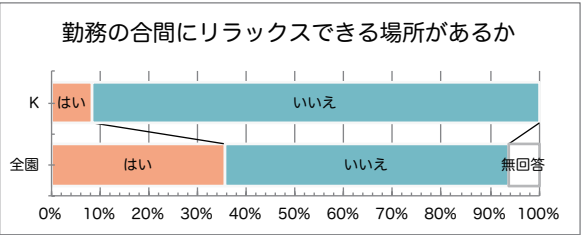
○職員が使用する空間で不満なその他の場所（自由記述）

→回答無し

○職員が使用する空間で不満な理由（自由記述・括弧内は選択場所）

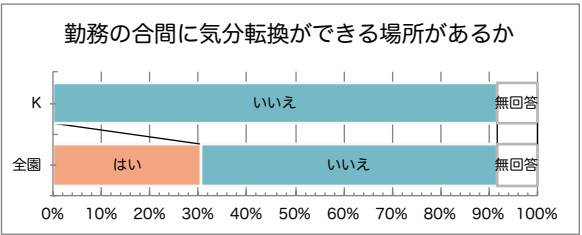
- ・マンションのキッチンでガスまわりが暑い。なべにふれることもできない位熱がこもりやけどをすることが多い。窓がない【調理室】
- ・電気系統のトラブルが多いです【調理室】
- ・調乳室がない。職員トイレが1つしかない。そして3階にわざわざ上がらなくてはならない【調乳室・給湯室、職員トイレ】
- ・ベランダで洗濯物を干す場所が無い【ベランダ】
- ・ベランダで洗濯物を干す場所が無い【調理室、調乳室・給湯室、沐浴室、ベランダ】
- ・職員トイレを2箇所以上にしてほしかった。1箇所では足りない【職員トイレ】
- ・トイレに行くのに保育室から階段で上がらなければならない【調乳室・給湯室、洗濯室、職員トイレ、ベランダ】

■職員の勤務や休憩に関する場所



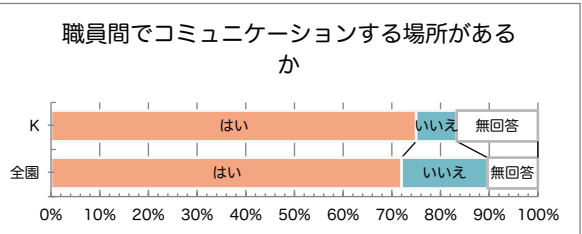
○勤務の合間にリラックスできる場所（自由記述・括弧内は回答者数）

・全て同室なので何とも言えません



○勤務の合間に気分転換ができる場所（自由記述・括弧内は回答者数）

→回答無し

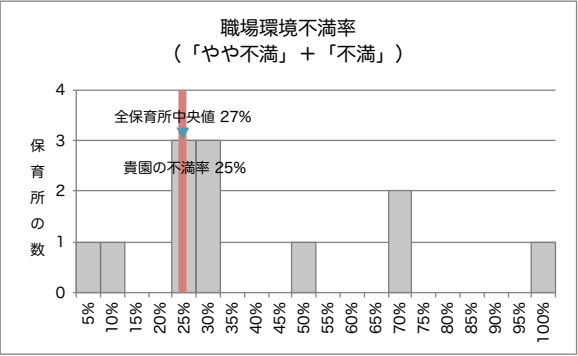
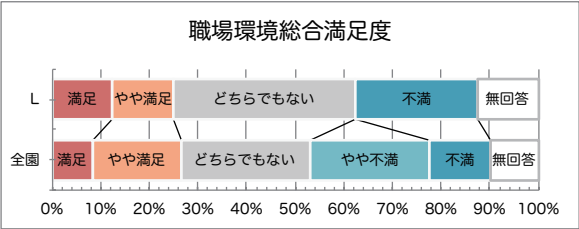
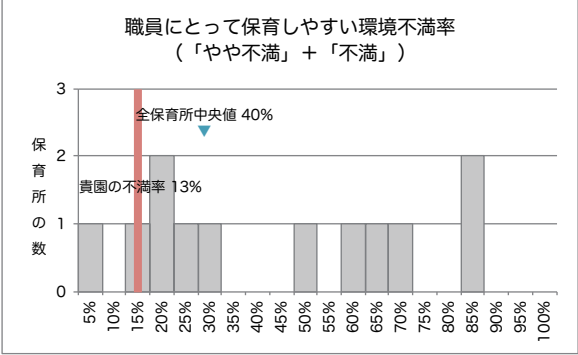
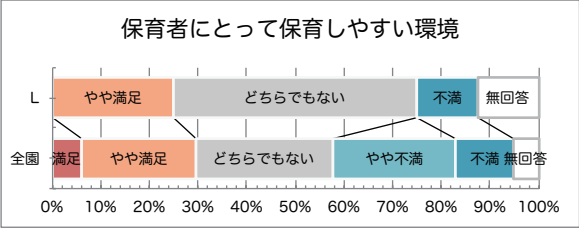
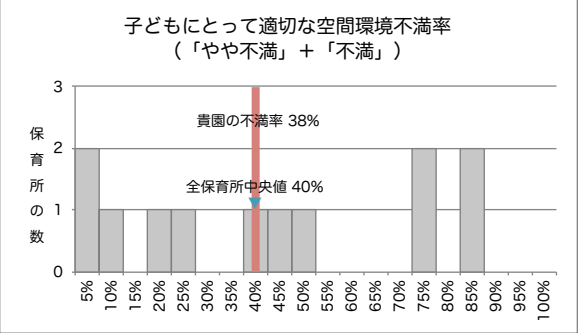
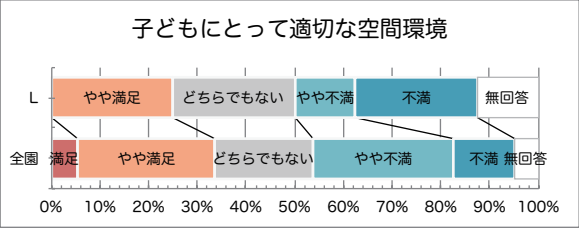


○職員間でコミュニケーションする場所（自由記述・括弧内は回答者数）

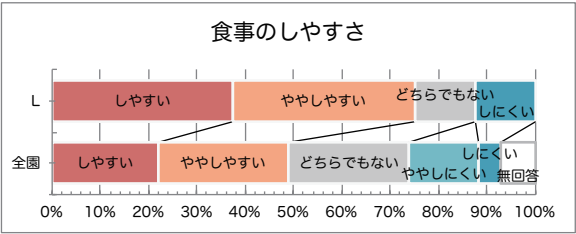
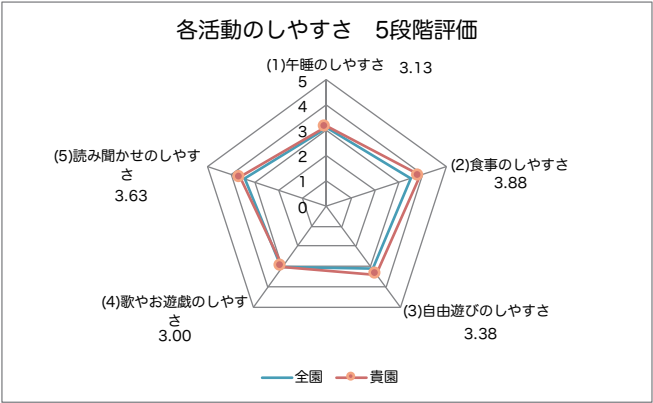
- ・更衣室
- ・事務室【7名】
- ・保育室
- ・休憩室

■アンケート全体の感想等

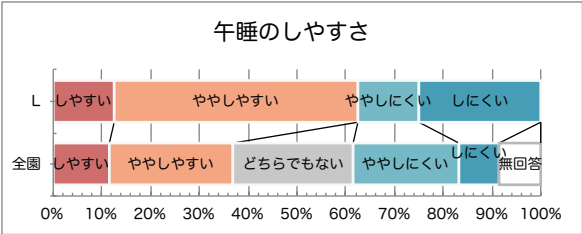
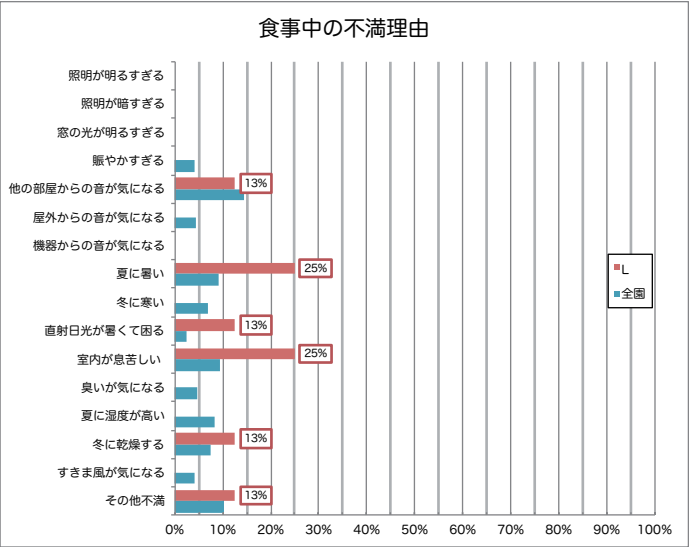
- ・保育士中心の設問なので答えにくい【調理師・栄養士】
- ・不満だらけで、書くことに申し訳ない気持ちになったが正直に書かせてもらった。改善していきますように
- ・シフト面や給料面の質問があれば良いかもです



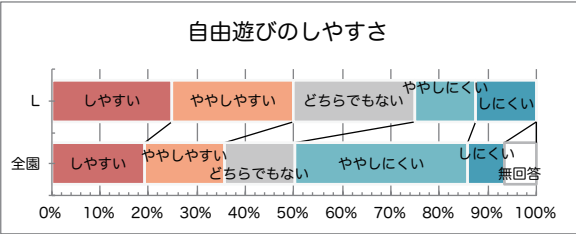
■各活動のしやすさ



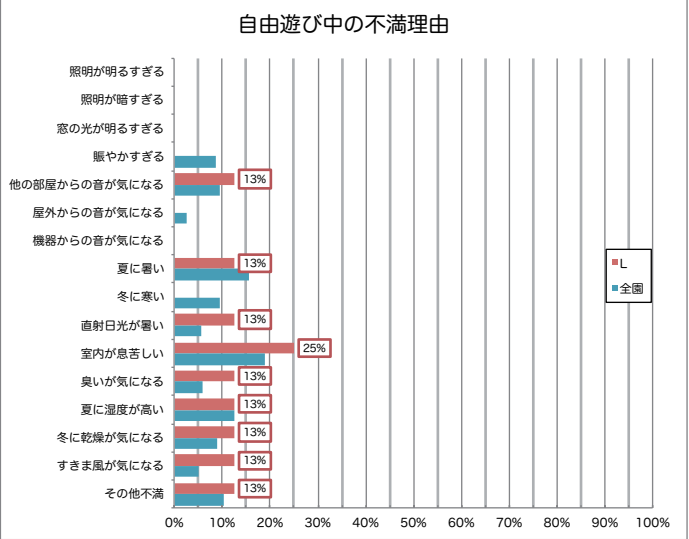
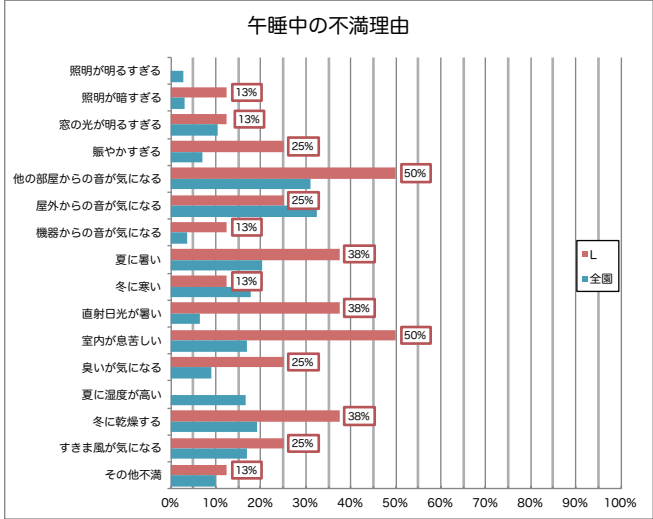
○食事のその他の不満（自由記述）
→回答無し



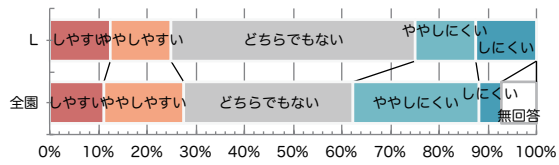
○午睡中のその他の不満理由（自由記述）
→回答無し



○自由遊び中のその他の不満理由（自由記述）
→回答無し



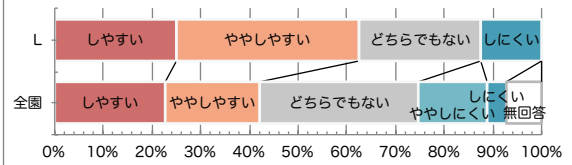
歌やお遊戯のしやすさ



○歌やお遊戯中のその他の不満理由（自由記述）

→回答無し

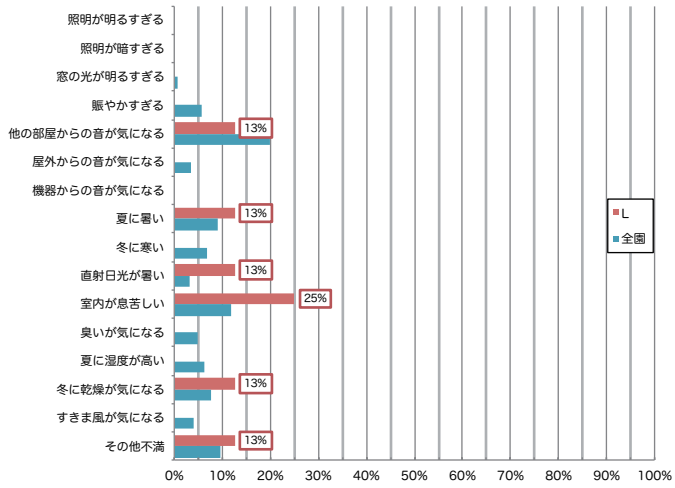
読み聞かせのしやすさ



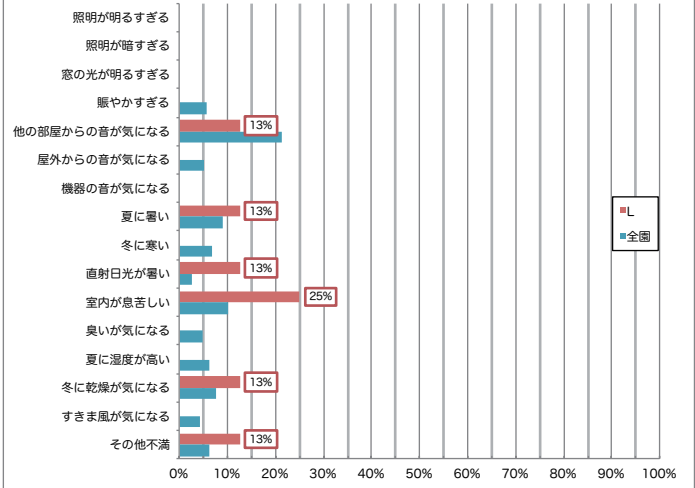
○読み聞かせ中のその他の不満理由（自由記述）

→回答無し

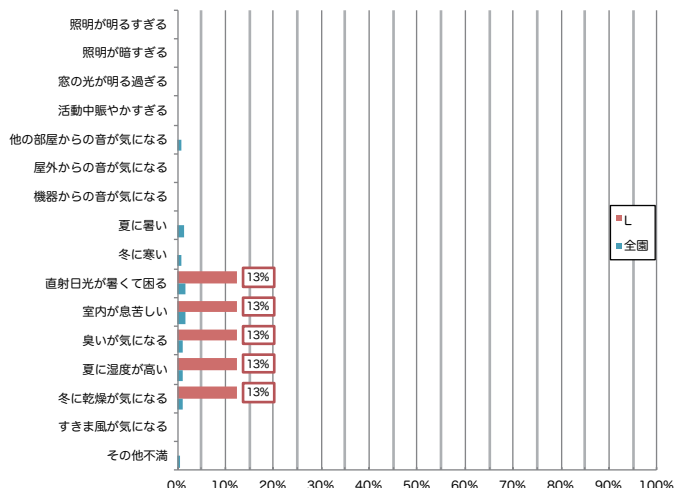
歌やお遊戯中の不満理由



読み聞かせ中の不満理由



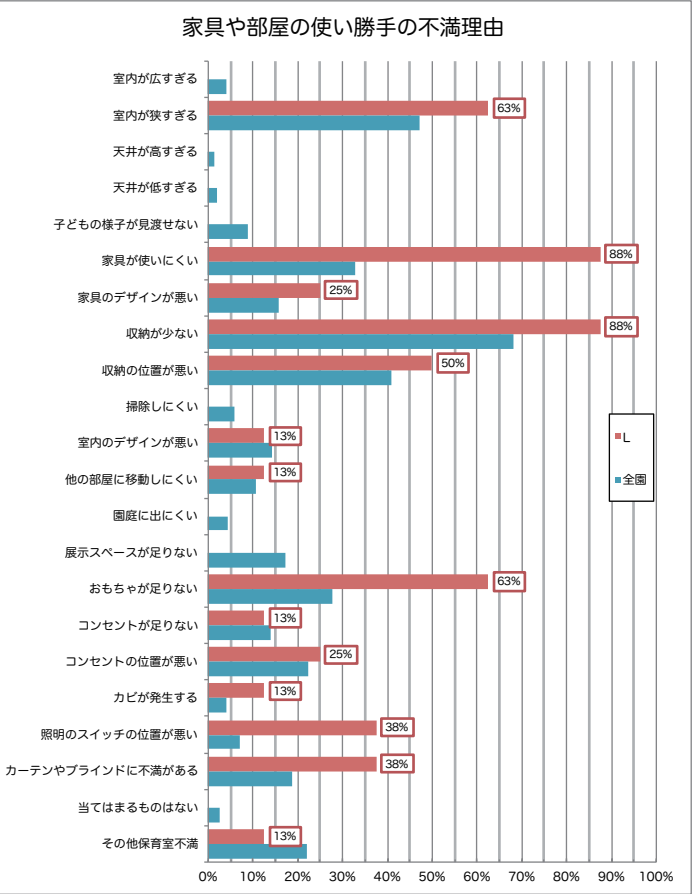
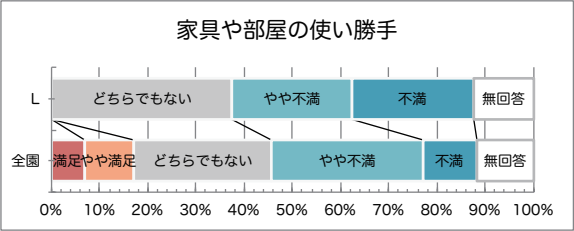
その他の活動中の不満理由



○その他の活動中の不満理由（自由記述）

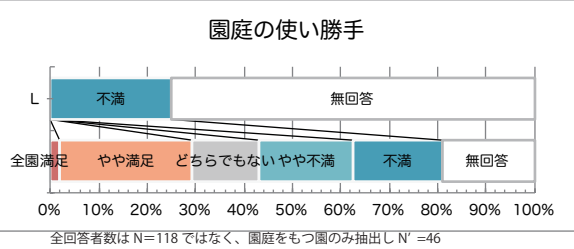
→回答無し

■保育室の使い勝手

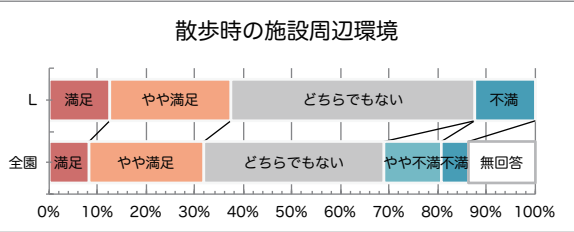
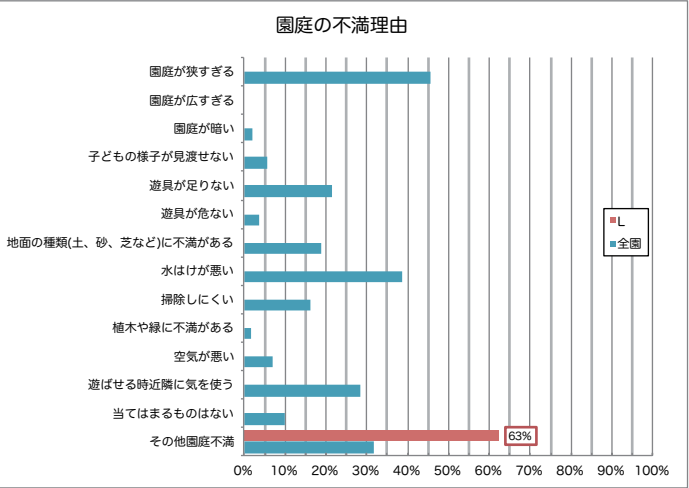


- 保育室のその他の不満理由（自由記述）
- ムダなロッカーの大きさで大切な部屋のスペースをなくしている。

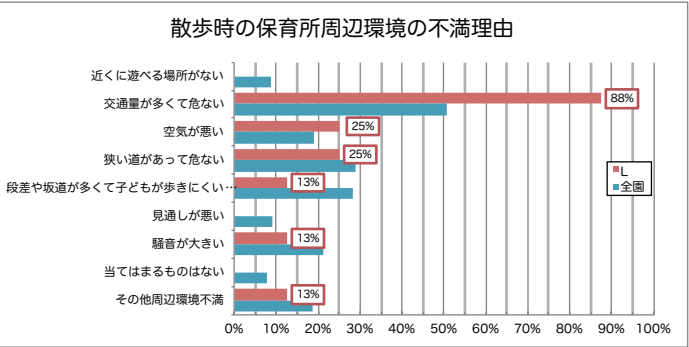
■施設の外部環境



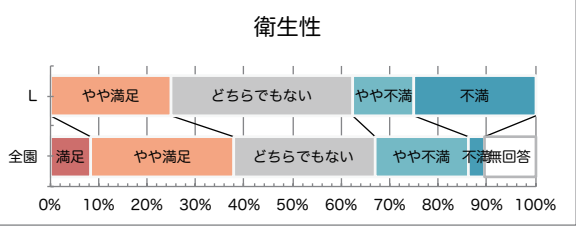
- ※園庭無し
- 園庭のその他の不満理由（自由記述）
- ・園庭がない



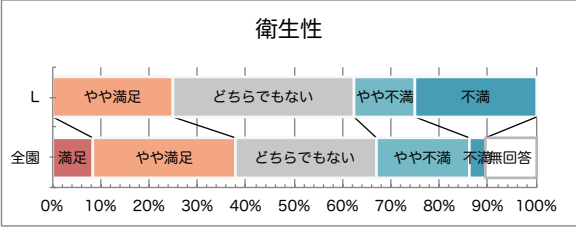
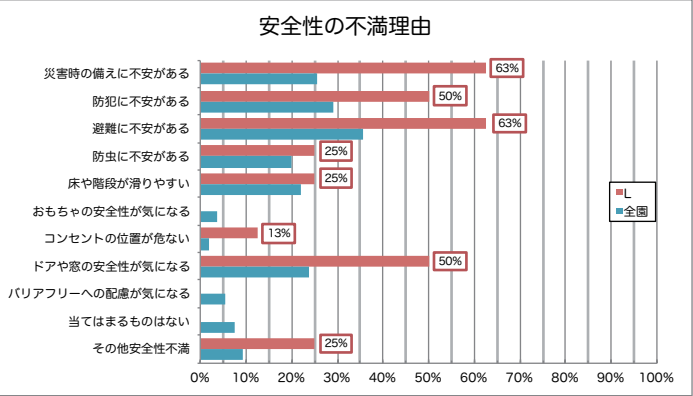
- 散歩時の施設周辺環境のその他不満理由（自由記述）
- ・乳児が行ける公園の数が少なく、いつも同じ場所になってしまう



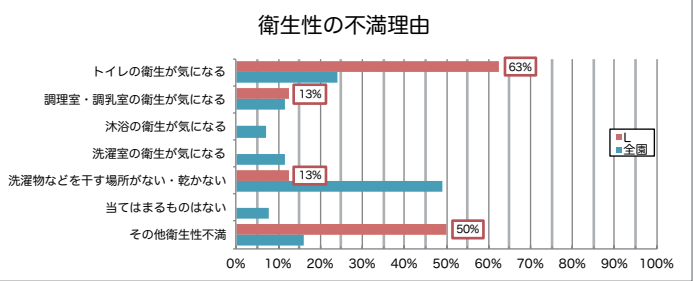
安全性・衛生性



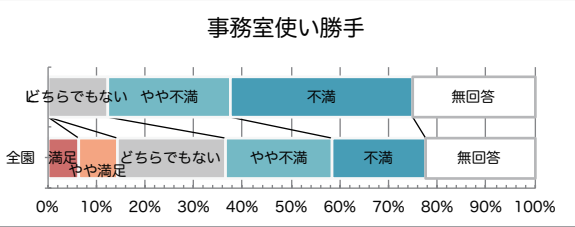
- 安全性のその他の不満理由（自由記述）
- ・窓が開かない（故障）
 - ・バギーの用意が足りない。開園するにはそろえていなければいけない。



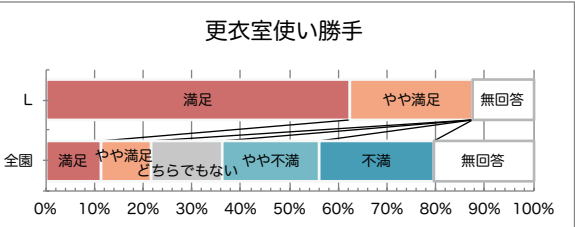
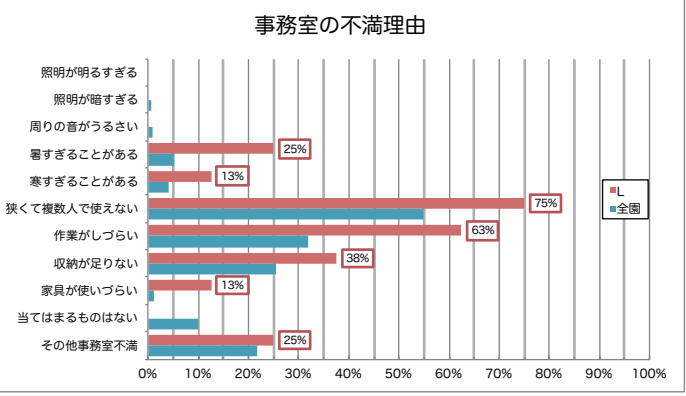
- 衛生性のその他の不満理由（自由記述）
- ・換気が出来ない。
 - ・トイレの窓が開かない、急病の子どもが寝れるような場所がない



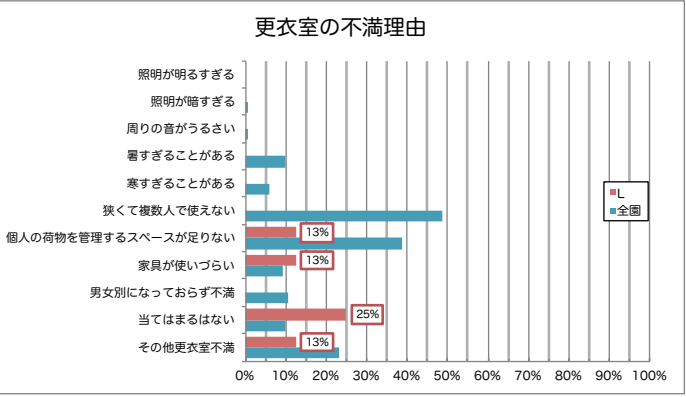
職員のための場所



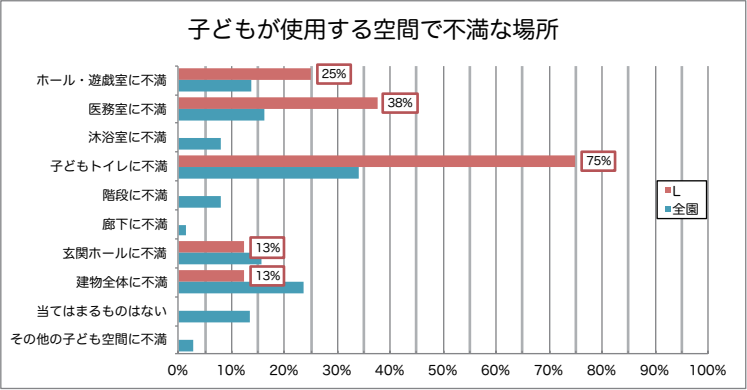
- 事務室のその他の不満理由（自由記述）
- ・部屋が狭い為何人も人が入れない
 - ・印さつもプリンターですぐにインクがなくなり不便。1人のスペースのみしかない



- 更衣室のその他の不満理由（自由記述）
- ・1人のスペースのロッカーがせまい

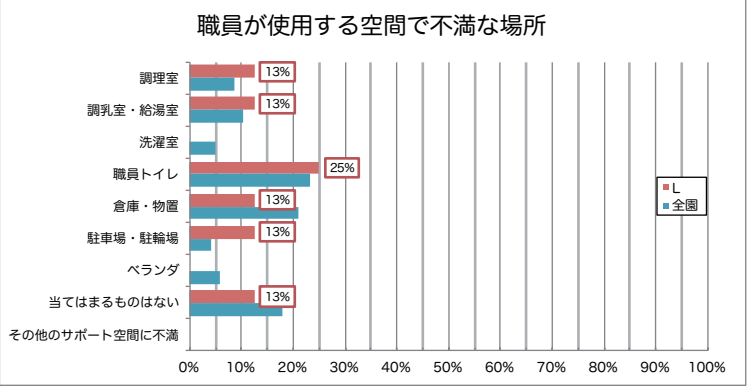


■子どもが使用する空間で不満な場所
(保育室・園庭以外)



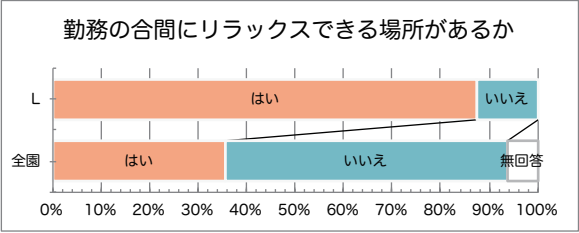
- 子どもが使用する空間で不満なその他の場所（自由記述）
→回答無し
- 子どもが使用する空間で不満な理由（自由記述・括弧内は選択場所）
- ・換気出来ない【子どもトイレ】
 - ・医務室がない。玄関が狭すぎる【医務室、玄関ホール】
 - ・ちゃんとした看板もつけてくれず、どこが保育園かわかりづらい。居抜きとはいえ、きれいに修正をして、リフォームをかけてから入りたかった【建物全体】
 - ・窓が開かない【子どもトイレ】
 - ・子ども用トイレの換気が出来る環境でない【ホール・遊戯室、子どもトイレ】
 - ・施設内全てが保育室のため、床におくことはなにもできず、棚の上に置くことしかできない。施設名のプラカードもなく、とりあえず感があり、見た目が悪い。医務室のようなスペースもなかなかつくれず、感染症の際が不安。【ホール・遊戯室、医務室、子どもトイレ】

■職員が使用する空間で不満な場所
(事務室・更衣室以外)

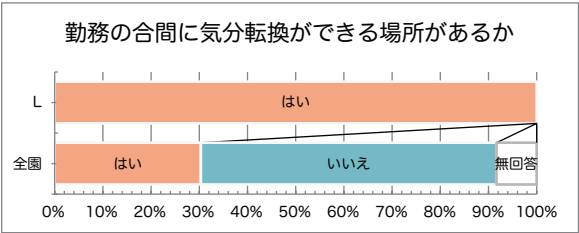


- 職員が使用する空間で不満なその他の場所（自由記述）
→回答無し
- 職員が使用する空間で不満な理由（自由記述・括弧内は選択場所）
- ・ブレイカーが落ちる為工事をお願いしているが許可してもらえない【調理室】
 - ・職員トイレ→流れが悪い、鍵が壊れている。倉庫・物置→少ない、せまい【職員トイレ、倉庫・物置】
 - ・トイレの流れが悪い【職員トイレ】

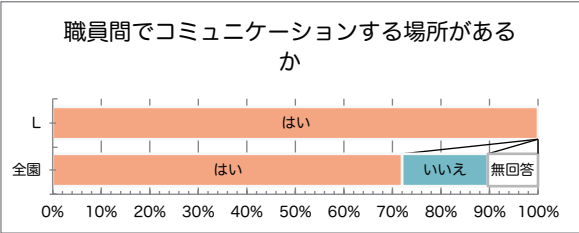
■職員の勤務や休憩に関する場所



- 勤務の合間にリラックスできる場所（自由記述・括弧内は回答者数）
- ・休憩室【7名】



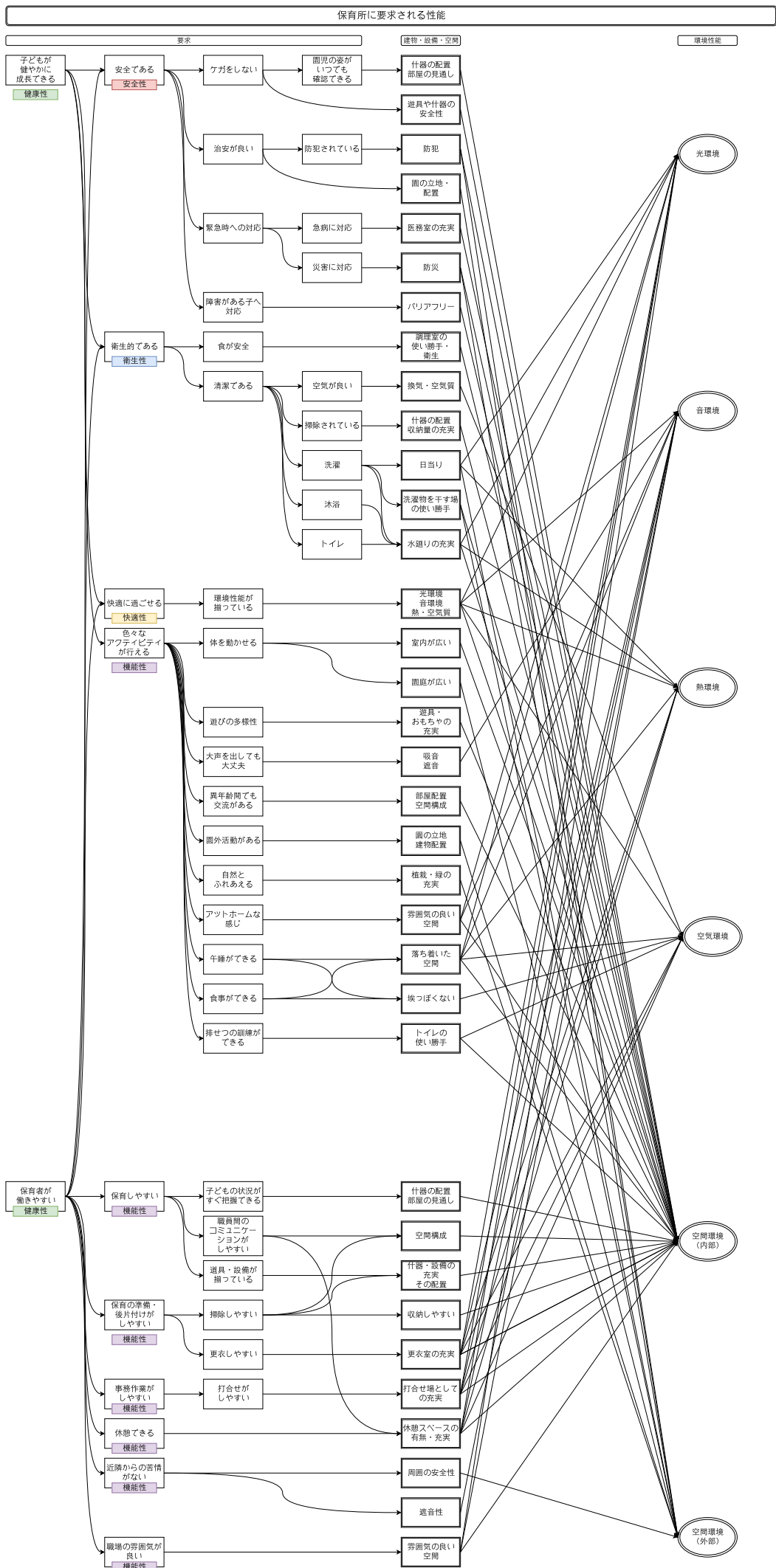
- 勤務の合間に気分転換ができる場所（自由記述・括弧内は回答者数）
- ・休憩室【7名】



- 職員間でコミュニケーションする場所（自由記述・括弧内は回答者数）
- ・休憩室【7名】

■アンケート全体の感想等

- ・衛生を問うところは、感染症対策的な所も設間に入れると良いと思う
- ・働いていて別に不満はありません。毎日変化のある保育に満足しています
- ・給与について、人間関係



POEまとめ

	POEM-O(1994)	OSS-RPM(2004)	SAP(2010)	POEM-H	教員による学校施設評価 (2009)
目的	<p>オフィス機能と執務環境を客観的かつ定量的に評価 実施目的や意図を限定していない</p> <p>開発の狙い ・相互比較や蓄積 ・最も基礎的で汎用性が高いものが狙い</p> <p>精密版と普及版の2つがある</p>	<p>OSS = Occupant Satisfaction Survey (室内環境アンケート) RPM = Remote Performance Measurement (生産性を測るためのテスト4種)</p> <p>ワーカーの環境満足度レベルを省コストかつ客観的・定量的に把握のための調査ツール</p>	<p>建物オーナーや企業経営者から見た室内環境改善への投資判断や投資対効果を確認するための評価</p> <p>利用目的の代表例として挙げられているのは ①移転・改修(リニューアル)前にその変更の方向性や設計指針を得る目的で実施する場合 ②複数の拠点があり、各拠点間の知的生産性を比較することが必要な場合 ③建物や設備の劣化、運用変化による不具合発生などを明らかにするため、定期的に行う調査</p>	<p>居住者の快適性と健康性に影響を及ぼしている環境を評価</p> <p>①住まい手支援: 室内環境に対する理解、リフォーム計画時等における室内環境の現状把握、室内環境の問題点の発見 ②営業支援: 購入者等とのコミュニケーションツール、環境性能保証の为一助、購入者への技術力宣伝 ③設計・施工支援: 建物仕様を決定する際のコミュニケーションツール、クレーム処理</p>	<p>学校での知的生産性(児童生徒の学習習熟程度と教員の執務効率)向上のための問題把握</p>
主体者			建築オーナーや企業経営者	<p>住宅の室内環境を客観的で説得力のある評価を行いたいユーザー</p> <p>①住宅の造り手 ②住まい手</p>	
方法手法	物理評価+アンケート調査→評価	いずれもWEB上で回答	執務者評価のみ(WEB上)	事前調査→実測調査→評価・診断	アンケート調査
実際に行う人 調査員 /評価者	実務家/執務者		/執務者	専門家/住人	/教員
分析者	主体者?	コンピューターによる自動出力	コンピューターによる自動出力	専門家	研究者
内容		室内環境アンケート 生産性を測るテスト4種	執務室、会議スペース、休憩スペース、ビル全体等の4つバージョンが用意されている 適宜必要な部分のみ利用可能	<p>①総合アンケート(郵送) ②測定前ヒアリング ③物理測定 ④詳細アンケート(面談式) ⑤診断・評価</p>	満足度調査(一部安全性)
評価・ 調査項目	<p>精密版: 59項目 普及版: 22項目</p> <p>①音環境 ②光環境 ③熱環境 ④空気環境 ⑤空間・IT環境 ⑥総合評価 ⑦属性項目</p>	<p>OSSは6要素 ①レイアウト ②熱的快適性 ③空気室・換気性能 ④光環境 ⑤音環境 ⑥清浄度・維持管理・整備状態 ⑦属性 ⑧全体的なコメント</p> <p>RPMはテストの他に ⑨着衣状態、勤務状況の把握</p>	<p>執務室については</p> <p>①音環境 ②光環境 ③熱環境 ④空気環境 ⑤空間・IT環境 ⑥総合評価 ⑦環境重要度 ⑧属性項目</p>	<p>①音環境 ②光環境 ③熱環境 ④空気環境 ⑤空間環境 ⑥省エネルギー 以上15項目 ⑦属性(住宅・居住者)・意識</p>	<p>①総合満足度 ②教室密度 ③教室作業環境 ④温熱環境 ⑤音環境 ⑥室配置 ⑦光環境 ⑧教室使い勝手 ⑨特別教室 ⑩運動施設 ⑪水廻り ⑫IT設備 ⑬余裕教室 ⑭雰囲気 ⑮防犯性 ⑯安全性 ⑰バリアフリー ⑱地域開放 ⑲維持管理</p>
備考	<p>・精密版は時間と労力がかかりすぎるため 研究レベルや問題究明用 ・普及版は3人で1日で終了できる(精密版の1/5)</p>	<p>・データは自動的に集計され、統計処理、グラフ化される</p>	<p>・POEM-Oが大掛かりで専門性が必要となることから普及しなかった点をふまえて、物理測定を無くした ・分析は自動で行われるよう開発 ・WEB版と同様の紙票も用意されている</p>		<p>・調査結果を学校や察知者にとのよう還元すべきかは検討されていない ・更なる簡便化の必要性</p>

POEの評価項目

	POEM-O(1994)		OSS-RPM(2004)		SAP(2010)		POEM-H		教員による学校施設評価
総合評価	《物理測定》	《心理評価》	1 総合的な満足度		1 集中しやすさ 2 リラックスしやすさ 3 コミュニケーションしやすさ 4 創造的活動しやすさ 5 総合満足度 6 知的生産性向上度 7 ロス時間 8 病欠日数			1 総合満足度	
	1 等価騒音レベル☆、周波数分析 2 暗騒音レベル☆、周波数分析 3 室内の音声明瞭度 4 室内の吸音性能 5 在室者密度☆ 6 会話率 7 電話本数☆	1 騒音程度 2 騒音気になり程度 3 気になる音MA(25項目) 4 執務影響度 5 影響理由 6 音の響き方 7 館内放送	1 ノイズ 2 音プライバシーに対する満足度		1 音環境満足度 2 不満理由MA(8項目)		1 屋外の騒音 2 室内の静けさ 3 室内の音の響き	1 音環境満足度・不満理由MA	
音環境	1 平均照度/均整度 作業面照度(自然光含)☆ 2 平均照度/均整度 作業面照度(人工光)☆ 3 モデリング 鉛直面照度(窓向・奥向) 4 シルエット現象 奥向鉛直面照度・窓面輝度 5 VDT作業環境 CRT面・キーボード面照度 6 グレア 鉛直作業面(CRT等)輝度 7 グレア 照明器具のグレア☆ 8 色彩 光源の光色 9 色彩 光源の演色性	1 部屋の明るさ感 2 明るさむら気になり 3 机上の明るさ感 4 作業面手暗がり気になり 5 まぶしさ気になり 6 OA機器映り込み気になり 7 色の見え方	1 調節可能な照明類 2 明るさ 3 見やすさに対する満足度		1 机上の明るさ満足度 2 室内全体の明るさ満足度 3 光環境満足度 4 不満理由MA(7項目)		1 日当たり 2 採光 3 照明の機能性 4 照明の雰囲気	1 光環境満足度・不満理由MA	
	光環境								
熱環境	1 温度<室温>☆ 2 湿度<相対湿度>☆ 3 気流速<室内>☆ 4 放射(ふく射)温度☆ 5 上下温度差☆ 6 PMV☆ 7 外気温度 8 外気湿度 9 外部風速 10 日射量	1 勤務状況 2 体全体温熱感 3 体全体湿度感 4 体全体気流感 5 放射熱 6 上下温度差 7 温熱環境満足度 8 着衣量 9 空気質 10 におい 11 埃っぽさ	1 設備機器 2 温度に対する満足度		1 体全体の温熱感満足度 2 体全体の湿度感満足度 3 温熱環境満足度 4 不満理由MA(6項目)		1 防寒 2 防暑 3 調湿	1 温熱環境満足度・不満理由MA	
	熱環境								
空気環境	1 二酸化炭素☆ 2 一酸化炭素☆ 3 粉塵☆ 4 換気量 5 外気二酸化炭素 6 外気一酸化炭素 7 外気粉塵		1 空気質による満足度		1 空気環境満足度 2 不満理由MA(5項目)		1 空気質		
	空気環境								
空間	開放感・広さ感 2 人当占有床面積 3 窓面積率 4 天井高☆ 緑化度/室内装飾 5 植栽密度☆ 6 装飾密度 インテリア 7 インテリア・色 材質感 8 カーペット敷設☆ プライバシー 9 レイアウトタイプ 整理整頓 10 机上上面占有度 リフレッシュ空間 11 リフレッシュ面積 占有面積 12 人当占有面積 家具機能調整性 13 机グレード☆ 14 椅子グレード☆ 家具配置 15 レイアウト 設備の充足 16 OA機器密度☆ 17 電話機密度☆ 収納性 18 人当収納量☆ ミーティング 19 ミーティングスペース☆ 環境調整機能 20 照明採光・ブラインド 21 空調 22 BGM	1 執務室広さ 2 開放感 3 緑の量 4 インテリア 5 休息・気分転換しやすさ 6 机周りのスペース 7 机使い心地 8 椅子使い心地 9 机家具配置 10 OA機器 11 配線 12 打合せスペース 13 収納スペース	1 個人的作業スペースの配置 2 場所 3 イメージ 4 オフィス・レイアウト 5 家具 6 什器		1 広さ満足度 2 レイアウト満足度 3 家具使い心地満足度 4 空間環境満足度 5 不満理由(12項目)		1 広さ 2 使い勝手 3 高齢者対応	1 教室密度 2 教室作業環境・不満理由MA 3 室配置満足度・不満理由MA 4 教室使勝手満足度・不満理由MA 5 特別教室使勝手・不満理由MA 6 運動施設満足度・不満理由MA 7 水廻り使勝手・不満理由MA 8 余裕教室使勝手・不満理由MA	
	空間								
属性		1 性別 2 年代 3 喫煙程度 4 業務種別 5 暑がり/寒がり 6 汗かき 7 タバコ気になり 8 体調	1 性別 2 年齢 3 時間 4 期間		1 性別 2 年代 3 業務種別 4 オフィスタイプ 5 フリーアドレス有無 6 座席位置 7 執務経験 8 自席滞在時間 9 体調 10 着衣量 11 業務満足度		1 住居属性 2 居住者属性 3 住意識 4 ライフスタイル 等	1 担任有無と担任学年 2 担任学級児童生徒数 3 担当教科 4 性別 5 年齢 6 教師歴	
	属性								
他	1 写真撮影 2 対象室の室内状況の記録 ※☆マークは普及版にも採用されている項目		【清浄度とメンテナンス】 1 清浄度 2 メンテナンスに対する満足度 3 清掃サービス満足度		【IT環境】 1 IT環境満足度 2 不満理由MA(7項目) 【環境重要度】 1 光環境重要度 2 温熱環境重要度 3 空気環境重要度 4 音環境重要度 5 空間環境重要度 6 IT環境重要度		【環境負荷】 1 省エネルギー ※各項目はさらに詳細に評価指標が設けられている	1 IT設備満足度・不満理由MA 【学校全般の評価】 1 雰囲気満足度・不満理由MA 2 防犯性・不安理由MA 3 安全性・不安理由MA 4 バリアフリー性・不満理由MA 5 地域開放時使勝手・不満理由MA 6 維持管理性・不満理由MA 7 その他の不満の自由記述	
	他								

